

十二月	十二月限	一月限	二月限
最高	二〇・八四	三三・九九	三三・〇〇
最低	一九・三六	一九・九〇	二〇・五五
平均	一九・九五	二二・二八	二二・九一

東京卸賣物價指數

(明治三十三年十月—一〇〇)

一月	一五八・五〇	二〇一・四〇
二月	一五八・〇〇	一九九・八〇
三月	一五八・三〇	一九五・九〇
四月	一五七・九〇	一九二・八〇
五月	一五四・〇〇	一八九・四〇
六月	一五〇・七〇	一八一・二〇
七月	一五二・八〇	一七六・六〇
八月	一五一・八〇	一七五・六〇
九月	一四九・六〇	一七一・五〇
十月	一四六・九〇	一六四・六〇
十一月	一四七・〇〇	一六二・二〇
十二月	一五一・〇〇	一六〇・八〇

前年同月

昭和七年 (紀元二五九二年)

【一月】

一日 (金)

◇救護法及刑事補償法の實施

政府は救護法及び刑事補償法を本日から施行することに決定した。救護法は三人家族にして月収十八圓以下の者に對し一日の生活扶助費として三十錢を給與し、刑事補償法は豫審免訴若くは無罪となつた者に對し拘留の日數を金に見積り一日五圓以下の割合を以て本人に下渡す規定である。

二日 (日)

◇室師團錦州に入城

室師團は本日室師團長、嘉村旅團長引卒の下に錦州に入城し商務會代表は嘉村旅團長に對し「平和裏に錦州城に入城され日本軍の誠意に感謝す」と謝辭を述べ、我部隊は城内を行軍の後「安堵して業務に就くべし」との布告を發した。

◇奈良電車、バスと衝突死傷二十六名

本日午前十時四十五分京都發奈良行臨時急

行電車は西大寺、油坂間の郡山街道踏切において奈良自動車會社の銀バスと衝突しバスは車體粉碎し死者九名重傷十七名を出した。

四日 (月)

◇軍人勳章下賜五十年記念式

本日は明治天皇が軍人に勳章を賜つてから五十周年に相當するので陸海軍は全国各地において一齊に式典を舉行し、天皇陛下には午前十時三十分陸軍大臣荒木貞夫、海軍大臣大角岑生に拜謁仰付られ勅語を下し賜はつたので兩大臣は奉答文を捧呈した。

◇東京乗合自動車會社の紛糾

東京乗合自動車會社の常務取締役石崎石三取締役和田喜次郎の兩名は取締役上林慶喜、青柳磯一、武田正治、齋藤慶三、山本辰雄の五名に對し「重役を選任した如く装ひ虚偽の届出をなしたものである」として文書偽造行使罪として東京地方裁判所刑事部に告訴狀を提起した、二十日同検事局は上林、青柳、齋藤の三名を召喚取調べの結果、嫌疑濃厚のため豫審判事の拘引狀を請求し直ちに警視廳に留置した。

◇新民に兵匪來襲、在留邦人三名虐殺

支那兵匪約二千名は新民縣南方の白旗堡、

柳家溝間の鐵道を破壊し在留日本人三名を虐殺し日本人家屋に放火したので我義勇大隊は討伐に出動し奉天駐屯軍も出動するに至り五日朝死體四十を殘して潰走した。同兵匪は黃顯聲の卒ゆる二千名の義勇隊であることが判明した。

◇錦州の便衣隊、我兵三名を襲撃

錦州停車場から城内に至る目貫の場所に突如として三十名の支那便衣隊現はれ我兵三名を狙撃し重傷を負はしたが警戒中の重砲第二大隊の兵を以て直ちに撃退した。

◇印度のガンヂ投擲さ

印度國民會議派の總帥マハト・ガンヂ及びヴアラバイ・パール議長は反英運動の故を以てイェラウダの中央刑務所に收容された。

六日 (水)

◇大連港の二重課税問題解決

大連港の二重課税問題は約一ヶ年に亘り日本の對滿貿易を阻害してゐたが滿鐵、關東廳支那の大連海關長の交渉調停によつて解決し上海其他の港で輸入税を納附した貨物に對し再徵收を爲さず通關し得ることに決定した。

◇鋼材標準値の引上

製鐵所販賣部は鋼材の標準値を左の如く本

日から一四宛引上ぐること決定した
 △角鋼、平鋼六十二圓▽山形鋼 六十二圓
 △工形鋼 六十二圓▽清形鋼(ミリ物) 六十二圓▽同上(インチ物) 七十二圓
 ◇富士紡績會社會長の更迭
 富士紡績會社社長持田巽辭任し、後任として日比谷平左衛門が會長に就任することに決定した

七日(木)
 ◇供給物資扶助令の公布
 同規則は本日勅令を以て公布、即日施行された

◇錦州自治委員會の成立
 錦州省政府を廢し錦州自治委員會が成立し實行委員長に前縣長谷金聲、副委員長に希鐸就任し本日午後一時我室師團長、嘉村旅團長等を招待し發會式を舉行した

◇兵匪、鐵嶺に襲來
 本日午前三時頃兵匪數百名が鐵嶺城内に來襲し縣公安隊本部の電話を切斷し銃器百挺、彈藥全部を強奪し更に縣監獄を襲つて囚人二百三十三名の内二百二十名を拉致したので日本警官隊は滿鐵附屬地大手町路上において遭遇戦を演じ我軍隊の出動により、兵匪は囚人

等を騎馬で連行し退却した
 ◇米政府、九ヶ國條約に基き通關費を
 米政府は「アメリカ政府の權利及び義務に鑑み日本帝國政府及び中華民國共和國政府に對し、アメリカ政府は現在の事實上の状態に何等の合法性を認め得ず」との通牒を日本及び支那に送付し、國務省は支那に關する九ヶ國條約調印國代表者に對し同通牒の寫しを送り、條約國が同様の趣旨を以て日支兩國に對し通牒を送らんことを希望する旨の意思を表明した

八日(金)
 ◇關東軍將兵に勅諭下賜
 天皇陛下には關東軍將兵が滿洲事變突發以來我生命線たる滿蒙の權益確保と東四省支那民衆のため暴虐なる匪賊を東四省から國內に完全に撤退せしめるに至つたのでその勞苦を思召され關東軍將兵に對し勅語を賜つたので午後一時半參謀總長閑院元帥宮殿下には宮中に參内し勅語を拜受、本庄關東軍司令官に傳達せられた

◇獨逸首相、賠償金不拂を責言
 獨逸首相ブリューニングは賠償金支拂不能の理由に關し「政治的債務支拂の繼續は獨逸今日の狀態により不可能に陥つた」との聲明を發し全歐洲に一大衝動を與へた

十日(日)
 ◇緩中に於て我將兵十九名死傷
 緩中に在る我出動部隊は二千名の兵匪の襲撃を受け將校二名戦死、十七名の將卒は負傷した

十一日(月)
 ◇關東長官の更迭
 關東長官塚本清治は辭任し、後任は山岡萬之助に決定、本日宮中において親任式を行はせられた

◇六分利英貨公債十七萬餘萬圓購入銷却
 政府は本日左の國債を記入銷却した旨發表した

◇六分利付英貨公債、十七萬二千五百六十五萬、買入代金百六十四萬七千九百九十四圓七錢三厘

◇割引興業債券一千五百萬圓發行
 日本興業銀行は来る十五日償還期限の第九回割引興業債券一千五百萬圓を左の條件で

借替發行することに決定した
 △各債券の金額 一千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓▽割引歩合 一錢八厘▽發行價格 額面▽償還期限及方法 昭和八年一月十四日全部償還

昭和三十七年(火)
 ◇遼瀋九萬八千圓を社會事業に寄附
 遼瀋家は故榮一翁の命日に當り社會事業費として東京市へ七萬圓、養育院へ一萬圓、東京市を通じて警視廳管下巡查派出所夜具料として金一萬八千圓を寄附した

門外に差しかゝられたる際、奉拜者線内から朝鮮京城生れ淺山昌一事土工李奉昌が突然齒簿第二幅目の宮内大臣乗用の馬車(御料車の前方約十八間)に手投爆彈を投じ同車體の底裡部に母指大の損傷を與へたが、犯人は直ちに警視廳の手に逮捕され 陛下には御無事宮城に還御あらせられた

◇犬養內閣引責辭職をなす
 總理大臣犬養毅は兩院に對する鮮人遊徒の爆彈事件に恐懼し緊急閣議を開き各大臣の辭表を取纏め本日午後五時十二分宮中に參内辭表を捧呈し罪を闕下に謝し奉つた

◇朝鮮商工會議所の設立
 朝鮮商工會議所は本日創立總會を開き京城に設立する件を可決した

◇東京中野銀行、二百萬圓に國債増資
 東京中野銀行(資本金五十萬圓)は資本金を四倍の二百萬圓に増資することに決定し大藏省に認可の申請をなした

九日(土)
 ◇犬養首相に隱匿降下、留任に決定
 總理大臣犬養毅は本日午前九時十六分 天皇陛下に拜謁仰付られ「時局重大の際なるが故に留任せよ」との有難き御説を拜し午前十

時二十分首相官邸において緊急閣議を開き留任することに決定し、午後一時四十分再び拜謁を仰付けられ閣議の結果を奉答し御禮を言上し御前を退下した

◇古賀聯隊長將兵六十名鐵嶺に戦死
 騎兵聯隊長古賀傳太郎中佐の指揮する騎兵隊は錦西方面東南地區において約五千の兵匪と衝突し古賀聯隊長以下將校四名、下士五名その他總數約六十名戦死を遂げたので、應援のため戸波聯隊出動し關東軍司令部は本庄軍司令官の名を以て錦州の室師團長に對し全力をあげて兵匪を全滅せよとの命令を發した

◇青年前衛隊、住友本店を襲撃
 本日午前十時社會民衆黨大阪支部山口正義等約五十名の青年前衛隊は「三井、三菱、住友のドル買財閥を打倒せよ」といふピラを撒布しつゝ、東區北濱の住友本店を襲撃し警戒中の船場橋署員と亂闘を演じ二十一名は檢束された

◇英外務省、米國の對日通牒に關し聲明
 英國外務省は、米國政府の對日通牒に關し「日本政府に對し何等公式の通牒をアメリカ政府と共同して發する必要を認めざるものである」との聲明を發表した

認可事項の整理を実施する申合をなした

○警備總監の更迭
政府は大逆事件の責任者警備總監長延連を
休職とし、後任總監として東京府知事長谷川
久一を任命した

○最初の愛國飛行機奉天に向ふ

嚴冬の滿洲において活躍することに決定し
た國民の祖國愛の結晶である愛國第一、第二
號飛行機は本日午前十時陸軍航空技術部の八
八式偵察機二臺、川崎式戦闘機二臺、立川飛
行第五聯隊梅少佐の率ゐる乙式一型偵察機十
四臺の空の歡送を受けて立川飛行場を出發し
午後一時半大阪城東練兵場に着陸、十三日大
阪を出發して十五日奉天に着陸しその任務に
就いた

○東京府に三百六十萬圓の低利貸付

政府の低利資金融通額(商工省關係)中、東
京府の分は本日左の如く三百六十萬圓と決定
し資金難をかこつ中小工業者に産業資金と
して融通することになった

▽興業債券引受 百三十萬圓▽勸業債券引
受 九十萬圓▽農工債券引受 二十萬圓▽
産業債券引受 百二十萬圓

○鐵道政策委員會の設置

鐵道大臣床次竹二郎は政府の積極政策に基
き鐵道政策の改變をなすため鐵道政策委員會
を設置し、在野の權威者も招聘し建設、改良
營業等に關し審議をなす旨本日の地方鐵道局
長會議において聲明した

○糖業聯合會、産糖協定成立

糖業聯合會は東京丸の内同會事務所に聯
合協議會を開き左の産糖協定を決定した
▽第一期 昭和七年三、四、五、六、七の
五ヶ月、供給數量 二百三十五萬ピクル
第二期同八、九、十、十一の四ヶ月、數量
百七十四萬ピクル▽第三期同十二月、昭和
八年一、二、三の四ヶ月、數量百五十七萬
四千ピクル▽合計五百五十六萬四千ピクル
▽島内消費三十三萬六千ピクル▽總計六百
萬ピクル

○臺南製糖減資、沖繩製糖と改稱

臺南製糖會社(資本金一千萬圓)は臨時總
會を開き資本金を五百萬圓に減資し本社を那
覇に移轉し沖繩製糖會社と改稱する件を可決
した

○南京政府、米國の對支通關に關し回答

南京政府は米國の對支通關に關し「南京政
府はアメリカと協力して九ヶ國條約の神聖を

維持する用意あり」との回答を本日本國政府
に發した

○佛國、玩具類の輸入制限發令

佛國政府は玩具類の輸入制限をなす旨の大
統領令を發令した

十三日 (水)

○奉天に拓務省出張所を設置

拓務省は奉天に出張所を設置することに決
定、拓務書記官殖産局長心得阪谷希一を同出
張所主任として赴任せしむることとなつた

○割引興業債券一千萬圓追加發行

日本興業銀行は興業債券一千萬圓を左の條
件で追加發行することに決定した

▽割引歩合 日歩一錢八厘▽發行價格 額
面▽申込期日 昭和七年一月十四日▽償還
期限 昭和八年一月十四日全部償還

○東京市電氣局車庫從業員の同盟罷業

東京市電氣局車庫從業員百餘名は、
釣銭を出すことを乗客に對し拒絶したため始
末書を書かされた車掌栗原廣吉に同情し一齊
に同盟罷業を決定し、全從業員五百七名中四
百五十名は同盟罷業に参加したので目黒、東京
驛間の電車は運轉を休止したが、同夜「一先
づ休戦」といふ名目で解決した

○上海の邦人紡績工場閉鎖

上海の邦人經營日華紡績の喜和工場(職工
約三千)上海絹糸工場(職工約千五百)同興
紡績の第一工場(職工約二千)は皆勸業廢止
から支那人職工が一齊に同盟罷業を決定した
ため會社側は本日午前當分工場を閉鎖する旨
發表した

十四日 (木)

○芳澤謙吉、外務大臣に就任

内閣總理大臣兼外務大臣犬養毅は外務大臣
兼務を解かれ、特命全權大使芳澤謙吉が外務
大臣に起用され本日宮中において親任式を行
はせられた

○輸出補償法施行規則の一部改正

商工省は輸出補償法施行規則の一部を改正
し正金銀行の建値なき場合は商工大臣の定む
る率により外國通貨を邦貨に換算することに
改め、當分左の如き率を適用する旨本日の省
令を以て公布した

▽米國百圓に付三五ドル四分の三▽英國一
圓に付二志一片八分の一▽佛國一圓に付八
フラン八五▽印度百圓に付一三八ルーピー
○陸軍省に偵兵部新設
滿洲事變に對する國民的熱情は熾烈となり

獻金された偵兵金は十三日までに百七十四萬
圓に達したので、陸軍省は保員三名を以て獨
立した偵兵部を新設することに決定し本日官
報を以て告示した

○靈山技師、内蒙邊境を占據

騎兵第二旅を中心とする約一萬の兵匪が内
蒙古邊境に進出して來たので鄭家屯守備中の
我葉山技師は直ちに出勤を開始し空陸一致の
壯烈な戰鬥を行ひ兵匪は多大の損害を受けて
西方に敗走したため通達は本日午後零時半何
等の損害もなく同技師の手に歸した

○外務省、滿鐵の並行線協定を公表

外務省は支那の前外交部長顧維鈞が滿鐵の
並行線協定を否認するが如き意思表示をなし
たのに鑑み、支那が滿鐵の並行線並に競争線
を建設し得ざることを明示した滿洲に關する
條約及び同付屬協定締結の公式記録中合計十
六ヶ條の全文を本日公表した

○鐵道省、金鑛の運費割引に決定

鐵道省は産金獎勵のため局長會議において
協議の結果、金鑛の運賃を四割引となすこと
に決定し本月初旬を以て公布、即日施行した

○關東鋼材販賣組合、生産プールの實施

關東鋼材販賣組合は九鋼統制のため販賣プ

ールを實施してゐたが、本日規約を變更し生
産統制並に販賣管理の目的を達成するため生
産プールの實施することに決定し統制方法と
して鋼材聯合會の生産割當高(生産高月額日
本鋼管五千トン、釜石四千八百トン、富士三
千五百トン、製鐵所五千トン)の生産をなし
プール計算をなすこととなつた

○東京市郡併合問題の成立

東京市郡併合促進問題に關し東京府の五郡
八十二ヶ町村内の府會議員及び町村會議員を
以て組織された併合期成同盟會は本日午後一
時日比谷公會堂において設立總會を開き會長
に朝倉虎治郎を推薦し規約と宣言を可決した

十五日 (金)

○日本人造眞珠輸出組合の設立認可

日本人造眞珠輸出組合は本日商工省からそ
の設立を認可されたので人造眞珠工業組合聯
合會に加盟中の輸出業者も同組合に参加し、
公益法人による検査機關を設置することとな
つた

十六日 (土)

○鎮西東方に於て松尾重兵衛重兵衛全滅

松尾少尉の率ゐる松尾秀治重兵衛兵隊二十
七名は去る九日鎮西東方四里枝家屯において

六百の兵匪に襲撃され行衛不明となつたが、本日掃蕩戦に向つた我混成第三十八旅團の手によつて全部枕を並べて名譽の戦死を遂げてゐることが判明し、松尾少尉が日本刀を以て兵匪数名を斬殺し奮戦した情況が判り死體は全部發見された

○帝國政府、滿鐵政策に關し對米回答

帝國政府は米國政府の警告的通牒に對し、現在日本が滿洲においてとりつゝある軍事行動は全然九ヶ國條約、不戰條約の條章に違背低觸せざるものであること及び列國の自由なる經濟活動に遺憾なからしむることを強調した長文の回答通牒を米國政府に發することに決定し、外務大臣芳澤謙吉はアメリカ大使フオーブスの來訪を求め回答文を手交した

○大連事件で前警備總監長延運懲戒免官

文官高等懲戒委員會は櫻田門の大連事件に對する責任者として休職警備總監長延運を懲戒免官とし、警務部長大竹十郎外六名を罰俸處分となすことに決定した

十七日 (日)

○前帝國美術院長藤原鐘二郎死去

本日午前零時四十分東京牛込區北町の自邸で死去した、享年六十五。明治元年三重縣に

生れ同二十五年帝大英法科を卒業し文部省に入り視學官、専門學務局長、九州帝大工科大學長、傳染病研究所長、文部次官、東北帝大總長、學習院長等を歴任し大正五年に勸議議員となり、宮中顧問官、宗秩寮審議官の榮職に在つた

十八日 (月)

○依田旅團、錦西以北を掃蕩

依田旅團は古賀聯隊の弔ひ合戦に勇躍し錦西以北の兵匪を遠く朝陽方面に驅逐して掃蕩の任務を完了し、本日錦州に歸還した

○大藏省證券二億四千萬元發行

政府は大藏省證券合計二億四千萬元を左の條件で發行した

- ▽(一)七千二百五十一萬圓、割引歩合日歩一錢六厘、支拂期昭和七年二月十六日
- ▽(二)四千七百四十九萬圓、割引歩合日歩一錢三厘乃至一錢七厘、支拂期日昭和七年二月十六日
- ▽(三)八千九百九十三萬圓、割引歩合日歩一錢二厘五毛乃至一錢七厘、支拂期日昭和七年三月十七日
- ▽(四)三千八百七萬圓、割引歩合日歩一錢七厘、支拂期日昭和七年三月十七日

○全國製糸業聯合會の創立

全國製糸業聯合會は東京丸の内日本工業俱樂部において創立總會を開き遠藤三郎兵衛を議長に推し會則その他を決定した

十九日 (火)

○全國養蠶聯合會の創立

全國養蠶聯合會創立總會は東京赤坂三會堂において開會、東京外十九府縣養蠶業組合聯合會の代表者參集し會則、職制、豫算、經費の分擔等を決定し、會長に藤村義朗男、副會長に加藤知正が選任された

○三井物産會社の重役改選

三井物産會社は定時總會を開き役員の改選を行ひ左の如く選任した

- △新任取締役 三井辨藏、監査役 津田弘視、三井高光、退任取締役 三井高精、同監査役 加地利夫

二十日 (水)

○政友會大會、金輸出再禁止の效果宣言

政友會大會は本部において開會し總裁犬養毅以下約千名參集一組閣と同時に金輸出再禁止を斷行せるがその如何に機宜に適應するかは萎微沈滞せし經濟界が速に生色を呈し來れる事實が何よりも雄辯にこれを物語つてゐる

との宣言を滿場一致可決した

○民政黨大會、金輸出再禁止の禍害宣言

民政黨大會は東京上野精養軒において開會總裁若槻禮次郎以下千五百名參集し「犬養内閣の成るや卒然として金輸出再禁止を敢行し二年有半にわたる國民努力の結晶をして一朝にして雲散霧消に歸せしむ、國民生活の禍害これより甚だしきはなく實に國家の前途寒心に堪へず」との宣言を可決した

○日本フアシズム聯盟の創立

日本フアシズム聯盟は創立總會を開き東京市目黒區中目黒に本部を設置することに決定し委員長に野島辰次、書記長に的場巖を選任し、綱領として「天皇政治の徹底的實現外四項目を可決した

○滿洲事變の戦死傷者九百一名と發表

陸軍省は、昭和七年九月十八日滿洲事變發生以來、我軍の損害は戦死二百七十八名、戦傷五百六十四名、合計九百一名であると發表した

○室師團、遼西の兵匪討伐

遼西一帯に蟠居する兵匪は暴虐の限りを盡し放火、掠奪、虐殺等のため全滅した部落もあるので室師團長は本日錦州において軍の大

作戰會議を開き依田旅團を錦州守備隊に残し室師團長自ら指揮し嘉村、村井の二個旅團を以て遼西一帯の大討伐を開始することに決し即日行動を起し討伐に向つた

○編三綾の生産割當決定

編三綾商業委員會は來る三月の生産協定に關し市況の強弱觀に支配され五十萬反説と七十萬反説に別れ協定不可能に陥つたのでこれが裁定方を商工省産業管理局に一任し、本日六十五萬反の生産協定をなすべき旨決定、編三綾統制部はこれに基き各組合に對し生産割當を決定報告した

○八幡製鐵所、職員百八十名整理

八幡製鐵所は部長會議を開き職員百八十名を整理することに決定し本所百十名、二瀬出張所七十名に對し整理を官渡した

○三菱石油會社の役員決定

三菱石油會社は左の役員を選任した旨本日發表した

- ▽取締役、船越楫四郎(社長)、平井澄(常務)、赤星陸治、監査役釘澤一夫
- 一、二十一日 (木)

○犬養首相、滿洲事變解決に關し演説

第六十回帝國議會休會明の日本の貴族院本

會議において、總理大臣犬養毅は「外においては滿洲事變の解決、内に於ては經濟界の收拾等進んで責任を盡すことがこの際臣節を全うする所以なりと信じたのである、産業助長の積極政策をとり、外に向つては關稅を整調して貿易の増進に資せんとするのである」と演説した

○高橋蔵相、金輸出再禁止に關し演説

本日の休會明の貴族院本會議において大藏大臣高橋是清は「横濱正金銀行の統制賣の總額は七億五千四百餘萬圓の巨額に達し内閣更迭の際には未決済殘高なほ二億圓以上を存し全く收拾することの出来ない事態に陥つて居つたのである。思ふに金の輸出再禁止は國民の大多數をして絶望的窮乏の苦惱より脱出せしめやがて産業を振興し生活の安定に向はしめんとする時局巨敵の第一歩であると信ずるものである」と演説した

○芳澤外相、滿洲の門戸開放に關し演説

外務大臣芳澤謙吉は「日本は滿洲において領土的企圖を有するものでない、又既存の條約は申すに及ばず門戸開放、機會均等の主義を尊重することも勿論である。飽迄も我權益を擁護すると同時に廣く世界各國と相協力し

て文明の憲法に浴せんことは帝國外交の理想とするところである」と演説した

◇帝國議會、人心安定を期し解散

犬養首相、芳澤外相、高橋蔵相は衆議院において貴族院におけると同様の演説をなし、野黨の質問を許さず本日午後三時二十五分中村議長は満場総起立裡に解散の詔書を捧讀し貴族院は停會を命じた。政府は解散理由として「政府は少數黨を基礎としては主義主張を實行し以て人心安定を期する能はず、茲に衆議院の解散を奏請し國民の信任を問ふものなり」と聲明し、同時に昭和七年二月二十日を以て衆議院議員の總選舉を行ふ旨の詔書が公布された

◇上海に軍艦六隻急進

上海における抗日會の抗日氣勢熾烈を加へ事勢急迫して來たため、海軍省は緊急首腦部會議を開き對策協議の結果、吳軍港碇泊中の航空母艦一隻、巡洋艦一隻、驅逐艦四隻及び吳鎮守府より特別陸戰隊を上海に急派せしむることに決定し、佐世保軍港に碇泊中の聯合艦隊一部に對し待機命令を發した

◇伊太利の金輸出再禁止

伊太利政府は金の輸出を禁止し通貨管理を

施行し各國よりの輸入制限をなす旨の法令を公布した

◇國民同志會長武藤山治政界引退を聲明

國民同志會長武藤山治は今回の議會解散を機會に立候補することを見合せ政界から引退する旨の聲明書を發表した

◇中小商工業者の産業資金割當決定

商工省は十三縣下の中小商工業者に對する産業資金三百六十五萬圓の融通査定を終りその府縣別割當を決定した

◇正金、正貨一千萬圓を米國へ現送

横濱正金銀行は弗賣り殘額の決済のため大藏省の許可を受け、正貨一千萬圓を横濱港出帆の川崎汽船双洋丸に託し日本米國宛に現送した

◇交通總聯盟、四都市當局に款項書提出

日本交通總聯盟(東京、横濱、大阪、神戸市電從業員組合の聯合機關)は、昭和七年度の賃金歩増を低下せざること、不正行爲による以外の整理をせざることを、七年度から賞與手當を四年度のそれに復活することの款項書を東京大阪、横濱、神戸の市電當局に一齊に提出し

回答を二月一日と指定した

◇日本輸出染色工業聯合會の役員決定

日本輸出染色工業聯合會は東京銀座の貿易會館において第一回臨時總會を開き左の役員を選任した

▽理事長 松井文太郎▽専務理事 岩田久吉

◇レナウンメリヤス工業職工の同盟罷業

東京市外目黒のレナウンメリヤス工業會社の職工百三十九名は總同盟の應援を得て同盟罷業を決定し解雇絶對反對、待遇條件改善その他十項目の要求書を提出した

◇南京の形勢悪化、我居留民引揚に決定

支那外交部に對し我上村領事は不敬事件、治安維持及び排日取締に關し嚴重な抗議を提出したところ、支那側はこれを最後通牒と見做し、南京の要所々々に壘據を掘り土囊を築き防備に着手し形勢悪化したため在留邦人は本日居留民大會を開き家族を引揚げることに決定した

◇二十五日(月)

◇内務省、長谷川警視總監に警告

警視總監長谷川久一は就任早々前鐵道大臣江木翼が女中に對して非行のあつた如く怪文書を作成して記者に公表し或は署長會議にお

いて奇矯な言動をなし一齊に非難の聲が高まつたため、内務次官河原田稼吉は同總監を内務省に招致し警告を發した

◇聯盟理事會、日支兩國への勧告案可決

國際聯盟理事會は上海においてこの上新な衝突を勃發すべきことを防止するやう日支兩國政府に對し勧告する件を可決した

◇英蘭銀行、米佛兩國へ三千萬磅償還

英蘭銀行は來る二月一日償還期限に相當する紐育聯邦準備銀行及び佛蘭西銀行よりの借入金各一千五百萬磅を償還する旨發表した

◇正金銀行、米國へ正貨一千萬圓現送

横濱正金銀行は大藏省の許可を得て正貨一千萬圓を横濱出帆の川崎汽船双洋丸に託し米國宛現送した

◇内外總會社、三千三百萬圓を増資

内外總會社(資本金一千六百萬圓)は株主總會を開き資本金を一千七百萬圓増資し三千三百萬圓となす件を可決した

◇十五銀行、七支店を廢止

十五銀行は定時總會を開き大阪西及び北支店、兵庫支店、西宮支店、名古屋支店、廣島支店、熊本支店を廢止する件を可決した

◇スチール會社の缺損九百三十七萬弗

ニューヨークのニュー・スチール會社は本日千九百三十一年度(昭和六年)第四期の普通株配當を第三期より半減し五十セントとし第四期(十、十一、十二月)の缺損總額は九百三十七萬五千弗である旨を發表した

◇青任事件の乾新兵衛等に露役の判決

渡邊倉庫乗取を企てた神戸市北野町金融業乾新兵衛及び東京赤坂區青山町元渡邊倉庫社長阿部純隆に對する青任事件は東京地方裁判所において乾は懲役一年、阿部は懲役八ヶ月に處する旨判決言渡があつた

◇三福審判官の補充

政府は樞密顧問官の補充につき左の三名を任命することに決定し犬養首相は伏奏御裁可を仰ぎ本日親任式が舉行された

行政裁判所長官從二位勳二等窪田靜太郎、正二位勳一等子爵栗野慎一郎、從三位勳一等元田肇

◇上海の抗日會解散

上海市長吳鐵城は日本政府の要求を容れ排日の策動をなしつゝあつた抗日會に對し解散命令を發したが、南京政府の中央常務會も上

海市政府に提出した日本の要求を全部承認することに決定した

◇二十八日(木)

◇我陸軍艦、上海の支那街を占據

上海の治安維持のため本日我第一水雷戰隊は一齊に砲門を開き約四十發を發射して抗日不逞の支那軍を沈黙せしめ、午後十二時を期して行動を開始し我陸戰隊は開北一帶の形勢不穩なるに鑑み開北の東部狄思威路、北四川路、寶樂安土、新公園附近鐵道線路以西の支那街を占據し、遣外第一艦隊司令官海軍少將鹽澤幸一は支那軍の敵對施設の撤回を要する聲明及び工部局の發した戒嚴令により必要と認むる職權を執行する旨の布告を發し、我陸戰隊も匪徒根絶が目的である旨の布告を發した

◇日本銀行の正貨準備減

日本銀行の正貨準備高は本日四億三千五百五十二千圓に減少し同銀行の所有正貨は大正四年以來の最低記録をつくり金準備は大正六年以來の最低となつた

◇正金、正貨一千九百萬圓を米國へ現送

横濱正金銀行は本日日本銀行において正貨一千九百萬圓を兌換し横濱港出帆の日本郵船

日枝丸にて米國に向け現送した
◇日本標準電球工業組合の設立認可
東京の日本標準電球工業組合は商工省から設立認可された

◇大阪瓦斯會社の役員改選
大阪瓦斯會社は定時總會を開き役員を左の如く改選した

▽取締役會長 片岡直方▽専務取締役 横山巖▽常任監査役 清水太郎

◇前名株理事長高橋彦太郎死去
本日午後十時二十五分愛知縣知多郡河和田町の別荘龍溪莊において死去した、享年六十九。明治元年四月名古屋に生れ、明治二十八年二月初めて株式仲買人の免許を得、大正八年二月名古屋株式取引所理事長に推され、昭和四年十二月に至るまで就任して令名を擧げられた

二十九日(金)

◇警備總監の更迭
常務外れの言動をなしたため警視總監長谷川久一は本官を免ぜられ後任總監に内務省地方局長大野謙一郎が任命された

◇我陸戰隊、上海の敵本拠を占據
我陸戰隊は正規兵の抵抗を制壓し虬江路、

四叉路等において悉く敵を撃退し全警備受持區域の掃蕩を完了し西は河南路東は溝口、北は六三團、南は蘇州河に至る地區を占據し、更に本日午前六時十五分敵の本據である杭州會館を完全に占據した。陸戰隊はこの戦闘において我死傷は近藤忠兵衛以下總數八十五名で内戦死九名、重傷者五十名、輕傷者二十六名であると発表した

◇日本合同工船會社の設立認可
蟹工船業を打つて一丸となすため日本工船漁業(資本金六百萬圓)昭和工船漁業(資本金二百萬圓)東工船(資本金百九十萬圓)林業商會(資本金一千萬圓)は總計六百三十三萬五千圓の現物出資(日本工船のみ現金)を以て資本金七百萬圓の日本合同工船會社を創立し社長に齋藤浩介、専務取締役に植木憲吉を推すことに決定し本日調印を終つた

◇大阪鐵工所の會長更迭
大阪鐵工所は株主總會を開き取締役會會長津村秀松辭任につき、後任會長に日本産業社長鮎川義介を選任した

◇上海の商工界、總罷市決行
上海の支那財界、商工界は對日抗議の意味を以て總罷市を決議し本日午後銀行、會社、

大商店は大部分閉鎖した

三十日(土)

◇民政黨の印刷物十萬部押收さる
民政黨本部において印刷したリーフレット「田中・犬養内閣罪惡一覽表」十萬部は本日愛宕署員のため本部において押收された

◇支那軍、我陸戰隊本部を砲撃
支那軍は停戰協定を破り上海の我陸戰隊本部を曲射砲を以て砲撃し本部附近に數ヶ所命中したので、我方は敵の正規兵攻撃を開始し陸戰隊は直ちに野砲隊を出動せしめ、英米總領事も亦支那側の不信を責め反省を求めた結果、北停車場の線より一定の線に撤退することとなつた

◇聯盟理事會、滿洲事變に聯盟規約適用
聯盟理事會は我佐藤尙武代表の痛烈な反對聲明を押し切り、支那代表顏惠慶の提訴を容れ日支係争處理のため滿洲事變に規約第十一條上海事件に規約第十五條を適用する旨宣言し議長ボンクールは事務總長ドラモンドに對し十五條適用の手續を命じた

◇日本軍の支那街占據に英米共同抗議
アメリカ政府はイギリス政府と共同動作をとり、日本軍の上海支那街占據に關し本日正

式に日本政府に抗議を提出した

三十一日(日)

◇外務大臣芳澤謙吉は本日英國のリンズドレー米國のフオーブス、佛國のマルテル三國大使を外務省に招致し上海事件に關し、吳上海市長は我要求を容れたるに拘らず、わが陸戰隊において何が故に砲火を交へたかの非難あるが、支那側が兵力の集中を終らば攻撃に轉ずべしとの情報があり、この態度は聯盟に問題を提起せる態度と一致せぬものがあるとして、上海における支那側の不法行為を一々指摘してその真相を説明し誤解一掃に努め、記者團に對してもコンミニュケを発表した

◇減債基金の一部繰入停止
政府は昭和五年度における國債償還資金の繰入一部停止に關する緊急勅令を公布し即日施行した

◇日本棉花社長喜多又重死去
本日午前二時五十二分阪神精道村打出の別邸で死去した。享年五十六。奈良縣の出身で大阪市立商業學校卒業後、當時創立された日本棉花會社に入社、累進して大正六年同社社長に就任し、次で中外貿易、泰安紡績、日華

紡績、鈴政式織機會社等を設立し社長又は取締役等に推され、大正七年巴里博覽會議の際には實業界を代表し歐洲に渡つた。功勞に依り勳三等旭日中綬章を授與された

【一月】

一日(月)

◇上海の全居留民に任意引揚勸告
駐日公使重光葵は日支紛争事件の波及を虞れ村井總領事の連名を以て上海の我居留民全部に對し、任意引揚方を、勸告の形式を以て本日布告した

◇五分利公債二千六百十九萬圓發行
政府は第三回五分利公債二千六百十九萬圓を左の條件を以て發行した

▽發行價格 八十七圓五錢▽償還期限、五年据置後五十年内

◇米實公債五十餘萬圓買入銷却
政府は本日左の米實公債を買入銷却した

▽六分半利付米實公債 百五十二萬一千五百円、買入代金二百八十四萬九千二百二十七圓十錢九厘

◇米實公債五千七百二十餘萬圓借券發行
政府は本日支拂期日の第二回米實公債借券特

のため、第三回米實公債借券五千七百二十一萬七千圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩一錢六厘▽支拂期日 昭和七年五月二日▽發行方法 大藏省預金部引受

◇興業債券一千五百萬圓發行
日本興業銀行は興業債券一千五百萬圓を選擇發行の新形式に依り左の條件を以て發行することに決定した

▽（い）號利率 年六分▽發行價格 九十八圓▽償還方法 元金は昭和八年二月二十日迄据置き其後昭和十年八月二十日迄に隨時償還す、但し一部償還は抽籤による、買入銷却は何時にても之を爲すことを得▽利拂期 一月二十日、八月二十日

▽（ね）號利率 年六分五厘▽發行價格 九十八圓▽元金は昭和八年二月二十日迄据置き其後は昭和十二年一月二十日迄に隨時償還す、但し一部償還は抽籤による、買入銷却は何時にても之を爲すことを得▽利拂期 一月二十日、八月二十日

◇全國農會聯合會、米價問題に關し決議
全國道府縣農會聯合會は東京九の内帝國農會において開催、米價問題に關し左の決議を

なした

- 一、臺灣米、朝鮮米の移入統制に關し一層徹底的施設を講ぜられたこと
- 二、外米關稅に關しては現狀を維持せられたこと
- 三、經濟狀況の異常なる變動に因る物價の變動甚しき際、基準價格を適當に改正されべきこと
- 四、生産費を基調としての基準價格を速かに決定せられたこと
- 五、政府保管米の拂下げに關しては慎重に考慮されたこと

二一日(火)

◇伏見大將官閣下海軍々令部長に親任
軍事參議官海軍大將伏見大將官博恭王殿下には本日海軍々令部長に親補あらせられた

◇我陸戰隊、上海に於て總攻撃開始
我陸戰隊は本日午前十一時半を期し停戰協定を無視して抵抗する支那軍に對し總攻撃を開始した、我軍の砲撃は敵軍の青雲路一帶における陣地と塹壕に命中し有力な敵部隊を殆ど全滅に歸せしめた

◇東株市場騰貴續落す
上海問題の重大化に前途を重視し東京株式

市場の短期新東は四圓七十錢安の百六十一圓六錢に寄附き忽ち六十圓を割り百五十五圓四十錢の安値引となり、鐘ヶ淵紡績も亦二百圓から百八十圓臺に落ち込み、諸株一齊に續落するに至り結局後場は休會となつた

◇續演生糸市場、暴落のため休會
横濱取引所清算生糸市場は本日の當限が十一圓安の五十圓十錢といふ亂手を振るに至り不穩の空氣を見るに至つたので翌三日前場まで立會を休止した。なほ實物は三十圓安の六百四十五圓見當を評價された

◇日本人絹織物輸出組合の設立
大阪綿布人絹織物輸出組合は綿業會館において臨時總會を開き神戸、横濱兩人絹織物輸出組合を糾合し日本人絹織物輸出組合聯合會を設立する件を可決した

◇滿洲經濟調查會の職制決定
南滿洲鐵道會社は滿洲の經濟調査會職制を左の如く決定し委員長に十河信二を推し、總裁の直屬機關となすこととなつた

(一)經濟一般に關する調査立案(二)産業植移民及び労働に關する立案(三)交通に關する調査立案(四)商業金融に關する立案(五)法制一般及び文化に關する調査立案

◇全農婦玉支部大會の紛擾
全農婦玉支部大會は埼玉縣比企郡西吉見村の辻屋旅館において開會したが、同村は小作爭議勃發中のため三百名の會衆は殺氣立ち、演説の中止を受けて憤激した田島貞衛外十五名の農民も亦不穩の言動をなしたため二十餘名は檢束されるに至つた

◇上海の外國銀行、全体を決定
上海の各外國銀行買辦は會議を開き日支紛爭事件のため營業繼續の困難を理由として全部休業することに決定した

◇英米佛、日本の軍事行動停止を提議
米國大使フオーブス、英國大使リンドレイ佛國大使マルテルは本日外務省に外相芳澤謙吉を訪問し、上海における事態に關し、日支軍は直ちに軍事行動を停止し現地において三國を加へたる聯合委員會を開き、支那軍撤退地域の範圍其他の細目につき協議することの共同提議をなした

◇國際聯盟軍縮會議開る
國際聯盟軍縮會議は本日ゼネバの市會議事堂において開會、五十五ヶ國の代表出席し議長ヘンダーソンは「本會議は十七億の國民の

代表者が參列して居り、千九百十年世界大戰の終焉以來、最も重要な國際會議である」と開會の演説をなした

◇聯盟理事會、三國共同提議を支持
ゼネバに國際聯盟緊急理事會が開かれ、日支紛爭問題に關し審議の結果、理事會は英米佛が共同提議をなした行動と同一歩調をとることに決した

三一日(水)

◇犬養首相、上海事件に關し聲明書發表
犬養首相は米國合同通信社長カリー・ピツケルの求めにより今次の上海事件に關し「上海事件は滿洲事變とは全然別個の問題であるが共に支那側の不法攻撃に起因するものである」旨の聲明書を發表した

◇我重砲臺、上海の吳淞砲臺を爆撃
本日午後四時半航空母艦加賀搭載の我重砲臺は國際通路保全のため上海の吳淞砲臺を爆撃して粉碎し、次で高橋砲臺も完全に占據し、第三戰隊の我特別陸戰隊は兩砲臺共これを占據した

◇帝國政府、三國共同提議を拒否
帝國政府は外務省に英米佛三國大使の來訪を求め、外相芳澤謙吉から上海の紛爭事件に

關し「敵對行動の停止は之を一方的になすを得ず、今後増兵をなさざる件は支那軍現在の行動より見て帝國政府は三國の提議を受諾し得ざるを遺憾とするものである」との回答をなした

◇商工省、産金獎勵費五百萬圓を追加
商工省は昭和七年度産金額一千八百八十五萬圓の内、約一千萬圓を日本銀行をして買上げしめる方針のもとに、産金獎勵費五百萬圓を追加豫算として臨時議會に提出することに決定した

◇六百餘萬圓詐欺の田村昌一郎有罪
東京起業貯蓄銀行頭取田村昌一郎が全國に七十三ヶ所の代理店を設置し大正十五年八月までに預金合計六百三十四萬圓を騙取した事件は東京地方裁判所において豫審中のところ本日五年越しに終結、有罪と決定し詐欺取罪として公判に附せられた

四日(木)

◇日本軍、上海の第二次總攻撃開始
我軍は本日午前七時二十分を期してまづ野砲兵隊の砲門を開き上海の支那軍に對する第二次總攻撃を開始したが敵軍も亦我陸戰隊本部を目撃して攻撃を始めたので、午前九時に

至り我陸戰隊と徒歩部隊もこれに應戦し野砲の掩護の下に全線にわたつて攻撃を展開し激戦を交へるに至つた。この日我軍の戦死十二名、重傷者五十七名を出した、支那軍の第七十八師は全滅に瀕したためこれと交代して六十師が開北に移動するの止むなきに至つた

◇上海航船に戰亂約款適用
船舶保險協同會は臨時緊急總會を開き、四日以後上海を寄港地として就航する船舶に對し、船舶の危險に對する割増金として百圓に付二錢五厘を徴収することに決定、海上運送保險會社も貨物の保險料を十二錢五厘増徴に決した

五日(金)

◇多門部隊、哈爾濱に入城
我多門部隊は本日午前八時哈爾濱に入城し居留民は全部安全となつた。皇軍のため大敗した支那聯合軍首領丁超、李杜は自動車に乗り依蘭に向つて逃走した

◇我軍、上海第三次總攻撃開始
本日早朝支那軍は陳銘樞軍中鐵軍の稱ある蔡廷楷軍が新手を加へ約一萬五千名が上海の戦線に立つたため我軍は第三次總攻撃を開始したが池田小隊は激戦のため殆ど全滅に瀕し

即死十二名、重傷者百六十九名を出し、居留民組織の奉仕團は擔架隊として徴發されるに至つた。上海碇泊中の軍艦全部の陸戦隊を上陸せしめたが敵の抵抗極めて頑強のため戦況は意の如く發展するに至らなかつた

◇日本興業銀行、福岡に支店設置

日本興業銀行は臨時總會に於て福岡支店設置の件を可決した

◇英國、日支兩國に臨時保險會通告

英國のロイド保險會社並に加盟海上保險會社は上海事件による海上の不安に鑑み日支兩國に對し日支兩國を通過する船舶の荷物に關する一切の保險契約の現行臨時保險料率を廢棄する旨の通告を發した

六日(土)

◇公共事業功勞者に紺綬褒章下賜

長き邊りでは左の十名に對し公共事業に盡した功勞を思召され紺綬褒章下賜の御沙汰があつた

- ▽東京市 清水釘吉▽長野縣 尾澤福太郎
- ▽京都市 細田善兵衛▽大阪市 宇都宮宇作▽宮崎縣 後藤康太郎▽福岡縣 生駒重彦▽大阪市 津田龜三郎▽尼ヶ崎市 牧野吉郷▽倉敷市 大原總一郎▽福岡市 南條

和議

◇我飛行機、敵の航空機を撃墜

本日午前十時我飛行機と爆撃機は上海の真如にある敵の航空隊を襲ひ、爆弾と機關銃を以て爆撃し敵機を完全に破壊し更に虹橋方面上空の空中戦において支那軍の戦闘機一機を撃墜した

◇モンパサに帝國領事館設置

外務省は英領阿佛利加モンパサに領事館を設置することに決定し本日公布した

◇東京乗合自動車、七重役を解任

東京乗合自動車社は臨時總會を開き左の七重役解任の件を可決した

- ▽取締役 青柳磯一、上村慶喜、武田正治
- 齋藤三、山本辰雄▽監査役 小安省吾、青山久志

七日(日)

◇陸軍省、上海へ陸兵派遣を公表

陸軍省は本日午前零時上海の居留民現地保護のため増兵することに決定し「上海方面の事態急迫せるに鑑み今後同方面に所要の陸兵を派遣せらるゝことゝなれり」と公表し、同時に「海軍兵力の陸上派遣には自ら一定の限度あるを以て此際陸軍兵力の派遣により支那

軍の脅威を去り一日も速に上海の常態を回復し列國民の不安を除去するを緊要と認め茲に所要陸兵を上海方面に派遣し以て從來の海軍兵力と協力せしめらるゝことゝなれる次第なり」との聲明をなし、帝國の立場を中外に闡明した

◇我軍、吳淞鐵橋附近の敵兵舎を占據

植松指揮官の率ゆる我部隊は裝甲車二臺を先頭とし上海の黃浦江岸に沿ひ軍港路を前進し吳淞鐵橋附近の敵と激戦數時間にわたり決死隊を募つて敵の兵舎に殺到し本日正午過ぎこれを占據した

◇戸部商工會議所の設立認可

戸部商工會議所は主務省からその設立を認可された

八日(月)

◇樺太工業、社債五百萬圓現金償還に決定

樺太工業會社は無配當を繼續して整理をなし同時に金輸出禁止の結果手持ストックの値上りを招來し餘裕を生じたため第六回社債五百萬圓(償還期限來る三月一日)を全額現金償還に決定した

◇人絹聯合會、繰返二割五分償還に決定

人絹聯合會は四月以降六月末の三ヶ月間現

行二割五分の供給制限を繼續に決した

九日(火)

◇我陸軍先發隊、上海に上陸

我陸軍の先發隊は本日上海の郵船碼頭に上陸し直ちに總領事館に入り對支作戰に關する重要協議をなした

◇上海事件費三千四百萬圓支出に決定

定例開議に於て上海事件臨時費として三千四百萬圓支出に決定した

◇前藏補井上進之助勲殺さる

前大藏大臣民政黨總務兼選舉委員長井上進之助は本日午後七時五十七分東京第二區民政黨の代議士候補者駒井重次のため本郷區駒込追分町駒本小學校の演說會に應援演說するため裏門から會場に入らんとした利那、茨城縣平磯町宇磯崎小沼正のためプロミネング小型六連發を以て狙撃され、背後から右胸部に三彈を浴び午後八時十五分帝大病院青山外科で手術を受けたがその效なく死去した。享年六十四。大分縣日田に生れ明治二十九年帝大法科を卒業直ちに日本銀行に入り、累進して營業局長となり、後、横濱正金銀行頭取、日本銀行總裁に歴任し、大正十二年山本權兵衛内閣の大藏大臣に就任、昭和四年七月再び濱口

雄幸内閣の藏相となり、昭和五年二月金解禁の大事業をなし遂げた

十日(水)

◇上海江灣の敵軍一個旅を撃滅

上海の閘北々方の敵と對峙中の我陸戦隊は空軍の協力によつて江灣に出勤した敵の一個旅に側面攻撃を加へ本日午後零時までこれを撃滅した

◇中小商工業者へ三千萬圓融資

大藏省預金部は左の五金融機を通じ中小商工業資金として金三千萬圓を融資することに決定した

◇日本興業銀行一千八十八萬圓▽日本勸業銀行七百六十萬圓▽農工銀行二百六十萬圓▽北海道拓殖銀行五百萬圓▽産業組合中央金庫四百萬圓

十一日(金)

◇上海の日支兩軍、一時休戦

上海に於ける日支交戦の區域中にはなほ多數の非戦闘員が居るため上海領事團の申出を諒とし我村井總領事は軍部と協議の結果、本日午前八時から正午まで休戦する件を承諾した。支那側は休戦の約を無視し午前九時七分北停車場、中山路、寶山路交又點の敵陣地か

ら數十發を我中山路陣地向つて發砲したが我軍は約を重んじ應戦しなかつた

十三日(土)

◇セメント聯合會、繰返五割二分に緩和

セメント聯合會は來る三、四、五月の三ヶ月間の操短率を現行五割七分を五分緩和し五割二分とすることに決した

◇大阪商大の同盟休校

大阪商大の學部一、二、三年生は十二日學生大會を開き出勤調査制度の廢止、花田學生課長の不信任等の要求をなしたが、一蹴されため本日から同盟休校を執行した

十四日(日)

◇金運師團、上海に上陸

金運師團は植田師團長統率の下に七隻の御用船によつて上海の滬山碼頭に到着し全部の上陸を完了したが、陸軍省は居留民保護の萬全を期するため、更に第十二師團管下の混成一旅團並に第九師團を基幹とする所要部隊を上海方面に急派した旨發表した

十五日(月)

◇芳澤外相、五國大使に我軍の立場を説明

外相芳澤謙吉は本日午後四時外務省に英國大使リンドレー、米國大使フォオプス、佛國

大使マテル、獨逸大使フオレット、伊國大使マヨニーを招請し、植田師團長の統率する金澤師團の上海派遣の眞意と、支那第十九路軍の將卒の宣傳に迷はされつゝある眞相を説明して支那軍の撤退地域に關しても暗示するところがあつた

◇晒粉聯合會、減産率擡重に決定

晒粉聯合會は三月中の晒粉限産率を五割五分(増置)となすことに決定した

◇横濱に自由通商協會創立に決定

自由通商協會は昭和三年以來東京、大阪、京都、神戸、名古屋に設置されたが横濱貿易協會主唱の下に更に横濱に設置することとなり、本日發起人會を開き三月一日發會式を舉行する件を可決した

◇北武電鐵の敷設權、大東京鐵道に譲渡

北武電氣鐵道會社が東京府北豊島郡日暮里町から千葉縣東葛飾郡野田町に至る鐵道敷設權を大東京鐵道會社に譲渡する件は本日鐵道省から認可された

◇支那中央軍、上海に出動

支那の中央軍は蔣介石の對日戰意決定と同時に愈々出動し、第八十師は第十九路軍の總指揮蔡廷楷の指揮下に參加しその一部は本日

上海に到着し戦線に加はることに決定し、南京から派遣された第八十七、第八十八の二個師中、一個師は開北に、一部は江灣方面に集結するに至つた

◇大藏省證券六千八百二十八萬圓發行

大藏省は證券六千八百二十八萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合、日歩一錢四厘乃至一錢七厘▽支拂期日、昭和七年四月十五日

◇大藏省證券五千七百七十二萬圓發行

大藏省は證券五千七百七十二萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合、日歩一錢六厘▽支拂期日、昭和七年三月十六日

◇滿蒙の最高政務委員會成立

滿蒙新國家建設の巨頭會議は本日奉天において開會され、聯省共和制を以て新國家を建設し新國家成立まで最高行政機關たる最高政務委員會を組織し左の役員を選任し成立宣言を來る十八日發表することに決定した

▽委員 咸式毅、熙洽、馬占山、張景惠▽秘書長 趙欣伯▽委員長 張景惠

◇國際聯盟、上海事件の停戰を要求

國際聯盟はセネバにおいて日支兩國を除く十二ヶ國理事會を開き日支紛争問題を審議した結果、日支兩國政府に對し上海における軍事行動の防止と紛争の平和的解決を要請する件を決定した

◇萬寶山事件解決す

支那官民の暴虐な壓迫を受け鮮人農民が萬寶山の耕地より驅逐され騷擾を惹起した萬寶山事件の日支共同調査委員會の調査交渉によつて鮮人農民の水田耕作問題は兩國委員、支那側地主、鮮人農民間の交渉により本年度は鮮人農民をして五千町歩の耕作をなさしめる假契約の調印を終り圓滿に解決した

◇朝鮮電氣事業令の公布

同規則(四十ヶ條)は本日制令を以つて公布されたが、施行期日は追つて朝鮮總督が之を定めることとなつた

◇植田師團長、蔡廷楷に最後通牒手交

上海派遣軍の植田師團長は本日第十九路軍長蔡廷楷に對し左の最後通牒を發し同文の通告を上海市長吳鐵城に送達した

一、戰闘行爲を中止し二月二十日夕刻まで

に概ね租界線より二十キロの地域に撤退すること

二、日本軍は支那軍撤退せば虹口附近より進出せず、又支那軍が撤退を開始せば射撃爆撃追撃を爲さず

三、排日運動禁止の件

四、撤退完了確認のため調査委員派遣の件
五、右撤退地域外の日本人の生命財産の保護並に便衣隊を取締る件
右五項目を容認せざるに於ては日本軍は自由行動を執るべし

◇三菱商事、日本實業の統一手販賣

日本實業會社の硫安安母尼一手販賣權獲得に關し三井、三菱、安宅の三社が昭和六年以來運動をなし競争の形となつてゐたが、三菱商事會社が販賣權を獲得し本日正式に調印を終つた

◇三井物産上海支店に手榴彈投下

上海四川路の三井物産上海支店內に支那便衣隊が手榴彈を投下し隣接せる電報通信社上海支局並に支那電報局の窓硝子を全部破壊し通行中の支那人五名負傷し三井物産は表口から裏口に至る一階全部を破壊されたが社員は無事であつた。租界における邦人大商店の襲

撃は同物産が最初である

◇英蘭銀行の利下

英蘭銀行は公定割引歩合を六分より一分引下げ五分となす旨發表した

◇上海事件悪化し對米爲替暴落

上海事件悪化のため我對外爲替市場は低落の一途を辿り日本の對米爲替相場は三十三弗八分の三賣、同八分の五買と昭和六年の金再禁止後の最低記録をつつた

◇國際聯盟、支那の要求を容れ總會招集

セネバの國際聯盟理事會は支那側の要求を容れ、來る三月三日聯盟總會を招集する件を決定した

◇二十日(土)

◇總選舉の結果、政友會の大勝に歸す

第六十議會解散後三旬の政戦を續けた第十八回衆議院議員總選舉は本日一齊に投票を行ひ翌二十一日開票し、その結果左の如く政友會は三百三名當選して壓倒的勝利を獲得した

▽政友會 三〇三▽民政黨 一四六▽社會民衆黨 三〇▽勞農大衆黨 二〇▽革新黨 二〇▽安達派 五〇▽中立 五〇計 四六六

◇我軍、第十九路軍の總攻撃を開始

◇福井人網取引所の設立

福井人網取引所の創立總會は本日福井市において開會し定款と業務規程を可決し左の役員を選任した

▽理事長 西野藤助▽常務理事 西田豊吉
▽理事 田中外雄、平田榮三郎、中島吉郎
▽監査役 河村小太郎、津田延

三郎

二十一日 (月)

◇我軍、廟行鎮を占領す

本日午前六時四十五分勇敢な肉弾突撃を敢行した我軍は上海の廟行鎮を占領し重砲隊、山砲隊は敵軍制壓のため一斉に砲撃を開始した。廟行鎮の鐵條網爆破の際、爆破用の火薬筒をわれと我身に抱き完全に鐵條網を破壊し突撃路をつくり一片の肉をも留めず壯烈悲愴な戦死を遂げた工兵一等兵江下武治、北川直作、江伊之助等肉弾三勇士の武勳が翌二十三日發表された。

◇伊那川電力、信美電力を合併

伊那川電力(資本金二百萬圓)は本日名古屋において臨時總會を開き信美電力(資本金百五十萬圓)を合併し資本金を三百二十萬圓に増資する件を可決した。

◇米國平和主義者の對日經濟封鎖運動

日支紛争を機として米國の平和主義者を以て組織された極東危機委員會はフーダ大統領に對し對日經濟封鎖に關する請願書を提出した。同請願書の署名者は百七十五名で、十七州四十七大學の教授もこれに参加した。

◇南阿聯邦、對日爲替ダンピング税賦課

南阿聯邦政府は邦貨一圓に付南阿貨二十二ペンス二の公定換算率により本邦よりの輸入品十六種(魚類、織物、帽子、石鹼、靴類等)に對し爲替ダンピング税を賦課する旨本日公表した。

◇ヒトラー、大統領候補に推される

獨逸國粹社會黨はベルリンにおいて大會を開き一萬五千名を召集し同黨領袖グーベルスの主唱により黨首アドルフ・ヒトラーを大統領候補に立つる件を満場一致可決した。

二十三日 (火)

◇商工省、染色料金引上問題裁定

日本輸出織物染色工業聯合會は輸出入絹の染色料金を一ヤール一錢から二錢五厘に引上げる旨發表したので大阪、神戸、横濱の人絹輸出組合、福井、岐阜の人絹製造業者は一齊に反對し紛糾を醸したが、商工省は本日左の如く裁定して解決した。

一、二月十五日から引上げるとは急激と認むる故、實施期を三月十日まで延期すること。
二、三月十日後は一應二錢五厘の公定値段を實施、三月十日より四月末日までは五厘の拂戻しをなし四月一日から同月末日まで

は二厘五毛を拂戻し五月以降公定値段を實施すること

◇廣瀨生糸問屋組合の創立

廣瀨生糸問屋組合創立總會は廣瀨取引所會議室において開會し定款その他を原案通り決定し組合長に濹澤義一、副組合長に原善一郎を選任した。

◇滿蒙新國家の國旗決定

奉天において開會した最高政務委員會は滿蒙新國家の國旗を五横七の黃地の左方に全面積の四分の一を區切り上から紅、青、白、黒の四色を染め抜いたものを採用することに決定した。黄は黄色人種の大團結を示し、紅は熱誠、青は神聖、白は平和と公平無私、黒は堅實を現はし新國家を表現したものである。

二十四日 (水)

◇日滿通商航海條約の締結御慶可

日本とポルトガル國との通商航海條約は明治四十四年廢棄以來無條約のまま、差別的待遇を受けて來たが、兩國間の通商航海に關する暫定取極めの締結成り本日樞密院本會議の議を経て御裁可相成つた。

◇紡績聯合會、繰短率措置に決定

紡績聯合會は来る四、五、六の三ヶ月間の

紡績繰短率を現行の三割一分四厘を据置くことに決定した。

◇世界一の和田堀淨水場落成

東京市が第二期水道擴張計畫として百五十萬立方尺の水を溜める和田堀淨水場は工費百十八萬九千圓を以て市外松澤村の和田堀給水場の隣に昭和四年十二月中から起工し四ヶ年目の本日落成し二十七日落成式を舉行了。同淨水場は鐵筋コンクリート三十尺角の箱、(ボックス・ラーメン)三十二個の周壁を以て固み頑丈な耐震構造の點は世界一である。

二十五日 (木)

◇鐵道省、陸運統制委員會を設置

鐵道省は複雑な陸上交通の統制を關する機關として陸運統制委員會を設置することに決定し委員長に鐵道次官久保田敬一を任命した。

◇炭化石灰共販組合、値上を決定

炭化石灰共販組合は東京丸の内の日本工業俱樂部において協議會を開き數量は四千五百萬トンとし、炭化石灰の供給不足のため賣出値段を低産物一圓三十五錢(十錢値上)とする件を決定した。

◇綿紡工業會、現行休繕繰に決定

綿紡工業會は現行の繰短率(四晝夜休業

を基準として一割八分の休繕)を来る五月末日迄繼續することに決定した。

◇成瀬達、日本生命常務取締役に就任

前貴族院書記官長成瀬達は本日日本生命保險會社の常務取締役に就任し東京支店監督となつた。

◇滿洲國の國號・元首・國旗の公稱決定

東北行政委員會は本日奉天において開會し滿蒙新國家の國號を滿洲國、元首を臨時執政國旗を新五色旗と公稱することに決定した。同時に前清國の宣統帝溥儀氏を第一次臨時執政に推戴するに決し、國都は長春に確定した。なほ新國家の統治原則として同委員會は二月二十五日附を以て左の如く發表した。

一、執政は人民に推戴され立憲制により統治す

二、政治は民本主義による

三、將來民意に基き憲法を制定す

四、執政は治は憲法制定に至るまでの統治形態とす

◇ニューヨーク聯邦準備銀行の利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は世界的インフレーション政策に對應するため公定割引歩合を三分五厘より五厘引下げ三分となした。

二十六日 (金)

◇我海軍航空隊、敵十機を撃墜

我海軍航空隊は上海方面の敵の本據たる杭州北東の懸橋飛行場の爆撃に向ひ格納庫内の五機を爆破し上昇し來つた七機の内五機を撃墜した。

◇國際聯盟臨時總會の帝國代表任命

本日の開會に於てセネバに開催の國際聯盟總會臨時會議帝國代表を左の如く任命した。

▽特命全權大使 松平恒雄▽同 佐藤尙武▽同 吉田茂

◇軍事公債二千二百萬圓、預金部引受決定

大藏省は滿洲事變費總額二千二百萬圓の軍事公債追加發行に關し日本銀行引受と一般公募について協議の結果、預金部になほ餘力あるため、本日預金部において引受けることに決定した。

二十七日 (土)

◇東電、日電に不定時三萬キロ賣却

東京電燈會社は日本電力會社に對し、料金一キロ六厘の割合で不定時三萬キロを十ヶ年(料金は一年毎に更改)賣却する契約を締結した。

二十九日 (月)

○陸軍大臣と時局につき懇談

陸軍大臣荒木貞夫は陸相官邸に財界の巨頭團琢磨、郷誠之助、木村久壽彌太並に經濟聯盟の首腦者を招待し時局懇談の午餐會を開き上海事件に關する眞相及び今後の動向に關し説明をなし懇談した

○國際聯盟調査一行の來朝

國際聯盟の日支紛争現地調査員リットン卿(英)、クロード陸軍中將(佛)、マコイ陸軍少將(米)、ドクトル・フォン・シュネー(獨)アルドロヴァンディ伯(伊)、アース書記長の一行は、本日横濱入港のプレシデント・クルッチで來朝し翌三月一日入京した

【三月】

一日(火)

○我陸軍、上海に増兵

陸軍省は上海附近第九師團當面の支那軍兵力が増加したのに鑑み新に同方面に所要の兵力を増派し第九師團と共に上海派遣軍とし陸軍大將白川義則をしてその指揮を執らせることに決定し、軍司令部は上海附近に上陸第十一師團の主力は上海附近揚子江沿岸に敵の機關銃射撃を制壓しつゝ、敵前上陸を敢行し

揚陸に成功した旨發表した

○我軍、上海全線に進攻開始
植田師團長の統率する金澤師團は本日午前八時を期し上海の支那陣地に對し空軍と協力し山砲と野戦重砲を一齊に集中し壯烈な總攻撃を開始した

○國債百六十一萬三千六百圓買入納却

政府は本日左の如く國債百六十一萬三千六百圓を買入納却した
▽五分利公債額面十七萬九千八百五十圓
第二回四分利公債額面四十七萬三千七百五十圓
▽五分利國庫債券額面九十五萬圓
合計百六十一萬三千六百圓買入代金百三十六萬九千六百七十二圓二十六錢

○三井銀行、弗買の眞相發表

三井銀行の定時總會席上、常務取締役池田成彬は弗買の眞相につき「當行は前期の低金利時代に遊金處分の方法として英國大藏省証券に投資したと同時に、この回収の方法として紐育において倫敦資金引當に弗の先賣約定をなしたところ、英國の金本位停止により磅資金の弗化困難となり、九月二十一日の賣約定残高千六百三十三萬弗の内、千六百萬弗を買埋め賣爲替の手當をなし九月二十三、四

の兩日當行取引先の依頼により五百三十五萬弗の買入を行ひ、當行の弗資金買入高は合計二千百三十五萬弗で、いづれも商取引に基くものである」と發表した

○大阪機械製作所、昭和事務所を合併

大阪機械製作所(資本金六十萬圓)は株主總會の決議に基き昭和事務所(資本金五十萬圓)を合併し十五萬圓を増資して資本金七十五萬圓となつた

○愛國生命保險、百萬圓に増資

愛國生命保險會社(資本金三十萬圓)は臨時總會を開き資本金を百萬圓に増資する件を可決した

○合同油脂グリセリン會社の減資・改稱

合同油脂グリセリン會社(資本金七百五十萬圓)は株主總會を開き資本金を二百五十萬圓減資し五百萬圓とする件を可決し、同時に合同油脂會社と改稱する件を決定した

○滿洲國の建國宣言發表

奉天の東北行政委員會は本日午前九時(大同元年三月一日)長文の滿洲國の建國宣言を發表し、三千萬民衆の意嚮を以て即日中華民國と關係を離脱し滿洲國を創立することを宣言すると同時に「王道主義を實行して必ず境

内一切の民族をして春臺に上るが如くあらしめ東亞永久の光榮を保ち世界政治の模範となさんとす」との宣誓をなした

○米國の反日派、對日總交協會を組織

日支紛争の激化に伴ひ米國の對日感情悪化し實業家ウイリアム・レーブ、コトリッ・ラモント等が主唱となり對日總交協會を組織し本部を紐育市に設立することに決定した

二一日(水)

○臺灣總督の更迭

臺灣總督太田政弘は辭任し其後任として正四位勳三等南弘が任命された

○我軍、大場鎮を占據す

我軍の追撃に遭ひ支那軍は崑山及び太倉の線に總退却をなしたので、本日正午敵の根據地大場鎮を完全に占據した。なほ午後四時までに眞茹、彭浦鎮、劉河鎮も我軍の手に歸し午後六時には開北の全線も占據し、第十九路軍總指揮蔡廷楷は蘇州に逃走して行方を晦ました

○預金部、融資七千五百九十萬圓引受

大藏省預金部は本日運用委員會を開き昭和六年度において追加發行を要する公債手取七千五百九十萬四千二百一圓を限度として預金

部において引受くることに決定した。内譯は左の通り

▽滿洲事變費公債 五四九一〇、〇〇〇圓

▽道路公債 九八七、八五四圓

▽震災善後公債 一一、〇三五、五六四圓

▽電話事業公債 七、九七三、七四二圓

▽電信事業公債 九三三、二三九圓

合計 七五、九〇〇、四二一圓

○五分利公債四千三百七十餘萬圓發行

政府は第三回五分利公債四千三百七十二萬八千四百圓を左の條件で發行した
▽發行價格 八十六圓九十錢
▽償還期限 五年
據置後五十年内

○横濱生絲輸出組合の創立

横濱生絲輸出組合創立總會は組合事務所において開會し定款の決定後組合長に三井物産横濱支店長井上治兵衛、副組合長に日本生絲會社専務取締役永峰承受、チャールズドルフ商會を選任し、評議員は左の如く當選した
▽日本生絲横濱支店▽原合名會社▽旭シルク會社横濱出張所▽片倉製絲紡績會社▽江商株式會社

○神戸生絲輸出商組合の創立

神戸生絲輸出商團體は協議の結果神戸生絲

輸出商組合を創立することに決定し、本日創立總會を開き左の役員を選任した

▽組合長 旭シルク會社▽副組合長 日本生絲會社▽評議員 三井物産會社、日本棉花會社、江商株式會社

○英國、外國爲替制限令撤廢

英國政府は資本の海外逃避を防止するため昨年九月二十二日外國爲替取引制限令を發布したが、金融界の安定財政好轉のため同制限令を撤廢する旨發表した

三一日(木)

○上海派遣軍、前進停止を聲明

我軍は本日午前八時南翔と嘉定に入城し上海派遣軍司令官陸軍大將白川義則、第三艦隊司令官長官野村吉三郎の名を以て「今や支那軍は當初要求したる距離以外に退却し帝國臣民の安全と上海租界の平和は茲に恢復せらるゝに至れるを以て本職は支那軍にして對敵行動を執らざる限り戰闘行動を中止せんとす」との聲明をなし、同時に陸軍は北は劉河鎮から嘉定、南翔、眞茹を経て開北に至る前線に停止して一歩も前進せず待機し、海軍は支那側が敵對せざる限り戰闘行為を中止すべき命令を發した

◇國際聯盟總會で日支兩代表の主張

國際聯盟臨時總會は本日午前十一時五分開會されたが、日本軍司令官の停戦命令が急報によつて開會一時間前に到着、ボンクール議長の開會の辭に次で支那代表顧惠慶は「日本の侵略より支那を救へ」と演説し、我が代表松平恒雄大使は「我軍行動は停止すべきことを言明した。従つて總會の會議そのものも既に無用に歸したと言はねばならぬ」と演説し、滿洲事變の總會附議に關しても反對なる旨を述べたが、翌四日聯盟總會は日支が上海共同租界關係代表と現地停戦交渉に入るべき勸告を含む決議案を可決した

◇淺野小倉製鋼所の半額減資

淺野小倉製鋼所(資本金一千五百萬圓)は株主總會を開き資本金を半減し七百五十萬圓とする件を可決した

四日(金)

◇東京米穀取引所の銘別清算取引認可

商工省は東京米穀取引所の第一部に於ける米穀銘別清算取引開始に伴ふ定款變更の件を認可したので四月一日から銘別清算取引を開始することに決定した

◇經濟團體、聯盟調査委員に意見書提出

日本經濟聯盟、日本工業俱樂部、日本商工會議所、日華實業協會の四團體は本日午後四時半國際聯盟支那調査委員リットン卿一行を東京丸の内日本工業俱樂部に招待し懇談茶話會を開き、對支問題に關し左の五項目より成る意見書を提出した

(一)、支那のポイコット問題(一)、條約廢棄問題(一)、國民教科書問題(一)、赤化狀態(一)、借款問題

◇日本安全鑛寸組合、マツチ値上に決定

日本安全鑛寸同業組合は神戸商工會議所に臨時總會を開き諸原料暴騰を理由として昭和六年十二月末日現在を基準に安全マツチ並型二百打一箱に付七十錢、家庭マツチ同一箱に付七十錢(内地、朝鮮、臺灣を通じ適用)に値上げをなし来る十五日から實施することに決定した

◇東邦・大同兩電力会社の料金決定

東邦、大同兩電力会社の料金決定問題に關し東京の銀行集會所に於て三井通信技術師立會のもとに裁定者池田成彬、各務鎌吉より東邦社長松永安左工門、大同社長増田次郎に對し料金決定を左の如く申渡した

▽大同料金(東邦に送電)名古屋受渡分 一

キロ時料金一錢九七、同年キロ一〇三四五四 負荷率六〇パーセント、容量二萬八千キロ▽大阪受渡分一キロ時料金一錢九七 同年キロ一〇三四五四、負荷率 六〇パーセント、容量六千キロ

▽東邦料金(大同に送電)八百津發電所出力一萬八千キロ賣り、年額一〇三萬五〇〇〇圓、キロ年額九五圓八三

◇日本銀行の赤化分子二十二名摘發

日本銀行員落合三郎、松本きく、川口きのゑ、鍛冶みぢゑ等二十二名が共產黨青年同盟の細胞、共產シンパサイザ、全協系一般使用人組合、モツブル等の運動に加はり潜行的に活動してゐたことを探知、堀留、新場橋兩警察署の手により一齊に檢束された。發覺の端緒は共產黨の代議士候補吉田由市の自由によつて判明したものである

◇支那敗殘兵、上海の舊英租界で暴動

支那の敗殘兵五千名は廣東派の孫科と陳友仁等に使喚され、上海の舊英租界東路から侵入し虬江路方面に移動し暴動を起したため工部局は裝甲車隊を出動せしめ、我軍も亦萬一に備へ、英、米、露の各軍隊も出動し鎮壓したが、佛租界通行中の邦人前濱福三郎は支

那民衆のため袋叩きにされ瀕死の重傷を負はされた

五日(土)

◇三井合名理事長岡塚磨男は本日午前十一時自動車で三井合名に出動せんと正面支關から入るところを茨城縣那珂郡前渡村菱沼五郎のため背後からピストルを以て射殺され、犯人菱沼は三井合名請願調査津苗要の手によつて逮捕された。男は福岡縣の出身で明治初年渡米しボストン中學を経て工科大學に入り鑛山學を修め、歸朝後、同十四年工部大學に出仕し鑛山局御用係となり、三池鑛山に勤務すること五年、再び歐米各國を視察し、三池鑛山が三井組の所有となるや聘せられて擴張發展に努力し三井の寶庫たらしむるに至つた明治三十二年工學博士の學位を授けられ、三井合名理事長に就任する外、三井生命社長、北海道炭礦汽船社長、東京商工會議所特別委員等の要職にあつた。三井合名常務理事有賀長文が非僱委員長となり、八日青山齋場において社葬を営んだ

◇内務省、帝都治安に關し警廳に警告

内務省は前藏相井上準之助、三井合名理事

長岡塚磨の暗殺事件に關し帝都治安の重責にある警廳に對し井上前藏相狙撃犯人小沼正の自由により一味五名の決死隊のあることが判明しながら捜査に缺くところあるは重なる手落ちであると警告を發した

七日(月)

◇上海事件の我軍死傷千五百三十一名

上海事件に關し植田師團に屬する我軍の死傷者は戦死三百七十四名、負傷千五百五十七名合計千五百三十一名と發表された

◇大藏省、金地金買上に決定

大藏省は産金獎勵方針に基き金地金の買上値段を一匁に付七圓二十五錢に決定し本日から金地金買上事務を日銀をして取扱はしめることとなつた

◇神戸製糖取引所の認可

會員組織神戸大豆取引所は會員組織神戸穀肥取引所と改稱し、大豆粕取引の外、棉實粕、鯉鱈鱈粕、大豆及び小豆につき銘別清算取引を爲す件は、本日商工省から認可された

◇鐵道省指定運送取扱人中央會の設立

鐵道省指定運送取扱人中央會創立總會は、本日東京丸の内日本工業俱樂部において開會

し、會期その他を決定し、會長に中野金次郎副會長に伴律治を選任した

◇國際政局の大立物ブリアン死去

佛國外相として國際政局に重要な役割を演じたアリスチッド・ブリアンは本日午後一時半巴里の自邸で死去、享年七十。一九〇六年三月サリエン内閣に文相となり、一九〇九年七月クレマンソー桂冠の後首相の印綬を帯び爾後總理大臣となること十一回、大臣の記録保持者となつた

八日(火)

◇白川軍司令官、支那の挑釁態度に付聲明

上海の日本軍司令官白川義則は支那側の挑釁態度に關し「若しそれ爾今支那軍にして左記地線以内に侵入するに於ては或は我監視巡邏の兵と衝突する事なきを保し難し、端を茲に發して事態を再び悪化紛糾さすに於てはその責支那側にあり。六濱口、浮橋鎮、岳王市安定鎮、白鶴港鎮、同地以東は蘇州河の線を租界までとす」との聲明を發表した

◇鐵道省指定運送取扱人中央會の設立

文部省は京都府愛宕郡岩倉村大字岩倉小字門前町の岩倉具視兩棲舊宅、山口縣阿武郡莊町大字吳服町宇吳服町の木戸孝允舊宅、及び

同町大字椿東京新道の伊藤博文舊宅を史蹟記念物として指定する旨發表した

◇血盟團の黒幕、横濱成捕獲される

前蔵相井上準之助、三井合名理事長岡塚勝男を暗殺した一味小沼正、菱沼五郎、並に井上日昭、黒澤大二、古内英司等血盟團の背後にあつて指導の任に當つたといはれる東京市外代々木上原一八六自治民権主権藤成郷事善太郎は本日拂曉警視廳刑事部の手によつて逮捕された

九日(水)

◇高山長幸、東拓總裁に就任

政府は東洋拓殖會社總裁の後任を人選中のところ高山長幸を起用することに決定し本日任命した

◇滿洲國、溥儀執政推戴式舉行

滿洲國の溥儀執政推戴式は本日午後三時長春市政府内の大廣間に於て舉行され、東北行政委員會委員張景惠、熙洽、臧式毅、馬占山始め全滿各省の文武官、内田滿鐵總裁、本庄關東軍司令官等列席し、溥儀執政元首の定位に着席するや、張景惠と臧式毅から國璽と執政の印を捧呈し、張景惠は溥儀執政推戴の辭を呈し、執政はこれに對し答辭を述べ、東北

三千萬民衆の輿望に副はんとの宣誓及び宣布を發表し、杯を擧げて新國家誕生と元首就任の祝意を表し、滿洲國萬歳、元首萬歳を三唱して盛儀を終つた

十日(木)

◇帝國鐵道株式會社の半額減資

帝國鐵道株式會社(資本金三百五十萬圓)は株主總會に於て資本金を半額の百七十五萬圓に減資する件を可決し本日登記を完了した

◇住友銀行常務取締役の更迭

住友銀行は株主總會を開き常務取締役加賀覺次郎辭任に付、後任として支配人大島堅造就任の件を可決した

◇滿洲國の政府首腦部任命

新滿洲國の政府首腦部は溥儀執政臨場の上左の如くに任命し古式の就任式を舉行した
▽國務總理 鄭孝胥▽立法院長 趙欣伯▽監察院長 于冲漢▽民政總長 臧式毅▽軍政總長 馬占山▽外交總長 謝介石▽財政總長 熙洽▽實業總長 張燕卿▽交通總長 丁鑑修▽司法總長 馮國清▽參議府長 張景惠▽同副議長 湯玉麟▽參議 袁金鎧、張海鵬、貴福、羅振玉▽奉天省長 臧式毅▽吉林省長 熙洽▽黑龍江省長 馬占山

民政部次長 蔭藤▽軍政部次長 王靜收▽財政部次長 孫其昌

◇英蘭銀行再び利下

英蘭銀行は公定割引歩合を五分から四分に引下ぐる旨發表した。同行は去る二月十八日六分から五分に引下げたばかりで、かく再び利下げを行つたのは四圍の情況が好轉し、利下げをしても爲替相場に影響して資本の流出を招來する懸念がなくなつたからである

十一日(金)

◇日本銀行の利下

日本銀行は公定割引歩合を二厘方引下げ、兌換券制限外の發行税も六分から五分に引下げ廿二日から實施する旨發表した

◇血盟團首領井上日召自首す

井上前蔵相、剛男を暗殺した血盟團の中心人物茨城縣大洗町護國堂主日昭事井上四郎は所在を晦ましてゐたが、本日午前十時警視廳に自首し更に松本刑事部長に伴はれ東京地方裁判所検事局に出頭、宮城檢事正に對し「自分が自首したのは誤解を解くため事件には關係せぬ」と申立てた

◇横濱市、吏員五百五十名を解雇

横濱市は未曾有の財政難に陥り、本日吏員

五百五十名の大量解雇を發表したため、市電の従業員は十三日から一齊に同盟罷業を決定したが、十五日に至つて神奈川縣警察部の強制調停により解決した

◇聯盟總會、日支紛争委員會設置を可決

國際聯盟は本日の總會に於て日支紛争の解決をなすため總會代表機關として十九ヶ國委員會を設置する決議案を可決した。但し日支代表は棄權し、我佐藤尙武代表は日本政府が國際秩序の維持に缺くべからざる諸條約を實行しつゝあり、且つ諸條約の諸原則に準據して行動する決意を有するものであるとの棄權理由を説明した

◇マツ子王クロイゲル自殺

スエーデンのマツ子王として知られたスエーデンマツ子會社取締役、クロイゲル・アンド・トール社の重役會長イヴァーン・クロイゲルは財界不況を悲觀し巴里ホテルにおいてピストル自殺を遂げた

十二日(土)

◇滿洲國の建國通告

滿洲國新政府外交總長謝介石は本日付を以て日、英、米等十七ヶ國に對し、建國の通告をなし、翌十三日には外交關係開始方の要求

をなした

◇上海市長吳鐵城離任

上海市長吳鐵城は上海事件に關し、事緊急にして處理に堪へずとの理由を以て洛陽の國民政府に宛て本日辭表を提出した

十四日(月)

◇上海派遣軍の一部歸還に決す

陸軍省は上海方面の現状に鑑み減兵を斷行することに決定し第十一師團、混成二十四旅團及び若干の特殊部隊を内地に歸還せしむることに決定し上海御裁可の上本日發令した

◇東京取引所のザラ場賣買制認可

東京米穀取引所は各節の間においてザラ場賣買制を採用することに決定し申請中のところ本日商工省から認可された

◇大日本中央黨會の創立

大日本中央黨會は東京丸の内丸ビル内の黨中央會々議室において創立總會を開き左の役員を選任した

▽會長 牧野忠篤▽副會長 月田藤三郎▽評議員(兼黨代表) 藤村義朗、加藤知正(兼種代表) 富田勘之丞、倉澤運平(兼種代表) 今井五介、渡藤三郎兵衛(組合製絲) 新井高四郎、河野正一(輸出商) 井上治兵衛、小

田萬藏(問屋) 澁澤義一、森田金藏▽特別議員 加賀山辰四郎、岡本英太郎、本多岩次郎、兒玉謙次、芳賀權四郎、平塚英吉

◇住友銀行、孟買支店を廢止

住友銀行は本日限り孟買支店を廢止した

◇實業王イーストマン自殺す

イーストマン・コダック會社の取締役會長ジョージ・イーストマンは米國ロチェスター東街九百番地の自邸でピストルを以て自殺を遂げた。享年七十七。一八五四年七月ニューヨーク州ウオーターベルに生れ一八八八年小型寫眞機コダックを發明して成功し私財七千五百萬弗に達した。「余の仕事は終つた、何故に死期を至るを待たうか」との遺書があり生涯獨身で終つた

十五日(火)

◇勸業廳補缺五名の人選決定

政府は貴族院勸業議員五名の補缺を左の如く決定した

▽海軍大將 枡内曾次郎▽古島一雄▽堀啓次郎▽法學博士岸清一▽門野幾之進

◇晒粉聯合會、限産率に決定

晒粉聯合會は四月中の晒粉限産率を五割五分据置きとすることに決定した

◆**滿洲向洋友の販賣統制機關設立**
 全國セメント販賣協會統制會は滿洲向洋友の販賣統制機關として滿蒙協會を設立することに決定し、出資額を五分一萬五千トンとすることに決した

◆**日本魚糧生産組合の設立**
 日本魚糧生産組合の創立總會は本日東京丸の内日本工業俱樂部において開會し、組長に鈴木英雄、副組長に佐々木平次郎、飯山多平を選任した。加盟者は左の通り
 日本魚糧、佐々木魚糧、千島漁業、日本工船、日魯漁業、主要當業者、三井物産、三菱商事の輸出業者

◆**三井合名會社、合議制を採用**
 理事長岡田廣男を失つた三井合名會社は本日社員總會を開き理事長制を廢止し合議制を採用、現常務理事有賀長文、福井菊三郎の外に池田成彬、米山梅吉、牧田環、安川雄之助を新に理事に任命し、六理事の合議制と爲すことに決定した

◆**住友本店、防空施設に三十萬圓寄附**
 住友本店は本日大阪市の防空施設費として金三十萬圓を寄附することに決定し第四師團の中村少將宛にその旨を申達した

◆**神戸の映畫館従業員の同盟罷業**

神戸市の新開地菊水キネマの所屬二葉館の争議に關し、全神戸映畫館従業員大會を開き協議の結果、同情罷業をなすことに決定し、松竹座外十四の映畫館の説明者、音楽師、機械技師等百數十名は本日の晝興行から一齊に同盟罷業を執行した
 十六日(水)

◆**上海派遺軍に勅諭下賜**

大元帥陛下には上海派遺軍並に第三艦隊の功勞を嘉せられ本日午前十時三十分伏見軍令部長官並に閣院參謀總長宮兩殿下の御代理として眞崎參謀次長を宮中に召され左の優渥なる勅語を賜つた
 上海方面ニ派遣セル陸海軍將兵ハ協心戮力寡以テ衆ヲ破リ行動機宜ニ適ヒテ克ク皇軍ノ威信ヲ中外ニ宣揚セリ
 朕深ク其忠烈ヲ嘉ス

◆**五分利公債八千七百六十餘萬圓發行**

政府は第三回五分利公債八千七百六十六萬五千九百五十圓を左の條件で發行した
 △發行價格 八十六圓四十錢△償還期限 五年据置後五十年内
 ◇**臺灣銀行の利下**

臺灣銀行は公定割引歩合を一厘引下げ十八日から實施する旨發表した

◆**日本棉花社長に南郷三郎就任**

日本棉花社長喜多又藏死去のため空席となつてゐたが、本日臨時總會を開き社長に監査役南郷三郎を選任することに決定した

◆**内相中橋徳五郎辭職**

内務大臣中橋徳五郎は政府の内閣改造の意に従ひ、本日大藏首相に辭職を申出たので首相はこれを諒とし、黨内の紛糾を避けるため内相は當分大藏首相が兼攝することに決定した

十七日(木)

◆**大藏省證券八千萬圓發行**

大藏省は本日證券八千萬圓を左の條件で發行した
 △割引歩合 日歩一錢五厘△支拂期日 昭和七年五月二十日

△**國債百十八萬圓買入銷却**

政府は左の國債百十八萬圓を買入銷却した
 △五分利公債額面十四萬圓△五分利國庫債券額面百四萬圓△合計百十八萬圓、買入代金百三萬六千三百三十八圓四十五錢
 ◇**地租附加税不均一罷廢令の公布**

同規則は本日勅令を以て公布され、昭和七年度分より實施された

◆**東武鐵道社債五百萬圓發行**

東武鐵道會社は社債五百萬圓を左の條件で發行することに決定した
 △利率 年七分△發行價格 額面△償還期限 一ヶ年△拂込期日 四月十日△引受 野村證券會社

◆**三製糖會社の分蜜供給協定成立**

明治、臺灣、大日本の三製糖會社は分蜜糖の市價維持のため三月以降七月末日迄の分蜜糖の分割供給協定を締結し、數量を左の如く決定した
 △日糖 四四〇、〇〇〇擔△明糖 四三〇、〇〇〇擔△潤糖 五一〇、〇〇〇擔

◆**桐生織物組合、臨時二週間休職**

桐生織物組合第二部(銘仙)は織物界不況のため去る十四日から五割の減産を行つて来たが、本日當業者總會を開き来る二十一日から二週間、銘仙の休職を實施することに決定した

◆**滿洲中央銀行、銀本位制採用に決定**

滿洲中央銀行設立委員會は本日新京において開會し、新政府の財政次長孫其昌以下出席

資本金を三千萬元とし銀本位制を採用、東三省官銀號、吉林永衡官銀號、黑龍江官銀號の三銀號を支店とする件を決定した

◆**徳田銀行、二百萬圓に倍額増資**

徳田銀行(資本金百萬圓)は株主總會を開き資本金を倍額の二百萬圓に増資する件を可決した

◆**英蘭銀行、三度利下**

英蘭銀行は本年に入つて三度目の利下げをなすことに決定し本日公定割引歩合を五厘引下げ三分五厘となす旨發表した。利下げの理由は「磅」の急騰を阻止するためである
 十八日(金)

◆**第六十一臨時議會召集**

總選舉後最初の第六十一臨時帝國議會は本日召集され、衆議院は議長並に副議長選舉を行ひ、議長秋田清、副議長に植原悦二郎が當選した

◆**リットン勳、上海で松岡洋右と會見**

國際聯盟支那調査委員リットン勳は本日正午上海のカセイホテルにおいて我松岡洋右と會見し、リットン勳の質問に對し松岡は日本の滿蒙に於ける立場及び上海事件に對する態度につき説明をなした

十九日(土)

◆**小樽木材組合の北洋材賣止**

小樽木材組合は北洋材が金輸出再禁止直後百石當り四百圓を突破したものが採算以下の三百圓見當り下落したため市況打開策として内地市場にストックせしめ當分賣止めをなす旨本日聲明した
 二十日(日)

◆**東京地下鐵道従業員の同盟罷業**

東京地下鐵道會社の従業員百五十五名は運輸課所屬の山岸八郎が出征したのに對し手當を與へず解雇したところから激昂し、二十八ヶ條の待遇改善願書を提出し一齊に同盟罷業を執行、全線は一臺も運轉せず下谷區萬年町の車庫に爭議團本部を設け強流電の鐵條網を張つて警戒した。二十三日に至り出征兵は缺勤、入替者は休職とすること外十九ヶ條の條件を以て解決した
 二十一日(火)

◆**衆議院、軍費追加法案を可決可決**

衆議院本會議は本日午後一時四十分開會され首相大藏、外相芳澤謙吉、陸相荒木貞夫、海相大角岑生から滿洲、上海兩事變に關する軍事外交の経過報告あり、藏相高橋是清は滿

洲事變、上海事變費昭和六、七兩年度追加豫算合計六千七百四十五萬二千圓について説明し、政友會の山崎達之輔、民政黨の小山松壽、革新俱樂部の清瀬一郎は賛成意見を述べ、滿場一致即決を以て可決した

朝鮮銀行は貸出標準金利各一厘を引下げ本日から實施した

鋼材聯合會、限産額措置に決定

鋼材聯合會は三、四、五月の三ヶ月間の鋼材生産割當額を五萬四千トン据置となすことに決定した

佛國、日本原産品に高率關稅

佛國政府は圓爲替の下落に鑑み國內の産業保護のため日本を原産地とする輸入商品全部に對し一律に一分五分の從價附加税を課す旨閣令を以て布告した

二十三日 (水)

關東廳は行政整理のため廳員六百四十九名を整理する旨本日發表した

工業俱樂部理事に木村久壽彌太選任

日本工業俱樂部は緊急理事會を開き理事長に木村久壽彌太、専務理事に有賀長文を選任

することに決定した

奉天に日滿貿易館設立に決定

奉天の日華商品陳列館主藤野光次は大阪の丸三メリヤス組合、島村商店、服部商店、林五作商店、日本毛布工業組合、佐々木營業部朝野シャツ營業所と共同出資し奉天に滿蒙商取引の機關として工費十萬圓を以て日滿貿易館を設立することを決定した

瀋口官相強盜犯人に死刑の求刑

首相瀋口雄幸を強盜し死に致らした犯人佐野屋留雄、共犯松本良勝に對する殺人未遂事件は東京地方裁判所において開廷され鈴木檢事は佐野屋に對し死刑、松本に對し懲役十五年を求刑した

東北對界の重鎮大島三死去

本日東京橋の南胃腸病院に於て死去。享年七十四。埼玉縣に生れ土工より身を起して土木建築業を以て産をつくり、福島商工會議所會頭、白棚鐵道社長等に就任、福島縣民政黨の代議士として二回當選した

二十四日 (木)

上海事變の日支正式停戰會議開催

上海事變に關する日支正式停戰會議は本日午前十時上海の英國領事館に於て開會し、左

の如く日支兩國代表と四國公使が出席した

▽日本 重光公使、植田副團長、田代參謀長、島參謀長、喜多陸軍大佐、水野海軍中佐、林出書記官、岡崎書記官▽支那 外交次長郭泰祺、淞滬警備司令戴戟、黃強▽列國 英國公使ランブソン、米國公使ジョンソン、佛國公使ウイラダン、伊國代理公使チアノ伯

二十五日 (金)

犬養内閣改造、内相、法相更迭

犬養内閣は内閣改造に關し與黨内に紛争を來してゐたが左の如く親任式を行はせられた

▽内務大臣 (司法大臣) 鈴木喜三郎

▽司法大臣 川村 竹治

▽免兼官内閣總理大臣兼内務大臣 犬養 毅

滿洲事變費、日本銀行から借入に決定

大藏省は臨時議會を通過した滿洲事變費昭和六年度分七百五十七萬九千圓を日歩一錢六厘、償還期限一ヶ年の條件で日本銀行から借入れることに決定した

政府、金地金七百萬圓買上

政府は産金獎勵のため去る七日から日本銀行をして金地金の買上げを實施しつゝあつた

が本日迄に民間から買上げた額は七百萬圓に達したので海外拂ひに充當するため米國に向け現送することに決定し、三十一日横濱正金銀行は横濱出帆の秩父丸に托送した

生命保險協會、青森縣債二百萬圓引受

生命保險協會は青森縣債二百萬圓を左の條件で引受けることに決定した

▽利率 年六分五厘▽償還期限 五ヶ年据置後七ヶ年に償還

北洋漁業會社の創立

北洋漁業會社(資本金一千四百七十五萬圓)の創立總會は本日東京丸の内丸ビル内露領水産組合事務所において開會し左の役員を選任した

▽社長 窪田四郎▽取締役 佐々木平次郎 藤田秀雄▽監査役 山田穆、坂本作平

滿洲國外交總長謝介石は「日本國民に告ぐ」との聲明書を発表し「今や滿洲國は王道主義の旗の下に着々建設に邁進し眞の共存共榮を實現せんとしてゐるが前途尙幾多の難關あり貴國人の一段の御援助を切望してやまぬ」との聲明をなした

二十六日 (土)

上海派遣軍の第二次撤兵

陸軍省は本日上海派遣軍後方機關の整頓に伴ひ同軍の後方諸部隊等の一部を内地に歸還せしむることに決定し、御裁可を仰ぎ第二次撤兵の件を發表した

滿鐵之助、經濟聯盟會長に就任

日本經濟聯盟會は常任委員會を開き故關琢磨男の後任に滿鐵之助男を會長に選任した

全日本方面委員聯盟の發會式

全日本方面委員聯盟發會式は本日午前十時東京市外飛鳥山の故澁澤榮一子邸依村莊において舉行し全國の方面委員代表三百二十名參集し會長に清浦奎吾伯、理事に原泰一、内務省社會局保護課長藤野憲を選任した

二十七日 (日)

上海の各團體、上海商店開市を決議

上海市民聯合會、各路商業聯合會及び佛租界商業聯合會の三團體は聯合總會を開き四月一日から全上海商店の正式開市を爲すことを決議した

二十八日 (月)

我空軍、農安の匪賊を殲滅

農安の西北一里の地點に於て吉林軍と對峙中の一千名の匪賊に對し我空軍は爆撃を加へ

匪賊團の主力を潰滅したが更に長春北方五キロの農安城を包圍し我領事分館を襲撃し來つた五百名の匪賊に對し我警官隊は吉林軍と共にして撃退した

紡績聯合會、限産額措置を決定

紡績聯合會は七月以降九月までの三ヶ月の限産率を現行率三割一分四厘に据置くことに決定した

東洋毛絲紡績會社の創立

東洋毛絲紡績會社(資本金一千萬圓)は大坂の綿業會館に創立總會を開き左の役員を選任した

▽社長 川崎助太郎▽専務取締役 岡田彦次郎▽取締役 伊藤傳七、田村熊次郎、竹中源助、田附孝造、伊藤竹之助▽監査役 平生鈺三郎、竹村清次郎、高橋孝三

血盟團の井上日召等十名起訴さる

血盟團の暗殺一味として取調べを受けてゐた血盟團盟主井上日昭、首腦部古河英司、池袋八郎、田元義隆、久木田祐弘、須田太郎、伊藤博、田倉利之、血盟四人組小沼正(井上前藏相暗殺)、菱沼五郎、團琢磨男暗殺)、黒澤大二、學生組田中邦雄、森憲二、星子毅の十四名は民政黨總裁若槻禮次郎、井上前藏相

前外相幣原喜重郎、政友会總裁犬養毅、鐵相床次竹二郎、三土忠造、三井財閥の岡塚磨、池田成彬、三菱財閥の岩崎小彌太、木村久壽彌太、元老西園寺公望、内府牧野伸顯を暗殺すべき計畫のもとに各々手別けをして着手し既に井上前蔵相と岡塚磨男を暗殺した廉により本日東京地方裁判所において起訴され、背後の關係者として左の六名に對して嚴重取調べをなした

權藤成卿、鈴木喜一、西田税、大槻豊、國井道之助

二十九日 (火)

◇生保協會に徴兵保險四社加入

生命保險協會は定時總會を開き第一、富國國華、日本の徴兵保險會社四社加盟の件を可決した

◇東京瓦斯會社の増資認可

東京瓦斯會社(資本金一億圓)が東京市内外を通じ五ヶ年六ヶ月の間に三十萬戸の需要を増加するため五千萬圓を増資し一億五千萬圓とする件は本日商工省から認可された

◇昭和火災の役員改選

昭和火災保險會社は臨時總會を開き役員の改選を行ひ左の如く選任した

▽取締役社長 根津嘉一郎▽取締役 原邦造、吉田義輝、大木安造、淺野總一郎、永橋至剛▽監査役 暁道文、外東種祿

三十日 (水)

◇米穀證券一千八百五十萬圓債發行

政府は三月三十一日償還期限の米穀證券一千八百五十萬九千圓を、大藏省預金部引受のもとに割引日歩一錢六厘、償還期限一ヶ年の條件を以て借替發行することに決定した

◇セメント聯合會、限産率を緩和

セメント聯合會は来る四、五の二ヶ月間の生産制限率を二分緩和し五割とするに決した

◇八王子織物組合、二週間同盟休職

八王子織物組合は役員會を開き織物の不況對策のため四月一日から十四日迄二週間同盟休職をなすことに決定した

◇東洋紡績、社員三百六十四名を整理

東洋紡績會社は年度代りを機會に社員三百六十四名(内百四名は一年乃至三年間休職)を整理する旨本日發表した

◇東電、鐵道省に損害賠償の請求訴訟

東京電燈會社は熱海線那トネル工事のため柿澤川の河水が減水し發電所の一部不能となつたのを理由とし損害賠償二十六萬五千

百四十六圓を請求する旨の訴訟を國家(代表鐵道大臣床次竹二郎)を相手取り本日東京地方裁判所に提起した

三十一日 (木)

◇米穀調査會官制の廢止

本日勅令を以て米穀調査會官制廢止の件公布即日施行された

◇五分利公債三千二百八十餘萬圓發行

政府は第三回五分利公債三千二百八十五萬七千七百五十圓を左の條件で發行した

▽發行價格 八十六圓四十錢▽償還期限 五年据置後五十年内

◇米穀委員會、米價急進相場決定

第二十六回米穀委員會は農相官邸に於て開會し、米價基準相場に關し最低價格を十七圓九十一錢、最高價格を二十六圓八十七錢となすことに決定した

◇産糧中央倉庫の貸出利率認可

産糧組合中央倉庫の昭和七年度貸出利率最高歩合は左の如く大藏、農林兩省から認可された

(一)、定期貸付 年八分以内、證書貸付日歩二錢二厘以内、手形貸付同上(二)年賦貸付年八分以内(三)手形割引 日歩二錢二厘

以内、(四)當座預金貸越 同二錢二厘以内
(五)短期貸付 同二錢二厘以内
◇取引所改正令の公布
取引所令中の第八條が改正され本日勅令を以て公布即日施行された

【四月】

一日 (金)

◇失業の新記録四十八萬五千人に達す

内務省社會局は昭和七年一月現在の失業狀況に關し給料生活者七萬八千六十八人、日傭労働者十九萬三千九百九十二人、その他二十一萬四千六百二十六人、合計四十八萬五千八百八十六人で、前月より一萬五千五百五十人を増加し、本調査開始以來の新記録である旨發表した

◇昭和七年度實行豫算の發表

大藏省は本日昭和七年度實行豫算額につき歳入總額十三億八千六百二十一萬九千圓、歳出總額十四億五千四百七十六萬七千圓、差引歳入不足額六千八百五十四萬八千圓である旨を發表した

◇米穀證券一千八百五十萬圓發行

政府は本日支拂期日の米穀證券(ら號、ゐ

號及びの號)借替のため左の條件で第四回米穀證券一千八百五十萬圓を發行した

▽割引歩合 日歩一錢五厘▽支拂期日 昭和七年七月一日▽發行方法 預金部引受

◇獨井人網取引所の設立認可

商工省は會員組織獨井人網取引所の設立を認可した

◇神戸商大、専門部廢止に決定

神戸商大は、單科大學に昇格に伴ひ専門部の存廢が問題となつてゐたが、本日専門部を廢止することに決定した

◇農市中の上海全市閉店

市民聯合會その他各種商業團體の決議に基き罷市中だった上海の各商店は今朝より一齊に閉店した

二日 (土)

◇同島邦人保護のため朝鮮軍一部派遣

同島に於ける擾亂に鑑み同地方在留邦人の生命財産を保護するため、朝鮮駐屯軍より一部隊を同地に派遣した旨、本日陸軍省から發表された

◇人網割戻問題解決す

日本、昭和、倉敷三社より要求された人網割戻三分を二分に減額する件は特別店側代表

と三社側代表との間に折衝中のところ三社側が譲歩し左の條件で解決した

一、一定數量以上には獎勵金を附すること

一、實施期六月一日を十一月一日に延期すること

◇綿糸生産割當十二萬五と決定

日本輸出綿織物工業組合聯合會ネル統制部は五月分の綿糸生産割當に關し製品十二萬反、生地二十萬反と決定した

◇珪鐵器の生産割當一割五分増強

近畿珪鐵器工業組合は大阪府立實業館に商議員會を開き四月分(四月十五日—五月十五日)の珪鐵器生産割當に關し印度、滿洲向輸出好勢に鑑み基準數一萬一千七十三圓に對し生産割當一萬二千七百二十一圓と一割五分増加をなすことに決定した

◇三菱合資の職制改正

同社(資本金一億二千萬圓)は職制を改正し新たに副社長制を設け岩崎彦彌太を選任し管事武田秀雄、青木菊雄は退任に決した

◇三菱經濟研究所の設立

三菱合資の資料課を分離して財團法人三菱經濟研究所を設立し、一般公益機關とするに決定した

◆満洲國の郵政確立

滿洲國の郵政一般は一日を以て接收完了し同時に郵便切手も支那切手の使用を廢し、新切手を發行することとなり萬國郵便條約に基きその旨スイス聯邦政府に通知するに決した

四日(月)

◆農林省、農業保險法案を發表

農林省は昭和八年四月一日より實施さるべき農業保險法案概要を左の如く發表した

- 一、經營主體 農業保險組合をして元受保險を行はしめ政府は之に再保險を行ふ、組合は地主、自作人、小作人に依つて組織す
- 二、元受保險關係 農作物は水稻及桑とし水稻については風水害及び旱害、桑については風水旱凍害による收穫の減少、又は小作料の取得に關する損害を填補するものとす
- 三、再保險 再保險は強制加入とし再保險金額は元受保險金額の七割とす
- 四、經費 政府は再保險事業を營む爲めに特別會計を設け事務費全額を負擔する外農業保險指導獎勵のため指導者設置助成及び元受保險組合に對し設立後五年間事務費全額の補助を行ふ

◆市街地建築物法の改正

電氣事業組合並に各種團體で運動中の市街地建築物法は左の如く改正實施された

- ▽職工数による地域制限の撤廢▽原動機壓力制限は舊規定の約五割緩和▽汽罐の有無による地域の撤廢▽建築禁止地域に於ても實害の程度により許可權を保留▽防火壁及び耐火構造に關する規定の緩和其の他

◆日銀、新規發行公債二億圓を引受

昭和七年度新規公債發行額は滿洲事變費を加算し總額四億一千六百萬圓の内二億圓は預金部引受、二千萬圓は簡易保險局その他政府筋引受に決したが、殘餘二億圓は高橋蔵相が民間引受を避ける方針で日銀の土方總裁と交渉の結果、日銀が引受けることに決定した

◆滿洲國借款二千萬圓、三井三菱引受

滿洲國政府から我政府に對し二千萬圓の借款申込に對し三井、三菱より滿洲國の財政援助申出があつたので、本日蔵相官邸に關係者參集協議の結果、二千萬圓の借款は三井、三菱が各一千萬圓宛を年利率五分、期限五ヶ年鹽利剩餘擔保の條件を以て融通することに決定した

◆東京株式市場の諸株大暴落

東京株式市場は朝來引續き賣人氣旺盛で短期新東寄付百五十七圓十錢を一氣に二圓五十錢方暴落し織物も三圓十錢安の百九十七圓八十錢と落ち新東は百五十五圓三十錢に大暴落を演じた。長期も總崩れで前場先物の引値は新東百五十五圓七十錢と五圓三十錢の安値に引けた

◆大阪商船、大連の自由航路開始

同社は滿洲新國家の建設による内地滿蒙間輸送貨物の増加を見越し横濱、大連間に貨物船自由航路開始を計畫中のところ實施するに決し、來る十五日第一船めなど丸を横濱出帆就航せしむることとなつた

◆山梨大將の瀆職事件、控訴審で無罪

釜山米豆取引所、東萊温泉土地拂下に絡まる前朝鮮總督山梨半造大將等に係る瀆職事件の控訴は東京控訴院に於て本日山梨大將の收賄(求刑懲役一年)は無罪、贈賄川崎德之助は懲役五月、同肥田理吉、後藤長榮、波津久劍は各懲役三月、大井靜雄は罰金百圓の判決言渡があつた

五日(火)

◆國作地方の延滞利子免除

逓信省は本年度岩手、青森縣下四作地方に

貸付けた自作農創設維持資金及び各種産業資金につき延滞利子を免除する旨發令した

◆上野驛の新築落成

東北、北海道に備へる帝都の玄関上野驛は滿二ヶ年の目録と百七十萬七千圓の工費を投じて新築し地下交通路も完備し二日落成式を行ひ本日午前五時、長岡行始發列車から開業した

◆東京モスリン、第二東京モスを合併

東京モスリン會社(資本金一千五百二十五萬六千二百五十圓)は臨時總會を開き資本金四割を切捨て九百十五萬三千七百五十圓に減資し更に第二東京モスリン會社(資本金百五十四萬八千八百五十四圓拂込)を合併して公稱資本金一千七百五十二萬六千圓となす件を可決した

◆大阪鐵道、百貨店新設費百二十萬圓借入

同社(資本金二千六百萬圓)は大阪の電車起點に百貨店を新設するため三井銀行から六十萬圓、住友銀行から五十萬圓、鴻池信託から十萬圓合計百二十萬圓を借入れることに決定した

六日(水)

◆國富統計協議會、調査委員を決定

政府は國富統計に關し本日首相官邸に斯界の權威を招待して協議の結果、左記調査委員を選任し具體案を製作することに決した

- ▽委員長 柳澤保憲▽委員 長谷川統計局長、松井資源局事務官、藤本商大教授、山崎覺次郎、大淵滿鐵東京支社長

◆關稅改正の三方針決定

關稅改正に關する大藏、農林、商工各省關係政務官會議は本日農相官邸に開催、根本問題につき協議の結果、左記三根本方針の最後の決定を見た

- 一、世界的な高率關稅政策に順應すること
- 二、金輸出再禁止の結果従價稅は從量稅に比し稅額増加を見、兩者間の均衡を失してゐるので之れを適正す
- 三、産業振興策として保護關稅の必要あるものにつき特に稅率の引上を行ふ

◆支那、製糸救済に人絹關稅引上

國民政府行政委員會は昨年來より全減狀態にある支那製糸業者救済のため製糸救済公債一千萬元發行、製糸輸出の減免、人絹の輸入稅引上を議決した

◆割引興業債券一千五百萬圓發行

興業銀行は來る十六日期限到來の第二十回

割引興業債券一千五百萬圓借替のため左記條件で第二十六回割引興業債券一千五百萬圓を發行することに決定した

- ▽割引歩合 日歩一錢七厘▽發行價格 額面▽乘換期 昭和七年四月十六日期限第二十回同債券百圓に付百圓の割合▽償還期限 昭和八年四月十五日▽申込期間 四月七日より九日まで▽拂込 代用證券提供期 四月十五日

◆東電々球社長の更迭

同社は臨時株主總會を開き最近死去した社長生田潔並に監査役鈴木秀三辭任のため後任選舉の結果、社長に東京電燈橫濱支店長益田元亮、監査役に綾部健太郎を選任した

◆工學大會、二職工の世界的發明を推獎した

東京帝國大學に開催中の大日本工學會第二回大會は吳海軍工廠の職工森島光人の製作した世界造船界の悩みとされてゐる艦船繋留に使用する鎖のチェーンに關する世界的大發明を推獎した

◆滿洲國、國勢調査の結果を發表

滿洲國政府は昭和七年三月三十一日現在に於て最初の國勢調査を行つたがその結果人口三千四百萬人、面積七萬七千三百三十四平方

里と發表した

中歐經濟危機救済の四國會議開催
中央ヨーロッパ諸國の經濟危機救済を目的とする英、米、獨、伊の四國會議は英國外務省において開催されダニウブ河沿岸諸國の經濟的協力問題を審議した

七日(木)

滿鐵副總裁の更迭

政府は滿鐵副總裁江口定條辭任につき八田嘉明を後任副總裁に任命した

八日(金)

東京漢口銀行事件、五年後で整理結

昭和二年春議會に於て片岡謙相の演説に端を發し財界パニックの因をなした東京漢口銀行破産整理に絡まる同社事務取締役渡邊六郎の詐欺破産並に背任横領事件は昭和三年七月以來東京地方裁判所検事局で取調中のところ本日漢口銀行有罪と決定し同裁判所の公判に附せられた

九日(土)

第三號の不正行為取締を實施

第三號統制部商賣委員會は不正行為取締方法を決定し直ちに實施することとなつた

十日(日)

獨大統領にヒンデンブルグ元帥再選

獨逸大統領第二回決選投票の結果、現大統領ポール・フォン・ヒンデンブルグ元帥は國粹社會黨の擁立するアドルフ・ヒットラーを一蹴して再選された

十一日(月)

我代表、滿洲駐兵繼續を通告

セネバに於ける日本代表は日支紛争事件及び滿洲の現状に關し、本日聯盟理事會に對し「支那は依然として滿洲の治安を擾亂し支那全土に互り排日を醸成せんとしつゝあり、それがため日本は今尙滿洲に於ける混亂を懼れて居る現状を以てしては日本軍隊の滿洲駐在は絕對欠くべからざるところにして、日本軍隊は滿洲の治安と平和とを確立するため必要なる協力を供與する事を繼續する」旨の十一頁に亘る廣汎な聲明書を提出した

米穀委員會、古米五十萬石買換を決定

農林省は農相官邸に第三十七回米穀委員會を開催、政府所有内地古米約五十萬石につき適當の時期に買換を行ひ賣却數量の一部は地方公共團體、産業組合、農會等に隨意契約を以て賣却し、その他は一般入札の形式により賣却することに決定した

北海運電燈社債一千万圓の整理決定

北海道電燈は臨時總會を開き四月十五日債期限到来の社債一千万圓整理に關し左の如く借替發行並に借入の件を可決した

一、新規社債五百萬圓を期限二ヶ年利率年七分賣出價格額面(百圓)で三井、安田、住友三信託引受の下に借替發行

二、殘額五百萬圓は三井、安田、住友三信託より借入れを行つて償還す、利子は日歩二錢一厘以下、期限八月末日まで

東成電軌社債百七十萬圓發行

同社は五百萬圓起債に際し三百三十萬圓は勸業銀行より借入れ、殘額百七十萬圓を野村證券引受の下に左記條件で發行することとなつた

▽利率 年七分▽發行價格 額面▽償還期限 二ヶ年隨時償還▽拂込期日 四月二十五日

大阪の五大倉庫、プール組織を決定

大阪の五大倉庫東神、浪華、三菱、杉村、住友の五社より成る金曜會はプールを組織し從來の一ヶ年二期清算を三期清算に、また主要商品の保管料率を改正し、荷役賃を平均五分乃至一割引下を行ひ五月一日より實施する

ことに決した

○尼ヶ崎製鋼所の創立

同社(資本金二十萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 井上長太夫(代表) 井上好三郎 淺野義夫、千葉金三郎▽監査役 島田徳太郎、多田甚太郎

○米澤織物同業組合の休養

米澤織物同業組合は本日から三週間同盟休養をなすに決定した

十一日(火)

○上海の日支停戦會議無期延期となる

去る三月三十一日より上海に於て開會中の日支停戦本會議は十一日の軍事小委員會で日本軍の撤收區域問題は全部決定したが、浦東及び蘇州河以南の支那軍不可進問題は、支那側が浦東の駐屯地問題で前言を續し駐屯地の明示を拒み不可進確保の方法につき日支の意見甚しく隔絶し支那側同調未着の理由により本日無期延期となすことに決定した

○昭和七年度一般會計實行豫算決定

昭和七年度一般會計實行豫算は本日の開議に於て左記の如く十五億四千四百二十四萬五千圓と決定した

▽歳入 經常部 十二億六千四百六十四萬

一千圓、臨時部二億七千九百六十三萬三千圓(普通歳入 三千八百九萬四千圓、公債金 二億四千五百九十九萬九千圓)▽歳出 經常部 十一億六千九百四十五萬一千圓、臨時部三億七千四百七十九萬三千圓

○帝國組合の積立金取立方法決定

横濱生糸同業組合は帝國蠶糸組合の積立金徴收方法につき協議の結果、格付検査を完了した生糸全部から一俵につき七圓十八錢づつ取立てることに決定した

○南支方面の邦商、取引不能に陥る

南支一帶に於ける排日運動熾烈を極め殊に廈門、廣東各地の抗日救國會派の支那商人壓迫は峻烈となり同方面の邦商は取引不能に陥つた

十四日(木)

○日清製粉社債二百四十萬圓發行

同社は野村證券引受の下に社債二百四十萬圓を左記條件で發行するに決した

▽總額 二百四十萬圓▽利率 年六分▽償還期限 二ヶ年▽拂込期日 五月二日 十五日(金)

○全國鑛山勞働者四百六十七萬人と發表

○昭和七年度の鐵道特別會計實行豫算決定

定例開議に於て昭和七年度鐵道特別會計實行豫算一億一千二百萬圓と決定した

○大藏省證券六千八百萬圓現金償還

政府は本日償還期日の大藏省證券(も號)六千八百二十八萬圓の償還方法につき日本銀行と協議の結果、金融硬塞打開のため全額現金償還を行つた

○明治製糖社長、事務等留置さる

同社が昭和五年前數年間に亘り原糖密輸入により六百萬圓、これに伴ふ製品消費税により四百萬圓、合計一千萬圓の大脱税事件に關し使途不明の百餘萬圓中更に十五萬圓の背任嫌疑濃厚となつたので社長相馬半治、専務取締役有島健助は本日警視廳に檢束留置された

○合名社長、續平死去

堺市の銘酒「澤龜」醸造元合名會社社長宅徳平は狭心症にて本日後五時死去した。

享年八十五。大坂貯蓄銀行、東海鐵道、大日本麥酒、堺瓦斯等の重役を兼ね、堺醸造の清酒輸出の先鞭をつけた

十六日 (土)

◇我代表、聯閣維持委員に不参加を決定

支那の哀訴を容れて開會することとなつた國際聯盟總會維持委員は各方面に諒解運動を續けつゝあつたが本日非公開で開會された之れに對し日本代表長岡春一大使は委員會が無批判的に支那代表の提論を受け容れて動くことは支那の常套的策謀に陥るもので現地交渉成立に悪影響を及ぼすことを反覆力説し我代表は不参加に決した

十七日 (日)

◇ロシア、滿洲國を承認

勞農露國人民委員部は滿洲國政府を事實上の政府として承認し、現プラゴエスチエンスク駐在の支那領事召換及び更迭を要求すると同時に、同領事の暗號電報發送を一時停止するやう命令した

◇樺島王慶友死去

藤澤樟樹の養元株式会社藤澤商店社長藤澤友吉は肺炎にて死去した。享年六十八。氏は奈良縣の出身で、日本樟腦、日本賣藥、大

平工業所の重役を兼ね、ポルトガル國名譽領事を務めてゐた

十八日 (月)

◇日本商工會議所、失業救済案を建議

日本商工會議所は工業部會を開き過般日本建築請負業者聯合から建議した失業救済に關する件につき協議の結果、土木建築事業促進並に熟練労働者失業救済の件を政府當局に要望することに決した

◇電報聯合會、二千萬圓の低資融通を陳情

全國電報聯合會は東京赤坂の三會堂において評議員會を開き本年産前處理につき低利資金二千萬圓融通を政府に要望すること及び電報緊急資金及低利資金の借替及び延期を要望すること其他を決議し農林、大藏兩大臣及び日銀總裁に陳情した

◇東京地下鐵の極左分子檢査

待遇改善を要求し争議を起した東京地下鐵従業員の極左分子に對し本日上野署は淺草神吉町地下鐵従業員宿舎及び自宅より大友喜邦、外男女十九名を検束した

十九日 (火)

◇第六十二臨時議會の會期決定

政府は本日の開議に於て第六十二臨時議會

召集に關し會期五月二十四日より六月六日まで二週間とし、七日閉院式を行ふことに決定した

◇滿鐵外債六百萬圓を現金償還

政府承認の滿鐵社債六百萬圓の償還期限は七月二十三日であるが海外市場の情勢が借替不利のため内國債六千萬圓を發行して全部を現金償還することに決し本日その手續を完了した

◇東西産銅業者、海外進出を議決

東西産銅業者より成る水曜會は聯合協議會を開き歐洲、南米、東洋向輸出増進に關し協議の結果、歐洲向としては四、五、六の三月は毎月二千トン見當の引合を目標とし、南米向は不振の打開策として輸出可能數量の調査を行ふこととし、東洋向は全輸出の二割に過ぎないので大阪水曜會を主體として専門委員會を設置することに決定した

◇電力統制規約の調印成る

電力統制會議は東京銀行集會所に開會、日本電力の提案に係る電力聯盟案につき討議の結果、十項目に互る事業統制の電力聯盟規約を承認し五社(東電、大同、宇治電、日電、東邦)の調印を終つた

◇横濱絹物加工職工の同盟罷業

横濱絹物加工職工組合加盟の横濱市内絹物加工商従業員六百名中百八十名は工賃二割乃至一割五分値上げ方を組合側に款願したが拒絶されたので、従業員側は本日總罷業を決行した

◇映畫館の争議解決す

S・P・チエーン説明者並に樂士解雇から十八日東京市内外映畫館従業員の總罷業にまで擴大し各映畫館を混亂に陥らせた映畫館争議は争議團側の希望たる解雇絶對反對の一項を貫徹し細目條件を保留して圓滿解決した

◇明輔事件に關し三好前代議士召喚

明治製糖の脱税事件に關し警視廳は取締役佐々木大崎工場長と前民政黨代議士三好榮次郎を召喚取調べをなし佐々木大崎工場長を檢束留置し三好前代議士は詐欺罪として市ヶ谷刑務所に收容した

◇瀧野川の陸軍火藥庫爆發

本日前六時東京市外瀧野川の陸軍十條兵器火藥製造所瀧野川分工場第三十二號火藥置場が大音響と共に爆發し附近三百戸の硝子窓が破れ大地震の如き騒ぎを演じ硝子破片により十一名の負傷者を出した

二十日 (水)

◇東京瓦斯の熱量制實施

東京瓦斯會社はその供給區域である東京、神奈川、埼玉の各需要家に對しガス熱量制を本日から實施した

◇明治銀行の小口預金拂戻開始

明治銀行(資本金一千四百二十萬圓)は整理を告げ、小口百圓以下の預金拂戻しを開始した

◇ニューヨーク市場のスティール株低落

ニューヨーク株式市場において、スティール株は三十弗を割り二十九弗四分の三に低落した

二十一日 (木)

◇電報聯合會、國家管理の實現を要望

全國電報聯合會は原種國家管理並に電報標準價格設定に關する委員會を開き國家管理の實現を要望並に最低標準價格以下賣止を申合せ、各府縣の聯合會を通じて業者に通知することに決した

◇英蘭銀行の利下

イングラント銀行は公定割引歩合を三分五厘から三分に引下げた

◇大藏省證券四千萬圓發行

政府は國庫出納上の都合により預金部引受けを以て一般會計分大藏省證券(第一回)額面四千萬圓を左の條件で發行した

▽支拂期日 六月二十日迄▽割引歩合 日歩一錢五厘

◇日本空襲、東京太刀洗間夜間飛行に成功

東京太刀洗間(九二五キロ)の我旅客空襲界最初の本土縱斷コース夜間飛行は二十一日夜飛行、小川主任飛行士外八名搭乗の日本空襲會社フォッカー三發動機大型旅客機ひばり號は飛行時間六時間三十五分を費して本日前二時四十三分太刀洗飛行場に安着しわが航空史上に新記録をつつた

◇大阪會館所、信用調査機關改修案を管轄

大阪商工會議所は商工省産業合理局より諮問中の我國信用調査機關の欠陥及び弊害等の矯正策に關し左の答申をなすに決定した

東武鐵道従業員の同盟罷業

同社従業員中百五十餘名は二十一日夜待遇改善その他数項目に亘る要求を提出し埼玉縣杉戸の車庫に引揚げ本日始業から日光伊勢崎線電車を皮切りに全線に亘り罷業を開始した罷業参加人員は全従業員二千五百名中運轉手全部百五名車掌百八十名中百三十名その他合計三百二十六名に達したが、翌二十三日會社側は待遇改善の一部を認め圓滿解決した

關西大宮町の大火、二千四百戸焼失

二十一日午前八時四十分關西大宮町宇築町に火災起り極力消火に努めたるも水道工事中のため全町二千二百四十戸の内一千四百二十戸を全焼し、死者三名負傷者百名を出して本日午前三時漸く鎮火した、損害約三百五十萬圓

滿洲國の幣制單位決定

滿洲國は幣制單位を舊習慣通り圓、角、分厘を使用することに決定した

二十三日 (土)

省縣電取、吹田間の電化反對陳情

阪神、京阪、宇治電の各併行線路の會社のみならず大軌、南海にも重大影響を及ぼすため

右六社の各代表者は本日鐵道同志會の竹歲常務理事及び岡野理事と共に下阪中の床次鐵相を大阪鐵道局に訪問し反對の陳情をなした

日本百合根輸出組合の設立認可

商工省では横濱の日本百合根輸出組合(組合長鈴木清藏)の設立を認可した

日本放熱器工業組合の設立認可

商工省は日本放熱器工業組合の設立を認可した

濱口元首相遺囑犯人に死刑の判決

昭和五年十一月十四日東京縣において當時の首相濱口雄幸を狙撃した犯人佐藤屋留雄外二名に對し東京地方裁判所において左の如く判決言渡があつた

死刑 犯人既遂佐藤屋留雄ヲ懲役十三年

(求刑十五年) 同補助松木良勝ヲ懲役十月

(求刑十月) 銃砲火藥取締規則違反岩田愛之助

二十五日 (月)

割増金付勸業債券一千萬圓發行

日本勸業銀行では割増金付勸業債券一千萬圓を左記條件で發行するに決した

發行價格 額面二十圓につき十圓發行

期日 五月十八日より十ヶ月 十ヶ年

週六分見當

滿洲國八千四百四十圓の處分決定

山本農相は農相官邸に當業者代表牧野忠篤今井五介と會見、左の滯貨處分並に損失負擔に關する農林省原案を提示して諒解を求め余價委員會に附議して決定した

一、補償處分認可に關しては未償安定融資補償法による横濱正金銀行及び産業組合中央金庫の貸付金擔保生糸の中未處分の八千四百四十圓口を旭シルク會社に賣渡價格百斤につき四百五十五圓を以て賣買契約締結の日より三ヶ月間、賣却證據金百萬圓未償維持に關しては一ヶ年間現品受渡の都度代金支拂と同時に一俵につき百五十圓づつ積立の特約を以て賣却すること

一、損失額九千四百二十二萬圓(内補償率三千七百六萬圓、共保率千二百萬圓)のうち政府負擔額五千七百七十七萬圓

輸出羽二重聯合會、減産に決定

輸出羽二重聯合會は五月中の生産割當を四萬八千八百疋と前月に比し二百疋減産に決定した

滿洲國、聯盟調查團入國の通告を發表

滿洲國外交部總長謝介石は本日聯盟調查委

員長リットン卿より入國の正式通知を接受し其全文を發表した

二十六日 (火)

宇治電債一千萬圓發行

宇治川電氣では社債一千萬圓を左の條件で發行することに決した

發行價格 額面利率 年六分

發行期限 二ヶ年

發行引受 住友銀行、住友信託、野村銀行、野村證券

大阪官民合同の貿易振興會議開催

大阪市に於ける最初の試みである官民合同貿易振興會議は府立貿易館に於て官廳側商工省貿易局長寺尾進、末次税關長、橋本礦山局長等、民間側より岩井勝次郎、安住伊三郎、小畑源之助外四十名出席の上開催された

日魯漁業、北洋漁業合併の調印

日魯漁業、北洋漁業の合併問題は具體化し本日東京丸ビル内日魯漁業本社に於て兩社長間に左の假契約調印を完了した

北洋漁業は資本金一千三百八十萬圓に増資を前提とし、優先、普通株共に一對一の割合にて日魯株を交付し北洋漁業を解消、合併期日は昭和七年八月三十一日とし五月十四日兩社株主總會に附議したる後本契約を

なす

丸松メリヤス工場の争議解決

前年十二月二十八日突發以來四ヶ月間に亘り續行された大阪海老江の丸松メリヤス工場争議は硫酸騒ぎ、示威暴動、赤化戦術を用ひ闘争を續け給束者延人員六千名、收容者百十數名を出したが大阪府警察部長、菊地特高課長等の斡旋で昨日來徹宵協議の結果、全員を解雇後、漸次復職せしめ争議費用一切を含めて金一萬四千圓を出すこととなり解決した

滿洲國借款二千萬圓の條件決定

滿洲國に對する二千萬圓借款假契約の調印に關し、本日藏相官邸に加藤鮮銀總裁、三井の有賀長文、三菱の木村久壽彌太出席し政府代表立會の上、左記條件を決定した

借款總額 二千萬圓

年利 五分

償還 二ヶ年以内

擔保 二ヶ年以内

據置期間 適當のものを設定す

二十七日 (水)

日本銀行、貸出規定緩和を發表

深井日銀副總裁は本日東京手形交換所經濟調査會席上に於て日銀の貸出規定を左の如く緩和する旨發表した

一、三十日以内の國債擔保貸出に限り内規

による果敢的高率日歩を課せず最低日歩を適用する

二、從來大藏省證券に對しては國債として擔保貸出を行つてゐたが今回より商業手形として商業手形の利率で割引く

大師銀行百萬圓に増資

川崎市の大師銀行(資本金三十萬圓)は改正銀行法により他の小銀行との合併を計畫したが涉らないので本年一月百萬圓の單獨増資を決定し申請中のところ認可された

三菱長崎電機製作所、従業員を整理

さきに約三百名を解雇した三菱長崎電機製作所は更に約百名に對し整理調査を行つたが本日二十三名の整理解雇を發表した、退職手当は最高一人當り七千圓である

上海の邦人紡績機業を開始

上海邦人紡績は復職を申込んでゐる熱線職工を支那人紡績に奪はれる虞れあるため昨夜より本日にかけ一齊に操業を開始した

二十八日 (木)

日・滿・支赤化陰謀のロシア人逮捕

滿洲國內の擾亂を企て赤化の大陰謀を遂ぐるため無氣装置中滿洲國官憲のため富城子に於て逮捕された露國人赤化陰謀團十六名は滿

洲、支那の主要都市並に東京、大阪に小型無電を装置し赤化宣傳に努めてゐたことを自白した

二十九日 (金)

○農林審議會官制の廢止

本日の閣議に於て農林審議會官制廢止の件を決定した

○復興事務局の廢止

本日の閣議に於て復興事務局官制廢止の件を決定した

○上海の我が天長節祝賀式場に爆彈

本日上海新公園に於て天長節祝賀式が舉行され、在上海の我が首腦部は全部参列したが午前十一時半頃、同式場に手榴彈を投じた兇漢あり、左の諸氏が重傷を負ふた

○重光葵公使 右下肢爆傷▽村井總領事 右下肢重傷▽河端民團行政委員長 危篤▽野村司令官 右眼失明▽友野民團書記長 一ヶ月の重傷▽植田第九師團長 右足指三本を失ふ▽白川義則大將 顔面に重傷

○爆彈事件で上海停職交渉無期延期

上海に於て續行中の日支停職交渉は、爆彈事件により我が代表が重傷を負ふたので、犯人背後の政治的色彩判明するまで無期延期に

決し、その旨關係各國に通告した

三十日 (土)

○大藏省不動産資金貸出二億圓と決定

不動産債權資金化に關する大藏省々議は藏相官邸に開會、審議の結果、預金部から第一回に約二億圓を普通資金として貸出し勸銀、農工銀行、拓殖銀行を以て貸出機關とする方針を決定した

○上海の我が代表に對する投擲犯人逮捕

上海新公園の天長節祝賀式場に手榴彈を投じた犯人と目される鮮人、支那人、露人八名は現場で群衆に袋叩きにされ憲兵隊に逮捕されたが現行犯人は朝鮮人尹奉吉であると判明した。なほ爆彈によつて重傷を負つた河端居留民行政委員長は手當の甲斐なく本日午前三時十分死去した

【五月】

一日 (日)

○東京のメーデー、檢束者八百五十名

東京市の第十三回メーデーは芝恩賜公園裏埋立地に於て参加團體六十七組合、一萬三千人參集して開催されたが、大衆行進の途中、四千五百の警官隊と至る處に於て小競合を演

じ檢束者八百五十名を出した

○日活・日興の反トーカー争議悪化

日活、日興従業員がトーカー反對の争議中の處、事態悪化し、日本労働評議員會關東労働組合の應援の下に新宿帝都座、神田日活館、浅草富士館の三館は今朝従業員側に奪取され籠城組七十六名の争議團と西神田署警官隊六十名は、神田日活館に相對峙して大亂闘を演じた

二日 (月)

○政府買上の産金量二千五百貫

三月七日以來政府が海外拂充當の目的を以て買上げた産金量は二千五百五十貫の巨額に達した

○米國へ金塊七百萬圓を現送

政府は四月中内地産金業者から買上げた金塊の第一回現送を行つたが、本日更に七百萬圓の金塊を神戸出帆の平安丸で米國へ向け現送した

○米穀證券五千七百萬圓發行

政府は本日支拂期日の米穀證券(第三回)借替のため預金部引受の下に左記條件で、第五回米穀證券五千七百二十一萬七千圓を發行した

▽割引歩合 日歩一錢五厘▽支拂期日 同年八月一日

三二日 (火)

○特別金融制度調査會の設置

政府は各種金融機關の整備と聯絡統一を圖るため實際に即して改善を行ふこととなり金融制度調査會を廢止し新に特別金融制度調査會を設置するに決定し本日官報を以て公布、即日實施した

四日 (水)

○鐵道省、私鐵二十社に新規補助金決定

床次鐵相は政友會の方針に則り先に地方鐵道補助額を昭和七年度より五十萬圓増額して七百五十萬圓としたが、本年度に於て新規補助を許可する鐵道は二十社(百三十五軒三分)金額三十八萬圓と決定した

○愛知縣債百四萬圓發行

名古屋港第四期工事費充當の愛知縣債百四萬圓は左記條件で發行した

▽發行價格 額面▽利率 年六分五厘▽償還期限 昭和十五年迄返還置十六年度より二十年度迄に分割償還

○支那財政部、金解額を減額

滿洲事變以來支那全國各省市政府は南京政

府財政部の訓令に基き金及び金製品一切の輸出を禁止してゐたが財界への影響及び關稅收入等の關係から上海銀行會の申請に基き財政部は全國各省市政府に對し金の輸出禁止解除を通知した

○聯盟調査員、滿洲國成立を容認

リットン卿を委員長とする國際委員會は長春よりセネバの聯盟事務局に中間報告を發送し「支那政府は今や滿洲の何れの部分にも權威を行使せず而して最近に於ける事態の推移により滿洲に於ける治安維持の責任問題は實際に生ぜざるに至れり」と報告し滿洲國の成立を容認した

五日 (木)

○上海の日支停職協定正式調印

上海に於ける日支兩國の軍事行動終熄を協約する日支停職協定は本日午前十一時兩國代表間に正式調印を了した。重傷の重光公使は福民病院の病床に於て調印をなした

○國債五千三百萬圓の借替發行

六月一日償還期限満了の第十二回國債二千四百萬圓、第十八回同一千五百萬圓、第十九回同一千五百萬圓合計四千九百萬圓の借替に關し、シンジケート銀行團は日銀樓上に協議會

を開き協議の結果、五分利國庫債券第六十回五千三百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽發行價格 現金拂込九十四圓、代用拂込九十三圓五十錢▽償還期限 昭和十四年九月一日迄▽申込期日 五月十四日より十七日迄▽拂込期日 現金拂込五月二十七日、代用拂込六月一日

六日 (金)

○内務省、職業開拓の連絡機關設置

内務省は滿洲國に知識階級の失業者を送る職業開拓の連絡機關を設置するため新京に中央部を設置する計畫を樹て連絡機關設置費として十萬圓を昭和七年度追加豫算に計上し大藏省に要求した

○日印經濟協會の創立

各種綿業團、船舶會、大阪商工會議所等が日印貿易促進の目的を以て組織計畫中の日印經濟協會創立總會は本日大阪の日本綿業クラブに於て開會され通商貿易に關する規約を決定した

○養蠶・肥料資金四千萬圓の貸出決定

本年度養蠶資金並に肥料購入資金貸出の要求に對し大藏省は査定の結果、養蠶資金

二千五百萬圓(内五百萬圓は桑園肥料資金に充當)、肥料資金一千五百萬圓、合計四千萬圓を融通することに決定した

七日(土)

古米五十萬石の買取決定

米穀委員会は政府所有古米百萬石の内、差當り五十萬石を買取期日五月十九日として買換へるに決定した

鐵道省、私鐵買取八線を決定

鐵道省は本日臨時議會に提出する私鐵買取案に關し鐵相官邸に省議を開き買取線候補を八線(延長三百四十三キロ九分)と決定し左記候補線會社に對し交渉を開始した

- ▽北海道鐵道(苗穂—沼端)▽秋田鐵道(大館—陸中花巻)▽新潟臨港鐵道(上沼垂—新潟)▽信濃鐵道(松本—信濃大町)▽富士身延鐵道(富士—甲府)▽篠上鐵道(尖道—木次)▽阿波鐵道(古河—撫養及池谷より分岐して銀原に至る)
- ▽博多灣鐵道(西戸崎—宇善及び酒殿—旅石)

失業救済工事三十九河川の改修決定

失業救済を目的とする産業、土木事業中昭和七年度から着手する大治水計畫の内、工

事費國庫二分の一(初年度四百三十二萬圓)負擔を以て行ふ中小河川の改修は内務省に於て嚴選の結果、青森縣七戸川以下三十九河川に決定した

北洋合同漁業、四百萬圓を増資

同社(資本金一千三百八十萬圓)は東京丸の内丸ビル本社に株主總會を開き資本金四百萬圓増資の件を可決した

國際労働事務局長トーマス死去

アルペール・トーマスは本日夜半巴里のカフェで雜誌中突如心臓麻痺を起し死去した。享年五十四。一八七八年六月十六日パリの近郊シャンピニー・シユルマルヌのパン屋の伴として生れ大學教育を受け社會主義者として立ち一九一九年ワシントンの國際労働會議の事務局長に選舉され十餘年各國労働者のため盡力して來た

八日(日)

日本工業従業員の同盟罷業

神太工業須取工場は五日職工皆勤賞與全廢を發表した。め職工側は硬化し七日以來代表者を擧げて待遇改善につき會社當局と交渉したが本日の會見で物別れとなり八百餘名の職工従業員は總罷業を執行した

九日(月)

慶應義塾に一萬圓下賜

天皇陛下には慶應義塾創立七十五年記念式典舉行の趣聞し召され、特に秩父宮殿下を御差遣遊ばされ、同義塾が多年教育界につくした功勞を思召され金一萬圓下賜の御沙汰あらせられた

廣兵衛の優遇案決定

一時賜金廣兵衛の優遇案に關し本日陸軍、大藏兩省は折衝を重ねた結果、一時賜金廣兵衛扶助料に關する法令を制定し、増加恩給は特に扶助料として八月一日より毎月賦與し又一時賜金は八十八萬圓とし同様八月一日より賦與することに決定し本年度分所要經費百六十餘萬圓を臨時議會に提出することとなつた

民政黨、比例代表制選舉公認採用を決定

民政黨では選舉界革新、政界淨化の目的で選舉法改正特別委員會を設け調査研究の中ところ本日の特別委員會に於て比例代表制、選舉公營の採用と選舉界革新の三項を決定した

東京府農工銀行大森支店長、公選候補に就選

東京府農工銀行大森支店長高橋正親外二名は公金八千圓を横領した外十一萬圓の手形を作製し支店長の職名で裏書き刺引に出してゐ

たこと判明し本日檢舉された

全國工場鑛山の不拂賃銀二百餘萬圓

内務省社會局は全國工場の不拂賃銀は二百三萬九千圓、鑛山の坑夫賃銀不拂五萬六千圓合計二百九萬五千圓に上ると發表した

早大教授王雲田中喜一死去

本日午後八時十二分東京本郷の帝大病院において死去した。享年六十六。明治二十二年二十三歳で渡米しケンタッキー大學、シカゴ大學に學び歸朝後早稲田大學及び立教大學の教授となり、哲學概論の著作に傾倒したが未完に終つた。哲學界の權威として知られた

十日(火)

東京鐵工組合、鐵關稅引上反對の陳情

東京鐵工機械同業組合は鐵關稅引上に關し鐵製品、機械等の輸出額は二千數百萬圓に達してゐるが金再禁止以來原料は約四割の昂騰を來し財界不況のため當業者は苦境に陥つてゐる故關稅引上は鐵加工業、製鋼業及機械工業に致命的打撃を與へるものとして本日大藏商工兩大臣に對し引上反對を陳情した

北海道鐵道、政府の買取を拒絶

同社(資本金一千萬圓)は重役會議を開き同社の政府買取問題につき協議の結果、買取

區間が優良區間で全線の半分に過ぎず會社側の損失となるとの理由の下に買取拒絶と決し當局に通告した

大同電力の高級社員整理

同社は高級社員を整理して年額十五萬圓の節約をなすこととなり理事高嶋俊治外二十七名を整理する旨發表した

支那、輸出生絲に補助金實施

國民政府は支那生絲の輸出不振と古繭滯貨に依る支那生絲業者の救済のため江蘇、浙江兩省よりの輸出生絲一擔につき百兩の補助金を給與その他の對策を實施するに決定した

上海の邦人紡績、晝夜全運轉開始

休業中の在上海邦人紡績會社は日支衝突事件の一段落により三ヶ月振りの四月二十六日以來逐次運轉を開始し本月中旬までには全部晝夜運轉をなすこととなつた

ルブラン、佛國大統領に當選

佛國上院議員アルペール・ルブランは本日の大統領選舉に於て共和社會黨領袖パンルヴェの立候補取消の結果、無競争で大統領に當選した

十一日(水)

上海派遣軍の全兵力内地運轉に決定

陸軍省は日支停戰協定の運用と上海地方平靜確立に關し關係友好國代表に信賴し上海派遣軍の全兵力を内地に歸還待機せしめることに決定し、上奏御裁可を得た旨發表した

商工省の輸關稅に大藏省反對

商工省の主張する伸縮關稅案に對し大藏省は鐵相官邸において省議を開き伸縮關稅は行政官廳の自由意志によつて法律を改正すると同一結果を齎らし議會を無視する非立憲的のものである、との理由の下に絶對反對に決定した

横濱鐵道關係銀行、生糸の擔保價格引下

横濱鐵道關係銀行は生糸價格に鑑み從來一俵四百五十圓以下であつた生糸擔保價格を五十圓引下げ四百圓以下となし即日實行することに決定した

岩手輕便鐵道の買取追加決定

鐵道省私鐵買取線八線中北海道鐵道の買取不調となつたため、本日岩手輕便鐵道(買取價格約百七十萬圓)を追加買取することに決定した

經濟聯盟、保證發行限度擴張を提言

經濟聯盟金融調査委員會は發券制度の改正に關し左記保證發行限度擴張方を首相始め各

關係省に建言した

一、保證發行限度につき世上八億圓説あるも現在又將來に於ては十億圓説を可とす
二、限外發行税賦課の可否については各方面に議論あれど過去の事實に徴して三分位を可とす

○綿糸生産の割當決定

日本輸出綿織物同業組合は綿糸商議員會を開き六月分の生産割當額につき協議の結果生地二十萬反、製品十五萬反と決定した

○函館水電の役員連袂辭職

函館水電(資本金一千三百五十萬圓)は穴水専務對神吉取締役の感情疎隔から内紛を續けてゐたが、本日藤原銀次郎、高島菊次郎、田中治朗、小笠原菊次郎、神吉英三の各取締役並に調停役に立つた大川平三郎、監査役田中榮八郎は穴水専務の手許に辭表を提出した

○明糖事件の三重役起訴騒動となる

明治製糖社長相馬半治、専務有島健助、營業部長佐々木清吉の三名は業務上横領罪で強制處分に附され東京地方裁判所の坂井豫審判事の訊問を受けた後二日市ヶ谷刑務所に收容されたが、横領した十二萬圓は三重役が責任を以て辨償することを誓約し、起訴猶豫とな

リ十一日釋放された

○反トキー争議解決す

本月一日以來悪化した日活、日興従業員の反トキー争議は退職手当問題折合はず折衝を續けつゝあつたが十日第七次會見に於て再度紛糾し警視廳調停課の斡旋により左記條件を承認して今朝二時解決した

一、説明部並に音楽部の解雇手当 勤続手當は解雇最低六ヶ月、勤続一ヶ年に對し半ヶ年分
二、今後營業方針に重大なる變化なき限り解雇せざること
三、争議中の給料全額負擔のこと
四、争議費用七千五百圓支給のこと
五、本争議による犠牲者を絕對に出さざること

十二日(木)

○綿三線の生産統制決定

日本輸出綿織物工業組合は商議員會を開き綿三線の生産統制を協議の結果、七月分の生産高を八十萬反とし自由採短を認め、下半期の内地生産高を十二萬反とし、七月以降の標準單位を幅二十四吋長さ三十碼(従來の單位は幅二十五吋長さ三十碼)とすることに決

定した

○鑛肥工業組合の設立認可

商工省は鑛肥工業組合の設立を認可した
○英蘭銀行の利下
英蘭銀行は公定割引歩合を三分から二分五厘に引下げを行った
十三日(金)

○日・佛印關稅協定の調印

佛國首相タルヂユ、商工相ローラン兩名と駐佛日本大使長岡春一との間に日本と佛領印度支那に於ける關稅協定の正式調印が行はれ互惠稅率が設立された
十四日(土)

○政友會、爲替管理具體案を大藏省に提示

政友會の經濟對策小委員會は大藏省の爲替管理案は徹底的であるとなし左の具體案を作成して大藏省に提示し實施方を進言した
(一)外國爲替を賣買したるものに對しその内容を大藏大臣に申告せしむること(二)對外投資を目的とする外國爲替取組に對しては大藏大臣の認可を受けしむること(三)外貨證券及び在外資金を所有する者に對しその内容を大藏大臣に申告せしむること(四)その他爲替管理に必要な事項に關し大藏

大臣をして機宜の處置を採らしむること

○各區聯合協議會、東京市の合併案反對

東京市内十五區會は東京市計畫の五郡一括併合案に對し左の反對決議をなし久保田東京府内務部長に手交し陳情した

目下當局に於て計畫中の五郡併合に依る東京市地域擴張案は市財政並諸施設の現狀に鑑み現市民の負擔を過重ならしめ且市自治の根幹を破壊するの甚しきものと認む仍つて絕對之に反對す
十五日(日)

○五・一五事件勃發、犬養首相暗殺される

本日午前五時半海軍青年將校六名及び陸軍士官學校在學生十一名は數臺の自動車に分乘その一隊は警視廳に至り手榴彈を投げ拳銃を發射し一隊は永田町首相官邸の日本間に亂入しピストルを以て犬養首相を狙撃し、他の一隊は牧野内府官邸に手榴彈を投げ更に政友會本部に到り手榴彈を投げ、他の一隊は日本銀行、三菱銀行等を襲撃し、十七名は直ちに麹町の憲兵隊に自首した

犬養首相は同夜十一時二十六分絶命したが七十八歳を以て兇手に倒れた首相犬養毅の略歴は左の如し

岡山縣に生れ功名は専太郎、二十一歳の時上京し、應義塾に學び報知新聞の記者として明治十年西南戰役に從軍、同十四年統計院權少書記官に任じ、同二十三年大隈重信侯と立憲改進黨を組織、同年より毎回代議士に當選し、同三十一年憲政黨内閣の時文相に任じ、次で國民黨を組織し、大正十一年同黨を解散し革新俱樂部を組織、同十二年第二次山本内閣に選相、同十三年加藤高明内閣のとき選相となり、次で革新俱樂部の一黨と共に政友會に合同し昭和四年同黨の總裁に推され、同六年十二月首相兼外相に任じ政界の長老として重きをなした

○天津抗日救國會、排日貨を決議

天津抗日救國會は排日貨を實施するため左の決議をなした

一、日貨封鎖は五月十六日より實行の事
二、封鎖日貨は東北失地回收後解放の事
三、私運日貨は沒收し競賣に附す
十六日(月)

○高橋藏相、臨時首相兼攝後、内閣總辭職

犬養首相死去につき臨時閣議を開き大藏大臣高橋是清の首相兼攝を決定し午前零時三十分官中に參内、臨時兼任内閣總理大臣の御裁

可を仰ぎ親任式を行ひ、同十時半緊急閣議を開き犬養首相遺難の責任上總辭職をなすことに決定し高橋臨時首相は閣員の辭表を取り纏め、午後十一時三十五分參内して辭表を捧呈した

○佛債公債六百五十五萬法買入給卸

政府は四分利附佛債公債額面六百五十五萬法を百六十九萬四千四百七十一圓九十錢で買入給卸を行った

○首相暗殺事件のため全國株式市場休止

犬養首相暗殺事件突發のため市場の混亂を懸念し本日全國の株式市場は一齊に立會を休止したが、十八日再會した

○セメント聯合會、減産率を決定

セメント聯合會は大阪相互ビルに總會を開き六月より八月に至る期間のセメント生産制限につき協議の結果、減産率を五割三分五厘に決定した

○佛國大統領ゾーメ射殺される

佛國大統領ゾーメは本日露國共產黨員ポール・ゴグロフに狙撃され一發は胸部に一發は腹部に命中し、直ちにボーゼン病院に入院輸血を行ひ手當を加へたが七日午前四時四十分死去した。享年七十五。國葬は十

二日巴里の名刺ノートルダム寺院において行はれた

十七日(火)

府縣補助費の割當額決定

昭和七年度産業振興土木事業の内、府縣道改良國庫補助六百三十萬圓の割當額を決定し各關係府縣に通牒を發した

乾繭組合に製絲の兼營許可

農林省は賣叩きによる繭價の暴落を防止するため乾繭組合に對し製絲業の兼營を許可しない方針であつたが滋賀、愛媛、兵庫等の特殊事情ある乾繭組合に對し製絲業の兼營を許可することとなつた

米日爲替一弗方暴落

ニューヨーク市場は東京の不祥事件に驚き本日爲替相場は約一弗方暴落し三十一弗乃至四分の一、六分五厘公債は三弗四分の一暴落し六十六弗四分の一となり、東電社債も四弗安の三十五弗の引値であつた

世界の船舶王ダラー死去

キャプテン・ロバート・ダラーは午前一時十五分米國加州において死去した。享年八十八。一八四四年スコットランドに生れ、五十七歳の時初めて海運界に乗出し僅々二十年に

して一九二一年ダラー汽船會社をして資本金一億ドル、所有船舶二十二隻(二十六萬五千二百トン)の大汽船會社とし、一代で世界の船舶王となつた

十八日(水)

東京市會、五郡併合案を可決

東京市會は記名投票を行つた結果、十三票の差で隣接五郡八十二ヶ町村一括併合案を可決した

海相、東郷元帥に海軍最高方針を披瀝

大角海相は東郷元帥を訪問し不祥事件に關する海軍の最高方針を披瀝して諒解を來めた

割増金付勸業債券一千萬圓發行

日本勸業銀行は第五回割増金付割引勸業債券一千萬圓を左の條件で發行した
割引賣出價額五百萬圓(券面額二十圓を十圓で賣出)利子支拂の代りに償還の際二十圓を償還(期限 昭和二十六年十月迄に全部償還)一等三千圓 二等百圓 三等十圓の割増金付

東京銀行、海外送還資金取扱を中止

東京手形交換所は本日東京丸の内の銀行集會所に經濟調査會を開き政局不安定のため資本逃避を誘致する虞ありとして防止に關し協

議の結果、外國銀行の逃避資金取扱は止むを得ないとして内地銀行はこれが取扱を中止することとなり、各出席銀行も協力實行を申合せた

五・一五事件犯人、分離審理に決定

五・一五事件の關係犯人十七名に對する軍法會議豫審は分離審理を行ふこととなり、陸軍側十一名は第一師團軍法會議に附されることとなつた

變電所騒動事件で井上日昭を取調ぶ

茨城縣の愛宕郡一味が十五日午後七時前後を期して都下數ヶ所の變電所を襲撃せる事件に關し血盟團事件と連絡あるものとして東京檢事局の木内主任檢事は本日市ヶ谷刑務所に出張血盟團の盟主井上日昭の取調べを行つた

滿洲國要人の新國家顧問職發見

張學良及び南京政府と連絡し滿洲國を顛覆せんとする奉天に於ける滿洲國大官の大陰謀發覺し、首謀者たる瀋陽縣知事謝福森外五名の要人及び一味十數名は本日午後二時滿洲國官憲に逮捕された

十九日(木)

大藏省證券六千萬圓發行

政府は國庫出納上の都合により來る二十日

期日の一般會計大藏省證券八千萬圓を償還し新に專賣局据置運轉資本補足のため左の條件で大藏省證券六千萬圓を發行し更に日本銀行から五千萬圓の借入をなし合計一億一千万圓の資金を調達することに決定した

一、大藏省證券(第二回)發行額 額面 二千萬圓
支拂期日 昭和七年七月十八日
割引歩合 日歩一錢四厘
發行方法 預金部引受

一、大藏省證券(第三回)發行額 額面 四千萬圓
支拂期日 昭和七年八月十七日
割引歩合 日歩一錢四厘
發行方法 日本銀行引受

政局の不安定を以て株式暴落す

政局安定を以て短期新東は立會開始から百五十一圓に寄り引き立會に至り買入氣となり八圓の氣配まであつた後七圓丁度と前日引け値より九圓四十錢方の暴騰を演じ織造は二百二十圓六十錢の寄付から六圓の高値をつけ休會前の高値を上廻り織新も又寄付後九十圓臺に乗せ九十一圓の高値をつけ以下諸株一齊に上放れた

經濟聯盟、經濟情報機關を發刊に設置

日本經濟聯盟會は本日紐育經濟情報機關設

置に關し委員會を開き協議の結果、費用一ヶ年一萬五千弗、參加會社の按分比例にて費用を分擔し事務所は當分經濟聯盟紐育支部に置くことに決定した

人絹操縦裝置に決定

人絹聯合會は大坂綿業會館に販賣主任會議を開き七月より九月迄の操短率を協議の結果現行二割五分据置に決定した

岩手殖産銀行の開業

半官半民の岩手殖産銀行(資本金二百萬圓)は本日營業を開始し同時に盛岡、岩手の兩銀行は營業停止を命ぜられ整理をなすこととなつた

二十日(金)

鈴木喜三郎、政友會總裁に就任

政友會の臨時大會は本部において開催され鈴木喜三郎を第七代總裁に推戴することに決定し、芝の三條亭において就任の披露宴を催した

昭和七年度の實行豫算決定

定例開議を開き昭和七年度實行豫算(追加豫算を含む)は總額十七億八千四百萬八千圓に決定した

失業救済事業の國庫補助決定

政府は失業救済のため地方公共團體に於て新たに起工する應急失業事業に對し國庫補助をなし預金部資金を低利融通する旨内務、大藏兩次官の名を以て通牒を發した

關稅調查會、保關關稅の政府原案を可決

關稅調查會は首相官邸に於て從量稅に對する一般的附加關稅三割五分増徴案及び産業保護を目的とする關稅五割平均引上げの政府案を原案通り可決した

上海航路復活し郵船三隻を配船

日本郵船は上海事變突發以來久しく杜絶してゐた上海航路を復活することに決定し横濱上海線に阿蘇、筑波、六甲の三隻を配船することとなつた

蠶絲會、夏秋蠶制限に關し國家賠償要請

中央蠶糸會は東京赤坂の三會堂に評議員會を開き、夏秋蠶の生産制限に關し、これが實施の曉は養蠶業者の受ける犠牲大なるを以て政府は養蠶、蠶種業者に對し適當の賠償を要請するに決し、二十七日農林省に陳情した

晒粉聯合會、限産據置に決定

晒粉聯合會は六月中の晒粉生産量につき協議の結果、現行率五割五分据置に決定した

三菱商事、露國と造船契約締結

駐日ソヴェート通商代表部は本國政府の命により浦賀ドック會社に對し大型淺瀬船一隻泥船二隻の建造を注文した。クレヂットの關係から三菱商事が引受け浦賀ドック會社が下請負の形式で建造することに決定し三菱代表加藤恭平とソヴェート通商代表プロドスキー及びビシニーモフとの間に契約締結調印を了した。

◇神戸橋樑、四百七十五萬圓に減資

神戸橋樑會社(資本金五百萬圓)は株主總會を開き新舊合計一萬株を引却し二十五萬圓を減資し資本金を四百七十五萬圓とする件を可決した。

二十一日(土)

◇預金部融資四億四千五百萬圓と決定

豫金部運用委員會は蔵相官邸に開催し總額四億四千五百萬圓の融資を左の如く決定した。第一、昭和七年度發行公債引受 二億四千九百萬圓。第二、退職賜金交付公債購入 五百萬圓。第三、公益團體普通事業資金融通 二千萬圓以内。第四、各種組合普通事業資金融通 二千萬圓以内。第五、社會事業資金融通 四百萬圓以内。第六、北海道民有未墾地開發資金融通 二百五十

萬圓以内。第七、失業應急資金融通 三千萬圓以内。第八、高利債借替資金融通 一千萬圓以内。第九、國際觀光ホテル建築資金融通 四十五萬圓以内。第十、朝鮮産木増殖資金融通 三百八十一萬圓以内。第十一、肥料、蠶種應急資金融通 四千萬圓以内。第十二、預金部所有債券証券却限度三千萬圓(郵便貯金者に對する賣却を除く)。第十三、不動産金融資金融通 五千萬圓以内。

二十二日(日)

◇後繼内閣組織の任命、事實に降下

後繼内閣の組織に關し時局に鑑み重臣軍部に慎重協議を重ねた結果、西園寺公の奉答によつて本日齋藤實子爵に組閣の任命が降下し直ちに組閣準備に着手した。

二十三日(月)

◇米國向新茶運賃の引下

太平洋運賃同盟は静岡輸出業者との間に折衝中であつた米國向新茶運賃を、米國及びカナダ太平洋岸諸港揚げ四ドル五セントを四ドル(噸當)に、同大洋岸諸港揚げ九ドルを八ドル(同上)に引下を決定した。

二十四日(火)

◇隣接五郡合併の大東京計畫許可さる

東京市隣接五郡合併の大東京計畫は東京府參事會の決議を経て二十區を設置し東京市に包含するに決定し内務省に申請し本日内務大臣から正式に許可された。

◇關稅改正案閣議で決定

二十日の關稅調查會において決定した關稅改正案に關し本日定例閣議を開き從量稅一律三割五分引上の内、新聞用紙を除外し原案通り決定した。

◇五分利公債五千萬圓發行

政府は滿洲事變費に充當するため第三回五分利公債五千萬圓を左の條件で發行した。發行價額 八十六圓八十錢。償還期限 昭和十一年迄五年据置十二年より五十年内。初期利子 百圓に付十二錢。發行方法 預金部其の他引受。

◇鋼材聯合會、丸鋼生産總額を三割擴張

鋼材聯合會は大阪綿業會館に委員會を開き丸鋼生産制限擴張につき協議の結果五、六、七の三ヶ月間現行操短率を更に三割擴張することに決定した。

◇パンコックの華僑抗日會解散

シヤムのパンコックに於ける華僑抗日會は

解散を決定した。これがため二三の荷主はパンコック行亞鉛板の引合電報を入手した。

◇前東京海上社長長末延運成死す

喘息の發作を來し本日午前五時五十分東京麻布區鳥居坂の自邸で死去した。享年七十八。高知縣の出身で明治十二年東大卒業後三菱に入り本店支配人、日本郵船重役を勤めたが、現に東京海上火災、明治火災、明治生命各保險會社重役、豊川鐵道會社社長、三信鐵道會社社長で、勅選議員であつた。

二十六日(木)

◇齋藤内閣成立す

二十二日組閣の任命を拜した子爵齋藤實は各方面に入閣交渉の結果、本日閣員の頼頼を左の如く決定し内閣の成立を見たので午後三時親任式を行はせられた。

内閣總理大臣 海軍大將子爵齋藤實(外務大臣兼攝) 内務大臣 男爵山本達雄 大藏大臣 高橋是清 陸軍大臣 陸軍大將林銑十郎 海軍大臣 海軍大將岡田啓介 司法大臣 小山松吉 文部大臣 鳩山一郎 農林大臣 後藤文夫 商工大臣 男爵中島久 逓信大臣 南弘 鐵道大臣 三土忠造 拓務大臣 永井柳太郎

内閣書記官長 柴田善三郎 法制局長官 堀切善次郎

◇預金の減少十億六百四十五萬圓と發表

四月末現在全國銀行主要勘定調べによれば預金減少の傾向著しく預金合計は百四億四千五百三十九萬五千圓となり前年同月に比較し十億六百四十五萬九千圓の減少であると大藏省から發表された。

◇大阪商船、コロンビヤと直運航線開始

大阪商船會社は南米北岸の新進國コロンビヤ共和國のヘルト・コロンビヤ港にニューヨーク急航船を寄港せしめ、特に日本品の販路開拓に資することとなり第一船載内丸を神戸發六月四日、名古屋發同月五日、清水發同月六日、横濱發同月七日の日取で出帆するに決定した。

◇南洋鑛石拂下値段の引下決定

昭和七年度鑛石拂下げにつき南洋産側は拂下値段三圓方引上げを主張するに對し會社側は一方引下げを要望し折衝の結果、本日左の如く引下をなし契約を締結した。

一、數量 差當り四萬噸引受けとして一割前後の増減を認めること
一、價格 島渡し噸當り十八圓五十錢(前)

年度より五十錢引下(運賃三圓九十五錢(同五錢引下) 諸掛六十錢(不變))
一、取扱 三井物産會社

◇上海派遣軍司令官白川義則死去

上海派遣軍司令官陸軍大將正三位勳一等功三級男爵白川義則は上海爆彈事件に際し重傷を負ひ輸血を行ひ數回の手術をなしたが本日前六時上海の兵站病院に於て死去した。享年六十五。明治二十三年士官學校を第一期に卒業し、第十一師團長、航空本部長、關東軍司令官を歴任し、大正十四年陸軍大將に進級、昭和二年田中内閣の陸相となり、上海事變以來派遣軍の司令官として活躍した。

◇元大阪商大學生武田千代三郎死去

喘息のため今朝靜岡縣御殿場町において死去した。享年六十四。秋田、山口、青森、山梨縣等の知事、伊勢山田の神宮皇學館長を歴任し大正七年大阪商大校長となり、同校昇格により大阪商大校長となり、昭和二年辭任し御殿場に隱居し田園生活を送つてゐた。

二十七日(金)

◇私鐵買収案、閣議で否決さる

臨時議會に提案されることとなつてゐた床次前鐵相案の私鐵買収案は本日の閣議に於て

否決された

◇國有鐵道簡易運轉規程の公布

同規則は本日鐵道省令を以て公布された

◇外米積荷の保險プール設立

外米、小麥、羊毛、棉花等重要輸入品に對するプール組織は實際問題として困難視されてゐたが、ラングーン米及び西貢米の政府買付米に限り保險プールを設定することとなり協定料率を西貢—基隆間四十錢、西貢—内地及び朝鮮各港間五十錢、ラングーン米に對しては西貢米より約十錢高に決定、三十一日積出のものより適用することになつた

◇確定の不賣協定を中止

窒素協會は内地硫安十貫目二圓四十錢以下賣止めを申合せ勵行して來たが、會社側の市價維持對策に對し農林省が農村擁護の立場から常に監視的態度を取りつゝあるに鑑み不賣協定を中止することとなつた

◇五大都市鶏卵問屋聯合會の設立

鶏卵取引の改善を圖る目的を以て東京、大阪、横濱、京都、神戸の鶏卵問屋によつて五大都市鶏卵問屋聯合會が設立された

◇明政會抱込事件の島德藏等無罪

島德藏等五名に係る明政會抱込事件(十萬

圓提供)、上海取引所事件(二千八百圓横領)は大坂控訴院に於て渡邊裁判長より全部無罪の判決を言渡された

◇著作權の侵害事件、平凡社の敗訴

講談社の著作權所有の佐藤紅綠作「あゝ玉杯に花うけて」の少年小説を平凡社が無断で發行した著作權侵害事件は本日大審院において渡邊裁判長から平凡社は講談社代表野間清治に對し損害賠償金二千四百六十六圓、外に平凡社代表取締役として個人の下中彌三郎も同額の賠償金を支拂ふべしとの判決言渡があつた

二十八日(土)

◇臺灣總督の更迭

臺灣總督南弘の通信大臣就任の結果、前文部次官中川健蔵が後任總督に任命された

◇遠江染色工業組合の設立認可

静岡市及び静岡縣濱名郡内の綿糸精練、漂白、染色及加工業者百十名より成る遠江染色工業組合は商工省より設立を認可された

二十九日(日)

◇明糖稅額四百萬圓の一件書類送局

税關は明治製糖會社の稅關問題に關し數字計算に手間どつてゐたが、消費稅稅額四百

萬圓と算定した明糖の數字對照表を本日東京地方検事局に送致した

三十日(月)

◇買上産金一千六百萬圓現送

政府は本日第三回買上産金二千七十五貫、時價一千六百二十萬圓を正金を通じ横濱出帆の水川丸で米國へ向け現送した

◇大阪會館所、大阪に米領事館設置要望

大阪商工會議所は本日役員會を開き左記事項を決議した

一、大阪にアメリカ領事館設置方に就き米國大使館に促進運動をなすこと

一、極東運貨同盟の現行運貨二割減減方を該同盟並に日本郵船及大阪商船兩社に建議すること

◇川崎造船大口債權者會議、和議承認

川崎造船所の整理問題に關し大口債權者會議を開き整理案を協議の結果、資本金を五分の一に切捨て一千八百萬圓とし優先株六千二百萬圓を増資して合計八千萬圓の別會社を設立、六月末現在の總債務額一億四千五百七十餘萬圓の内四千二百二十萬圓は和議債權とし六千二百萬圓は優先株にして八分を切捨て残額は第二回特殊和議債權とすることに決した

◇大同燒酎、資金難のため臨時休業

同社(資本金六百六十萬圓)は重役間に暗闘を惹起し多數重役の辭職となり代表取締役マクナツソン、取締役ベトレイ、木村醇三の手によつて經營されてゐたが、資金難により營業繼續不可能に陥り臨時休業を發表した

【六月】

一日(水)

◇第六十二帝國議會開議式舉行

五・一五事件勃發し犬養首相兇變のため延期となつた第六十二帝國議會は齋藤新内閣によつて本日開議式を舉行された

◇内務省、公營事業に失業者使用を通議

内務省は新内閣成立以來失業救済對策につき審議中のところ取敢へず各種公營事業に於いての失業者使用の件を左の如く決定し各地方廳に通牒した

一、失業者多き道府縣町村が五萬圓以上の土木事業を起興する場合は原則として五割以上を要救済失業者を使用すること
二、生活困難なる者多數存する地方に於て公營の土木事業を起興するに當りては方面委員等と聯絡を保ち生活困窮者を成るべく

多敷使用せしむること

◇大阪市、失業保險を實施

大阪市は全國に先して本日から失業保險を實施したが開業第一日の豫約者總數は三百一名であつた

◇陸軍省、上海派遣軍の引揚完了を發表

陸軍省は上海派遣軍は五月三十一日を以て上海及びその附近より全兵力の日本内地引揚を完了せる旨發表した

◇國分利公債及國分利佛貨公債買入銷却

政府は本日左の如く國債の買入銷却を行つた旨發表した

▽第一回國分利公債、百二十六萬二千三百五十圓(買入代金九十六萬七千九百五十四圓十五錢)▽四分利付佛貨公債、一千三百三十一萬九千九百九十九圓(買入代金三百五十三萬二千四百六十四圓四十三錢)

◇國債低額引換金部五百餘萬圓の缺損

昭和六年度大藏省預金部特別會計收支決算額は差引歳入剩餘金二千五百六十五萬六千圓となり、所有國債低落のため減償銷却金三千九十八萬一千圓を計上した結果、差引五百三十二萬四千圓の缺損を生じた

◇割引興業債券一千萬圓借發行

日本興業銀行は本月十一日期限の第二十一回割引興業債券一千萬圓を借替のため、左記條件で第二十七回割引興業債券一千萬圓を發行することとなつた

▽各債券金額 一千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓▽割引歩合 日歩一錢六厘

▽發行價格 額面×乘替率 昭和七年六月十一日期限割引債券額面×償還 昭和八年六月十日▽申込期間 六月三日より七日迄

◇東京港の一部竣工

東京港の一部芝浦埠頭の岸壁工事長さ五百間の内二百間竣工し本日大阪から入港したギラン丸の横着試験作業を行つた結果、成功した。これによつて假棧橋を使用せずして直接陸揚げが出来るやうになつた

◇大同電力、給電延長を認可せる

同社は東京市及び神奈川縣橋本郡に對する百馬力以上の電力供給權が昭和七年五月二十九日満期となつたので向ふ二ヶ年間延期を申請し東京電燈は電力聯盟第四條を楯に反對したが認可され昭和九年五月二十九日迄延期されることとなつた

◇九州水力、秋立川水電を買収

九州水力電気會社(資本金八千六百萬圓)は三月の株主總會の決議に基き、杖立川水力電気會社(資本金一千萬圓)を買収した

◇瀨濱生命保險に拘束命令

商工省は瀨濱生命保險會社に對し保險業法第十一條により同社の事業繼續困難と認め財産運用につき拘束命令を發した

二一日(木)

◇國際商議、國際聯盟に爲替對策を建議

國際商業會議所は世界各國が爲替管理を實行するに鑑み左の如く國際聯盟に建議した

一、國際商業會議所は各國爲替管理政策の結果國際貿易が阻害せられざるべき實際方法として各國輸出者が聯合して債務國に對し支拂制度の協定をなすべきことを勸奨す

二、各國に於ける貿易爲替は一切の犠牲を忍びても回復確立せらるゝことを必要とす

三二日(金)

◇露領漁業の渡航査閲拒絶

露國極東漁業廳は日露漁業問題に對する諸條件の未解決を理由として函館駐在露國領事官が渡航査閲を拒絶したため合同漁場送込船十隻七千名の漁夫は、函館港に於て立往生となつた

◇蘭領印度、關稅を五割に引上

蘭領東印度政府は財政的危機切り抜け策として輸入稅附加を二割より一舉五割に増加し六月十五日より實施することに決定した

四日(土)

◇中央黨總會、滯貨生絲買上を要望

中央黨總會評議員會は本日東京赤坂三會堂に於て滯貨生絲善後策處置に關し「政府は臨時議會に提案して速かに滯貨買上を斷行し之を生絲市場に賣出さるゝことを聲明すべし」との決議をなし關係各大臣に陳情することに決定した

◇日本バタ組合の設立

財界不況のためバタの投資行はれ混亂狀態に陥つたので政府の幹施の下に新田帶革製造所、北海製酪販賣組合聯合會、極東煉乳、明治製菓、森永製菓の五大製菓業者は日本バタ組合を設立し販賣統制を行ふこととなつた

◇大同織寸、九工場を一齊に閉鎖

昭和七年三月以來重役間に内紛あり經營難に悩まされてゐた同社は本日全従業員三千名に對し六日より同社九工場を一齊に閉鎖する旨發表した

◇智利に革命勃發し大統領辭職

智利共和國に革命勃發し前駐米智利大使カ

ルス・ダヴィラを首領とする叛軍は大統領官邸の護衛兵の武裝を解除し占領したので、大統領ホアン・モンテロは辭職した

◇名譽理事長後藤新十郎死去

名古屋株式取引所理事長後藤新十郎は本日下午十時死去した。享年五十四

五日(日)

◇政府所有古米五十萬石買換決定

政府は米穀委員會に於て諒解を得た内地古米百萬石買換殘存米五十萬石の賣却決定日を六月十五日、買入決定日を六月二十三日と決定した

◇武蔵野館及松竹館従業員同盟罷業

新宿武蔵野館従業員中説明者、電氣係、機械係、女子案内人三十名は館主市島龜三郎に對し賃銀値下反對等の要求を出し、映寫中に幻燈を以て「爭議を開始するから後援を願ふ」と觀客に對し諒解を求めて同盟罷業を執行したので新宿松竹館の説明者、音楽部員等二十三名も合流して罷業を開始した

六日(月)

◇滯貨生絲の買上要綱決定

滯貨生絲の善後處置に關し本日臨時閣議を

開き左の如く決定、發表された

一、滯貨生絲の賣買契約者双方の合意に依る解約成立し、認可申請ありたる時はこれを認可すること

一、取引未済の滯貨生絲は政府に於てこれを一括買上ること

一、買上代金は四千四百七十四萬圓以内として公債を以て五ヶ年を下らざる期間内に毎年分割してこれを交付すること

一、政府の買上生絲は從來消費の領域を侵すことなく専ら新規用途の開拓に依りこれを處分すること

一、買上並に損失善後處理に關する法案を成るべく速かに本會議に提出すること

◇蠶害及荷物運送規則の公布

同規則は本日鐵道省告示を以て公布、八月一日より施行されることとなつた

七日(火)

◇米棉取扱に任友倉庫の割込

日本棉花同業會對倉庫會社の棉花荷捌契約が五月末日を以て更改期となつたので、住友倉庫は米棉取扱引割込運動を開始し杉村倉庫と交渉の結果、杉村倉庫取扱の米棉二割在住友倉庫に譲ることに妥協成立した

◇民間業者、蠶種と繭の生産制限案を陳情

全國蠶絲業者大會に於て選舉された實行委員は蠶種と繭の生産制限問題につき協議の結果、左記施行案を決定し農林省その他關係方面へ陳情した

▽蠶絲之部 (一)政府は七月一日より八月二十日迄の播立に係はる養蠶を休止せしむるため政府より補償金を交付せられたること(二)政府は右によつて受ける養蠶業者の收入不足額二千百萬圓と推定支出せられたること

▽繭之部 (一)七月一日より八月二十日までの所要蠶種生産額を五百萬枚と推定し、二百五十萬圓を支出して之を買上げ燒棄すること(二)買上蠶種は一枚十二グラム付とし一グラム當り五錢とすること

◇人絹聯合會、人絹課稅撤廢を陳情

人絹聯合會は國際的地位確保のため輸入糸に對する現行戻稅は輸出助長の國策と矛盾し存置の必要なしとして撤廢方を大藏、商工兩省に陳情した

八日(水)

◇聖上、都市及地方農村の窮狀を御軫念

天皇陛下には都市及び地方農村下層民の過

迫せる窮狀につき御軫念あらせられ七日後藤農相に拜謁仰付けられ御下問あらせられたが本日齊藤首相に對し國民生活の不安について御下問あらせられた

◇日本銀行の利下

日本銀行は本日各種貸付利子日歩二厘方引下げを實施した

◇生絲資金の貸出利率引下

東京、横濱における蠶絲關係銀行十行は緊急協議會を開き本年度生絲資金に對する日歩を左の如く決定し九日より實施することとなつた

▽製糸家問屋又は銀行振出しの分一錢八厘(二厘引下)▽製糸家振出問屋又は銀行裏書の分一錢七厘(二厘引下)▽製糸家振出問屋引受銀行裏書の分一錢六厘(二厘引下)▽別約當座貸越利率一錢七厘(二厘引下)▽封印付のものに對しては別約當座貸越利率より一厘を引下げることを得

◇農會會長會議、低價のモラトリアム要望

全國道府縣農會會長會議は東京丸の内帝國農會において本會議を開き低利資金三年間のモラトリアム及び農産價格の引上、農家負債の軽減等を要望する決議をなし實行委員を舉

げ政府並に各關係方面に陳情することに決定した

○水曜會、備資金の協定率引下

東京主要銀行によつて組織されてゐる水曜會は本年度備資金の協定案につき協議の結果左の如く決定した

▽製糸家振出、問屋引受の銀行裏書手形一錢六厘(据置)▽製糸家振出、問屋又は銀行裏書手形一錢七厘(一厘引下)▽銀行問屋又は製糸家振出手形一錢八厘(一厘引下)

○綿糸の生産割當決定

輸出綿工聯は七月分綿糸生産割當を生地二十二萬反(前月より二萬反増)製品三十萬反(同十五萬反増)と決定した

○東電、關東區域を靜岡市に遷渡に決定

同社は靜岡市に於ける電氣供給事業及びこれに附屬する發電所、變電所、送電線路土地並に設備を價格三百七十萬圓を以て靜岡市に譲渡することに決定した

○三井合名、失業救済費三百萬圓を寄附

三井合名會社々長三井八郎右衛門は三井家の創業三百年を記念し失業救済資金として三百萬圓を寄附することに決定し本日常務理事有賀長文は山本内相を訪問して寄附を申出た

九日(木)

○農林省、農村應急對策を決定

農林省は各首腦部參集協議の結果、農村應急對策として左の具體案を決定した

- 一、東北、北海道の凶作地へ拂下を爲した方法により古米の整理賣却をなすこと
- 二、拂下價格を極度に低下し代金一ヶ年延納を認めること
- 三、手續は各道府縣長官が管下各種農業關係團體の要請に應じ内務省社會局を通じてこれをなすこと

○内務省、三井家寄附金の使途決定

内務省社會局は三井家の寄附金三百萬圓の使途につき審議の結果、六大都市及び附近地並に關東縣の失業労働者にして生活困難に陥り特に救助を要する者に對し救済施設(無料宿泊所の増設經營、生業資金貸付等)及び食糧補給をなすことに決した

○高利債借替資金二千二百五十萬圓融通

大藏省は昭和七年度耕地整理事業外四種組合の年利六分以上のものにして預金部資金融通と同一目的のために借入れをなしたものに限り借替資金總額四百五十一萬圓以内、又各種組合普通地方資金總額一千八百萬圓以内を

融通することに決定した

○對外爲替及び日本公債暴落

對米爲替は六月物寄付三十二弗八分の一賣から引値は三十二弗壹を割り三十一弗四分の三賣、同八分の七買と暴落し、對英六月物寄付一志九片賣が一志八片四分の三乃至十六分の十三賣、買は同八分の七を唱へ恐怖人氣を示した。なほロンドンにおける日本公債は第一回四分利付一磅半安の四十四磅に下落し、その他政府公債は一乃至二磅安を告げ東京市事業公債は五磅暴落した

○經濟聯盟、國難打開對策の委員會設置

日本經濟聯盟會は東京丸の内日本工業俱樂部に常任委員會を開き經濟國難打開に處する根本的經濟政策の研究及びその樹立につき協議の結果、鐵道政策の改善、農村經濟對策中小商工業者救済對策、滿蒙經濟開發對策、重要産業の整理統制の諸問題につき特別委員會を設置し聯盟内の各種有力者を總動員して議會明けを待つて研究調査を開始することに決定した

○四瓦斯會社の認可取消さる

昭和四、五年中認可された福井縣の教習瓦斯會社(發起人代表伊藤宗助)、愛知縣の西尾

瓦斯會社(發起人代表近藤清七)、大分縣の中津瓦斯會社(發起人代表竹岡吉太郎)、山口縣の萩瓦斯會社(發起人代表村田益造)の四瓦斯會社は商工省から認可取消を命ぜられた

○國際聯盟金委員會、金本位制を主張

一九二九年國際聯盟より任命された金委員會は金の購買力變動原因及各國國民の經濟的生活に及ぼす影響につき調査し最終報告を左の如く發表した

一、金本位外の本位制を採用すべしとの説もあるも通貨の目的を達する上に於て金本位を最も便益する通貨組織と認めこれが存置を主張す

一、世界に於ける剰下の金分布状態に關する議論を別として現在の金ストックが世界のクレジット組織を支持すべく最も適當と認む

一、今日の急速なる物價低落の原因を金供給不足に歸するは妥當にあらず
一、今日の物價水準を引揚ぐる事は萬人の希望する處なるも右は單に通貨政策にのみ依頼すべからず、各國中央銀行は此の際更に大いにクレジット政策を奨励し、現在の法定金準備の割合を縮少することを必要と

十日(金)

○日亞協會の創立

日亞國際親善と通商關係促進を目的としてアルゼンチン共和國ベノスアイレス市に設立された日亞經濟協會の姉妹機關として一條實孝公爵を會長としフレドレー亞國領事を名譽會長とする日亞協會が創立された

○上海の邦人事業救済資金五百萬圓融通

上海事變のため損害を蒙つた上海在住邦人の事業救済資金に關し本日の閣議において造幣局特別會計の資金として有する銀地金のうち五萬圓時價五百萬圓を拂出し外務省を通じて貸付けることに決定した

十一日(土)

○互助會病院建設費に三萬圓下賜

東京府下中、小、幼稚園の各公私立學校教職員を會員とする東京府互助會は教育勸語發布四十周年を記念し七十五萬圓の豫算を以て互助會病院を建設することとなつたが、天皇陛下にはこの計畫を開召され御内務金三萬圓を下賜の旨御沙汰あらせられた

○朝鮮・臺灣の利下

朝鮮銀行は日銀の利下に追隨して貸出利率

を二厘引下げ十五日より實施、臺灣銀行は日歩一厘乃至二厘方引下げ十三日より實施することに決定した

○糖業聯合會、産糖割當を承認

糖業聯合會は定時協議會を開き昭和八、九年期各社原料計畫に關し臺灣支部に於て割當査定をなした産糖高總額一千四百萬六千ピクルを承認した

○養蠶組合聯合會、夏秋蠶の限産を決議

全國養蠶組合聯合會は東京赤坂の三會堂に評議員會を開き協議の結果、アメリカの生絲需給關係により夏秋蠶を五割程度限産せざれば繭絲價の回復は望まれずとの結論に達し、之が實現のため政府より補償金二千萬圓支出要望の決議をなした

十二日(日)

○アルゼンチンの經濟使節來朝

アルゼンチン共和國經濟使節日亞經濟協會副會長ナビア、同理事アステラ博士一行は本日午後八時横濱入港の大阪商船ブエノシアイレス丸で來朝した

○養蠶應急資金の各府縣割當決定

昭和七年度養蠶應急資金北海道外十七縣及

び東京府外三縣に對する追加融通額合計四百二十四萬八千圓の割當決定し農林省蠶絲局から發表された

○全國町村長會議代表、農村救済を陳情
全國町村長會議代表福澤泰江外十五名は齋藤首相を訪問し農村対策、地方税改正反對、町村吏員の待遇改善等三項目に亘る全國大會の決議並に陳情書を手交した

十四日（火）

○興業債券一千萬圓發行
日本興業銀行は新規資金として興業債券一千萬圓を左の條件で發行することとなつた

▽各債券金額 百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓▽利率 年六分五厘▽發行價格 九十九圓五十錢▽償還期限 昭和十年七月五日迄臨時、一部抽籤▽申込期間 六月十六日より三十日迄▽拂込期限 七月五日

○精糖市價十七圓五十錢以下賣止を決定
砂糖供給組合は東京丸の内の組合事務所協議會を開き精糖市價維持策として六月分の精糖市價十七圓五十錢以下賣止をなすことに決定した

十五日（水）

○長野縣農民代表、農相に救済を陳情

長野縣諏訪郡一萬八千の農民代表は後藤農相を訪問し、同郡は製糸工場多く大多數の生活は工場労働によるが不況の結果操業中止續出と農作物の低落は全農民を窮乏のどん底に陥れ負債は嵩み自力更生の道なきをもつて至急救済方を要する旨陳情した

○滿洲中央銀行の創立
滿洲中央銀行は準備金資本銀三千萬圓を以て新京に創立し左の役員が任命された

▽總裁 榮厚▽副總裁 山成喬六▽理事 武安福男、鷲尾磯一、五十嵐保司、劉煥柔、淡恩培、劉世忠

十六日（木）

○對米爲替二十八弗に低落
政府の農村救済策と政友會の平價切下説に爲替市場は悪化し日本の對米爲替は三十一弗を割り三十弗八分の七賣りの三十一弗買ひに低落し、二十三日には更に二十八弗に轉落した

○晒粉限産率措置に決定
晒粉聯合會は六月十五日より七月十四日迄の晒粉生産制限率を現行五割五分据置に決定した

○東京灣汽船の減増資

東京灣汽船會社（資本金二百萬圓）は株主總會を開き、整理のため資本金を百萬圓に減資し、更に五十萬圓を増資して百五十萬圓となす件を可決した

○ローザンヌ會議開催さる
世界經濟を事實上窒息せしめつゝある戰債賠償問題を審議すべきローザンヌ會議は本日レマン湖畔のローザンヌに於て開會され日、英、佛、白、伊の五ヶ國代表が参加した

十七日（金）

○恩給減額補給及停止規則の公布
同規則は本日公布された

○赤字補填公債法の公布
政府が昭和七年度一般會計歳出の財源に充つるため他の法律により起債し得る金額の外一億六千六百萬圓を限り公債發行又は借入金等をなすことを得る赤字補填公債法は法律第六號を以て本日公布、即日施行された

○國債償還資金繰入の一部停止
昭和七年度以降當分の内、國債整理基金特別會計法第二條の規定に依り繰入るべき元金償還資金の繰入一部停止の法律は本日公布された

○兌換銀行券條例の改正

兌換銀行券條例が改正され本日公布された

○日本銀行參與會法の公布
日本銀行に參與制度を設けることとなり、同法は本日公布された

○日本銀行納付金法の公布
同法は本日公布され昭和七年度後事業年度分よりこれを適用することとなつた

○遠洋漁業獎勵法の改正
遠洋漁業獎勵法の一部が改正され本日公布された

○武蔵野館の争議解決す
東京新宿の武蔵野館及び松竹館の映畫争議は警視廳調停課及び淀橋警察署員の斡旋によりS・Pへの身賣り中止を條件として争議勃發以來十二日目の本日圓滿解決した

十八日（土）

○生糸需要増進調査會の設置
農林省は買上生糸の處分機關として生糸需要増進調査會を設置し會長に農相後藤文夫を推し委員二十名を選任することに決定した

○印棉運賃の割戻額決定
紡績聯合會は本年上期印棉運賃割戻し額を一俵につき前期より二十錢高の一圓六十錢宛を各社に拂戻すことに決定した

○滿洲國關稅自主權確立を聲明
滿洲國政府は關稅自主權確立に關し財政總長の名を以て聲明を發し、將來關稅制度の維持に對して事態の決裂を見る場合はその責任は當然南京政府に歸すべきものである旨を中外に宣布した

二十日（月）

○大藏省證券四千萬圓發行
政府は國庫出納上の都合に依り預金部引受を以て一般會計分大藏省證券（第四回）額面四千萬圓を支拂期日昭和七年八月二十日、割引歩合日歩一錢一厘の條件で發行した

○日滿間のラヂオ放送開始
中絶してゐた日滿間のラヂオ放送は短波長による設備完成し本日から放送を開始した

○製紙聯合會、共保封印擴張を決議
日本製紙聯合會は五月中の限産紙販賣殘高約三百五十萬ポンドを共同保管品中に封印擴張をなし建値は据置とすることに決定した

○大刀會匪、鮮農三十名を擄殺
本日午後二時奉天東邊路垣仁縣南方鮮農部落に數十名の大刀會匪賊紅槍を振り翳して襲撃し無抵抗の朝鮮人三十名を擄殺し婦女四十名を拉致して引揚げた

二十一日（火）

○東邦電力米貨債一千四百十五萬圓償還
同社は七月満期の米貨債一千四百十五萬圓償還のため生保、信託、銀行關係より二千七百三十二萬五千圓の融通を受け、手持資金四百三十二萬圓を加へ元利金支拂をなす旨聲明した

○淺野セメント社債五百萬圓發行
同社は東京丸の内日本工業俱樂部に臨時株主總會を開き借入金返済のため社債五百萬圓を左の條件で發行の件を可決した

▽利率 年六分五厘▽發行價格 額面▽償還期限 二年据置三ヶ年償還▽發行期日 六月二十八日▽引受銀行 日本興業銀行

○自動車統制會社の設立決定
商工省は本邦自動車工業の確立を期するため石川島、ダットサン及び東京瓦斯電氣工業三社にプールを組織せしめ國產標準自動車の試作を命じてゐたが、更に三社は將來合同を目的とする暫定的統制會社を設立することに決定した

○滿洲國第一回派遣使節來朝す
滿洲國第一回派遣使節千靜遠一行十四名は本日午前八時半東京驛着で來朝した

二十一日 (水)

△割引歩合 日歩一錢一厘△支拂期日 昭和七年八月二十日

◇瑞西、穀類其他の輸入統制實施

瑞西政府は去る五月六日の法令に基き、穀類、麥芽、砂糖、石油、石炭等の五輸入委員會を設置し審議の結果、七月一日より何れも輸入統制を行ふことに決した

◇日本電氣、一千二百五十萬圓に減資

マツダランブの日本電氣會社(資本金二千萬圓)はアメリカ資本の優越的支配から離れ經營の實權が住友會社に移つたが、なほ財界不況により減資をなすため本日臨時總會を開き一千二百五十萬圓(拂込済)に減資の件を可決した

◇川崎造船所和議商會社の設立

川崎造船所整理問題は整理委員、會社當局大口債權者の會合により整理案及和議條件の決定を見たが、本日更に川崎造船所和議商會社(資本金五萬圓)を設立することに決した

◇白木屋の大坂分店休業

大正十年七月五百萬圓を投じて建設し大阪最大のデパートとして開業した白木屋堺筋分店は不況のため休業に決定し八月一日から休業した

◇支那、滿洲國承認阻止に列國の援助要請

南京政府は本日附を以て九ヶ國條約關係國に對し日本の軍事行動の結果生れたる不合法組織體に對し日本政府が承認を與へることを有効に阻止する手段を即時講じて九ヶ國條約の神聖を保持し極東の平和を維持せんことを要請した

◇ニューヨーク連備銀行の利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は公定割引歩合を三分より二分五厘に引下げた

◇五川水道一千五百萬圓に増資

同社(資本金一千萬圓)は東京日比谷の電氣俱樂部に株主總會を開き事業資金並に社債償還資源に充當するため五百萬圓を増加して總資本金一千五百萬圓とするの件を可決した

◇明糖脱税の調査、大藏省に遺書

恐喝事件に端を發した明治製糖の脱税事件は五ヶ月に亘り東京地方裁判所の黒田檢事の手によつて取調中のところ、本日左の如く大藏省に通達された

一、消費税 大藏省が税率決定當時査定率

を以て同規則が公布された

◇産金一千二百五十萬圓を現送

政府は本日神戸出帆の大洋丸にて産金一千七百貫時價一千二百五十萬圓をアメリカに向け現送した

◇東京米商・大阪三品の人網上げ認可

商工省は東京米穀商品取引所並に大阪三品取引所から認可申請中の人網糸追加上場の件に關し條件付で認可した

◇磁器の統制繼續に決定

近畿磁器工業組合は大阪實業會館に臨時總會を開き七月十四日を以て満期となる組合統制期間につき協議の結果、七月十五日以降來年一月までを第三期とし統制を繼續することに決定した

◇兵庫縣織物工業組合聯合會の設立認可

同組合聯合會は本日商工省から設立を認可された

◇東華生命の包括移轉認可

愛國生命は東華生命包括移轉の認可申請中のところ商工省から認可された

◇明治銀行の整理案成る

中京三大銀行の一である明治銀行は三月四日以来休業整理中のところ左の如き整理案を

▽割引歩合 日歩一錢一厘△支拂期日 昭和七年八月二十日

◇瑞西、穀類其他の輸入統制實施

瑞西政府は去る五月六日の法令に基き、穀類、麥芽、砂糖、石油、石炭等の五輸入委員會を設置し審議の結果、七月一日より何れも輸入統制を行ふことに決した

◇日本電氣、一千二百五十萬圓に減資

マツダランブの日本電氣會社(資本金二千萬圓)はアメリカ資本の優越的支配から離れ經營の實權が住友會社に移つたが、なほ財界不況により減資をなすため本日臨時總會を開き一千二百五十萬圓(拂込済)に減資の件を可決した

◇川崎造船所和議商會社の設立

川崎造船所整理問題は整理委員、會社當局大口債權者の會合により整理案及和議條件の決定を見たが、本日更に川崎造船所和議商會社(資本金五萬圓)を設立することに決した

◇白木屋の大坂分店休業

大正十年七月五百萬圓を投じて建設し大阪最大のデパートとして開業した白木屋堺筋分店は不況のため休業に決定し八月一日から休業した

◇支那、滿洲國承認阻止に列國の援助要請

南京政府は本日附を以て九ヶ國條約關係國に對し日本の軍事行動の結果生れたる不合法組織體に對し日本政府が承認を與へることを有効に阻止する手段を即時講じて九ヶ國條約の神聖を保持し極東の平和を維持せんことを要請した

◇ニューヨーク連備銀行の利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は公定割引歩合を三分より二分五厘に引下げた

◇五川水道一千五百萬圓に増資

同社(資本金一千萬圓)は東京日比谷の電氣俱樂部に株主總會を開き事業資金並に社債償還資源に充當するため五百萬圓を増加して總資本金一千五百萬圓とするの件を可決した

◇明糖脱税の調査、大藏省に遺書

恐喝事件に端を發した明治製糖の脱税事件は五ヶ月に亘り東京地方裁判所の黒田檢事の手によつて取調中のところ、本日左の如く大藏省に通達された

一、消費税 大藏省が税率決定當時査定率

を誤魔化して昭和三年以來脱税を計つた分五百九十五萬餘圓に對する罰金二千九百七十七萬三千圓、粗製糖釜入に當り十一萬圓此の罰金五十六萬一千圓

一、關稅 ジャワ糖倉出しに當り稅務官を

課魔化した分百三十六萬餘圓、此の罰金四百十萬圓

◇シヤムに革命勃發

シヤムのバンコックに革命勃發し陸軍謀叛部隊は王城を乗取り、革命の目的は國王の絕對的權限を抑制し皇族を政治の實際より排斥し内閣の辭職を強行するにあると宣言した

二十七日 (月)

◇東京市議會、大貯水池の起工を可決

東京市水道局に於て擴張計畫中の府下西多摩大貯水池工事に關する委員會は、昭和七年から向ふ十ヶ年の第一期工事(工費三千九百萬圓)の起工を可決した

◇中小商工業の融資大綱決定

商工省は商相官邸に省議を開き中小商工業融資大綱を左の如く決定した

一、本年七月以後に償還期限到來する低利資金約六百五十萬圓については延期を認むること

昭和七年六月

作成発表した

重役の私財提供見積額五百萬圓を預金支拂の資金に充當し、預金支拂と同時に復活して營業開始の方針であるが、第一回預金支拂は昭和七年十二月十日(一割二分)から昭和十四年十二月迄十五回に亘り支拂を完済する

ローザンヌ賠償會議停頓す

本月十六日開會以來具體的進展を見なかつた賠償會議は獨逸バーベン首相の賠償金帳消絶的條件の主張がエリオ佛國首相の主張と相容れず遂に停頓に陥つた

二十九日(水)

生産、販賣の統制シチケート成立

統安の供給制限、市價維持を目的とするシチケート組織計畫は販賣店全部の承認を得て成立、英國ブラナーモンド、獨逸アーレンス兩社も統制運動に合流することとなり、會社側は相談役に三井物産、三菱商事、賛助員に昭和肥料、大日本人肥、日本窒素、住友肥料を決定し調印を了した

東洋木材防衛會社九十萬圓に減資

同社(資本金百五十萬圓)は株主總會を開き五株を三株に減じて九十萬圓に減資の件を

可決した

兩銀行の新規取引停止

富山縣下新川郡入善町の兩越銀行(資本金百五十萬圓)に對し大藏省は銀行法の規定に依り新規取引の停止を命じた

三十日(木)

絲價安定融資擔保生絲買收法の公布

同法は本日公布、即日施行された

資本逃避防止法の公布

同法は本日公布、即日施行された

滿鐵外債七千四百萬圓借替發行

同社の外債七千四百萬圓借替につき大藏省に於て審議中のところ預金部引受の下に左記條件で發行することに決定した

發行總額 七千四百萬圓 發行價格 八十八圓三十五錢 利率 年五分 償還期限 五十五ヶ年

米穀證券一千五百萬圓借替發行

政府は七月一日期限到来の米穀證券一千八百五十萬圓を全部現金償還を行ひ同時に米穀證券一千五百萬圓を期間三ヶ月、利率一錢一厘、預金部引受の下に發行することに決定した

過剰産の限産五割續行に決定

過剰産同業者會は七月以降明年二月までの

生産制限を現行五割續行に決定した

スマトラ興業三百萬圓に減増資

同社(資本金四百萬圓)は臨時總會を開き整理更生のため資本金を五分の一に減資して八十萬圓となし、新に二百二十萬圓を増資して三百萬圓となす件を可決した

英蘭銀行の利下

英蘭銀行は公定割引歩合を二分五厘から二分に引下げた

【七月】

一日(金)

東京市、都制促進の陳情

東京市では都制案につき都制委員會を開き左の如く内務省に陳情することとなつた (一)三多摩を包含すること (二)都長は公選とすること

政府、フーバー軍縮案絕對反對の訓電

ゼネバにおいて來る七日から一般委員會を開き、フーバー案を討議することになつたので、齋藤兼攝外相は陸海當局と協議の結果、松平全權に對し「フーバー軍縮案を討議の基礎とすることには絶対に反對である」旨の訓電を發した

五分利公債八千三百九十萬餘圓發行

政府は第三回五分利公債八千三百九十萬三千九百七十五圓を左の條件で發行した

發行價格 八十八圓三十五錢 償還期限 五年 据置き後五十年内

政府承継滿鐵實債の買入銷却

政府は本日左の國債を買入銷却した

政府承継滿鐵實債株式會社英貨社債明治四十年發行分百五十七萬六千二百磅、明治四十一年發行分七十八萬七千八百二十磅、合計二百三十六萬四千二百磅、買入代金二千九百四萬九千八百八十八圓二十三錢

お茶の水、兩國驛の聯絡線開通

中央線お茶の水驛と、總武線兩國驛との連絡線は本日より開通し、千葉縣と山梨縣をつなぐ帝都の貫通線路は、これによつて完成するに至つた

銑鐵共販會社の設立決定

鞍山(滿鐵)、釜石、輪西(以上三井)兼二浦(三菱)本溪湖(大倉)の五製鐵會社は銑鐵共同組合を中心に銑鐵共販會社の設立を計畫し牧田、木瀬、一色(以上三井)松田(三菱)岩瀬(大倉)大淵(滿鐵)の諸氏が協議の結果、資本金百萬圓の銑鐵共販會社を設立

することに決定した

茨城縣の農民代表陳情

茨城縣鹿島郡鈴木農會長ほか數名は縣下六千農氏の署名を携へて、本日首相および農相を訪問し、農家負債整理、農家負擔軽減、農村救済のための土木事業起工、政府米の貸下げ拂下げの四項の即行方につき陳情した

滿洲國の國民代表入京す

新興滿洲國の國民代表たる交通總長丁鑑修一行十五名は、本日東京驛着入京した。一行は直ちに齋藤首相を訪問し、滿洲國建國に對する日本の好意を感謝すると共に、滿洲國の承認を熱望した

滿洲中央銀行の開店

滿洲中央銀行は、諸般の準備なり、總行各分行とも一齊に本日より開店し、九月十二日より商品擔保貸付を開始、更に十一月十日新紙幣七千萬圓の發行を決定した

米國の國庫不足金二十八億八千五百萬弗

六月三十日を以て終る一九三一年——一九三二年會計年度末におけるアメリカ國庫の赤字は二十八億八千五百萬ドルで前會計年度の赤字九億三百萬ドルの三倍以上に達した

獨逸、賠償金支拂を拒絶

ドイツが歐洲復興資金として支拂ふ可き金額につきフランスは七十億マルクを主張したが、ドイツは二十億マルクを主張して譲らぬため六十億マルクに譲歩するに至つたがドイツ側は所謂保障條項と同様拒絶するに決し、その旨通告した

リトワニア、爲替買入を制限

リトワニア政府は外國爲替買入を事實上制限する新取締令を公布した

二一日(土)

農漁山村の全般的救済案決定

農村匡救協議會は、東京丸の内の帝國農會に協議會を開き農漁山村全般にわたる農漁山村救済案を決定した

百貨店の壓迫防止を陳情

東京府商店會聯盟理事矢野幸次郎外二十五名は東京商工會議所を訪問、百貨店の壓迫を蒙る實情を陳情し、左の對策を要望した

百貨店の不當廉賣取締

一、百貨店の不當廉賣取締
一、商品券の禁止
一、百貨店は各商品部門の同業組合に強制加入せしむること
一、百貨店の本、支店出張所新設を制限すること

四日(月)

○聯盟調査團一行再入京

上海から滿洲へと三ヶ月に亘り支那事變の實地調査をなしたリットン卿等の聯盟調査團一行は、聯盟への最後の報告書作成の重大使命を帯びて本日四ヶ月振り再度入京した

○日華生命保險會社のハワイ進出

日華生命保險會社は海外進出の第一歩としてハワイに於て契約の募集を開始すべく商工省に認可申請中のところ、ハワイ在住邦人および日系ハワイ人に對し保險契約をなし得る内認可を與へられた

五日(火)

○結核菌の限産二分と決定

近畿玻璃機器工業組合は、大阪市の實業會館に商議員會を開催、七月十四日以降八月十四日までの期間中二分の限産をなすことに決定した

○日向興業銀行の創立

宮崎縣の宮崎銀行と日向中央銀行は合併の上、新たに資本金二百萬圓(拂込済)の日向興業銀行を創立し、兩行の債權債務の一部を包括移轉せしめることに決定した

○第二次共産黨事件の求刑

三・一五、四・一六の名によつて呼ばれる第二次日本共産黨の首班佐野學等を含む百九十八名に對する治安維持法違反事件は本日東京地方裁判所において開廷され、戸澤立會檢察官から三田村四郎は死刑を、福本和夫は懲役十年を佐野學は無期懲役を求刑された

○世界早廻り機ニユーヨークを出發

六日間で世界一週の大飛行計畫を發表した米國テキサス州フォート・ワースのゼームスマタイン及びオクマホマ州のベネット・グリフィンは、本日ニユーヨークを出發、最初の目的地たるニユーファウンドランドのハーバード・グレースに向つた

六日(水)

○内田康哉、外務大臣に親任

滿鐵總裁内田康哉は、本日外務大臣に親任された

○國稅の滞納一千五百萬圓

大藏省の調査による國稅の滞納額は、六年分七百萬圓(租稅總額六億三百萬圓の約一分二厘)で、之に六年度以前の分、八百萬圓を加算すると總計一千五百萬圓に上り、滞納人員は三十萬人の多きに達し不況の深化を如實に物語るものである

○星製菓社長星一留置さる

星製菓會社社長星一は、星製菓の滞納税金にからむ瀆職事件のため警視廳に留置された

○世界早廻り機ベルリン到着

世界早廻り機は新記録を作つて大西洋を横斷驚異的快速力で本日ベルリンに到着した。大西洋横斷に要した時間は僅かに十一時間三十分で大西洋横斷時間の新記録である

七日(木)

○海軍航空隊、開隊式を舉行

横須賀軍港田浦町矢濱に新設された海軍航空隊は本日開隊式を舉行した

○セメント聯合會は、天候不良による出荷減

セメント聯合會は、天候不良による出荷減からセメント需給の均衡を失せんとするに鑑み七、八兩月は既定の五割三分五厘の外に各月二分五厘の限産を行ふことに決定した

○臺灣銀行の新規取引停止

大藏省は、岐阜市の蘇原銀行(資本金三百二十五萬圓、拂込済百三十七萬五千圓)に對し銀行法の規定に依り新規取引の停止を命じた

○邦人漁夫四百名露國官憲に監禁さる

カムチャツカ西海岸プーチー島における露人經營發達詰工場に従業中の邦人漁夫四百名

が露國官憲に包圍監禁され發砲示威に依つて威壓を受けてゐる故救助方を依頼する旨の無電が農林省水産局に到着したので西海岸巡視中の監視船俊鶴丸を現場へ急行せしめ、翌八日同船乗組の三宅農林技師が調停に立ち全部釋放された

八日(金)

○選考防止委員會の設置

選考防止委員會が設置され、これに關する八ヶ條の規定と、會長大藏次官黒田英雄以下委員九名が發表された

○畜産共同施設獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

○政府の金地金新買入方法決定

政府は金地金買入方法を改正し、特に指定する産金業者及び朝鮮銀行、臺灣銀行より金地金の買入を行ふこととし、之に伴ふ諸條件を日本銀行に通知した

○水曜會、コール協定率を引下

東京甲種銀行の營業部長、支配人及支店長よりなる水曜會はコール協定率を従來の一錢二厘より一厘方引下げて一錢一厘とし、十一日より實施することに決定した

○編三線の十月分生産割當決定

日本輸出綿織物工業組合聯合會は編三線の十月分生産割當數量を八十萬反として自由採短を認めることに決定した

○ローザンヌ賠償協定成立す

フランスとドイツの協定成り、ドイツ側が支拂ふ金額は三十億マルクと決定した

○世界早廻り機の不時着

六日間世界早廻り飛行のアメリカ飛行家マターソン、グリフィン兩氏は、モスコイに向ふ途中操縦装置に損傷を來しボリソフ附近に不時着し、着陸の際機體を大破し兩飛行家は輕傷を負つた

九日(土)

○高松宮殿下、學術獎勵金下賜

高松宮殿下には帝國學士院で推薦した左記四氏に對し本日有栖川宮記念學術獎勵資金を下賜遊ばされた

一、アイヌ語研究 英國人宣教師ジョン・パチエラー(金一千圓)

二、列聖及び皇族御撰の研究 文學博士和田英松(金一千圓前年より繼續)

三、國語の表現法と日本人の思想形態についての研究 東大講師城戸幡太郎(金一千

二百圓、前年より繼續)

四、心學教化と藩營教育との關係 法政大講師石川謙(金一千圓前年より繼續)

○滿洲國承認の國民大會開催

滿洲國即時承認の國民大會は、本日滿洲國題舉國一致各派聯合會主催で東京日比谷公會堂に開かれ、「政府は滿洲國を即時承認すべし」との宣言及び決議を滿場拍手を以て可決し、同宣言は實行委員によつて齋藤首相、内田外相に手交された

○早、明學生機の滿洲訪問飛行

明大の使用機B3型「青年日本」號と、早大の使用機ファイヤット輕飛行機の二機は本日代々木練兵場より若き空の使節として滿洲に向け出發した

十一日(月)

○農林省、農村の窮乏を發表

農林省は農村の窮乏に關し地方廳の報告に基き、福島縣南會津郡は一戸平均一千百九十餘圓の借金に苦しみ、新潟縣は借金の利子に追はれて破産状態のもの六十三戸あり、長野縣は窮乏を打開するため今後十ヶ年子供には菓子と與へず自轉車、ゴム足袋の廢止を實行してゐること等を發表した

◇中小商工業金融法案の提出決定

商工省臨時産業合理局定例顧問會議は、本日商相官邸に開かれ、「商工貸付金庫法案要綱」「中小商工業金融補償法案要綱」の二法案を第三次臨時議會に提出し實現を期する旨申合せた

◇牛豚屠畜事業獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以つて公布、即日施行された

◇六分半利付英貨公債の買入納却

政府は本日左の國債を買入納却した
一、六分半利付英貨公債額面十七萬七千七百四十五磅、買入代金百五十一萬二千四百七十七圓八十一錢七厘

◇日銀五十周年記念の配當認可

日本銀行より認可申請中の日銀創立五十周年記念配當(六分)に關し大藏省は審議の結果認可することに決定した

十二日(火)

◇聯盟調査團に帝國の態度表明

リットン卿以下聯盟調査團一行は、本日内田外相を訪問したので内田外相は左の我三原則を提示して帝國の態度を表明した
一、滿洲國の獨立は儼然たる既成事實にし

て何人もこれを無視し得ざるものたること
一、恒久的性質を有する解決策たること
一、滿洲の將來に禍根を残さざる方式に依るべきこと

◇東京中小商工業者の救済運動開始

東京深川區は區會を開き、中小商工業者救済に關する委員會を設定、十五名の實行委員を選んで目的貫徹を期することになったが麹町、本所兩區會も十五名の委員を選任提擧を申込んで来たので、深川區はこれに應じ、町會、各區會、各種團體に飛檄して同志を糾合し政府、市當局に對して猛運動を開始することになった

◇北滿一帯の鐵道爆破陰謀圖檢査

滿洲國において我軍用列車に對し爆破を企て極力日本軍の北上を阻止すると共に、東鐵を中心に、各重要機關の破壊を計畫し爆破作業の準備に着手してゐた陰謀團の首魁露人東支鐵道員バザノフ(二四才)他十八名(うち一名逃走中)は滿洲國官憲の手に捕はれ、凡て第三インターナショナルの指令によるものであることが判明した

十三日(水)

◇種馬・種畜設置獎勵規則の公布

同規則は何れも本日農林省令を以つて公布即日施行され、種牡牛馬設置獎勵規則は同時に廢止された

◇信託會社、シンチケイト團に加入

日本銀行の信託會社に對する國債シンチケイト團加入勸誘に對し三井、三菱、住友、安田の四信託は承諾の回答をなした

十四日(木)

◇手形法の公布

同規則並びに附則は本日公布された

十五日(金)

◇日本實業社債一千萬圓發行

日本實業會社は、三菱、山口、愛知三行引受の下に左の條件で第十一回社債一千萬圓の發行を決定した

▽發行價格 九十七圓▽利率 年六分▽期限 五ヶ年(二ヶ年据置)▽拂込期日 九月一日

◇鹽城セメント社債二百五十萬圓發行

鹽城セメント會社は、三井信託との間に、左の條件で社債二百五十萬圓を發行することに決定した

▽發行價格 額面▽利率 年七分▽期限 三ヶ年▽拂込期日 九月五日

◇晒粉限産率據置に決定

曹達、晒粉聯合會は、八月中の晒粉限産率を五割五分据置と決定した

◇硫安シンチケイト存続に決定

硫安シンチケイトは十五日をもつて存続期間満了となつたが、協議の結果十六日以降も存続に決定し左記新委員を選任した
峰岸、鈴鹿、兩野、加藤、村林、小西各店並に小倉米肥、日本加里工業、安宅商會、大日本肥料各社

◇大阪府下の白米綿、三割五分據置

大阪府下白米綿工業組合は三割五分の據置決議をなし、八月十五日から十月十五日まで實施することとなつた

◇青バス新宿線の女車掌同盟罷業

東京乗合自動車(青バス)新宿車庫所屬の従業員中、女車掌百三十七名は待遇改善を要求し本日午前六時罷業を執行し同車庫内の青バス内に立籠つたので同車庫に屬する新宿洲崎間、新宿築地間の車輛百八臺は運轉を休止した。淀橋署から係官が急行して五名を検束警視廳から勞働課の係官が出張十三名の交渉委員と營業所長と會見の結果、改めて要求書を提出し正午から就業することになった。罷

業の原因は女車掌小野とみ子が繰返のため解雇されたためである

◇聯盟調査委員長リットン卿退京

國際聯盟調査委員長リットン卿は、本日内田外相と會見後東京驛發の電車で退京し正午横濱出帆秩父丸で北京に向つた。他の一行は十六日東京驛發の急行列車で出發し神戸でリットン卿と落ち合ひ上海に向つた

十六日(土)

◇群馬縣製氷工業組合の設立認可

商工省は群馬縣製氷工業組合(出資總額三千七百五十圓)の設立を認可した

◇鹽炭の減産問題解決す

中島商相は撫順炭減産問題に關し十五日夜石炭聯合會の代表者と會見し、滿鐵側の提出せる妥協案を示して説得につとめた結果、聯合會側も滿鐵側の主張を容れ本年度減産額を滿鐵二分、内地八分とすることに同意したので本日拓相官邸に滿鐵並に調停委員と會合、圓滿解決の手打式を行つた

◇聯盟調査員を狙ふ暗殺團の檢査

去る五月二十六日奉天から大連に到着する聯盟調査團に爆彈を投じ國際的に大波瀾を惹起させやうと計畫してゐた朝鮮人崔興植、柳

相根が聯盟調査團の大連着より僅か二日以前に逮捕された事件は、本日その發表が解禁された

十七日(日)

◇北滿製油工場の據置中止

北滿における製油工場の豆粕生産高は一日十五萬五千枚に達してゐたが不況の結果各工場は一齊に據置を中止した

十八日(月)

◇國民更生中央委員會の設置

内務省は省議を開き現下の農村窮迫、小市民層逼迫の救済方に關し難局打開のため二十萬圓の經費を計上し内務大臣を會長に、各省の次官、局長を委員とする國民更生運動中央委員會を組織することに決定した

◇五分利公債四千萬圓發行

政府は第三回五分利公債四千萬圓を左の條件で發行した

▽發行價格 九十圓▽償還期限 五年据置後五十年内

◇七月渡し原糖價值九圓五十錢に決定

糖業聯合會は七月渡し八月分の原料糖賣買價值を一ピクル九圓五十錢(前月分は八圓三十五錢)に決定した

◇日本倉庫協会の創立

同協会の創立總會は東京丸の内日本工業俱樂部に開かれ、事務所を日本橋區江戸橋三菱倉庫六階に置くことに決定し、左の役員を選任した

▽會長 三橋信三▽理事 東神、三菱、住友の三社▽監事 益澤、杉村の二社▽評議員 二十社

◇寺田紡織女工の争議解決す

大阪府泉内郡貝塚の寺田紡織工廠第一工場女工約四百三十名は、十六日以来要求書を提出して罷業中のところ昨夜深更に至り圓滿に解決し本日早朝より就業した

十九日(火)

◇阪神電鐵社債一千萬圓發行

阪神電鐵社は、社債一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分△償還方法 一ヶ年据置後三ヶ年隨時償還▽發行價格 九十八圓五十錢▽利廻 六分四厘七毛▽引受 住友信託住友銀行▽下引受 野村證券、山一證券、藤村ビルプロカー銀行

◇乾麵總工業組合の設立認可

商工省は日本全國を地區とする乾麵總工業組合(出資總額七萬二千圓)の設立申請を認可した

◇日電と東京市の受電契約成る
東京市は日本電力と左記條件で受電契約を締結し即日調印を了した

▽最大電力 二九、〇〇〇キロワット▽料率 一キロワット時に付二錢五毛▽負荷率 五五パーセント▽需給電壓 一一、〇〇〇V又は二二、〇〇〇V▽契約期間 昭和八年四月一日より同十三年三月三十一日(五ヶ年間)▽料率變更 一ヶ年毎

◇滿洲國の新通貨二百萬元流通
滿洲國の新通貨は二百萬元だけ新京の中央銀行よりハルビンに送達され北滿市場に流通を見ることになった。なほ舊紙幣との換算率は新紙幣百元に對し舊紙幣百二十五元の割である

二十日(水)

◇日本商工會議所、滿洲國承認を陳情

日本商工會議所常議員會は舊東商會議所内に開かれ、奉天商工會議所より提案の滿洲國承認問題に關し全會一致を以て速かに同國を承認し同國の政治的安定を期し、日滿通商促進の機運を醸成するは經濟團體の一たる日本

急協議會に出席し内務省において協議の結果首相、内相、蔵相に貧民救済に關する陳情書を提出した

◇米支無電通信の調印成る

國民政府交通部は、アメリカ、カリフォルニア州のマツケイ、ラヂオ・テレグラフ會社との間に通信交換契約及び米人系の會社でインターナショナル電話電信會社の傍系たるチャイナ電氣會社との間に、無電臺四ヶ所を上海、漢口、廣東、北京に設立する契約の調印を了した

二十四日(日)

◇社會大衆黨の結成

全國勞農大衆黨と、社會民衆黨の合同大會は東京芝の協同會館において開かれ兩黨全國の代議員三百八十六名出席し、社會大衆黨を結成することに決定、中央執行委員長に安部磯雄、書記長に麻生久、その他主任會計、委員、顧問を選任し、無産階級の生活保護、既成政治の排撃等に關する綱領宣言を發表した

◇加州銀行二百五十萬圓に減資
金澤市の加州銀行(資本金五百萬圓)は株主總會を開き整理のため資本金を二百五十萬圓に半額減資する案を可決した

商工會議所の當然の使命なりとし政府に陳情書を提出することになった

◇共産黨暴動で漢口に戒嚴令

漢口下流六十支里の倉子埠は曠繼助の共産黨員のために攻略され城内は共匪の掠奪放火のため避難民は漢口に殺到するので、武漢は十九日夜より全市にわたり戒嚴令が布かれ蒋介石は自ら爆撃機五機を率ゐて出動防戦した

二十一日(木)

◇失業對策委員會官制の公布

同規則は本日勅令を以つて公布、即日施行された。同時に失業防止委員會官制は廢止された

◇滿洲中央銀行、日支に支店設置

滿洲中央銀行は同國の貿易振興を圖るため鮮銀、正金、中國銀行との間に爲替取引を開始したが上海、天津、東京、大阪に支店を設置することに決定した

◇一千五百名の匪賊團、鳳凰城を襲撃

大砲數門を有する一千五百名の匪賊團が本日後九時安奉線鳳凰城に突襲し、局等を包圍攻撃したので、わが守備隊が出動し交戦苦戦の後一時間半にして撃退した

二十二日(金)

◇生絲需要増進調査官制の公布

同官制は本日勅令を以つて公布、即日施行された

◇滿鐵社債五千萬圓發行

滿鐵は本日拓務省より認可の指令を受け、社債五千萬圓を左の條件で發行することになった

▽二千萬圓公募▽三千萬圓シンチケート引受△利率 年六分▽價格 九十八圓五十錢▽期限 一ヶ年据置三ヶ年隨時償還
二十三日(土)

◇聯盟總會代表に松岡洋右を起用

今秋十一月セネバにおいて開かれる聯盟總會に出席せしめる我代表三名中一名は内地より派遣すべく内田外相の手許において入選中のところ政友會代議士松岡洋右を起用することに決定した

◇大東紡績、九百十五萬三千圓に減資

同社は去る四月五日の株主總會の決議に基づき、本日四割減資を行ひ、資本金を九百十五萬三千七百五十圓となした

◇全國方面委員代表、貧民救済を陳情

全國約三萬の方面委員代表二百五十名は中央社會事業協會主催の全國方面委員代表者緊急協議會に出席し内務省において協議の結果首相、内相、蔵相に貧民救済に關する陳情書を提出した

急協議會に出席し内務省において協議の結果首相、内相、蔵相に貧民救済に關する陳情書を提出した

國民政府交通部は、アメリカ、カリフォルニア州のマツケイ、ラヂオ・テレグラフ會社との間に通信交換契約及び米人系の會社でインターナショナル電話電信會社の傍系たるチャイナ電氣會社との間に、無電臺四ヶ所を上海、漢口、廣東、北京に設立する契約の調印を了した

◇社會大衆黨の結成

全國勞農大衆黨と、社會民衆黨の合同大會は東京芝の協同會館において開かれ兩黨全國の代議員三百八十六名出席し、社會大衆黨を結成することに決定、中央執行委員長に安部磯雄、書記長に麻生久、その他主任會計、委員、顧問を選任し、無産階級の生活保護、既成政治の排撃等に關する綱領宣言を發表した

◇加州銀行二百五十萬圓に減資
金澤市の加州銀行(資本金五百萬圓)は株主總會を開き整理のため資本金を二百五十萬圓に半額減資する案を可決した

◇全滿洲の郵便局一齊に封鎖さる

滿洲國政府は、八月一日に郵政權を接收すべく奉天郵政管理局に官吏を派し接收の準備を進めてゐたが、南京政府と滿洲國との間に立つて斡旋に努力してゐたボレッツチ管理局長は南京政府の命令に服従し、本日郵政管理局を閉鎖したので全滿洲國郵便局は一齊に封鎖され、内外郵便物の運搬配給は停止されることとなり、滿洲國と南京政府は正面衝突をなすに至つた

二十五日(月)

◇革新黨の解散

革新黨は東京日比谷の松本樓に全國大會を開き、關直彦、清瀬一郎等百五十名を召集し國策研究俱樂部に参加するため革新黨(昭和二年六月結成)を解散することに決定した

◇拓務省、南米へ九千名移住案を決定

農村救済決議案の趣旨實現のため拓務省は海外移住民事業を計畫し南米ブラジル國のサンパウロ及びアマゾンへ約九千人を今年中に移住せしむべく補助金約三百萬圓を大蔵省に要求、來る八月の臨時議會に提案することになった

◇鋼材の五割減資決定

鋼材の五割減資決定

鋼材聯合會は不況対策として五割減産を決定し年生産額十五萬六千トン、月産額一萬三千トンとなすこととなつた

○丸鋼の限産二割擴張に決定

鋼材聯合會は八月より十月までの丸鋼限産率を現行五割に對し更に二割を擴張することに決定した

○關東農會の時局大會開催さる

關東一府八縣及び山梨、長野兩縣の各農會代表約一千名を網羅する關東農會時局大會は本日東京代々木の日本青年會館において開催され協議の結果、左の決議をなした

- 一、農産物價格引上
- 二、農家負債整理
- 三、農家負擔軽減
- 四、農家救済事業急施
- 五、全國水産代表の漁村救済促進運動

關東地方の水産業者を中心とする全國水産代表者大會の漁村救済促進會議は、東京赤坂の三會堂において開催、約六百名參集し、漁村救済緊急対策を審議した結果、左の決議をなし各省大臣その他に陳情することとなつた

- 一、負債整理
- 二、漁村救済事業
- 三、水産金融緊急施設
- 四、魚價對策
- 五、漁場保護
- 六、漁業組合
- 七、漁船の資金化

○滿洲國協和會、發會式を舉行

滿洲國建國精神の普及作興の目的で生れた滿洲國協和會は名譽總裁に溥儀執政、會長に國務總理を推戴し執政の臨席を仰ぎわが將星と滿洲國首腦者出席の上、本日國務院大廣間において發會式を舉行した

二十六日(火)

○滿鐵總裁に林博太郎起用さる

内田前總裁の外相就任後欠員中の滿鐵總裁は東京帝國大學教授伯爵林博太郎を起用するに決定、本日正式に任命された

○駐支公使の更迭

本日の定例閣議において重傷せる重光公使の後任として駐支公使にブラジル駐劄大使有吉明を任命することに決定、直ちに上奏御裁可を仰ぎ即日發令された

○滿洲國の郵政問題解決

奉天郵政管理局は、滿洲國の藤原郵務局長以下の活動により進捗し、本日午前八時奉天交通部電政局より二十名、奉天日本郵便局より三十名並に舊局員の殘留者出勤して事務を開始し同時に滿洲國新切手を一齊に發行し郵政は名實共に滿洲國へ接收された

○匪賊大部隊、遼寧に來襲

本日匪賊の大部隊が西方より遼寧に來襲し

たので我軍は戰車隊を出動せしめて交戦、在留邦人は各自銃を執つて應戦し通遼滿鐵公所に避難した

二十七日(水)

○小麥増殖獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

○滿洲に帝國領事館を設置

外務省は滿洲國錦州に帝國領事館を設置し本日より開館した

○新東鐵道館の昇格

在滿洲の新京領事館を總領事館に改定の旨本日外務省より發表された

○インド關稅引上に關し我在印代表交渉

インド綿布關稅引上反對陳情のため政府長官と我が在印綿業代表との會見は、印度財務長官々邸において商務、財務兩長官並に兩次官及び三井、日綿、東棉、商船各代表者、酒匂カルカッタ駐在總領事參集の上行はれ三井物産のト部代表は、インドが引上げんとしつある綿布關稅は兩國通商上、不利な結果をもたらすべく、インド側が言ふ如き偽善ダムピングでない旨を説明したので、兩長官は本邦側の陳情を諒解し關稅調查會において案議

の上決定する旨を回答した

○勸業銀行 延滞利子の一部免除

農村不況、財界不振のため勸業の不動産貸出のうち、相當多額の利子延滞が生じて來たので、同行は時局に鑑み、延滞利子のうち一部分を支拂つたものに對しては事情によつては既往の延滞利子を免除することに決定した

○錦州西南方で張學良義勇軍と衝突

本日午後二時奉天山練錦州西南方四里にある飲馬河附近で我出動軍と張學良の義勇軍鄭桂林の率ゐる一千名の兵匪と衝突、激戦を開始した

二十八日(木)

○支那、滿洲特派大使問題で日本に抗議

南京政府外交部は日本が近く駐滿臨時特命全權大使を任命するに決した件に關し、本日東京駐劄公使蔣作賓に對し日本政府に抗議を提出するやう訓令し、更に外交部は聯盟調查團支那側參與員顧維鈞に對しても調査團の注意を喚起するやう訓令を發した

○米國の出征軍人團、警官隊と衝突

歐洲大戰に出征した米國の出征軍人團は、恩給ボーナスを要求してゐたが、議會がこれを振り潰し休會したので示威運動を行ひ警官

と衝突し、死傷者十九名を出すに至つたのでフーバー大統領は軍隊の出動を命じホワイトハウス附近を警戒した

二十九日(金)

○臺灣米移入制限の反對運動開始

臺中州臺灣米移入制限反對同盟會準備會は本日左の如き聲明を發表し臺灣米移入制限に對する反對運動を開始した

臺灣米移入制限は内地農村救済に寸効なきのみならず島民の經濟生活を根底より覆すものにしてその影響の及ぼす範圍はこれを測り知る可らず、故に邦家の爲め絶対反對す

○滿洲國領事の陰謀事件記事解説

滿洲國領事の陰謀事件は、取調べが完了したので本日記事掲載を解禁された。同事件は首謀者瀋陽縣の警務局長張鳳岐が義勇軍總司令黃顯聲と連絡をとり、滿洲國を根底から覆へし再び張學良一黨の蹂躪の下に委ねんとした陰謀を企て日滿兩官憲のため首魁張鳳岐以下の幹部を一網打盡に檢査されたものである

○川崎造船社長慶島島次郎死去

神戸の自邸で療養中本日午後五時三十分死去した。享年六十四。廣島縣に生れ、慶應義

塾出身で神戸市長、同商業會議所會頭たりしことあり、後昭和三年整理中の川崎造船所社長に就任し、更生のため努力し關西の財界に重きをなしてゐた

三十日(土)

○明治天皇の御二十年式年祭行はる

明治大帝神去りまして滿二十年に相成るので、本日英靈鎮まり給ふ宮中皇靈殿、並に洛外伏見桃山御陵に於て皇室祭祀令による厳かな御二十年式年祭が行はせられ、明治神宮においては嚴かな御祭典が執り行はせられた

○賠償安定融資損失善後處理法の公布

同規則は本日公布、即日施行された

○漆、油桐及植増殖獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

○東京市の買電契約成立

本日東京市の齋藤助役その他は日電、東電鬼怒電の代表者と會見して、負荷率五十五パーセント、一キロワット二錢五毛をもつて左の買電契約を締結した

日電二萬三千キロワット東電一萬二千キロワット鬼怒電(昭和八年度)一萬八千キロワット(九年度)二萬三千キロワット

支那、對日賠償債金の支拂停止聲明
支那國民政府財政部長宋子文は日本に對する賠償債金三十三萬圓の支拂ひを停止する旨の聲明を發表した

三十一日(日)

匪賊追撃を包圍し我軍勝利

本日午後九時半遼陽は二、三千の匪賊のため包圍され首山驛も百數十名の匪賊のために包圍された。匪賊は迫撃砲を以て付屬地に向つて砲撃を開始したので、我軍もこれに應戦した

第十回オリムピック大會開催さる

第十回オリムピック大會は米國のロスアンゼルスにおいて本日開會され、午後二時半陸上競技の幕は切つて落された。この日吉岡選手は百メートルに快走し、豫選に第一着を占めた

【八月】

一日(月)

米穀證券五千三百萬圓發行

大藏省は本日第七回米穀證券五千三百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩一錢一厘▽支拂期日 昭

和七年十一月一日

米貨公債三百萬九千九百圓購入納却

政府は左の如く、米貨公債の購入納却をなした

六分半利付米貨公債額面三、〇〇九、〇〇〇

〇弗、買入代金四、一四七、五五七圓

北越水力電氣社債二百萬圓發行

北越水力電氣社は社債二百萬圓を左の條件で發行した

▽利率 六分五厘▽價格 額面▽期限 二ヶ年据置後三ヶ年に隨時償還▽拂込 九月十七日▽申込期日 八月二十日から二十七日まで

過橋輸出獎勵金の交付中止

肥料聯合會は、過橋輸出を獎勵するたため一畝(十貫目)に付二十錢の獎勵金を交付し、その販路を北米、南支、印度等に開拓するに至つたが、右獎勵金を受けたものは十數社の加盟會社中二三社に過ぎないので本年度限り交付を中止することに決定した。今日までに聯合會が交付した獎勵金は約十五萬圓である

東京の反義示威運動、百二十三名檢束

日本共產黨系の共青、文化、聯盟、反帝、

全協の諸團體は反戦の示威運動を行ひ東京の銀座通りにおいて反戦ピラを撒布したため警視廳特高課は國家社會黨青年部員湯川敏男等百二十三名を檢束した

英獨支合辦の硫酸工場設立

支那國民政府實業部は、資本金千五百萬ドルを以てアムモニア年額二十萬トン、硫酸年額五萬トンの生産能力を有する國營硫酸工場の設立を決定した。同工場は英獨兩國七百萬ドル、支那八百萬ドル出資の合辦事業である

二日(火)

小學校教員の俸給不拂額五十五萬六千圓

深刻な不景氣により農村疲弊の甚だしい二十縣の二千三百九十二校につき文部省において調査の結果、小學校教員の俸給未拂額は五百六十五校に上り、その未拂額は五十五萬六千八百八圓二十九錢に上つてゐることが判明した

滿洲勸業銀行の創立

滿洲國政府は農村經濟の發展に資するため資本金五千萬元の勸業銀行を創立するに決定、一株を十元として廣く全國農村より資金を集むべく、株式募集に着手した

三水武吉、長政黨を脱黨

民政黨の三水武吉は、本日小山幹事長に脱黨届を提出した。脱黨の動機は、東京支部分裂問題に對する幹部の態度を憤慨した結果である

三一日(水)

第三次臨時議會召集に決定

第六十三臨時議會は、本日の開議において八月二十二日に召集、會期八日間と決定した

四日(木)

農家負債整理の特殊金融機關設置

農林省は農家の負債整理に特殊金融機關を設置する件を臨時議會に提出することに決定した。農家負債推定總額約六十億圓のうちその三分の一の約二十億圓を目安として整理することを骨子としたもので、産業組合中央金庫の如き特殊の金融機關を設置せんとする案である

百貨店代表、中島商相と會見

商工省の百貨店法案作成と、その議會提出準備に狼狽した百貨店協會では、各百貨店代表者十一人が、本日中島商相を訪問し、百貨

店の内情に關して説明し、經營上の困難につき諒解を求めたが、翌五日協會は自制によつて中小商工業者の苦境緩和策を講ずるとの自制作を商工省に提出した

聯盟調査委員、滿洲國に對する態度決定

聯盟調査委員は、協議會を開き、滿洲國に對する根本方針を左の如く決定した
新國家成立の事實は認めるが、未だ一國として承認せるものなく、法律的未完成國であるから支那宗主權の下にある一地方政權として取扱ふべし

五日(金)

水産物輸出獎勵規則の制定

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

三井合名會社の職制改正

三井合名會社は社員總會を開き制度の改正を行ふことに決定し、業務執行社員制を改めて、副社長制となし、三井元之助、三井源右衛門を副社長に選任した。又調査役制を新設し、三井高公、同高長、同高途、同高陽を調査役に任命した外、理事長制を理事會議制に改め、參與制度を廢し、新に主事を設ける等の改正を行つた

漢山商業銀行の新規取引停止

東京府西多摩郡箱根ヶ崎村の漢山商業銀行(資本金七萬圓)に對し大藏省は銀行法の規定に依り新規取引の停止を命じた

瀋河以東獨立を宣言し滿洲國に合併

滿洲國の獨立以來瀋河以東の地を滿洲國の版圖内に入るべく在滿紳商相互の間に協議中のところ、その具體的辦法並に準備も成つたので、瀋河以東の全民衆は獨立を宣言し、同時に滿洲國政府に對し合併を請願することに決定した

六日(土)

海軍防衛林獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

帝國政府、滿洲國承認の意義聲明

政府は近く滿洲に臨時特命全權大使を派遣することに決定したが外國官邊から日本は滿洲國を承認したかどうかにかつて質問が来るので、大使を派遣する意義を宣明すると共に全權大使に對しても同様の趣旨を以て外國官憲に對し左の如く闡明すべきことを指示することとなつた
一、日本政府は事實上すでに滿洲國を承認

してゐる。故に臨時特命全權大使を派遣するは兩國の國交の圓滑を期せんとするものである

一、國際公法上の承認即ち事務上の手續に至つては帝國の適當と認むる時期において自主的に承認を斷行する
一、事實上の承認はすでに完了してゐる。従つて全權派遣は公法上の承認への前提でありその基礎とする建前である

◇横濱生糸市場奔騰す

横濱の生糸市場は久し振りで熱狂相場を現出した。直接の原因はニューヨーク・ナショナル生糸の續騰、爲替の新安値低落、アメリカ株式の反撥等の好材料に恵まれ清算は軟派の賣退きを主に相場強氣の買煽り、相場は一氣に四圓五、六十錢方暴騰し、先物は六十七圓の新高値をつけ、實物は現品拂底のため賣腰頓に硬化し、四十圓ないし六十圓高をとなへ六百八、九十圓となり各輸出商はほとんど總出で現品及び先約商談を進め市場は近來稀の大活況を呈した

◇日本化學製糸會社の創立

同社は、資本金一千萬圓を以て創立され、本日大阪の日本海上ビルに創立總會を開き左

の重役を選任した

▽社長 山内顯▽取締役 藥師寺主計、瀧野昌三、高橋雄吉▽監査役 大屋敦、川口儀一郎▽相談役 大原孫三郎
八日(月)

◇聖本宮殿下、元帥府に列せらる

本日栃木縣の那須御用邸に於て梨本宮殿下の元帥親授式が左の如く舉行された
陸軍大將大勳位功四級 守 正 王
元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

◇國民同盟の立憲準備會

國策研究俱樂部は本日午前八時半事務所に立憲準備協議會をひらき、委員長に安達謙藏を推すことを満場一致可決、黨名を國民同盟と稱し臨時議會には國民同盟準備委員會として進み通常議會前に結黨式をあげ、黨首には安達謙藏を推戴することゝなつた

◇産金買上値段七圓八十七錢と發表

大藏省は、産金買上値段を一匁につき七圓八十七錢と決定した旨發表した

◇中小製糸の共同施設に補助金交付

農林省は蠶糸業統制のため百五十釜の免許標準に達しない中小製糸は合併させる方針でその前提として、中小製糸の共同施設の設置

に對し補助金を交付するため本年度は二十六萬四千圓を支出し、八年度には二十九萬圓、九年度以降は二十七萬圓づゝを豫算に計上し十ヶ年間に三百萬圓の助成を行ふことに決定し、本日全國製糸業聯合會に内示した

◇張學良、下野を通告

張學良は、本日國民政府に對し辭表を提出し、政權及び軍權を接收する重要人物を南京より派遣されたいと要求した

◇滿洲國駐日代表鮑觀澄に決定

本日の滿洲國々務會議に於て、駐日代表として現ハルビン市長鮑觀澄を派遣することに決定した

◇智利國、輸入制限から邦品を除外

チリ國は、去る七月二十九日大統領令を以つて海外よりの輸入に際しては大統領の許可を要する旨の限定輸入許可法を公布したが外交交渉の結果、日本品に關する限りその規定より除外されることゝなつた

九日(火)

◇金債債務調停法に反對續出す

司法省において立案中の金債債務調停法は法案要綱の決定を見たので、本日大藏省を通じて東京手形交換所に諮問し同書記長石井裕齊

は交換所理事銀行を歴訪、各銀行家の意見をきいた結果、「社會の秩序を破壊する」「信用取引を障害する」等の理由を以て反對論多く止むを得れば銀行だけでも除外して欲しいといふ意見なので十日口答を以て答申することとなつたが大藏側も亦信託、貯蓄銀行、無盡業者は反對を表明した

◇國際聯盟會の帝國代表決定

第十三回國際聯盟會帝國代表は、本日の開議に於て左の如く決定した

特命全權大使(駐佛)長岡春一、(駐白)佐藤尙武(駐瑞)矢田七太郎

◇不動産資金化、六億五千萬圓融資

大藏省は本日豫算省議を開き、不動産資金化のために預金部資金中より昭和七年度より向ふ三ヶ年間銀行を通じて五億圓、産業組合中央金庫を經由して一億五千萬圓、計六億五千萬圓の低利資金を融通することに決定した

◇綿糸暴騰、大阪三品市場後場臨休

綿糸は、アメリカの活況その他張學良の没落等の影響により人氣沸騰して五十圓臺を突破し、五十圓五十錢から五十二圓五十錢と暴騰をつけたので大阪三品市場は帳簿整理のため後場は臨時休會となつた

◇關東紡績争議、百十五日に解決

平塚市須賀の關東紡績争議は開始以來百十五日間の波瀾を續けたが、相川神奈川縣警察部長が調停に入り、本日争議側側と會社側とが警察部長室で會見の結果、解決した

十日(水)

◇日本航空、東京・旭川間の航空路開拓

日本航空輸送會社は東京、旭川間の航空路を開拓することに決定、本日最初の試験飛行を行つた

◇滿鐵シンデケート團、今後の融資拒絶

最近發行された社債五千萬圓の中三千萬圓を以て肩替りされたので、同團は社債引受のみを目的とし滿鐵の借入金に對しては拒絶し、唯だ當分の中總額一千萬圓の限度で融資に應ずることゝなつた。この結果、滿鐵は單名手形を市場に賣出す以外融資の途は杜絶し興銀の周旋によりシ團以外の銀行を以て融資を目的とする一種の聯盟を作り手形の賣却その他をなすことゝなつた

◇人絹の供給制限率、緩和に決定

人絹聯合會は、本日大阪に例會を催し、現行二割五分の供給制限を緩和し、十月一割五分

分、十一月一割に決定した

◇伊勢崎織物工業組合の設立認可

商工省は伊勢崎織物工業組合(出資總額五十萬四千六百圓)の設立を認可した

◇農産博物館の竣工

大阪南海沿線羽衣の財團法人富民協會は濱寺公園内に農産博物館を建設中のところ、落成したので、本日竣工式を舉行した

◇前橋秀子、オリムピックで世界新記録

ロサンゼルスに開催中のオリムピックに於てわが水泳選手前橋秀子は二百米平泳に三分六秒四で第二着となつた。一着の澳洲選手デニスとは僅か一秒、タッチの差で共に世界新記録である

◇米國務長官、日本雜誌に關し聲明

米國々務長官スチュムソンが、日本を以て滿洲の侵略者である如く誣告した放言問題に關し出淵駐米大使は本日政府の訓令に基きス長官と會見したところ長官は、演說中の字句の不完全と日本を特定の指したものでないこと、米國としては不戰條約及び九ヶ國條約を尊重する方針のため日本に不快の感を抱かしめることがあるかも知れぬが、その點は充分諒解して貰ひ度いと聲明したので、わが國は

本問題を不問に附することとなり一段落を告げた

十一日(木)

◇七年度時局救済費算の大綱決定

政府は本日齋藤首相外各閣僚全部出席臨時議會に提出すべき時局救済に關する豫算案を審議した結果國費、地方費、融資額合計で總額四億六千萬圓の豫算大綱を決定した

◇大藏省證券四千萬圓の現金償還

八月中に償還期限の到來する大藏省證券は十七日四千萬圓、二十日二千萬圓の兩種であるが、酒造税の移納その他により國庫に餘裕を生じたので、政府は四千萬圓の分を現金償還することに決定した

◇八月受渡の原糖値段決定

糖業聯合會は八月受渡原料糖の値段を一ピクル十四二十五錢(前月は九圓五十錢)と決定した

◇百貨店協會、自制案を聲明

百貨店協會(加盟十一店)は、自制協定案を研究中であつたが、一般小賣業者の實狀に鑑み協議の結果、本日左の自制案を決定して發表した

一、地方出張賣出しは行はないこととする

一、商品券については當局の指圖により供託等適當なる措置を講ずる、他六項

◇東京・横浜の魚商組合、不買同盟を決議

本日東京市内及び横浜の魚商組合の買出人代表は、東京神田の魚伊本店に於て魚商組合代議員會を開き、魚市場組合(問屋、仲買人)に對する不買同盟を決議し、市民に對し魚市場の横暴を鳴らす聲明書を發表した。但し不買同盟の實行期日に關しては、役員と各支部委員に一任することになつた

◇大阪輸出聯盟の創立

大阪の主要貿易團體の組織した大阪輸出聯盟は本日創立總會を開き、會長に稻畑勝太郎が當選した

十二日(金)

◇關稅、滿洲國正式承認に決定

本日の閣議において滿洲國承認問題に關し意見の交換を行つた結果、武藏關東軍司令官の渡滿後、全權大使の資格において滿洲國當局と正式會見を行ひ、正式承認の手續は九月十六日の國際聯盟總會開會前にこれを實現せしむることに決定した

◇東京の魚市場争議解決す

もめ抜いた魚市場争議は、十一日夜から極

秘裡に宮田前警視總監、安藤正純代議士が調停に乗り出し問屋側と、府市魚商組合側との間を斡旋した結果、本日に至り宮田、安藤両氏の中に買出人側渡邊、鹽澤正副組合長、大平實行委員長等が會見し解決した

十三日(土)

◇日露漁業の特別協定成立

一年有半に亘りモスコウにおいて折衝中であつた日露漁業交渉は、本日駐ソ日本大使廣田弘毅と勞農聯邦人民委員會次長カラハンとの間に、一九二八年に締結された日露漁業條約の適用に關する根本的解釋上の疑義に關する諸問題の解決を含む特別協定の調印を終了した

◇國債の償還引上

過渡期の關東七社會は秋肥対策を協議の結果、建値(七貫五百目)を東京工場渡し一回に引上げた

◇川崎造船所の和議開始

川崎造船所の和議事件は本日神戸地方裁判所の意見書に基き和議開始が決定された。昨年七月和議申立てあつて以來一年目である

十四日(日)

◇洋灰限産五割七分五厘に擴張

セメント聯合會は次期限産率(九、十、十一月)を現行率より一分五厘を擴張し五割七分五厘とすることに決定した

◇東京の魚市場争議再燃、不買同盟決行

一旦解決した東京の魚市場争議は決裂し、指令が發せられて、本朝から魚商組合は魚市場組合に對しボイコットを敢行した

◇西中尉、五輪大會馬術競技で優勝

米國のロスアンゼルスで開催中の第十回オリンピック大會に於てわが馬術選手西竹一中尉は大障飛越で第一位となつた

十五日(月)

◇武藏全權の任命を國際聯盟に通告

國際聯盟事務局は、本日日本政府より武藏信義大將を關東軍司令官兼駐滿特派全權大使に任命した旨の通告を受けし直ちにこれを各理事國並に聯盟加盟國全部に通告した。右日本文政府の通告は武藏全權の任命に關し新地位の特殊性質を左の如く説明した

武藏大將は通例の意味に於ける大使ではなく、任命に當つても豫めその指名を滿洲國政府に提示しなかつた。従つて通例大使の所持する信任状を携行せず、滿洲國內における日本領事の統轄をなすために派遣され

るものである

◇晒粉限産率擴張に決定

晒粉聯合會は九月中の晒粉限産率を現行五割五分据置と決定した

◇第九十銀行の新規取引停止

大藏省は岩手縣盛岡市吳服町の第九十銀行(資本金三百五十萬圓)に對し新規取引の停止を命じた

十六日(火)

◇郵貯三分に利下決定

郵便貯金の利子現行利率四分二厘を三分に引下げる件は本日の閣議で決定したので、政府は上奏御裁可を仰いだ上十月一日から實施することになつた

◇大藏省、明納賦税の處分決定

明治製糖會社の賦税問題は、大藏省稅務當局の手許で調査を進めつゝあつたが、同社に對し十二萬圓の税金追徴を命じ、かつ六十萬餘圓の罰金を課することに決定し、本日大藏省は右に關する聲明書を發表した

◇第一生命の保險金額引上認可

第一生命保險會社是一件當り保險金額の最高限度を十五萬圓より二十萬圓に引上げることを、本

日認可となつた

十七日(水)

◇大藏省證券二千萬圓發行

大藏省は本日證券二千萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩九厘五毛▽支拂期日 昭和七年十月十五日

◇日銀第三次の利下

日銀は郵貯利下げの決定を見たので、參與會に諮問した上本日公定割引歩合を一律に日歩二厘方引下げ一錢二厘となす旨發表、十八日より實施することとなつた

◇石丸銀行の營業免許取消

大藏省は山梨縣中巨摩郡田之岡村の石丸銀行(資本金二萬圓、營業主石丸眞吾作)に對し銀行法の規定により營業免許を取消した

◇朝鮮人四十六名匪賊に處罰

今朝四時頃滿鐵線千山驛東南方十里にある隆昌州及び吉洞塔に百數十名の馬賊が襲來して同所居住の内鮮人四十六名全部を虐殺した急報により鞍山守備隊警察署では直ちにこれが對策に着手した

十九日(金)

◇對米爲替相場二十三弗毫に崩落

わが對外爲替相場は崩落をつゞけ本日對米二十三弗並となり、前日の引値に比して一ドル四分の一安となり二十三弗八分の一賣りの八分の三買ひと慘落した

二十日 (土)

農漁山村救済費四百八十萬圓下賜
長き邊りでは本日山本内相、永井拓相、鳩山文相を宮中に召させ給ひ、一木宮相より左の通り下賜の旨御沙汰あらせられた

▽金三百萬圓(内務省)農漁山村貧困者救済費▽金三十萬圓(拓務省)同上主旨にて▽金百五十萬圓(文部省)學術研究振興會

武蔵駐滿全權一行の赴任

特派駐滿全權大使、關東軍司令官、關東長官と修交、防備、治安の所謂三位一體の重大使命を帯びた武蔵信義大將、同參謀長小磯國昭中將その他專僚一行は本日午前九時東京驛發赴任の途についた

日東硫肥、日本硫曹を合併

日東硫肥會社(資本金百五十萬圓)は臨時總會を開き日本硫曹會社(資本金五十萬圓)を合併し二百三十三萬五千圓に増資する件を可決した

日本經濟史の權威者本誠一博士死去

本日午前四時東京市外上目黒東山の自邸で死去した。享年七十四。和歌山市に生れ、同志社卒業後その教授となり、ついで慶大の教授となり、法學博士の學位を授與され日本經濟史に徳川時代の研究者として知られ、「經濟大典」を監修した

二十一日 (日)

日活従業員、争議を決定

京都の日本活動寫眞會社は三十七名を解雇したので太秦撮影所従業員監督俳優以下八百名は本日監督辻吉朗、村田實、池田富保等の統制のもとに整理減俸反對の決議をなし争議に入り、二十三日東京側の従業員六百名も神田において大會を開き同争議に参加することに決定した

二十一日 (月)

臨時議會の召集

非常時對策としての時局匡救案を實現せんとする第六十三臨時議會は本日を以て召集せられ、二十三日 天皇陛下親臨の下に開院式を行ひ優渥なる勅語を賜つた

東京魚河岸の不買同盟解決

去る十四日から不買同盟を決定した魚河岸

争議は、本日佃政親分(金子政吉)に一任することに決し四ヶ條の條件つきで調停受諾を決定した

三菱、社會事業に三百萬圓寄附

三菱合資會社は、病弱者救済、學術研究振興のため、長き邊り多額のお手許金下賜にいたく感激し聖旨に副ひ奉るべく宮内省、内務省と打合せの結果、本日義捐金として三百萬圓を政府に寄付することに決定した

ヒトラ、獨政府に宣戰

共産黨員殺害の廉で非常時即決裁判所がヒトラ派の突撃隊員五名に死刑を宣告した事件は、獨逸全國のヒトラ派の激昂を買ひシレジア州のポイデンにおいては突撃隊と警官隊との間に大衝突を惹起したが、ヒトラは本日夜右五名の突撃隊員に於て政府と戦ふ旨の宣言書を送つた

二十二日 (火)

大牟田商工會議所の設立認可

商工省は、大牟田商工會議所の設立を認可した

二十四日 (水)

東西市中銀行の預金利下

東京預金利子協定加盟銀行は本日總會を開

き甲乙兩種を通じ定期五厘、その他一厘の預金利子引下を決定した。なほ大阪に於いても同日總會を開き、東京同様利子引下方を決議した

百草濤領事館員等匪賊團に拉致さる

今朝八時百草濤領事分館堀内主任、木山、山下兩警部補の搭乗せる自動車および軍用自動車、乗合自動車合計五臺は局子街に向ふ途中吉津嶺において匪賊團に襲撃され搭乗者諸共行方不明となつた

二十五日 (木)

魚鱈製造獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以つて公布、即日施行された

東京總絲大暴騰し後場休會

米國株式高、米棉好勢、對外爲替安に刺戟されて生糸、綿糸、砂糖等の諸商品は強調の一途を辿り、市場は一齊に活躍し東京綿糸相場は二百九圓九十錢から二百七十二圓七十錢と五割二分方の大暴騰を告げ後場は臨時休會となつた

揮發油値引上の五社協定成立

實需不振から製品値段が低落してゆくののでライジングサン、ニユーヨークスタンダード

オイル、日本石油、三菱石油、小倉石油の五社は協定の結果、本日より揮發油の約三割方の値引上げを断行し、三十二錢の一號品は四十錢となつた

鉄鋼共同販賣會社の創立

鉄鋼共同販賣會社は、東京丸の内丸ビル鉄鋼組合内に創立總會を開き左の如く役員を選任した

専務取締役 小日山直登▽取締役 一色虎兒(輪西) 木瀬利吉(釜石) 松田貞次郎

(三菱) 大淵三樹(滿鐵) 岩瀬徳藏(大倉)

▽監査役 三浦又三(滿鐵) 蒔田一枝(三菱) 阿部雅雄(釜石)▽支配人 桃木長治

(鉄鋼共同組合)

二十六日 (金)

休業銀行にも不動産融資に決定

今議會に提出された不動産融資及び損失補償法案について大藏省は議會の通過を見越して實施の準備中であるが、休業銀行でも復活再開の見込みあるものに限り融資する方針に決定した

三土鐵相、三電鐵合同を勧奨

本日三土鐵相は京成電車、王子電車、京王電車の各代表と鐵相官邸に於て會見し、鐵道

行政統制、産業合理化の建前より極力合同を断行するやうにと熱望した。三社側も大體賛成の意を表明し、協議の上回答することになつた

石原産業對ジャワ海運同盟の妥協成立

對立中のジャワ航路問題に關し、本日通信省に於てジャワ航路同盟の堀商船専務、原田南洋郵船社長及び高田石原産業副社長が會見し折衝の結果、左の四項目の提案を基礎として三社の妥協協定が成立した

一、運賃三ヶ月据置きのこと

二、配船無制限のこと

三、南洋倉庫利用の件

四、運賃延戻し制の復活

二十七日 (土)

東京總港に横濱貿易協會の反對陳情

東京市では、東京灣の大修築計畫の成案成り認可申請中であるが、横濱貿易協會は内務省に陳情書を提出し、横濱港の生命を蠶食するものであるとして反對を表明した

二十九日 (月)

金鑛獎勵金交付規則の公布

同規則は本日朝鮮總督府令を以て公布、即日施行された

○横濱・神戸清算生立會停止

横濱生糸清算市場は大奔騰をつけてゐたが製糸家筋の賣玉に對し相場の奔騰で追證が續かず立會を停止した。なほ神戸取引所製糸部でも横濱生糸の立會停止を傳へ市場動搖の兆がある。第二節第三節の立會を停止した。

○無資格銀行の整理方針決定

無資格銀行の整理期限は、本年十二月までであるが、本日の不動産融資補償委員會に同案を附託論議した結果、單獨増資、合同目的變更、解散等の方法により整理をなす方針を決定した。

二十日(火)

○日活映畫の争議解決す

日活の争議は従業員側が本日午後四時七項にわたる最後案を會社側に提出し協議の結果新に提出した要求の内退職手當の問題を残して他はいづれも修正の上夜半に至り圓滿解決し、會社は先に發表した整理案を撤回すること、従業員は先に提出せる決議を撤回することとし解決した。

三十一日(水)

○駐米代理大使に齋藤博を起用

賜暇歸朝中の駐米大使出淵勝次は辭任に決

定したが當分後任大使は任命せず、英國大使館參事官齋藤博を米國大使館參事官に轉じ代理大使とすることに決し本日發令された。

○赤羽・大宮間省線電車開通

赤羽と埼玉縣大宮間の省線電車が開通し、本日鐵道関係者の試乗が行はれた。

○東京自動車組合、貝印ガソリンを不買

東京自動車組合加盟二十三組合及び東京乗合自動車組合は、本日朝からライジングサン社の貝印ガソリン不買同盟を執行した。六六石油會社(ライジング、スタンダード、日本石油、小倉、三井、三菱)のうち全國で三割の販賣量を占めてゐるライジングサン社を目標とすることによつてガソリン値上の協定が破れることを期待したものである。

○東京賣場劇場の創立

同社は資本金百七十萬圓を以て創立され、左の役員を選任した(日不詳)

△取締役 小林一三(代表) 松岡洞吉、今村信吉△監査役 八馬兼介、石山賢吉

○關安砂金會社の創立

同社は資本金五十萬圓を以て創立され、左の重役を選任した(日不詳)

△代表取締役 淺野總一郎、藤堂大藏△取

締役 前川益以△監査役 淺野良三

【九月】

一日(木)

○時局區救法律案の可決

衆議院本會議は、製糸業法、産業組合法、金錢債務調停法、農村負債整理組合法等の時局區救法律案を可決した。

○五分利國庫債券五百三十萬圓買入銷却

政府は本日左の債券を買入銷却した
△五分利國庫債券五百三十萬圓、買入代金五百二十三萬三千八百圓

○在支邦人に復興資金貸付

日支事變により損害を蒙つた在支邦人に對する復興資金(五萬圓)貸付については具體策打合せの爲め本省より武内副領事渡支、各居留民團と折衝を経て歸京し貸付を開始することとなつた。

○東京聯合防匪團の發團式を舉行

震災、敵襲に備へて「帝都を護れ」のモットーの下に生れた東京市聯合防匪團は本日代々木原頭に發團式を舉げ、市内十五區から團員約五萬人が參加した。

○滿洲國、商工會議を創設

新興滿洲國の産業を振興する目的を以て計畫中だつた滿洲國實業部主催の商工會議は、本日より新京に於て開會され、各地方代表者六十名が參集した。

二一日(金)

○臨時議會、會期一日延長

重要法案の多數が審議終了せざるため政府は御裁可を仰ぎ、臨時議會の會期を一日延長(三日迄)の詔書を官報號外を以て公布した。

○總算追加案可決さる

貴族院本會議は、昭和七年度歳入歳出總算追加案(一億七千萬圓)を滿場一致で可決した。

○興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は左の條件で第五十七回興業債券を發行した

△發行總額 一千五百萬圓△利率 年六分

△發行價格 九十九圓△償還期限 二ヶ

年据置後三ヶ年に隨時償還

三二日(土)

○臨時議會、會期更に一日延長

政友會は農村負債整理組合法案に對する貴族院委員會の修正に不同意を稱へ、兩院は協議會を開いたので、政府は時間切迫し案の通

過不可能のため更に臨時議會の會期一日を延長(四日迄)することに決定し、上奏御裁可を仰ぎ官報號外を以て本日公布した。

○地方債許可暫行特例の公布

同規則は本日勅令を以て公布、即日施行された。

○紡績聯合會、印度關稅引上反對聲明

インド綿布關稅引上問題について紡績聯合會は、大阪に特別委員會を開き、關稅引上反對の聲明書を發表した。

○張宗昌暗殺さる

元山東督軍張宗昌は濟南津浦線驛に知人を見送りに赴いた際、ピストルで狙撃されて間もなく絶命した。右は張學良の陰謀によるもので、犯人は張學良の部下であることが判明した。

四日(日)

○兩院協議會、率勢米價條項の修正案成立

政府が議會へ提出した米穀法中改正案に對する衆議院の修正、率勢米價條項の削除は、貴族院の容るところとならず、院内に兩院協議會を開いた結果、附則として「生産費は米穀委員會に諮問して決定す」との一項を加へ妥協案が成立したが、農村負債整理組合法

案は決裂のため不成立となつた。

○世界一周航空路開拓、雲ヶ浦到着

世界一周航空路開拓の壯途進行中のドイツのグロナウ大尉一行のドルニエ・ワール飛行艇は本日無事霞ヶ浦に到着した。

○聯盟調査團の報告書名義

聯盟調査團の日支紛争報告書は、豫定通り北平ホテルに於てリットン卿以下の署名を終了した。

五日(月)

○内務省、國民更生運動を進展

内務省は本日各地方長官に國民更生運動に關する件(國民更生運動要綱、更生運動の方法)を通報すると同時に、積極的にこの難局を打開すべき國民更生運動を全國一齊に開始することになつた。

○不動産融資及損失補償法の公布

同法は本日公布された。

○商業組合法の公布

同法は本日公布された。

○國庫銀行の新規取引停止

大藏省は、京都府船井郡國部町の國庫銀行(資本金百七十萬圓、拂込四十二萬五千圓)に對し本日銀行法の規定に依つて新規取引の

停止を命じた

○聯盟調査團のリットン艦上海出發

聯盟調査團のリットン艦は、上海出帆のガ
ンヂー號でゼネバに向け出發、支那側代表顧
維鈞も同船でゼネバに向つた

六日(火)

○製糖業法の公布

同法は本日公布された

○産業組合法の改正

産業組合法は改正され本日公布された

○産業組合中央金庫法の改正

産業組合中央金庫法が改正の上本日公布さ
れ、昭和八年四月一日より施行されることゝ
なつた

○産額中央金庫特種及損失補償法の公布

同法は本日公布された

○商品券取締法の公布

同法は本日公布された。施行期日は追つて
勅令を以つて定められる

○金貨債務臨時停法法の公布

同法は本日公布、十月一日より施行

○東京瓦斯前常務、鈴木寅彦留置さる

東京瓦斯社の使途不明の金六十萬圓につ
き横領の嫌疑が濃厚となり、前常務取締役民

政黨所屬代議士鈴木寅彦は、警視廳に留置さ
れた

七日(水)

○米穀法の改正

米穀法は改正され本日公布された

○罹災救助基金法の改正

罹災救助基金法は改正されて本日公布、即
日施行された

○岩崎東京瓦斯社長喚問さる

警視廳は本日東京瓦斯社の不正事件につ
き同社々長岩崎清七を喚問取調べ、なほ東京
瓦斯本社、鈴木寅彦宅、岩崎清七宅、副社長
岡本櫻子の家宅搜索を行ひ多数の證據材料を
押収して引揚げた

八日(木)

○東京市電への供給比率確定

電力聯盟顧問會は東京電燈對日本電力の電
力供給紛争に關し東電七對日電三の割合で東
京市電に供給すべしとの裁定を下した

○三越、社債四百萬圓發行

三越は野村證券會社引受の下に、左記條件
で社債四百萬圓を發行した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期
限 二ヶ年据置後三ヶ年間に隨時償還

○晒粉の値上げ發表

晒粉聯合會は本日晒粉一函(四十五キロ入)
一圓八十錢を五十錢値上げし二圓三十錢とす
る旨發表した。爲替安、原料高によるほか苛
性曹達の安値賣り損失を補ふためである

○東京瓦斯副社長岡本櫻子喚問さる

東京瓦斯社副社長岡本櫻子は、同社の不正
事件につき警視廳に喚問され取調べを受けた

九日(金)

○日清製粉社債七百六十萬圓發行

同社は社債七百六十萬圓を左の條件で發行
することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 九十八圓五十

錢▽償還方法 一ヶ年据置後毎半年期二十萬
圓宛抽籤償還し四ヶ年間に全額償還

○米棉の暴落から大阪三品休市

ニューヨーク棉花市場は大暴落を傳へ本日
の大阪三品取引所は立合前から險惡な氣配を
見せてゐるので、商議員會をひらいて對策を
協議し、綿糸は前場休止、午後一時半から立
合を開始、棉花は一節だけで二節以後は休場
と決定した

○大阪中南米輸出組合の設立認可

中米、南米方面へ輸出する大阪の雜貨を統

制するため關係者二十三名の同意を得て、大
阪中南米輸出組合を組織することとなり、商
工省に認可申請中のところ本日認可の指令が
發せられた

○白上前東京市助役召喚さる

東京瓦斯社の不正事件に關し警視廳は該
職の嫌疑を以て本日前東京市助役白上祐吉を
喚問した

十日(土)

○絹紡、操短率一割八分を繼續

絹紡工業會は十二月一日以降六ヶ月間の操
短を現行率(一ヶ月四晝夜休業休率一割八分)
繼續實行に決定した

○帝國・日本兩生命の保險金分割拂認可

帝國、日本兩生命保險會社より申請中の保
險金分割拂は、本日付を以て認可された

○北海道の大水害、被害四千五百萬圓

北海道各地方に八月十五日以來間斷なく雨
が降りつづき河川氾濫、堤防決潰等のため、
明治三十七年以來の大水害を蒙り田畑七萬町
は沼と化し一萬戸浸水し被害四千五百萬圓に
上つた

○フランス、獨逸の軍備平等要求を拒否

ドイツの軍備平等要求に對しフランス政府

は開議の結果、ドイツに要求拒否の回答を發
した

十三日(火)

○樞密院、滿洲國承認案を可決

滿洲國承認に關する樞密院本會議は倉富議
長開會を宣し「滿洲國承認に關する日滿議定
書」を上程し審議の結果、全會一致平沼審査
委員長の報告通り原案を可決した

○關東助成金特別交付規則の公布

同規則は本日農林省令を以つて公布、即日
施行された

○貴族院議員奥田龜造召喚

前東京市助役白上祐吉の召喚から一進展を
示した東京瓦斯の疑獄事件に關し東京地方裁
判所檢事局の枇杷田檢事は貴族院多額議員元
八千代生命社長奥田龜造を同助役の有力な參
考人として召喚した

○ドイツ政府、軍備會議不参加を決定

ドイツ政府は巴里において開かれる軍備會
議國防委員會並に軍縮幹部會に不参加を決定
し、フランス政府に通告を發した

十四日(水)

○武備全權新案に入る

滿洲國承認の重大使命を帯びた帝國全權武

藤信義大將は隨員を隨へ特別列軍で奉天を出
發し本日新京に到着した

○日・エ修好通商條約の公布

日本とエチオピア間の修好通商條約は本日
公布された

○電報規則の改正

電報規則が改正され本日逓信省令を以つて
公布、二十六日より施行

○無線電報規則の改正

無線電報規則が改正されて本日逓信省令を
以て公布、二十六日より施行

○新聞電報認可規則の改正

新聞電報認可規則が改正されて本日逓信省
令を以て公布、二十六日より施行

十五日(木)

○日滿議定書の刷印行はる

滿洲國承認の日滿兩國最初の正式條約たる
日滿議定書の刷印は、新京執政府において帝
國全權武藤信義大將と、滿洲國政府總理鄭孝
胥とにより完了したので和漢兩文によつて作
成された議定書(日本文)は左の如く官報號
外を以て公布された

日本國ハ滿洲國ガ其ノ住民ノ意思ニ基キテ
自由ニ成立シ獨立シ一國家ヲ成スニ至リタ

ル事實ヲ確認シタルニ因リ
 滿洲國ハ中華民國ノ有スル國際約定ハ滿洲
 國ニ適用シ得ベキ限リ之ヲ尊重スベキコト
 ヲ宣言セルニ因リ
 日本國政府及滿洲國政府ニ日滿兩國間ノ善
 隣ノ關係ヲ永遠ニ鞏固ニシテ互ニ其ノ領土
 ヲ尊重シ東洋ノ平和ヲ確保センガ爲メ左ノ如
 ク協定セリ
 一、滿洲國ハ將來日滿兩國間ニ別段ノ約定
 ヲ締結セザル限リ滿洲國領域内ニ於テ日本
 國又ハ日本國臣民ガ從來ノ日支間ノ條約、
 協定其ノ他ノ取極及公私ノ契約ニ依リ有ス
 ル一切ノ權利利益ヲ尊重スベシ
 二、日本國及滿洲國ハ締約國ノ一方ノ領土
 及治安上ニ對スル一切ノ脅威ハ同時ニ締約
 國ノ他方ノ安寧及存立ニ對スル脅威タルノ
 事實ヲ確認シ兩國共同シテ國家ノ防衛ニ當
 ルベキコトヲ約ス之ガ爲メ所要ノ日本國軍ハ
 滿洲國內ニ駐屯スルモノトス
 本議定書ハ署名ノ日ヨリ効力ヲ生ズベシ
 本議定書ハ日本文及漢文ヲ以テ各二通ヲ作
 成ス日本文本文ト漢文本文トノ間ニ解釋ヲ
 異ニスルトキハ日本文本文ニ據ルモノトス
 右證據トシテ下名ハ各本國政府ヨリ正當ノ

委任ヲ受ケ本議定書ニ署名調印セリ
 昭和七年九月十五日即チ大同元年九月十五
 日新京ニ於テ之ヲ作成ス
 日本帝國特命全權參事 武藤 信義
 滿洲國國務總理 鄭 孝 喬
 帝國政府、滿洲國承認の聲明發表
 帝國政府は滿洲國正式承認と同時にその承
 認に對する事情に關し日滿兩國は相互に領土
 權の尊重と共同防衛を約する旨の聲明を中外
 に發表した
 〇晒粉限産率五割五分據置に決定
 晒粉聯合會では、十月中の限産率を五割五
 分據置に決定した
 〇東京市議橋本信次郎召喚さる
 東京瓦斯の疑獄事件は市會に飛火し本日東
 京商工會議所議員、東京市會議員、市參事會
 員橋本信次郎が警視廳に召喚された
 〇滿洲國、對支關稅の聲明書を發表
 滿洲國は日本の承認と同時に中華民國輸出
 入品並に船舶に對する課稅制度改正に關し聲
 明書を發表した
 〇國民政府、滿洲國承認に對し日本に抗議
 支那國民政府は、日本が滿洲國正式承認を
 發表するや、即日日本に對し強硬な抗議を提

出した
 十六日 (金)
 〇大阪市内に二區増設
 大阪市に新に大正、旭の二區を増設し十月
 一日より實施の件が本日許可された
 〇地下鐵融資に四信託聯繋成る
 三井、住友、安田、三菱の四信託會社は、
 東京地下鐵道會社に五百萬圓を融資すること
 になり、單獨融資を避け、地下鐵に對する融
 資聯盟の成立を見るに至つた
 〇大逆犯人李奉昌に死刑の求刑
 櫻田門大逆事件犯人李奉昌の特別裁判は和
 仁大審院長、林檢事總長係で本日大審院にお
 いて開かれたが傍聽を禁止し論告及死刑の求
 刑をなし、三十日求刑通り死刑の判決官渡が
 あつた
 〇瓦斯疑獄の薩の人物察召吉五郎自首
 東京瓦斯事件の鍵を握る男と目され警視廳
 の追跡を受けてゐた東京市外大久保の赤沼吉
 五郎は、本日栃木縣の逃走先から歸京し警視
 廳に自首した
 〇支那、九ヶ國條約に日本不當の通牒
 國民政府は、日本の滿洲國承認に伴ひ九ヶ
 國條約調印各國に對し滿洲國を承認せる日本

の不當を鳴らした同文の通牒を手交した

十七日 (土)

〇第十四師團の一部滿洲より歸還

陸軍省は本日在滿第十四師團の一部を十八
 日より二十五日迄に各衛戍地に歸還せしむる
 旨發表した

〇大連海關の英國人に運去命令

滿洲國は、日滿議定書の發動により大連海
 關に立籠る中國海關員英國人ポーター以下三
 十名に對し退去を命じた

十八日 (日)

〇五・一五事件の黒幕捕縛さる

五・一五事件の黒幕として當局が必死とな
 つて追跡してゐた茨城縣筑波山麓の紫山塾頭
 本間憲一郎(四九)は東京市外澁谷町の隠れ
 家から警視廳の手に捕縛された

〇前鐵道大臣江本實死去

胃潰瘍のため本日午後零時五十五分東京赤
 坂區表町の自邸で死去した。享年六十。山口
 縣玖珂町に生れ、明治三十年帝大法科卒業江
 木千之の養子となり大正十四年加藤内閣の法
 相、昭和四年濱口内閣の鐵相となり、若槻第
 二次内閣まで重任した。智慧の江本と呼ばれ
 る程頭腦明晰で、乾兒のない政治家として知

られてゐた

十九日 (月)

〇關東軍の一部交代

第十四師團の一部歸還に伴ふ部隊補充に關
 し内地より若干部隊を滿洲に派遣するの件が
 本日陸軍省から發表された

〇福島縣輸出羽二重工業組合の設立認可

商工省は、福島縣輸出羽二重工業組合聯合
 會の設立を認可した
 〇日魯漁業、北洋共同漁業を合併
 同社(資本金四千萬圓)は、臨時株主總會
 を開き、北洋共同漁業會社(資本金一千三百
 八十萬圓)を併合して資本金を五千三百八十
 萬圓に増加の件を可決した

〇住友吉左衛門、社會事業に百萬圓寄付

住友合資社長男爵住友吉左衛門は自力更生
 の一助として社會教化並に社會事業に對し百
 萬圓を寄付することとなり本日鳩山文相、山
 本内相に正式に手續を取つた

〇天岡元賞勳局總裁に二年求刑

勳章疑獄事件の被告元賞勳局總裁天岡直嘉
 に對し本日東京地方裁判所において金澤檢事
 は懲役二年を求刑した

〇日支紛争と米佛共同動作密議

日支紛争問題に對する米佛の共同動作の重
 要使命を帯びて渡歐したと傳へられるアメリ
 カ上院議員リードはフランス首相エリオ、陸
 相ボンクールを訪問密議をなした

二十日 (火)

〇南洋羣島產物組合令の公布

同規則は本日勅令を以つて公布、即日施行
 された

〇愛國生命百萬圓の増資認可

商工省ではさきに申請中の東華生命保險契
 約の全部を包括して愛國生命に移轉するの件
 及び愛國生命保險會社の資本金を現在の三十
 萬圓より百萬圓に増資する件に關し本日認可
 した

〇日活脱退組、獨立プロ計畫を發表

日活會社は争議の結果、従業員百八十名を
 整理し更に監督俳優六名が退社したので百八
 十六名の脱退組は、元日活現代劇部長若田勝
 と共に東京の小田原急行沿線に獨立プロダク
 ションを設立する旨の計畫を發表した

二十一日 (水)

〇官吏身分保障案、樞密院で可決

官吏身分保障案を上程の樞密院定例本會議
 は審議の結果、全會一致原案を可決した

◇産組中央會、更生五ヶ年計畫を決定
産業組合中央會理事會は國民經濟の更生五ヶ年計畫の細目を決定した

◇硫安配給組合の設立
硫安界の混戦状態を脱却せんがため、販賣統制機關硫安配給組合が創立され本日京都に創立總會を開催し、専務理事に野口、常務理事に高橋、近藤(東京)山本、中村(大阪)の諸氏が選任された

◇米國市場奔騰、内地市場大波瀾
ニューヨーク株式商品市場は、二十一日米棉大暴騰に刺戟されウォール街は大活躍を示したため内地市場はこの影響を受け各市場共活氣を呈して大波瀾を演じ綿糸は拾圓方(八十六圓)生絲は六圓方(九百九十五圓)暴騰しその他も一氣に暴騰し大阪の三品棉花市場は四、五圓方暴騰し帳簿整理のため後場は休會した

◇滿洲問題に關しフランス政府の聲明
フランス政府は日支問題に關し、從來の極東政策を變更するに決したとの英國のニュース・クロニクルの報道に關し、フランスの滿洲國に對する政策は、昨秋ブリアン外相が聲明した

◇露石油販賣協定の調印終了
松方幸次郎の渡露によつて開始されたソヴェート石油製品の對日本獨占販賣に關する交渉は順調に進み本日契約の調印を終了した

◇日滿連絡命令航路決定す
日滿連絡航路創設につき逓信省に於て調査の結果本日左の如く決定した

◇南京政府、滿洲國に對し海關閉鎖
南京政府は行政院會議の結果、滿洲國に對し海關を閉鎖することに決定した

◇長岡代表、國際聯盟副議長に當選
國際聯盟第十三回總會本會議はゼネバで開かれ、副議長六名の選挙を行ひ日本代表長岡大使は末位で當選した

◇大藏省證券五千萬圓を發行
大藏省は本日證券五千萬圓を左の條件で發行した

◇割引歩合 日歩八厘五毛マ支拂期日 昭和七年十一月二十四日

◇船務改善協會の設立認可
船務改善協會の設立に關する社団法人船務改善協會設立に關して逓信大臣に認可を申請中のところ本日認可された

◇ガソリン再度値上げで圓タク示威運動
ガソリン値上反對の赤貝印不買同盟のガソリン争議は、本日再度の値上りが宣傳されたため悪化し、東京市内の圓タクは反對の示威運動をなした

◇馬賊一千三百名滿洲國に歸順す
頭目斐東閣の率ふる馬賊一千三百名は、酒井榮藏を盟主とする大滿洲國正義團の斡旋により、滿洲國の王道精神に共鳴本日滿洲國に歸順し、大滿洲國正義團に正式入會した

◇蘭カシア紡績争議解決す
英國のランカシア紡績争議は去る八月二十七日賃銀協定の廢棄と罷業職工の復職を要求し工場閉鎖九割、罷業人員十五萬人を出したが本日ベタートン労働相の斡旋で勞資折衝の結果、解決案を承認し二十八日から操業を開始した

◇聯盟理事會、日本の提案を容る
第六十八回聯盟理事會はアイルランド自由國首相代理デ・ヴァレラ司會の下に非公式にゼネバにおいて開會、日本の調査團報告を延期請求に對し討議し、日本の提案を容れた

◇天津海關、對滿輸出入品に徵稅
在滿全海關を閉鎖することに決定した南京政府は、天津海關に對し對滿輸出入品に徵稅の命令を發した

◇皇后陛下、失明將兵に義眼下賜
皇后陛下には滿洲、上海事變において戦傷失明した將兵に對し、義眼下賜の有難き御沙汰があり、十二名の分が調製されたので各本人に傳達された

◇正貨一千四百萬圓を米國へ現送
横濱正金銀行は本日神戸出帆の春洋丸で、政府の買上金一千三百四十九貫、時價換算一千四百萬圓(三百四十萬ドル)をアメリカに輸送した

◇日本機寸工業組合、機寸統制を決定
日本機寸工業組合は、兵庫縣産業獎勵館において臨時總會を開催、機寸工業の統制施行規則及び定款變更の件等を滿場一致可決した

◇聯盟書記長、リットン報告書持参來朝
國際聯盟支那調査團リットン報告書複本並

二十五日(日)

◇日本労働組合會議の結成
日本労働組合會議の結成大會は、東京芝の芝浦會館に開かれ組合會議の結成報告が行はれ議事案議の後原案通り可決し左の役員を選任、これによつて合法労働運動の大右翼の結成が成立した

◇農林省に臨時經濟更生部新設
本日の閣議において、農林省に臨時經濟更生部を設置することに決定し勅令を以て同規則が公布された

◇東京市第二十區初代區長發表
東京市は来る十月一日をもつて接續町村を合併し、大東京市を実現することとなつたので、本日新たに設けられた左の二十區の初代區長を決定發表した

品川區、目黒區、荏原區、大森區、蒲田區、世田谷區、澁谷區、澁橋區、中野區、杉並區、豊島區、瀧野川區、荒川區、王子區、板橋區、足立區、向島區、城東區、飾葛區、江戸川區

△常任議長 濱田國太郎△副議長 松岡駒吉△書記長兼會計 米窪滿亮

二十六日(月)

◇長岡代表、國際聯盟副議長に當選
國際聯盟第十三回總會本會議はゼネバで開かれ、副議長六名の選挙を行ひ日本代表長岡大使は末位で當選した

◇大藏省證券五千萬圓を發行
大藏省は本日證券五千萬圓を左の條件で發行した

◇割引歩合 日歩八厘五毛マ支拂期日 昭和七年十一月二十四日

◇船務改善協會の設立認可
船務改善協會の設立に關する社団法人船務改善協會設立に關して逓信大臣に認可を申請中のところ本日認可された

◇ガソリン再度値上げで圓タク示威運動
ガソリン値上反對の赤貝印不買同盟のガソリン争議は、本日再度の値上りが宣傳されたため悪化し、東京市内の圓タクは反對の示威運動をなした

◇馬賊一千三百名滿洲國に歸順す
頭目斐東閣の率ふる馬賊一千三百名は、酒井榮藏を盟主とする大滿洲國正義團の斡旋により、滿洲國の王道精神に共鳴本日滿洲國に歸順し、大滿洲國正義團に正式入會した

◇蘭カシア紡績争議解決す
英國のランカシア紡績争議は去る八月二十七日賃銀協定の廢棄と罷業職工の復職を要求し工場閉鎖九割、罷業人員十五萬人を出したが本日ベタートン労働相の斡旋で勞資折衝の結果、解決案を承認し二十八日から操業を開始した

◇聯盟理事會、日本の提案を容る
第六十八回聯盟理事會はアイルランド自由國首相代理デ・ヴァレラ司會の下に非公式にゼネバにおいて開會、日本の調査團報告を延期請求に對し討議し、日本の提案を容れた

◇天津海關、對滿輸出入品に徵稅
在滿全海關を閉鎖することに決定した南京政府は、天津海關に對し對滿輸出入品に徵稅の命令を發した

◇皇后陛下、失明將兵に義眼下賜
皇后陛下には滿洲、上海事變において戦傷失明した將兵に對し、義眼下賜の有難き御沙汰があり、十二名の分が調製されたので各本人に傳達された

◇正貨一千四百萬圓を米國へ現送
横濱正金銀行は本日神戸出帆の春洋丸で、政府の買上金一千三百四十九貫、時價換算一千四百萬圓(三百四十萬ドル)をアメリカに輸送した

◇日本機寸工業組合、機寸統制を決定
日本機寸工業組合は、兵庫縣産業獎勵館において臨時總會を開催、機寸工業の統制施行規則及び定款變更の件等を滿場一致可決した

◇聯盟書記長、リットン報告書持参來朝
國際聯盟支那調査團リットン報告書複本並

に付屬文書複本を日本へ携行する重大使命をもつ調査團書記長ロベール・アース夫妻、同調査團隨員バスチホフ及び聯盟情報部長シャールは、本日入京、問題のリットン報告書複本は三十日英國大使館書記官グリンより有田外務次官に手交された

◇共産黨運動の資金網を徹査

警視廳は、共産黨運動の資金網を徹査すべく五月以來二百餘名を検挙したが、二十七日に至り更に横濱法律専門學校教授長沼坦、また本日集鴨高等商業學校教授萩原謙造、解放運動犠牲者救済辯護士團の中堅谷卯直雄を管内警察署に留置取調べを開始した

◇東京市會議長大神田重治等收容

東京瓦斯疑獄は遂に市會議長民政黨代議士大神田重治、同民政黨代議士市議高橋義次兩人の身邊に及び、兩代議士は收賄の嫌疑濃厚となり本日市ヶ谷刑務所に收容された

二十九日(木)

◇聖上陛下、オリムピックに就き御馳驅

聖上陛下には本日午後二時大日本體育協會會長岸清一博士を宮中御學問所に召させ給ひ第十回オリムピック大會の状況について御聴取遊ばされた

◇滿洲國初代駐日代表鮎淵澄入京
滿洲國初代の駐日代表鮎淵澄は夫人同伴十二名の隨員を従へ本日東京曙着入京した。右につき宮内省と外務省は打合の結果、信任狀を捧呈せぬ故同代表を滿洲國の大使と認めず臨時代表としての待遇をなすことに決定した

【十月】

一日(土)

◇大東京市の實現と上奏文據呈

東京市は本日の第三十四回市制自治記念日を期し二十區を増加し三十五區となり、面積一億六千七百萬坪、人口二百萬より一躍五百萬人(明治二十一年の人口百三十萬人)の大東京を實現したので、永田市長は溝口市會副議長と共に宮内省に出頭し、市會(九月二十九日)で可決された隣接八十二町村併合により大都市の完成を期せる旨の上奏文を捧呈した。尙ほ之れによつて大東京の人口は六百九十萬のニューヨークに次で世界第二の大都市となつた

◇預金部の利下と損失額

大藏省預金部では十月一日から郵便貯金利率引下げと共に預金部貸出利率の引下げを行

つたが、利下適用額は總額十六億圓に達し、その結果預金部の受ける損失年額九百萬圓に上ることゝなつた

◇米穀證券一千二百萬圓發行

大藏省は第八回米穀證券一千二百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘五毛▽支拂期日 昭和七年十二月一日

◇東京市の地下鐵道敷設權の讓渡認可

大正十四年認可を得た同市の地下鐵道敷設は、財政窮迫のため權利を行使し得ぬため門野重九郎を發企人とする東京高速鐵道會社に讓渡することになり、鐵道省より敷設權讓渡を許可された

◇國際無線電話會社の設立認可

逓信省に設立認可申請中の同社(資本金十三萬五千圓)は本日認可された

◇秋田木材、根室の電氣事業を町營に移管

同社(資本金八百二十五萬圓)の發售する北海道根室の電氣事業は、本日根室町營に移管された

◇三河銀行の免許取消

愛知縣の三河銀行(資本金百萬圓)は銀行法の規定に依り大藏省より營業免許を取消さ

れた

二日(日)

◇リットン報告書公表さる

國際聯盟理事會はセネバにおいて國際聯盟支那調査委員報告書(リットン報告書)を公表した。同報告書は帝國政府の公正なる態度並に我が自衛的軍事行為に對し極めて誤れる觀察の下に敘述をなしてゐる點が隨所に發見されるので帝國政府は不満の意を表明し、右の諸點を反駁し聯盟の不明を指摘することとなつた

三日(月)

◇農山漁村共同作業獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以つて公布、即日施行された

◇郵船、南北米線航路を開始

日本郵船は南北米貨物航路の就航を開始するに決定した

◇續演生糸輸出組合、販賣統制に反對聲明

同組合は輸出生絲販賣統制が我が蠶絲業の將來に一大障害となるとの理由を以て絕對反對の聲明書を發表した

◇東京劇場協會、興行稅合理化を陳情

同劇場協會會長大谷竹次郎外數名の幹部は

内務、大藏、商工各大臣を訪問して演劇興行に對する現行稅法の改正合理化を陳情した

◇土方日銀總裁、財界人の結束を強調

日本に不利なリットン報告書に對し土方日銀總裁は、この難關突破のため財界人は一致團結し外交策を支持せねばならぬと強調した

◇石炭共同販賣會社の設立決定

石炭礦業聯合會は東京丸の内日本工業俱樂部に於て理事會を開催し、石炭共同販賣會社(資本金五百萬圓)の設立案を正式に承認した

◇滿洲武裝移民四百餘名東京を出發

滿洲國に武裝移民として先發する關東々北十一縣の若人四百十六名は明治神宮に參拜、新築土建設の決意を奉告し、宮城を遙拜、午後五時五十分東京驛發列車で出發した

◇米日爲替一弗二十五仙の騰落

リットン報報告書は休日明けのニューヨーク市場に敏感に反映し、米日爲替は一舉に一弗二十五仙騰落し二十三弗丁度となつた

四日(火)

◇米價最低基準及び買入數量決定

改正米穀法發動の最低基準價格並に米穀對策を決定すべき米穀委員會は本日農相官邸に

於て開かれ、最低基準價格とすべき米穀生産費を二十圓五十八錢と定め、買入數量は二百萬石以内と決定した

◇洋紙の手持品三百八十萬封度を開封

製紙聯合會は九月中の販賣高が四百三十萬封度の賣越しと言ふ好成绩を示したので本日商議員會を開き、補充のため即日手持準備品中から三百八十萬封度を開封することに決定した

◇フアシスト製衣社、滿洲放棄を宣言

蔣介石の組織したフアシスト製衣社は滿洲の放棄を宣言し、支那國論の統一に積極運動を開始した

五日(水)

◇馬政調査官制の公布

同官制は本日勅令を以つて公布、即日施行された

◇印棉積取運賃、措置に決定

紡績聯合會は日本郵船との間に來期(本年十一月より向ふ一ヶ年)印棉積取運賃契約に關し交渉中の所措置と決定した

六日(木)

◇農山漁村經濟更生計畫助成規則の公布

同規則は本日農林省令を以つて公布、即日

施行された

◇八王子織物組合、一週間休業

八王子織物組合は相場安に對する市價維持のため現在製織中の特別製品を除き、十日より十六日まで一週間同盟休業をなすことに決定した

◇川崎第百大森支店、三萬圓を撥奪さる

川崎第百銀行大森支店に白晝三人組のギャング襲撃しピストルを擬して空砲を放ち支店長以下行員一同を威嚇して出納係の机に積まれた紙幣三萬一千七百圓を強奪逃走したが首魁の全協一般使用人組合員今泉善一外五名は九、十の兩日警視廳の手に逮捕された

七日(金)

◇朝鮮不動産融資及び損失補償額決定

朝鮮に對する不動産融資總額一千五百萬圓並に同補償金額三百萬圓が本日閣議で決定した。融通方法は一切朝鮮殖産銀行を通じて行ふものである

◇黒部川電力、一千八百萬圓に借額増資

黒部川電力會社(資本金九百萬圓)は臨時總會を開き九百萬圓を増資し資本金を一千八百萬圓となす件を可決した

八日(土)

◇王子製紙、精工富士兩社を合併

王子製紙會社(資本金六千五百九十一萬六千圓)が精工工業(資本金二千八百五十七萬一千圓)及び富士製紙(資本金五千五百五十萬圓)を合併する問題に關し、比率決定者池田成彬、結城豊太郎並に藤原王子社長、大川梓工、富士社長は東京俱樂部において協議の結果、兩社長は左の比率決定を承認し四年越しの合併問題は解決した

一、合併比率 王子百株に對し富士百四十株、精工二百四十五株
二、合併形式 富士、精工は解散し王子に合併、王子製紙として存続

◇滿洲國承認の慶祝大會

日本の滿洲國正式承認を慶祝するため本日滿洲國首都新京に於て新京市長金壁東主儀、慶祝中央委員會後援の下に滿洲國承認慶祝大會が開催された

十日(月)

◇東京市債一千七百五十萬圓發行

東京市は償還期限到来の大藏省預金部借入金一千七百六十萬圓の償還資金として一千七百五十萬圓の市債を左の條件で發行することに決定した

▽發行價格 九十九圓五十錢▽利率 五分五厘▽期限 五ヶ年▽利息 五分六厘▽引受銀行 興銀、三井、三菱、安田、第一

◇興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は十一月五日期限の第二十三回割引興業債券一千萬圓償還その他に充當するため、第六十回興業債券一千五百萬圓を左の條件で發行するに決した

▽利率 年五分五厘▽發行價格 九十八圓五十錢▽乘替應募 第二十三回割引興業債券▽償還期限 二ヶ年据置後三ヶ年隨時償還▽拂込期日 十一月一日▽申込期間 十月十二日より二十五日迄

◇上海市商會國貨採購決議

同會は委員會を開き國貨提倡に關する左の決議をなした

一、各省中華人所有鑛山に通告して石炭價格を低減せしめ外炭との競争を有利ならしむると共に全支各工場に對し極力國産炭を使用することを勧告す
二、各業公會より國産品の外國品に代つて使用し得る商品はその用途を通告せしめ國貨提倡に共鳴す
三、政府にダンピング防止税の速かなる實

施と原料税の拂戻しを請願す
四、國內外の各地商界に通告して國貨提倡委員會を組織せしめ協力して實効を擧ぐるに努む

十一日(火)

◇北海道水害御救恤に八萬圓下賜

天皇、皇后兩陛下には、北海道道民が今夏の水害と凶作のため困窮の極きを閉召され御救恤の思召を以て金八萬圓下賜の御沙汰あり滯京中の西山同廳内務部長に對し一木宮相より聖旨並に令旨を傳達した

◇百貨店委員會の設置

百貨店の自製協定實行その他の問題解決のため百貨店委員會を設置することが本日の閣議において決定し左の委員を任命した

▽商工政務次官 岩切重雄▽商工次官 吉野信次▽商工參事官 松村光三▽商工省商務局長 川久保修吉▽佐野善作▽井坂孝▽岡實▽下村宏▽中川正左▽森平兵衛

◇甲府正米市場の開設認可

商工省は甲府正米市場の開設を認可した

◇鑛山墾頭本問意一郎起訴收容さる

去る五月十五日の愛郷農民決死隊の帝都變電所襲撃事件に關し去る九月十八日警視廳

に自首した茨城縣土浦在鑛山墾頭本問意一郎は東京地方裁判所檢察局において殺人、殺人未遂並に爆發物取締罰則違反で起訴、本日もケ谷刑務所に收容された

◇大阪地下鐵の工事人夫五百名同盟罷業

大阪市地下鐵の東區北久太郎町より南區饒谷に至るトンネル工事を請負つてゐる大阪北區網島町飛鳥組の人夫五百名は飛鳥組に對し請負單價三割増加ほか五項目の款項書を提出して容れられず一齊に罷業を開始した

十一日(水)

◇日電、宇治電の和解成立

日本電力會社が宇治川電氣に對し電氣料三百萬圓を請求する旨の訴訟事件は兩社間に左の條件で和解成立し本日訴訟の取下をなした

一、兩社は各訴訟を取下げて昔日の親善關係に復すること
二、兩社は新たに六萬キロの電力需給契約「契約期間十ヶ年昭和八年度より宇治電の自然増加の範圍内に於て需給を開始し十ヶ年後に六萬キロに達す」を締結すること
十三日(木)

◇中央統計委員會、國富調査要領を決定

第二十五回中央統計委員會は本日首相官邸

に於て開會、國際聯盟に提出すべき國富統計に關し協議の結果、左の如く國富調査要領を決定した

第一、調査の範圍 昭和五年末内地に於ける物的財貨の總額及び國外債權債務差額
第二、調査の項目及方法 國富を左記十七項目に分ち、各項目毎にその價額を評價の上合算す
土地、鑛山、港灣及運河、橋梁、樹木、家畜及家禽、建物、工業用機械器具、鐵道及軌道、諸車及航空機、船舶

◇專賣局、爲替安を利用し國産煙草輸出

專賣局は爲替安を利用して本邦煙草の輸出増加を圖ることになり、さきに見本としてチエリをインドのカルカタ方面に三百萬本南洋及シンガポールに二百萬本を原價で輸出し好成績を得たので、國産煙草の輸出に努力する新方針を決定した

◇大阪市債一千二百六十萬圓發行

大阪市はシンチケート銀行と協議の結果、借入金市債に振替へることとなり、三十四山口、野村、鴻池、安田の五行引受の下に短期市債を左の條件で發行することに決定した
▽發行總額 一千二百六十萬圓▽利率 年

五分▽發行價格 九十八圓▽期限 四ヶ年
及び五ヶ年

◇天津・内地間の貨物運賃一割三分引上
大阪商船、近海郵船、東興洋行の三汽船會社は、金價漸落し日本金百圓に對し銀百十ドル内外の安値となつたのに鑑み、天津内地間の現行貨物運賃を一割三分方値上げすることに決定した

◇晒粉販賣會社の創立
同社(資本金三十萬圓)は東京丸の内の興銀ビルに於て創立總會を開き、左の役員を選任した

▽取締役會長 石川一郎(大日肥)▽常務取締役 百瀬信好(三井系)▽取締役 磯部信一郎(旭電化)飯田正英(東海曹達)小泉米藏(南海晒粉)近藤晋(保土谷曹達)▽監査役 生島鶴(北海曹達)小野義夫(ラサ島燐礦)福澤駒吉(昭和曹達)

◇南阿蘇邦、織物關稅引上

南阿蘇邦政府は綿製品および人絹織物に對する關稅を左の如く引上改正し即日實施した
舊率(從價稅) 新率(從量稅)
(ヤードにつき)

綿製品 一割二分五厘 一ペンス半

人絹織物 二割二分五厘 三ペンス
十四日(金)

◇發明獎勵委員會規則の公布

同規則は本日勅令を以て公布、即日施行された

◇大藏省證券五千萬圓發行
大藏省は第九回證券五千萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和七年十二月十日

◇東京市電の更生案決定

東京市電氣局は經濟建直のため本日、齋藤、菊池、十時の三助役、立石電氣局長、白鳥財務局長等が丸の内の鐵道協會に會合、赤字救済案の根本策につき協議の結果、左の如き更生策を決定した

電氣軌道經濟の總收入の六割を以て經營費とし、軌道經濟の負債のうち一千五百萬圓は電氣供給經濟に肩替りする

一、同じく負債四千萬圓を普通經濟に肩替りすることは中止する
一、負債の元金償還は延期する

一、以上の方法により尙赤字を生ずる場合は當分の間赤字公債を發行しその利拂ひは普通經濟が負擔する

◇國タクスのガソリン爭議に警視廳監視隊

東京市内の國タクがライデンングサン社の貝印ガソリンに對し不買同盟をなし一ヶ月近く爭議を續けてゐたが、本日藤沼警視總監の調停に依つて解決した

◇漢口の泰安紡績、提議を閉結

深刻な日貨排斥のため昨年十月以來閉鎖中であつた同地の泰安紡績は滞貨を一掃し一年振りで本日より操業を開始した

◇臺灣馬來聯邦の關稅引上

同聯邦は英國品以外の輸入品に對し左の如く關稅引上げを實施した

▽綿布、人絹布、毛織物——從價二割▽ゴム靴、キャンパス靴——一足五十セント△ミルク——一割二分五厘▽洋紙——一割▽眞鍮及鍍製品——一割五分
十五日(土)

◇大藏省證券二千萬圓發行

大藏省は證券二千萬圓を、左の條件で發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和七

年十二月十五日

◇東京・大阪の中小工業融資を認可

商工省は中小工業救済のため府縣補償制度に依る金融改善施設として預金部融資五千萬圓の貸出を行ふことになつたが、本日東京府の融通申請額七百五十萬圓、大阪府同七百萬圓に對し認可の指令を發した

◇三重縣製氷工業組合の設立認可

三重縣製氷工業組合(出資總額九千六百圓)は本日商工省から設立を認可された

◇日本電氣工業、百萬圓に借額増資

同社(資本金五十萬圓)は臨時總會を開き五十萬圓を増資し百萬圓となす件を可決した

◇三菱、北海道の凶作並に水害の救済費として十萬圓を寄附した

十七日(月)

◇東京市電の左翼分子七百名を檢査

東京市電氣局従業員中、全協日本交通運輸労働組合に屬する左翼分子が帝都の交通機關に對し不穩計畫をなしてゐることを警視廳が探知し労働課の主力を動員し左翼分子七百名を一齊に檢査した
十八日(火)

◇大藏省證券八千萬圓發行

大藏省は本日證券八千萬圓を左の條件で發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和七年十二月十五日

◇セメントの滿蒙出荷協定成立

紛糾を重ねてゐたセメントの滿蒙出荷取扱ひ問題は笠井小野田セメント社長、金子淺野セメント専務との間に協議の結果、互譲により妥協成立し、左の如く實施することに決定した

一、出荷地域 滿洲國本土、關東州及び滿鐵沿線附屬地の區別なくこれを打つて一丸とすること

一、補充生産 右區域への出荷はこれを準輸出取扱として三割の補充生産を許す

一、期間 暫定規約として本年十二月一日より向ふ一ヶ年とす

◇王子・精工・富士三社の合同調印成立

同三製紙會社の合同調印は本日東京丸の内日本工業俱樂部において藤原(王子)大川(精工、富士)の兩社長を始め、高島(王子)松本、柄原(精工)小笠原(富士)等各代表會合、細目につき逐條審議の上藤原、大川兩

氏の手によつて正式調印を完了した

◇滿洲國警備使謝介石入京

滿洲國の訪日答禮使謝介石は本日帝都に入京した
十九日(水)

◇東京電燈、社債四千萬圓借替發行

東京電燈會社は十一月一日満期の同社々債四千萬圓借替のため左記條件の下に社債四千萬圓を發行した

▽名稱 東京電燈第一順位均當物上擔保附
圓貨組乙號社債▽利率 年六分▽期限 五ヶ年▽償還方法 一ヶ年据置後減債基金により毎半年百萬圓以上を償還▽拂込期日 十月二十五日▽申込期間 十月十九日より二十二日迄

◇日滿經濟聯盟、日滿經濟提携策を發表

同聯盟は日滿經濟の提携策を決定し左の如く發表した

一、日本に於て先づ官民協力の滿洲開發助成會社(資本金五千萬圓)を設立すること
二、滿洲開發助成會社は投資合同の原理に基き専ら滿洲の經濟的開發を助成促進すること
三、滿鐵會社の所謂係承會社を徹底的に整

理し前記滿洲開發助成會社に合併統一すること

四、滿洲への移民計畫は同國の風土習俗に慣熟し易き朝鮮農民を優先的に取扱ふこと

五、日滿關稅同盟を締結し以て日滿經濟プロツク政策を敢行すること

同會は東京丸の内日本工業俱樂部に定時總會を開き、十一月中の限産率に關し協議の結果、品薄のため一割緩和し四割五分と決定した

二十日 (木)

滿洲國、新印紙發行

同國政府は、本日財政部令を以て現在の印紙を廢止し、新たに新印課稅票(印紙)を發行する旨布告した

二十一日 (金)

松岡代表ゼネバに向け出發

我代表松岡洋右は十一月ゼネバに開かれる國際聯盟理事會、及び同臨時總會に出席のため本日東京驛發で出發した

同會は十二月以降三ヶ月間の限産率を現行五割に据置くことに決定した

大阪真大小編立工業組合の設立認可
商工省は大阪真大小編立工業組合(出資總額三萬八千三百圓)の設立を認可した

二十一日 (土)

小松町の大火、一千餘戸焼失

石川縣小松町に大火災あり丸和百貨店、元十二番館、法界寺、専光寺、法明寺、佐野病院、武部病院、町原醫院等一千二百二十二戸を焼失した。罹災民六千名、損害約八百萬圓、保險契約高約三百萬圓である

ランカシヤ紡績の賃銀引下問題解決

英國のランカシヤ紡績の賃銀値下問題は、紡績聯合會及び紡績合同組合代表間に妥協成り、來る十月三十一日より賃銀ポンドに付十八ペンス半の引下げを實行する條件で解決し二十四日より操業を開始することになったが二十九日紡績工合同代表會議において引下案は否決され争議は再燃した

二十四日 (月)

東京市會、政府に財政的援助を陳情

東京市會は市の復興事業公債中、外債利子補給その他財政上の援助を政府に懇請するため、實行委員會を開き、溝口市會議長初め各委員出席協議の結果、齋藤首相、山本内相及

び高橋蔵相を歴訪して、陳情することに決定した

東京モスの變態増資

東京モスリン會社(資本金九百十五萬三千七百五十圓)は第二東京モスリン會社(資本金百五十四萬八千八百五十圓)を合併し、變態増資した

シンガミシンの社員二千名同盟罷業

同社神戸中央店は去る八月全國従業員に一割減俸の申渡をなしたため待遇改善の要求をなしたつ、あつた社員は、今朝に至り京城を除く東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戸の六大都市の二千名が、労働總同盟の應援により一齊に同盟罷業を決定した

二十五日 (火)

東京市電爭議悪化、強制調停法適用

左翼分子檢舉に端を發した東京市電の争議は開争首領部の總罷業指令を發するに至つて形勢悪化し、警視廳は總罷業防止の方針から最後の手段として強制調停を命ずることとなり組合幹部河野委員長以下十一名、並に電氣局から立石局長、齋藤労働課長、橋中係長を總監室に集め正式に労働争議調停法第一條第一項に依り兩當事者側委員各三名並に第三者

たる委員三名を以て組織される調停委員會の設置を命令した

二十六日 (水)

矢作水力、白山水力を合併

矢作水力電氣會社(資本金六千九百三十五萬圓)は株主總會を開き白山水力(資本金二千萬圓)を對等條件で合併して一千五百萬圓を増資し資本金を八千四百三十五萬圓となすことに決定した

二十七日 (木)

大藏省證券五千萬圓發行

大藏省は本日證券五千萬圓を左の條件で發行した

割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和七年十二月十日

東京印刷組合、工業組合設立を決定

東京丸の内の日本工業俱樂部に同組合の關係者五十四名出席、工業組合設立計畫につき協議の結果、全員一致を以て同組合の設立を決定した

帝國人絹、四千二百萬圓を増資

同社(資本金三千六百萬圓)は株主總會を開き四千二百萬圓を増資し廣島市宇品に新工場(日産十トン)を建設する件を可決した

東京聯合自動車の五重役召喚さる

同社の専務取締役石崎石三、常務取締役和田喜三郎、取締役杉本直寛、同堀長福、同杉浦眞作の五重役は背任横領の嫌疑で東京地方裁判所検事局に召喚された

二十八日 (金)

家賃賃借價格調査令の改正

家賃賃借價格調査令は改正され本日勅令を以て公布、昭和八年四月一日より施行

東京市の低賃額額七百五十萬圓認可

商工省は東京市に對し總額七百五十萬圓の低賃融通を認可した

洋灰聯合會、滿鐵販賣協會設立を決定

同會の代表者は東京丸の内の常盤に會合、對滿洲洋灰出荷販賣の統制機關たる滿蒙販賣協會の設立を決定した

東洋拓殖、北鮮に新規事業開始に決定

高山東洋拓殖會社總裁は本日前朝鮮視察旅行より歸京したが、これを機會に同社は北鮮に森林伐採、牧畜業の新規事業を開始し且つ採金業の擴張方針を決定した

徳山會社、五百萬圓を増資

同社(資本金三百萬圓)は臨時總會を開き五百萬圓を増資する件を可決した

二十九日 (土)

共産黨事件の佐野學等に無期懲役の判決

第二次共産黨事件佐野學外百八十四名の治安維持法違反事件は第一回公判開廷以來百十八回に及び、本日東京地方裁判所において佐野學、三田村四郎、鍋山貞親、市川庄一の四巨頭に對し無期懲役の判決言渡があつた

三十一日 (月)

朝鮮總督府種馬牧場設置規則の公布

同規則は本日勅令を以て公布され即日施行された

十一月

一日 (火)

八年度時局區域豫算、二億圓以下に減額

大藏省は蔵相官邸において省議を開き、高橋蔵相、堀切、黒田兩次官、上塚參事官、藤井主計局長、川越豫算決算課長以下各關係官出席、三億圓程度の豫定であつた昭和八年度時局區域豫算を二億圓以内に査定することに決した。即ち内務、農林兩省の分を一億六千萬圓程度に切詰め其他陸海軍兩省の軍需品製造費及び商工省所管の分を合せて一億八千九百萬圓程度に減額査定し、時局區域事業は三ヶ

年繼續事業として九年度に完了する方針を決定した

米穀證券五千萬圓發行
大蔵省は本日第九回米穀證券五千萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和七年十二月一日

五分利公債八百六萬餘圓發行

政府は第三回五分利公債八百六萬五千圓を左の條件で發行した

▽發行價格 九十三圓五錢▽償還期限 五年据置後五十年内

對米爲替二十弗八分の七に暴落

東京の爲替市場は連日崩落を續け本日の對米爲替は二十弗八分の七賣唱へと三十一日の大引に比し一弗方暴落した。暴落の原因は巨額の公債發行、財政上の赤字、國際關係の懸念等によるものである

爲替研究會、爲替對策の答申を決定

爲替研究會は銀行集會所において最終研究會を開き、東京手形交換所經濟調査會に對し答申すべき左の爲替對策を決定した

一、資本逃避防止法の適用範圍擴張
一、小規模の爲替平衡資金制度の採用

一、産金の時價買入による正貨保有の増加

の月例會に於て協定率引下げ問題を協議の結果、現行一錢を一厘方引下げて九厘とすることに決定し、来る七日より實施することになつた

全日本貿易聯盟會の設立決定
日本貿易協會は全國の貿易關係各團體の合同機關の結成を計畫中のところ、本日東京銀座の貿易會館に日本貿易協會、横濱貿易協會の各正副會長、理事、商工省より黒田貿易課長出席協議の結果、全日本貿易聯盟會を設置することに決定した

綿織生産の割當決定
綿織物工業組合聯合會綿織統制部は一月分の生産割當を左の如く決定した

昭和製鋼所の設立計畫決定
滿鐵の伍常理事、斯波技術部顧問、吉田關東軍機務部顧問は協議の結果、資本金三千三百萬圓を以て昭和製鋼所を鞍山に設立する計畫を決定した。事業計畫は左の通りである

不二映畫會社の創立
同社(資本金十二萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

鋼材 十三萬三千トン▽鋼片 二十萬トン▽鉄線 四十萬トン

▽取締役 内藤傳録、鈴木傳明、高田稔、岡田時彦、長田三保二、藤井達二、小野信輔▽監査役 伊部勝美、有富行門

東都府市、新潟縣に五百萬圓融通認可
商工省は道府縣市損失補償に依る中小商工業低利資金融通に關し左の各府縣市に對し合計五百萬圓の融資を認可した

シンガミシン大阪中央店の休業
シンガミシン従業員八千名の争議に對し大阪中央店内勤社員四十一名は争議解決促進の要求書を同店代表者ベストに提出したが、午後五時全社員に對し、事務遂行不能を理由に中央店を閉鎖休業する旨發表した

水曜會(東京市甲種銀行協定機關)は本日

キユバ産糖の制限令發布
キユバ大統領マチャドは左の如き産糖制限法令を發布した

(一)一九三三年産額は二百萬トン

(二)製糖開始は二月一日

(三)各工場は一九三二年度と同様の割合を以て製糖額を割當てる

三日(木)

日滿聯絡飛行の開始

日滿聯絡飛行は本日開始され、日本空輸青木一等飛行士操縦のフオツカー・スーパー・ユニヴァサル機は我齋藤首相より鄭滿洲國國務總理宛のメッセーチ及び日滿捕魚会社の輝井明治郎を乗せて午前八時三十三分大阪木津川國際飛行場發、壯途についた

四日(金)

皇典研究所創設五十年記念式典舉行

皇典研究所創設五十年に相當するので國學院大學において記念式典が舉行された。畏きあたりでは同所多年の功績を嘉せられ特に高松宮殿下を御差遣あらせられ閑院總裁宮殿下の令旨に對し奉り所長徳川閑頼は奉答申し上げた

五分利公債二百六十餘萬圓發行

政府は第三回五分利公債二百六十三萬九百二十五圓を左の條件で發行した

發行價格 九十三圓九十五錢▽償還期限

米國大統領にルーズベルト當選
米國の次期大統領選挙の結果、民主黨候補ニユーヨーク州知事フランクリン・D・ルーズベルトが三百七十二票を獲得して三十二代の

五年据置後五十年内

五日(土)

ランカシア紡績の再争議解決す

英國のランカシア紡績の再争議は解決し、罷業者は七日より就業する旨發表した

七日(月)

日滿統制經濟委員會の設置

永井拓相主催の日滿經濟懇談會は拓相官邸に於て開會し、日滿經濟統制委員會を設置することに決定し、委員として井坂孝、伊藤忠兵衛、岡實外十名を任命した

失業救済低賃の第三回分割當決定

内務省社會局は時局匡救の失業應急事業に對する第三回低賃融通の件につき、大蔵省預金部と折衝の結果、四百十九萬六千二百圓を融通することとなり、關係公共團體の割當額を決定し關係地方長官宛通牒を發した

産金買上値段八圓九十錢に引上

大蔵省は對外爲替の低落に基き産金買上値段を前回(去る十月十八日)より三十四錢方引上げ八圓九十錢(對米爲替二十二弗五十錢の割合)と決定した

右翼陰謀の首魁兒玉與志夫等逮捕

帝都の暗黒化と右翼革命の重大陰謀を計畫

した東京澁谷區金王町旅館青雲館内、獨立青年社及び天行會の關係者首魁兒玉與志夫等の一味は警視廳の手に檢舉された

滿洲國公債シンヂケイト團成

滿洲國の建國公債三萬圓は我金融市場において募集することに決定し、左の東西銀行及び信託會社によつてシンヂケイト團を組織することに決定した

横濱正金、鮮銀、興銀、三井、第一、安田川崎第百、住友、三十四、鴻池、山口、三井信託、三菱信託、安田信託、住友信託、名古屋銀行、愛知銀行

なほ九日同シンヂケイト團は左の條件で引受けることに内定した

▽利率 年五分▽發行價格 九十七圓▽期限 五ヶ年▽利廻 五分七厘七毛

八日(火)

米穀統制調査會官制の公布

同官制は本日勅令を以て公布、即日施行された

米國大統領にルーズベルト當選
米國の次期大統領選挙の結果、民主黨候補ニユーヨーク州知事フランクリン・D・ルーズベルトが三百七十二票を獲得して三十二代の

大統領に當選し、次點は九十二票の共和黨候補フーアであった

十日(木)

◇移住救護所官制の公布

同官制は本日勅令を以て公布、即日施行され、同時に移民收容所の官制は廢止された

◇紡績聯合會、操短率を八分八厘緩和

同會は昭和八年一月以降の操短率を左の如く緩和することに決定した

一、各社は一ヶ月四晝夜休業十七時間操業を基準とし、二割の休鍾をなす(八分八厘の緩和)

◇五石油會社、重油の値上決定

重油買協定の日本石油、旭、三井、三菱ライヂングサンの五石油會社は輸入の原油高のためトン當り三圓方(一兩十錢)の値上をすることに決定し即日實施した

十一日(金)

◇北澤太石油、露油の輸入協定成立

同社の對露石油輸入交渉はソ聯邦當局との間に左の如く協定成立した

一、揮發油を十分含有する原油を年に十萬トン乃至三十萬トン輸入すること

一、トン當りの価格は未定なるも原則とし

て日本市場で他の石油と競争し得る程度の價格なること

一、原則として右石油の日本に於ける獨占販賣権を與へること

◇石炭鑛業聯合會、送炭調節措置に決定

石炭鑛業聯合會は東京丸の内日本工業俱樂部に理事會を開催、明年度送炭調節に關し協議の結果、本年度送炭量二千四百萬トンを据置くことに決定した

◇東京市電爭議の強制調停成立

同争議は藤沼警視總監の強制調停によつて成立し、同總監、安倍特高部長立會の下に本日調印を終へた

◇大東京タクシーの従業員同盟罷業

東京市芝區烏森町の同社は、さきに思想上の問題を理由として運轉手三名を解雇したため従業員は動搖を來してゐたが本日に至り會社側が従業員の資金かせぎを恐れ、百七十臺の自動車を取りあげたので、四百名の従業員は一齊に罷業を開始した

十二日(土)

◇第一電兵保險の増資認可

商工省は戦友共済生命の契約全部を第一電兵保險會社に包括移轉する件及び同社資本金

三十萬圓を二百五十萬圓に増資する件をいづれも本日認可した

十四日(月)

◇大藏省證券四千萬圓發行

大藏省は本日支拂期日の專賣局据置運轉資本借入金五千萬圓のうち一千萬圓を現金償還し、殘額四千萬圓を借替のため第十三回證券四千萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八年一月十四日

◇晒粉聯合會、減産率を三割五分據置

同會は東京丸の内の中央亭に協議會を開き十二月中の限産率を三割五分据置と決定した

◇關東地方に大暴風雨襲來

關東地方一帯に風速二十一メートルの猛烈な颱風が襲來し、東京市内は倒壊家屋百二十二月、浸水家屋四萬五千戸に達し横濱市は家屋三十戸埋没し三名の死者を出した。大正六年十月一日以來十三年振りである

十五日(火)

◇第二回新米百萬石買入價格決定

農林省は本日第二回新米百萬石買入價格を一依當り左の如く決定、發表した(單位錢)▽東京の部 青森一等米八六一▽酒田の部

庄内川居同八八一▽新潟の部 荒川同八三七▽仙臺の部 青森同八四四(以下銘柄等級價格省略)

十六日(水)

◇三井物産の新造船許可さる

逓信省は船質改善助成法により三井物産第一船の新造(七千六百トン、十八ノット半)助成金總額四十一萬四百圓を許可する旨船舶改善協會に通達した

◇東阪デパートの創立

同社(資本金百萬圓)は大阪において創立總會を開き、左の役員を選任した

▽専務取締役 喜多原吉▽常務取締役 藤崎正太郎、片岡長四郎

なほ同社は京阪電鐵の天六マーケット及び食堂、天満食堂、白木屋天満支店その他沿線の食堂經營を三十七萬圓で譲り受け、本月末より開業する外、明春京阪天満驛前に地上三階地下一階延坪一千坪のデパートを建設する計畫を決定した

十七日(木)

◇内務省の時局區救土木事業費決定

内務省は大藏省と協議の結果、八年度内務省所管の時局區救土木事業費を九千八百十二

萬五千圓となすことに決定し、十八日の豫算開議に提出することとなつた

◇商工省、國庫の損失補償制度實施

同省は左記各縣の中小商工業資金融通に對する申請に基き、本日損失補償制度實施の承認を與へた

茨城縣(差當り一年實施)四千萬圓
福岡縣(三年實施)二百萬圓
岡山縣(差當り二年實施)百萬圓
鳥取縣(三年實施)三十萬圓

◇北海道更生に一億圓の融資を陳情

北海道選出代議士山本厚三、小池仁郎、木下成太郎等は本日高橋藏相を官邸に訪問、北海道凶作水害善後對策道民大會の決議に基き北海道の更生復興を助成するため昭和八年度に於て時局區救に關する融資の外に、北海道更生復興資金として總額一億圓の融通方につき陳情した

◇横濱の復興事業債利子補給を承認

昭和八年度の東京、横濱兩市復興事業債利子補給額について内務、大藏兩省間において協議中のところ、本日東京の分は認めず、横濱のみ補給額五十六萬圓を認めることに決定した

洋灰限産率二分五厘緩和に決定

洋灰聯合會は大阪事務所に於て定時總會を開き協議の結果、十二月以降昭和八年二月末までのセメント操短率を現行率より二分五厘緩和して各月五割五分とすることに決定した

十八日(金)

◇八年度豫算大綱、閣議で決定

齋藤首相以下各閣僚出席の上本日閣議を開き、八年度一般會計豫算概算に關し協議の結果、左の如く大綱を決定した

一、明年度一般會計總豫算額は歳入歳出各々二十二億三千七百九十六萬圓

一、普通歳入十三億四千五百五十六萬圓

一、公債による歳入補填額八億九千六百四十萬圓

◇内務省を除く各省の豫算決定

昭和八年度の各省豫算は内務省を除く外、本日の閣議で左の如く決定した

▽外務省(總)二千六百萬圓(新)九百三十萬圓

▽大藏省(總)四億七千四百萬圓(新)一億三千九百萬圓

▽陸軍省(總)四億四千七百萬圓(新)二億五千二百萬圓

▽海軍省(總)三億七千二百萬圓(新)一億四千六百萬圓

▽司法省(總)三千四百萬圓(新)七十萬圓

(總)一億五千萬圓(新)八百五十萬圓▽農林省(總)一億一千七百萬圓(新)三千五百萬圓▽商工省(總)一千三百萬圓(新)二百九十萬圓▽逓信省(總)三億四千九百萬圓(新)七百萬圓▽拓務省(總)二千七百萬圓(新)七百萬圓▽滿鐵債二千萬圓引受調印

滿鐵債シチケート團は興業銀行に募集し、同社側の大淵理事、橋本經理課長と二千萬圓の社債發行條件を左の通り決定して調印を行った

▽利率 年五分五厘▽期限 七ヶ年(二年据置五年間隨時償還)▽發行價格 九十八圓▽利息 五分九厘七毛

十九日(土)

○風水害地一府五縣に御救恤金下賜

天皇、皇后兩陛下には去る十四、十五の兩日に亘る大風水害につきいたく御軫念あらせられ、本日東京府管下御救恤の思召を以て金一封下賜の御沙汰があつたが、同時に左記五縣に對しても有難き御沙汰があつた

▽神奈川県七千圓▽千葉県二千五百圓▽静岡県七千圓▽福島縣二千圓▽茨城縣三千五百圓

○東京人壽會社、六百萬圓に減資

同社(資本金一千萬圓)は東京丸ノ内の日本工業俱樂部において株主總會を開き、現在の公稱資本金一千萬圓(拂込二百五十萬圓)を資本金六百萬圓(拂込百五十萬圓)に減資する件を可決した

二十日(日)

○リットン報告書反駁の我が電見書公表

リットン報告書に對し、帝國政府はその誤謬を指摘反駁し、帝國政府の確固たる所信を披瀝した意見書を作成し去る十八日聯盟理事局に提出したが、本日その全文及び左の要領書を外務省より公表した

▽意見書要領項目 緒論▽第一章支那(イ)一般考察(ロ)支那における排外運動▽第二章滿洲(イ)一般的考察(ロ)張家口の惡政(ハ)日本の特殊地位(ニ)日本の地位に對する侵略▽第三章 九月十八日事件及びその後の軍事行動▽第四章 我國(イ)滿洲國の獨立(ロ)滿洲國住民の態度(ハ)滿洲國の組織及び將來▽第五章 結論

○日本労働同盟の成立
日本國家社會黨支持の労働組合關東合同労働組合ほか三十九組合は日本國家社會労働同盟の名のもとに大同團結を計畫中のところ、

日本労働同盟の newName の下に本日東京芝の協同會館において結成大會を開き、綱領、規約議案、名稱等を可決し、役員を左の如く選任した

▽會長 今村等▽主事兼會計 白鳥廣近▽中央委員 大矢省三外十名

二十一日(月)

○電氣工作物規程の改正

同規則の改正法は本日逓信省令を以つて公布され、十二月一日より施行

○電氣事業法施行令の公布

同規則は本日勅令を以て公布され、十二月一日より施行

○新宿地下街の許可取消

東京新宿の地下街計畫は、發起人間の内紛のため延期々限の二十日まで六十五萬圓の工事費を提出せぬため、東京鐵道局は本省と打合の上許可を取消した

○製紙聯合會、共管紙の封印二割解除

同聯合會は東京丸の内事務所に定例商議員會を開き、市價對策につき協議の結果、左の如く決定した

一、封印緩和 十一月中の賣越高は大體六百萬圓の見込なので月産高の約二割七

百萬ポンドを封印解除し販賣店側の要望に應ずること

二、値段 販賣成績が既に右の如く良好でかつ需要期に入つてゐることであるから、一律に五分方の引上げを行ふこと

○滿蒙資源館、開館式を舉行

糧友會及び被服協會は關係各省、實業團體後援の下に滿蒙の資源、産業等を廣く我が國民に紹介し、産業開發、投資、移民等の研究者に的確な資料提供の目的で滿蒙資源館を東京日比谷公園市政會館内に設置し、内田外相永井折相、荒木陸相を始め朝野の名士參列の上開館式を舉行した

○國際聯盟理事會ゼネバに開かる

同理事會は本日ゼネバに於て開かれ、議事は左の如く行はれた

(一)デ・パレラ議長開會の挨拶として今回の理事會招集理由を述べ(二)議長の経過報告(三)松岡代表の演説(四)支那代表顧維鈞の演説

二十二日(火)

○産金一千百萬圓米國に現送

政府は買上産金一千二百五十三貫(三百十二萬四千ドル)邦價換算約一千百萬圓弱を本

日神戸出帆の太平洋丸でニューヨークに向け現送した。本日迄の現送累計額は七千二百二十萬圓である

○鋼材聯合會、丸鋼限産率を一割緩和

同會は東京丸の内日本工業俱樂部に委員會を開き、十二月以降昭和八年二月までの三ヶ月間の限産率を一割緩和して實施することに決定した

二十三日(水)

○尼ヶ崎汽船會社從業員の同盟罷業

同社の從業員は海員組合を通じて提出した待遇改善外三ヶ條の要求が拒絶された結果、全国的總罷業の指令を發したので、本日は咲丸、山陽丸、玉江丸、船運丸等の停船を決定したが、二十五日に至り勞資双方の互譲により解決した

二十四日(木)

○日本硫肥、日本硫曹を合併・改稱

日本硫肥會社(資本金百五十萬圓)は臨時株主總會を開き、日本硫曹會社(資本金五十萬圓)を合併して二百三十三萬五千圓に増資し、同時に日東硫曹會社と改稱する件を可決した

○八戸銀行の開業

青森縣の八戸銀行(資本金五百萬圓)は昭和五年十一月四日より休業中のところ整理成り、本日より開業した

○國際聯盟理事會、總會移議を提議

同會は本日日支紛争の審議に入り、日本代表部から提出された調査團の權限問題に關する書翰を朗讀させてこれを記録に止め、次でリットン調査委員長から「報告書に何等の追加をも爲す意思なきことを決定した」旨述べ「チェッコ・スロバキア代表ベネシユは「最も單純なる審議進行方法は問題の全部を特別總會に付託するに在る」と述べ、デ・ヴァレラ議長は總會移議を提議したが、我松岡代表は「調査團が解決案を勧告する權限なし」と主張して反對したため、總會移議は一先づ延期となつた

二十五日(金)

○四分半利公債二億圓發行

政府は本日四分半利國庫債券二億圓を左の條件で發行した

▽發行價格 九十六圓五十錢▽償還期限 昭和十九年六月一日迄▽利率 年四分五厘

○青梅織物工業組合の設立認可

商工省は東京府の青梅織物工業組合(出資

總額五萬圓)の設立を認可した

◇東京市電氣局百三十七名を整理

東京市電氣局は局内課長會議を開き、勤務成績不良のもの五十七名、五十才以上のもの五十七名、全協系十九名、合計百三十七名を整理することに決定し速達を以て通告した

◇聯理理事會、日支問題總會移譲を可決

國際聯盟理事會は日支問題總會移譲の件を附議し、我松岡代表棄権の結果、満場一致を以て可決した

二十六日 (土)

◇松岡代表に日支問題總會移譲對策訓令

二十五日の國際聯盟理事會に於て議長デ・ヴァレラが提議した日支紛争總會移譲の件に關する松岡代表よりの請訓に就き、内田外相はじめ外務省幹部は直ちにこれが對策を協議した結果、日本の立場を害するが如き決議に對しては斷乎として反對投票を行ひ日本の主張を宣明すべきこと其他を決定し、松岡代表に訓令を發した

◇昭和石炭會社の創立

内地炭の販賣統制をなすため昭和石炭會社(資本金五百萬圓)は本日東京丸ノ内の日本工業俱樂部に於て創立總會を開き、左の役員

を選任した

▽社長 松本健次郎▽専務取締役 古田慶

三▽取締役 河手捨二、七海兵吉、松葉谷良太郎、赤羽克己、黒部貞雄、岩瀬徳藏▽監査役 郡島正治、林田晋、渡邊六藏

二十八日 (月)

◇米穀貯藏獎勵規則の公布

同規則は本日農林省令を以て公布、即日施行された

二十九日 (火)

◇商工省、硫安の輸入許可

商工省は硫安問題に關する省議を開き、三井、三菱、淺野、全購聯等よりの輸入許可申請に對する處置に就き協議の結果、數量を制限して許可することに決定し、硫安輸出入許可規則の存廢問題については同規則を廢棄することは差支ないが農林省と合議する要があるといふので未決定に終つた

◇八年度の私鐵買収五線内定

鐵道省の昭和八年度私鐵買収計畫については七百萬圓の豫算を以て過般來三土鐵相の手許で買収線銓衝中であつたが、本日左記五線に内定した

▽藝備鐵道(備後庄原—三次)▽兩備鐵道

(福山—府中)▽宇和島鐵道(宇和島—吉野)

▽愛媛鐵道(長濱—大川及若宮—内子)▽阿波鐵道(古川—撫養)

◇川崎造船所一千八百萬圓に減資

同社(資本金九千萬圓)は臨時總會の決議に基き五分の一に減資して、資本金を一千八百萬圓となした

三十日 (水)

◇聖上、藏相を召し財政經濟問題を御聽取

天皇陛下には本日午後一時三十分高橋大藏大臣を宮中御學問所に召され、財政經濟問題につき御下問あり、藏相は謹んで現下の財政狀態並に將來の財政計畫及び我國の直面せる經濟事情を初め列國の一般財政經濟情勢について約一時間に亘り詳細御説明申し上げた

◇大藏省、外貨公債の強制買上を決定

大藏省は爲替對策に關し省議を開き、政府發行の外債、政府保證の外債及び電力公債中内地人並に内地在住の外國人所有にかゝる額は總額十億圓弱に達してゐるので、勅令を以て外債評價委員會を設置して評價した上、強制買上をなす方針を決定した

【十二月】

一日 (木)

◇米穀證券六千二百萬圓發行

大藏省は第十回米穀證券六千二百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八年二月一日

◇外貨強制買上げ説で外貨債騰落

政府が爲替對策の一方法として約十億圓の外貨債強制買上げ方針を決定したため強制買上げは市價より下値であることを見越し、外貨債市場は今朝來恐怖人氣を展開、大同七分利の二百十圓と四十五圓方瓦落を筆頭に、東邦七分利十五圓安の二百五十圓、その他六分半利公債、五分半利、東電六分利等何れも十圓安の暴落振り、市場は大混亂に陥つた。また十億圓の買上資金は内國債發行となるものと思推され、内債も二、三十錢方急落した

◇産糧中央金庫特別超過十萬圓貸付

産糧組合中央金庫は特別融通法に基き關東二組合、關西十三組合に對し十萬圓の貸付をなした

◇日本人網聯合會、人網の操縦を全權

同會は十月一割五分、十一月一割の人網操縦を行つて來たが、本日よりこれを全廢することに決定した。この結果、内地供給高は前月に比し五千箱増加して六萬二、三千箱となるわけである

◇過積限産の限産率五割に據置

過積限産に關し大阪クラブに於て協議の結果、十二月一日より八年二月末まで限産率を五割に據置くことに決定した

◇名古屋貯蓄銀行預金協定組合の成立

名古屋の貯蓄銀行業者たる日本、東京、川崎、安田、三重共同の本支店五行による同組合が成立し、本日預金利率を左の如く決定實施することとなつた

(一)普通貯金年利三分六厘以下、日歩八厘以下(二)据置年利四分二厘以下(三)定期積金年利四分三厘以下(四)定期預金年利四分二厘以下

◇ジャバ糖トラスト、公定相場を廢止

ジャバ糖トラストは從來公定賣値を發表してゐたが、この制度を廢し、買値の最高値を以てこれに代へることとなつた

◇日銀、臺灣へ貨幣證券百萬圓賣渡

日本銀行は臺灣銀行に貨幣證券百萬圓(臺

銀の兌換券發行準備金)を賣渡したため、正貨準備高は、四億二千八百六萬七千圓に減少した

二日 (金)

◇第一回鮮米五十萬石買上發表

本年十月四日米穀委員會の議を経て發表した朝鮮米の買上高は、本日第一回分として約五十萬石と決定した旨農林省より發表された

三日 (土)

◇兩陛下、歲末の御教諭金三萬圓下賜

天皇、皇后兩陛下には、歲末に際し、東京府下の生活窮迫者並に貧困者の歲末診療のため本日御救恤御補助として金三萬圓下賜の御沙汰あらせられた

四日 (日)

◇鐵道界の功勞者遺孀一死去

本日午後八時四十分東京赤坂表町の自邸で死去した。享年七十五。明治十六年舊工部大學卒業後英國に留學、歐洲各地の工業を視察して同二十一年歸朝、同三十二年工學博士となり、我國鐵道界に貢獻し京阪、新京阪、京王電鐵等の各社を始め十數會社の重役を兼任してゐた

五日 (月)

◇日ソ漁業協約改訂準備委員会の設置

露領水産組合は東京丸の内九ビル事務所
に代表員会を開催、昭和十一年満期となる廣
田、カラハン暫定協定の対策として、組合役
員及び組長の委嘱した委員十二名を以て構成
する漁業協約改訂準備日ソ委員会を設置し、
従来の対策委員会を廢止することに決定した

支那代表顧惠慶は「滿洲國の獨立は不純であ
る」と主張し、日本代表松岡洋右は「今や世
界は不斷に變化の状態にあり、聯盟も亦極東
における不斷に變遷する事態を十分認識し、
その見解と行動とをかゝる事態に適應せしめ
ることが賢明ではあるまいか」と日本の立場
を主張した

設立認可申請中の同組合は本日商工省より
認可された
九日(金)
◇日本輸出工聯、紡績短縮率を厘量
日本輸出綿織物工業組合聯合会は總會の決
議に基き、紡績聯合会に對し四月以降六月末
までの紡績短縮率を綿糸月産三十萬捆見當ま
で緩和されたいとの要求書を提出した

◇硫安輸出入制度の撤廢決定
硫安輸出入制度の存廢問題に關し、商工省
首脳部は撤廢主張、農林省側は撤廢に反對し
紛糾を續けて来たが、本日に至り農林省側は
商工省側の意見に同意し、撤廢することに決
定した

◇五分利公債二千六百九十餘萬圓發行
政府は第三回五分利公債二千六百九十四萬
三千九百二十五圓を左の條件で發行した
▽發行價格 九十七圓十錢▽償還期限 五
年 償還後五十年内

◇東支鐵道の西部全線復舊
同鐵道西部線は我が軍の滿洲里入城と共に
全線開通し、國際交通路は復舊を見ることが
出来た
十日(土)
◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十四回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年一月二十四日

◇洋紙一千萬封度の封印を解除
製紙聯合会は王子製紙会社において商議員
会を開催、洋紙一千萬封度解除の件を決定し
即日實施した

◇三縣の中小工業融資損失補償實施
商工省は左の三縣に對し中小工業資金損
失補償制度を承認した
▽和歌山縣(差當り三年)二百五十萬圓▽愛
媛縣(三年)七十萬圓▽栃木縣(差當り二年)
百萬圓

◇電力外貨債の海外買入許可
電力業者から認可申請中の電力外貨債の海
外買入に關し大藏省は資本逃避防止委員會を
開き審議の結果、左の通り許可することに決
した

◇日支問題審議の聯盟臨時總會開會
リットン報告書を基礎とし日支問題討議の
ため、聯盟臨時總會は本日セネバに開會され
認可された

◇外貨評價委員會の設置
同規則は本日勅令を以て公布、即日施行さ
れたが、會長藤相高橋是清の外、委員を左の
如く任命した
▽委員 大藏次官黒田英雄、理財局長富田
勇太郎、銀行局長大久保俊次、司法省民事
局長長島毅、商工省商務局長川久保修吉、
日銀副總裁深井英五▽幹事 大藏書記官青
木一男、同事務官湯本武雄

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇日支問題審議の聯盟臨時總會開會
リットン報告書を基礎とし日支問題討議の
ため、聯盟臨時總會は本日セネバに開會され
認可された

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十四回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年一月二十四日

◇電力外貨債の海外買入許可
電力業者から認可申請中の電力外貨債の海
外買入に關し大藏省は資本逃避防止委員會を
開き審議の結果、左の通り許可することに決
した

外買入に關し大藏省は資本逃避防止委員會を
開き審議の結果、左の通り許可することに決
した

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

一、減債基金以上の買入については先に東
邦の例もあり許可することにする
一、外國にある本邦人所有外債も買入れを
許可する

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

一、外國にある本邦人所有外債も買入れを
許可する

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

◇シテイ會社東京出張所の閉鎖
政府の資金逃避防止法實施によつて外資證
券の輸入全く不可能となつたので、米國のシ
テイ會社東京出張所を閉鎖し、主任ジエムス
・ブラウンレイは本日歸國の途についた
十二日(月)

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

◇絹紡短縮率一割八分厘量
絹紡工業會は大阪の綿業俱樂部に於て委員
会を開き、明年一月以降六月までの採短率に
つき協議の結果、一割八分厘量に決した
十三日(火)

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

◇帝國農會、硫安輸入獎勵金を陳情
同會は肥料調査會を開き左の決議をなし、
政府に陳情した
最近硫安の價額は暴騰し、且つ依然として

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

最近硫安の價額は暴騰し、且つ依然として

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は第十五回證券一億圓を左の條件で
發行した
▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八
年二月十五日

◇大藏省證券一億圓發行
大藏省は銀行法により横濱銀行(資本金八
十五萬圓)及び戸部銀行(資本金二十萬圓)
の營業免許を取消した

を三割五分据置と決定した

○硫安債値を各社自由裁量と決定

硫安組合理事會は大坂俱樂部に開催、昭和八年二、三月渡し硫安債値段及び各社割當販賣數量につき協議の結果、賣渡數量並に賣値は各社の自由裁量とすることに決定した

○保土谷實業、百萬圓に増資

同社(資本金七十萬圓)は臨時總會を開き資本金を百萬圓に増加する件を可決した

十六日(金)

○預金部普通地方資金融通規則の公布

同規則は本日大蔵省令を以て公布、即日施行された

○滿洲化學工業會社の設立決定

滿鐵は昭和三年以來硫安製造計畫を進め過般來務會社創立案の認可方を拓務省に申請中であつたが、同省は農民大衆に安價な肥料を供給するため生産能力最大限の十八萬トン計畫を遂行すべきことを條件として本日會社の設立を認可した。新設會社は大連に本社を置き資本金二千五百萬圓、半額は滿鐵出資、他は一般公募をなし、名稱は滿洲化學工業會社とすることとなつた

○朝鮮信託會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は京城銀行集會所に創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 韓相龍、谷多喜磨、色部貢、朴榮喆、関大植、金漢奎、張稷相▽監査役 馬越恭平、渡邊彌幸、金奉洙

○五川電車從業員の同盟罷業

待遇改善その他十二項目の要求書を提出して係争中であつた東京澁谷の五川電氣鐵道會社の從業員三百五十名は本日大橋車庫に籠城全線に亘つて同盟罷業を決定したが翌十七日左の條件で解決した

(一)佐藤三外九名の從業員を解雇して會社規定の退職手當以外に金一封を支給する

(二)購買金の差引は部友會費並に商人からの歩合を徴せざる約束で從來通り繼續する

(三)臨時職員は約十五名を本職員に登用する

(四)争議中の日給を支給する

(五)本期末の賞與は從來通り支給

○白木屋の火事、損害五百萬圓

本日午前九時十分頃、東京日本橋の白木屋(資本金七百五十萬圓)四階クリスマスツリ

飾附の電氣裝置のバークから玩具賣場のセ

ルロイド玩具に引火、一面火の海となり、忽ち同階より五階に移り、更に六階と燃え擴が

り、四階書籍部の一部を残して全焼した。店員の死者十二名、負傷者百餘名を出し、損害高五百萬圓に達した。保険契約は東京火災の百三十五萬圓、帝國火災の百五十萬圓を筆頭に二十五社約八百萬圓あつた

十七日(土)

○廣島・滋賀に中小商工融資補償認可

商工省は本日左記二縣の中小商工底利資金損失補償制度を認可した

▽廣島縣 貸付限度百五十萬圓▽滋賀縣 同上三百五十萬圓(實施期は三ヶ年)

○三井物産第二新造船の助成金申請

船舶改善協會は本日逕信省に對し、船舶改善案による左の三井物産第二新造船の助成金下附を申請した

▽計畫總トン數 七、六〇〇トン▽機關 七、〇〇〇軸馬力、ディーゼル式▽計畫速力 十八ノット半▽起工豫定 昭和七年十二月中旬▽竣工豫定 昭和八年十二月下旬

十九日(月)

○大分セメント社債二百五十萬圓發行

同社(資本金一千百六萬六千六百圓)は重役會を開き社債二百五十萬圓を發行することに決定した

○紡績聯合會、紡績繰短措置に決定

同會は大坂の綿業クラブに於て委員會を開き、昭和八年四月以降三ヶ月間の繰短を現行率据置に決定した

○共同保管洋紙五百萬圓封度の封印を解除

日本製紙聯合會は東京丸の内事務所に定例商議員會を開き、左の件を可決し即日實施した

一、十二月中の賣越高は一千三百萬ポンドであるから五百萬ポンド開封して年末市場

對策に充て來月早々その後の販賣成績に應じてある程度の開封をする

二、協定建値は一律五分方引上げること

○東京汽船百五十萬圓に減増資

同社(資本金二百萬圓)は臨時株主總會を開き、半額減資して資本金百萬圓とし、二十五圓拂込同様を合して五十圓拂込済一株となし、更に五十圓拂込の優先株一萬株を發行して五十萬圓増資し、資本金を百五十萬圓となす件を可決した

○上海煙毒事件犯人尹奉吉死刑

去る四月十九日上海において爆彈を投じ白川派遣軍司令官を死に至らしめ、重光駐支公使等に重傷を負はしめた朝鮮人尹奉吉に對し

第四師團大阪衛戍拘禁所より金澤市の郊外に移送し本日死刑を執行した

二十日(火)

○六工業組合の設立認可

商工省は本日左の六工業組合の設立を認可した

▽美濃石炭工業組合▽北海道除虫菊製品工業組合▽愛知毛織工業組合▽尾西セル工業組合▽大阪メリヤス裁縫工業組合▽富士郡製紙工業組合

○關西信託、名古屋信託を合併

同社(資本金一千萬圓)は株主總會を開き名古屋信託(資本金百五十萬圓)を買収の形式で合併し東京及び名古屋に各支店を設置する件を可決した

○東京市會大廳の控訴判決

東京市會の大廳控訴事件は昨昭和七年九月三十日四年目に第一審の判決があつたが、被告の大部分が控訴し、東京控訴院の吉田裁判長岩淵檢察長で審理中のところ、本日被告三十名に對し判決言渡しがあり、五名は無罪となつた(括弧内は一審の判決)

▽憲役三月(同四月)代議士 三木武吉▽同

五月追徴金四千圓(同上)代議士 中島守利

▽憲役二月(二年間執行猶豫)(同上)讀賣新聞社長 正力松太郎(以下略)

○國際聯盟十九國委員會、未解決で休會

聯盟十九國委員會はセネバにおいて秘密會議を開き事務總長ドラモンドより經過の報告あり、日支紛争問題は未解決のまま翌年に持越し一月十六日再開と決定して散會した。休會中の處理はイーマン議長とドラモンド議長に委託された

二十一日(水)

○大藏省證券一億圓發行

大藏省は本日第十六回大藏省證券一億圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩八厘▽支拂期日 昭和八年二月二十一日

○大日本製糖社債一千萬圓發行

同社は本日左の條件で社債一千萬圓を發行した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還方法及期限 昭和八年七月二十五日を第一回として毎年一月二十五日及び七月二十五日に於て各金三十萬圓以上を抽籤償還し残額は昭和十三年七月二十五日に償還す但總抽籤償還以上の金額に付ては何時にても買入

償還をなすことを得▽引受會社 安田、共同、三井、三菱、住友の五信託會社

◇鮮米運賃引上を決定

鮮米同業會は鮮米運賃を仁川、阪神間運賃百石につき八十五圓(從來六十圓)に引上げること決定した

◇セルロイド刷子工業の統制成る

臨時産業合理局のセルロイド刷子工業改善委員會は本日商相官邸に開會審議の結果、セルロイド製品の輸出旺盛に鑑み統制をなすこととなり、日本セルロイド刷子工業組合を統制機關とする事に決定した

◇元鐵相山之内一死死去

午後一時三十分東京新宿の鐵道病院において死去した。享年六十七。慶應二年鹿兒島に生れ、明治二十三年東京帝大を卒業し内務省に入り、青森縣知事、北海道長官、内閣書記官長等を歴任し、大正十二年第二次山本内閣の鐵道大臣となり、震災後の帝都復興事業に盡力した

二十一日(木)

◇國民同盟の結盟式

國民同盟は東京丸の内本部において結盟式を舉行し役員を左の如く選任した

▽總裁 安達謙藏▽總務 中野正剛、古屋慶隆、清瀬一郎、小池仁郎、佐藤啓、井上剛一、野田文一郎、小山谷藏、加藤綱一▽幹事長 山道襄一

◇米穀證券六千萬圓市場に賣却

政府は預金部所有の米穀證券六千萬圓(日歩八厘)を本日市場に賣出した

◇神戸中央卸賣市場の開場

大正十四年三月の神戸市會で豫算總額七百二十五萬圓を以て設立を可決された神戸市中卸賣市場は本日八日目で開場した。同市場で營業を開始した會社は左の通りである

▽神戸生魚會社(資本金五百五十萬圓)▽同國産鶏卵會社(資本金十萬圓)▽同鶏卵會社(資本金五萬圓)

◇今出銀行の新規取引停止

大藏省は愛知縣の今出銀行(資本金百五十萬圓)に對し新規取引の停止を命じた

◇支那、ダンピング法施行細則の公布

國民政府の財政實業兩部は各國の對支ダンピング防止の方法としてダンピング貨物稅法第十八條により本日同施行細則十三條を協同交附すると同時に兩部聯合のダンピング貨物審査委員會を設置した

二十三日(金)

◇撫順炭輸入協定の調印

滿鐵と石炭工業聯合會との間に左の協定成立し本日調印を了した
明年度内地輸入數量は百八十五萬トンとし内地の送炭制限を緩和する場合は内地炭三に對し撫順炭一の割合で撫順炭の内地輸入増加を認むる

◇日本ビルローカー銀行の改組

日本ビルローカー銀行は臨時總會の決議に基き、銀行業務を廢止し證券會社として更生することとなり、名稱を日本ビルローカー證券會社と改稱し之に伴ふ定款の一部變更認可を申請中のところ本日認可され一月一日より實施することとなつた

二十四日(土)

◇帝國議會召集

第六十回帝國議會は本日召集され、二十六日 天皇陛下の親臨を仰ぎ貴族院において開院式を行はせられ、翌二十七日兩院の全院委員長の選舉を行ひ貴族院は研究會の松平頼壽伯、衆議院は政友會の藏岡三四郎が當選した

◇味噌醬油等を重要工業品に指定

商工省は工業組合法の規定に依る重要工業

品として新たに瓦、煉瓦、藥品、味噌、醬油の五種目を追加指定することに決定、本日の官報を以て公示した

◇秋田縣に中小商工業資金損失補償認可

商工省は本日秋田縣に對し差當り一年二十萬圓の中小商工業低利資金融通損失補償制度の實施を承認した

◇森永製菓七百五十萬圓に半額減資

同社(資本金一千五百萬圓)は株主總會を開き、七百五十萬圓に半額減資する件を可決した

◇國電電話會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は東京丸の内日本工業俱樂部に創立總會を開き、左の役員を選任した

▽取締役社長 藤村義朗▽常務取締役 香西俊雄▽取締役 龜島廣吉、澁谷米太郎、阿部房次郎、中上豐吉、岩原謙三▽監査役 樺山資英、島村幡彦、有田邦敬
二十五日(日)

◇滿鐵、滿洲國內炭統制案を決定

同社經濟調査會は立案中の滿洲石炭統制案に關し本日十河理事の審査を経て決定した。同案は滿洲國、滿鐵及び邦人民間側の三者所

有の炭礦について礦質、交通、國防の三點より立脚した生産統制を實施し、統制方法として開發すべき炭礦と將來に保留すべき炭礦とに分け、前者については年産額を規定したものである

二十六日(月)

◇東亞輸出組合の設立認可

商工省は、滿洲國への最初の輸出組合として認可申請中の神奈川縣の東亞輸出組合(出資總額一萬圓)の設立を認可した

◇四工業組合の設立認可

商工省は本日左の四工業組合の設立を認可した

▽關西標準電球組合▽茨城縣製氷工業組合▽小中染染工業組合▽廣島縣メリヤス工業組合

◇芝浦製作所一千五百萬圓に増資

同社(資本金一千萬圓)は東京丸の内日本工業俱樂部に於て定時總會を開き、一千五百萬圓に増資する件を可決した

◇湘南電氣鐵道一千萬圓に減資

同社(資本金一千二百萬圓)は株主總會を開き、百萬圓を減資し、資本金を一千百萬圓となす件を可決した

◇村瀨銀行の支拂開始

本年三月一日休業した名古屋の同行(資本金五百萬圓)は整理進行し、第一回預金支拂は明年三月一日となつてみたが、資金を愛知農工銀行より借受け、同行財産を處分して支拂日を繰上げ、本日から一刻(百七十八萬圓)の支拂を開始した

二十七日(火)

◇稅制調査委員會の設置決定

政府は稅制の整理を行ひ、財界の建直しに努めるため、高橋藏相を會長に同委員會を設置することになり、本日の閣議において決定した

◇日本銀行、手形公債一千萬圓を賣却

同行は本日約一千萬圓の所有公債を東京市中の大銀行に賣却した。同行が今期決算に於て始めて上納すべき第一回納付金に關し大藏當局から強制的に豫算額に近い納付金を命ぜられたため賣却したものである

◇京濱電力、中央電力を合併

京濱電力會社(資本金二千百萬圓)は株主總會を開き中央電力會社(資本金三百萬圓)を合併し、資本金二千二百五十萬圓(百十五萬圓増資)となすことに決定した

◇日清紡、人絹會社の設立を發表
日清紡績會社（資本金二千七百萬元）は株主總會を開き宮島社長から重役會で決定した人絹會社（資本金一千萬元）の設立に關し左の如く正式發表した

- 一、新設會社の資本金一千萬元は日清紡七割矢水方三割を引受けること
- 一、工場は岡崎市外に設置すること
- 一、製品はステープル・ファイバーを主とし單純な人絹織物より異つた味のものゝ製造すること

◇災害救済の國際共濟機關設立

國際聯盟提唱のもとに本日セネバに於て災害救済基金積立による國際共濟機關の設立を決定した。同機關は地方的財源を以て救済し得ぬ例外的大災害による窮乏を匡救するため參加國が基金を積立てることを目的としたもので、英國を初め二十七ヶ國が參加し、一口七百スイス・フランで總數六百株四十二萬スイス・フランである

二十八日（水）

◇正貨一千三百五十萬圓を米國へ現送

政府は本日神戸出帆の商船東海丸で金塊一千五百貫（一千三百五十萬圓）をアメリカへ

向け現送した

◇特殊銀行の貸付金利引下認可

大藏省に申請中であつた日本勸業銀行及び農工銀行、北海道拓殖銀行の昭和八年上期に於ける貸付金利率引下の件は、本日認可され一律に二厘を引下げ左の如く實施することとなつた

- ▽勸業公共團體貸付六分九厘▽農工、拓殖公共團體貸付七分八厘

◇東西兩市場の人絹相場認可

商工省は東西兩市場の人絹上場の件に關し東京米商と大阪三品の兩取引所から申請中の定款並に業務規定に對し本日認可した

◇外國電報料金の邦貨換算率引上

政府は外國電報料金の邦貨換算率を改定し昭和八年一月一日から實施する旨官報を以て告示した。その結果、外國電報の邦貨徵收料金は現在より五割方高くなることになつた

◇日滿經濟懇談會、日滿經濟統制案を可決

同懇談會總會は本日拓相官邸に開會、委員阪谷芳郎外二十二名、拓務省側から永井拓相河田、堤兩次官、北島殖産局長その他係官出席、結城特別委員長から委員會の経過を報告し、拓相の諮問に答申し、委員會原案の關稅

金融、産業、工業、交通に關する統制案を可決した

◇本邦最初の五商業組合の設立認可

商工省は、左記五商業組合の設立を認可した。商業組合法施行後最初に設立されたものである

- ▽遠州織物商業組合▽東京木場運送商業組合▽横浜市辨天通商業組合▽岐阜縣肥料商業組合▽瀬戸陶磁器商業組合

◇産銅水曜會、限産を撤廢

同會は先きに昭和八年度の限産率を本年度据置きと決定したが、銅の需要益々増加を見るに至つたので一月より四月までの限産全部を撤廢することに決定した

◇横濱船渠五百五十萬圓に減増資

同社（資本金五百萬圓）は定時株主總會を開き、損失金補填のため百萬圓減資して資本金四百萬圓となし、減資完了の上、百五十萬圓を増資して資本金五百五十萬圓とし、増資株は優先株となす件を可決した

二十九日（木）

◇晒粉限産率五分緩和に決定

晒粉聯合會は昭和八年一月中の限産率三割五分を三割に緩和することに決定した

◇東京瓦斯社長に井坂孝就任

東京瓦斯會社は重役會を開き井坂孝を社長に推薦した

◇佛債公債問題、東京市側の勝訴

昨年八月佛債市債所持者東京麹町區富士見町の原田勲二が森（眞）辯護士を代理人として東京市を相手どり、佛債公債のボンド支拂請求訴訟中のところ、東京地方裁判所堀田裁判長係りで審理の結果、本日原告の請求は之を棄却すとの言渡があり市の勝訴となつた

三十日（金）

◇國産自動車工業會社の創立

石川島自動車工業（資本金二百五十萬圓）とダットサン自動車（資本金七十萬圓）の兩社は各臨時總會を開き、兩社合併し資本金三百二十五萬圓の國産自動車工業會社を創立する件を可決し、社長に森澤正雄、副社長に鮎川義介が就任した

◇大阪毎日新聞社長本山彦一死去

本日午後五時四十五分、堺市三國ヶ丘の別邸において死去した。享年八十。嘉永六年八月熊本に生れ、明治四年上京し筑作秋坪の三又芳合と編譯論吉に學び、同十五年二月大阪新報に入社、同十九年大阪毎日新聞の主幹事

務を代行、同三十六年社長に就任、同四十四年三月東京日日新聞を合併し、昭和三年十一月御大典に勲二等に陞叙され、同五年十二月勲選議員となつた

三十一日（土）

◇日東硫黄三百三十萬圓に増資

日東硫黄會社（資本金二百三十萬五千圓）は株主總會を開き、大日本人造肥料下園工場を買収し、三百三十萬圓に増資する件を可決した

昭和七年統計

日本銀行兌換券發行高

月	發行高	正貨準備	準備金	制限外發行
一月	一、八六六、六〇〇	四三〇、〇〇〇	七五三、六〇〇	六六六、〇〇〇
二月	一、一一一、一〇〇	四三〇、〇〇〇	六八〇、一〇〇	五五〇、〇〇〇
三月	一、三三八、五〇〇	四三〇、〇〇〇	七〇八、五〇〇	五八八、〇〇〇
四月	一、二七〇、〇〇〇	四三〇、〇〇〇	六八八、〇〇〇	五八八、〇〇〇
五月	一、〇〇八、五〇〇	四三〇、〇〇〇	六三九、五〇〇	五〇九、〇〇〇

月	最高	最低	平均
六月	一、一三〇、〇〇	四三九、〇〇	六三〇、九〇
七月	一、〇五七、八〇	四三九、〇〇	六二八、四〇
八月	一、〇七二、六〇	四三九、〇〇	六三三、六〇
九月	一、〇七五、三〇	四三九、〇〇	六三六、六〇
十月	一、一三九、九〇	四三九、〇〇	七〇八、五〇
十一月	一、一五四、六〇	四三九、〇〇	七二六、六〇
十二月	一、二一六、一〇	四三九、〇〇	七〇九、〇〇

東京組合銀行金利表

月	證書貸付金			割引		
	最高	最低	平均	最高	最低	平均
一月	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九
二月	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九
三月	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九
同前	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九	二、〇〇一、二九	三、〇〇一、二九

外國貿易月表

月	輸出入	輸出超過	輸入超過
一月	輸出 七〇、五八二、九二〇 輸入 一一五、九〇五、五七八 輸入超過 九、一九〇、八九〇	七月 輸出 一一〇、七八九、一八一 輸入 六八、一五二、七四〇 輸出超過 四二、六三六、四四一	十二月 輸出 一七二、七一三、一三六 輸入 一六〇、六八七、九七三 輸出超過 一一、〇二五、一六三
二月	輸出 八〇、一三〇、九八二 輸入 一二八、二八〇、九五七 輸入超過 四八、一四九、九七五	八月 輸出 一三六、六八一、八九五 輸入 七三、三六三、〇七二 輸出超過 六三、三一八、八二三	一月以降雪計額 輸出一、四〇九、九九一、九七七 輸入一、四三一、四六一、二二六 輸入超過 二一、四六九、二四九
三月	輸出 一〇一、〇一八、八六一 輸入 一六六、五三五、九八〇 輸入超過 六五、五一一、一一九	九月 輸出 一四〇、七四六、八一九 輸入 九五、七七二、四六三 輸出超過 四四、九七四、三五六	一月拂込配當率 最高 最低 平均 東京電燈 〇分 〇分 〇分 東邦電力 〇分 〇分 〇分 南滿洲鐵道 〇分 〇分 〇分 日本石油 〇分 〇分 〇分 三菱礦業 〇分 〇分 〇分 日本産業 〇分 〇分 〇分 日本鋼管 〇分 〇分 〇分 鐘淵紡績新三 〇分 〇分 〇分 帝國製糖 〇分 〇分 〇分 大日本製糖 〇分 〇分 〇分
四月	輸出 九二、七八二、〇二三 輸入 一四二、五二四、九三六 輸入超過 四九、七四二、九一三	十月 輸出 一四七、四五七、九九八 輸入 九七、七二二、六二四 輸出超過 四九、七三五、三七四	二月 輸出 一七二、七一三、一三六 輸入 一六〇、六八七、九七三 輸出超過 一一、〇二五、一六三
五月	輸出 一〇三、四六三、七〇七 輸入 一五一、六三七、九六四 輸入超過 四八、一七四、二五七	十一月 輸出 一五一、八五六、〇八二 輸入 一一九、二四三、七三八 輸出超過 三二、六一二、三四四	三月 輸出 一八〇、一三〇、九八二 輸入 一二八、二八〇、九五七 輸入超過 四八、一四九、九七五

東京株式取引所定期相場

月	拂込配當率	最高	最低	平均
一月	〇分	〇分	〇分	〇分
二月	〇分	〇分	〇分	〇分
三月	〇分	〇分	〇分	〇分
四月	〇分	〇分	〇分	〇分
五月	〇分	〇分	〇分	〇分
六月	〇分	〇分	〇分	〇分
七月	〇分	〇分	〇分	〇分
八月	〇分	〇分	〇分	〇分
九月	〇分	〇分	〇分	〇分
十月	〇分	〇分	〇分	〇分
十一月	〇分	〇分	〇分	〇分
十二月	〇分	〇分	〇分	〇分

二月	三月	四月
大日本製糖 〇分 二二〇、〇〇〇 一八、〇〇〇	大日本製糖 〇分 二二〇、〇〇〇 一八、〇〇〇	大日本製糖 〇分 二二〇、〇〇〇 一八、〇〇〇
大日本麥酒 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	大日本麥酒 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	大日本麥酒 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日清製粉 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日清製粉 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日清製粉 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
王子製紙 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	王子製紙 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	王子製紙 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
電氣化學 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	電氣化學 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	電氣化學 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
品川白煉瓦 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	品川白煉瓦 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	品川白煉瓦 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
淺野 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	淺野 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	淺野 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
セメント 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	セメント 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	セメント 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
松竹キネマ 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	松竹キネマ 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	松竹キネマ 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日本郵船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本郵船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本郵船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
大阪商船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	大阪商船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	大阪商船 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日魯漁業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日魯漁業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日魯漁業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
熱帯産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	熱帯産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	熱帯産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
東京株式新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東京株式新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東京株式新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
東京電燈 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東京電燈 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東京電燈 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
東邦電力 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東邦電力 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東邦電力 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
南滿洲鐵道 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	南滿洲鐵道 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	南滿洲鐵道 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日本石油 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本石油 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本石油 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
三菱礦業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	三菱礦業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	三菱礦業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日本産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本産業 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
日本鋼管 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本鋼管 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	日本鋼管 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
鐘淵紡績新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	鐘淵紡績新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	鐘淵紡績新三 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
東洋紡績 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東洋紡績 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	東洋紡績 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇
帝國製糖 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	帝國製糖 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇	帝國製糖 〇分 八〇、〇〇〇 八、〇〇〇

三月	一五八・五〇	一五八・三〇
四月	一五四・一〇	一五七・九〇
五月	一五〇・三〇	一五四・〇〇
六月	一四六・四〇	一五〇・七〇
七月	一四七・七〇	一五二・八〇
八月	一五五・八〇	一五一・八〇
九月	一六七・四〇	一四九・六〇
十月	一六九・一〇	一四六・九〇
十一月	一七七・九〇	一四七・〇〇
十二月	一八四・六〇	一五一・〇〇

昭和八年 (紀元二五九三年)

【一月】

三日 (火)

◇日本軍山海關を占據

日本軍は張學良、何柱國軍を撃退し山海關を占據、同時に日本軍司令官の名を以て張、何に對し和議の要求條項を提議した。尙陸軍省は同衝突事件の経過を公表した

◇元臺灣總督内田嘉吉死去

本日六十八歳で死去した。東京府に生れ東大法科卒業後逓信省に入り果進、逓信次官、臺灣總督に歴任、大正七年勳選議員となり、其間日本無電社長、明治製糖監査役をつとめ海外事情通として知られてゐた

四日 (水)

◇日銀の公債賣出し開始

日本銀行は營業開始と共に保有大藏省證券中約六千萬圓を日歩八厘で市中銀行に賣却し通貨調節を目的とするマーケット・オペレーションを開始した

五日 (木)

昭和八年一月

◇多門第二師團の凱旋

第二師團多門部隊は字品に上陸、凱旋した

◇王子製紙重役小笠原菊次郎死去

急性肺炎にて死去。享年五十九。明治八年愛媛に生れ、始め日本棉花に入り上海支店長に任じたが、後、三井物産を経て王子製紙に轉じ取締役となり昭和七年王子、富士、樺工の三大製紙合同に當つては陰の功勞者として力を盡した

◇禁酒運動の恩人根本正死去

本日八十三歳で死去した。茨城縣に生れ米國に學び、歸朝後政友會から代議士に當選する事十回、日本禁酒同盟を組織して禁酒運動に一生を捧げ、未成年禁酒法の生みの親として有名である

◇前米國大統領クーリッヂ死去

米國第三十代大統領カルヴィン・クーリッヂは六十三歳で死去した

六日 (金)

◇内務省、公共土木建築員制を改定

内務省は公共土木事業の請負制度を改革し下請負人の賃銀支拂義務を元請負人の責任とする旨を各地方長官に通告、賃銀不拂の禍根を一掃する事とした

◇日銀、大藏省證券三千万圓を賣却

日銀は日歩八厘で大藏省證券三千万圓を賣却、又四分半利公債一千万圓の受渡を行った

七日 (土)

◇五私鐵の買收價格協定成立

鐵道省は兩備、藝備、阿波、愛媛、宇和島の五會社を合計七百十二萬圓で買收することに協定が成立した旨發表した

八日 (日)

◇海軍大臣の更迭

海軍大臣岡田啓介は現役停年満期に當り病氣を理由に、首相の慰留を退けて辭職し、翌九日、後任海相に海軍大將大角岑生が親任された

◇元愛媛總督、直訴を企つ

元愛媛總督山田忠一は、天皇陛下の親兵式還幸をお待ちして熱頭の釋放直訴を企て、目黒署に檢舉された

九日 (月)

◇日本軍虎林を占領す

人見部隊は東部露滿國境の虎林を占據、飯軍頭目の李社は露領に逃入した。尙露國はわが李杜引渡要求を拒絶した

◇軍部、英國の山海關事件調停を斷絶

山海關事件に關し英國東洋艦隊司令官ケリ
提督は六日付調停方を申出たのに對し、我
出先軍部は本日謝絶を回答した

◇興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は第二十九回割引興業債券一
千五百萬圓を割引日歩一錢、額面發行、昭和
九年一月十三日償還の條件で發行した

十日 (火)

◇商店法案の要綱成る

内務省の商店法案要綱が決定した。同法は
全國百四十萬の小賣店主と百二萬五千人の
使用人に對し「休日制」及「營業時間制限」
を施さうとするものである。尙同案は後に全
國實業團體聯合會、商工會議所、實業組合聯
合會及地方長官に諮問の結果、賛否半ばし、
大阪は反對の態度を示したため、政府は今議
會に提出しなかつた

◇長谷部第三旅團凱旋す

北滿に出征中の長谷部第三旅團は字品上陸
凱旋した

◇六分利英債十八萬鎊を買入銷却

政府は六分利付英債十八萬三千七百七十五
鎊を百二十三萬六千八百三圓二十五錢八厘で
買入銷却した

◇内地米五十萬石の買換決定

政府は第四十一回米穀委員會決定の古米百
萬石買換の件中、約五十萬石を一月三十日か
ら二月三日の間に買換を行ふ旨發表した

◇第三回鮮米、約五十萬石買入發表

政府は朝鮮玄米三十萬石、粗二十萬石を一
月二十六日に買入實施の旨發表した

◇比島鐵路の五社同盟成立

フィリッピン航路の郵船、商船、國際、三
井、中村の五社は運賃及配船の統制を主とす
る同盟を結成した

◇内鮮電話通話規則の制定

同規則は本日逓信省令を以つて公布一月十
五日より施行された

◇商大教授大塚金之助檢舉さる

東京商科大学教授大塚金之助は第三次共産
黨事件に關聯して伊豆湯ヶ島で檢舉された

十一日 (水)

◇熱河省問題で陸軍聲明す

陸軍當局は熱河省は滿洲國の一部であり、
その討伐には他の干渉を許さざと聲明した

◇山海關事件で對支回答

山海關事件に關する南京政府の抗議に對し
帝國政府は該事件責任は一切支那側にありと

反駁回答した

◇興業債券一千萬圓發行

日本興業銀行は興業債券一千萬圓を利率年
五分、發行價格九十八圓五十錢、二ヶ年据置
後三ヶ年間償還の條件で發行した

◇東京・新京間に直通電報開始

本日より東京・新京間に直通電報が開始さ
れた

◇日印間に無電開通

日本・印度間に本日ビーム式無電通信が開
始された

十二日 (木)

◇杉村・ドラモンドの共同試案作成

國際聯盟事務次長杉村陽太郎は十九國委員
會決議案調和のためドラモンド總長と協議の
結果、共同試案が成立した

◇綿ネルの生産割當決定

日本綿織物工業聯合會は三月の綿ネル
生産割當を生地十七萬反、製品十二萬反に決
定した

◇河上肇、共産黨事件で檢舉

元京都帝大教授河上肇博士は第三次共産黨
事件に關聯し東京中野區住吉町の寓居で檢舉
された

十三日 (金)

◇商工省、カルテル取締を決議

商工省は重要産業統制法の運用問題につき
協議の結果、財界情勢變化に鑑み統制法を改
正してカルテル取締を嚴重にすることに決定
した

◇糖類、砂糖附加税撤廃反對の陳情

糖業聯合會代表は關係當局に砂糖附加税撤
廢反對の陳情をなした

十四日 (土)

◇有栖川宮厚生資金の拜受者決定

高松宮殿下の農山漁村振興のための「有栖
川宮厚生資金」第一回拜受者及團體三十一件
が左の如く決定した

▽表彰(紋章付花瓶) 清水友衛、中野萬龜

信岡錦一、小林むつ、曾根大三郎

▽獎勵(金一封) 土居勇夫、福田活宗、高

木興四、大石俊雄

▽助成(賜金) 大日本水産會、倉敷労働科

學研究所

▽獎勵(特殊團體・金一封) 農事組合駒場

農村共同經營組合、高橋村社會事業協會、

練ヶ里農事實行組合、有井中央部農事組合
多賀村陸會、鳥越共働組合、熊本縣農村託

兒所、新潟縣大王隣保館、廣島縣土生町託

兒所、鳥根縣善友保育園、石川縣七塚村白

尾託兒所、滋賀縣紫雲託兒所、福島縣白根

託兒所、香川縣伊吹産院、新潟縣牧村出産

扶助組合、熊本縣金剛村共榮社、鹿兒島縣

上池村診療所、愛知縣一里山隣保館組合

◇米穀統制調査會、米穀統制案を可決

米穀統制調査會は米穀の數量及び價格の
調節を目的とする米穀統制案を可決した。そ
の要綱は次の如くである

▽數量の調節(一)米穀輸出入の許可(二)外

米輸入税の増減、免除(三)出週期買入と出

週期後賣却による移出數量の月別平均

▽内地價格の調節(一)公定價格制定(二)最

低價格による買上及最高價格による賣却

◇大藏省證券一千五百萬圓發行

第十七回大藏省證券一千五百萬圓を支持期
日昭和八年二月十五日、割引日歩七厘五
毛、日本銀行引受の條件で發行した

◇大阪・京城間の直通電話開通

大阪京城間の内鮮直通電話が開通した

◇川崎造船、八千萬圓に増資

川崎造船所(資本金一千八百萬圓)は六千
二百萬圓を優先株として増資し、資本金總額

八千萬圓となつた

◇支那政府、原産國標記を公布

南京政府は輸入商品に對する原産國標記の
法令を公布、六月から實施することとなつた

十五日 (日)

◇愛郷塾幹部檢舉さる

愛郷塾生直訴事件に黒幕として暗躍した疑
疑で塾頭代理橋徳次郎、同塾經濟部長上田義
雄以下六名及び土浦町東郷館主染谷忠助は水
戸及土浦で檢舉され、十六日警視廳へ護送さ
れた

十六日 (月)

◇昭和七年産額高八千九百五十萬圓

農林省發表によれば昭和七年度産額八千
九百五十三萬九千八百八十八圓、前年に比し七分
八厘減、價格二億九千六百七十七萬六千七百
二圓、七分七厘増である

◇昭和七年度の地方財政狀況發表さる

内務省は昭和七年度地方財政狀況を發表し
た。歳入總額十四億九千九百二十二萬五千圓、歳
出總額十四億九千九百一十六萬六千圓で何れも前年
より二千六百萬圓減、地方債總額二十五億三
千五百八十五萬圓で一億六千萬圓増である

◇米穀肥料資金五千萬圓融資に決定

大蔵省預金部は農村救済策として米穀肥料
應急資金五千萬圓を融通に決定した
十七日 (火)

◇政府、聯盟決議案修正を訓令

政府は聯盟總會決議案の修正草案に對し、
「小委員會に非聯盟國(米・露)招請の件を
断然削除せよ」と帝國代表部に訓令した

◇昭和八年度の港灣補助費割當決定

内務省は昭和八年度港灣六十一ヶ所に三百
二十五萬八千圓、同河川九十九ヶ所に九百二
十八萬圓の補助費割當を決定した

◇米國上院、比島獨立案を承認

米國上院はフィリッピン獨立案に對する大
統領の拒否を一蹴し、比島獨立案を承認した
同案は比島議會が憲法を制定し人民投票の承
認を経て十ヶ年後に獨立國となるものである

十八日 (水)

◇長野地方製糸業の春繰開始延期

長野縣製糸業組合及共同出荷組合では糸價
低落の對策として同地方春繰開始を一ヶ月
延期し三月十五日からとした。尙本日の横濱
生糸先物大引は七十三圓六十錢で大發會に比
し十八圓九十錢安である

◇第三次共產黨事件の記事解説

風間文吉、紺野與次郎等により昭和六年一
月頃から再建せられた第三次共產黨は、大森
ギヤング事件から發覺、七年十月三十日熱海
に開催の黨全國代表者會議其他で黨首腦部の
一齊檢舉を見、本日記事解禁となつた。全國
の檢舉總數一千五百四名、シンバサイザ一元
京大教授河上肇、商大教授大塚金之助、裁判
所赤化を企てた東京地方裁判所判事早大講師
尾崎隆も檢舉された

◇シンガポール、横濱本店襲撃

横濱のシンガポールシン争議が悪化し、争議
團員五十餘名は横濱花園橋の中央店を襲撃、
負傷者二十餘名を出した。尙同争議には社會
大衆黨も援助に乗出したが結局神奈川縣警察
部長の斡旋で二月八日に百三十四日目で解決
した。條件は解雇者の採用其他三項である

◇永田東京市長職を提出

東京市第三助役十時章、市保健局長石橋政
治は永田市長擁立に關する演説疑で検事局
に召喚されたので、東京市長永田秀次郎は責
任を負つて即日辭表を提出した

十九日 (木)

◇製紙聯合會、封印紙五百萬封度を解除

製紙聯合會は共同保管の封印紙五百萬封度
の解除を決定、即日實施した

◇公爵九條道實死去

皇太后陛下の御兄君、公爵九條道實は東京
赤坂福吉町の自邸で死去した。行年六十五。
公は英國に留學歸朝後宮中に奉仕、明治、大
正、今上三帝に仕へ現に掌典長であつた
二十日 (金)

◇政民兩黨大會の對議會態度表明

議會休會明けの前に政友會は鈴木總裁以下
出席の下に本部で黨大會を開催し是非々主
義を表明、民政黨大會は上野精養軒に開かれ
若槻總裁は内外時局の重大性に鑑み現内閣を
支持する旨演説したが、兩黨總裁とも政府の
赤字豫算財政の不安深憂を強調した

◇社大黨、日露不侵條約締結を要請

社會大衆黨代表は日露不侵條約締結を政
府に要請した

◇政府、滿洲國不承認條約案を訓令

政府は十九ヶ國委員會決議案中、滿洲國不
承認條項の削除要求を松岡代表に訓令した

◇船主協會、外船輸入取替を陳情

日本船主協會代表は航運用古船の輸入は政
府の船質改善施設の趣旨に反するとの理由の
下に逓信省に取替方を陳情した

◇政府、滿洲國不承認條約案を訓令

政府は十九ヶ國委員會決議案中、滿洲國不
承認條項の削除要求を松岡代表に訓令した

◇船主協會、外船輸入取替を陳情

日本船主協會代表は航運用古船の輸入は政
府の船質改善施設の趣旨に反するとの理由の
下に逓信省に取替方を陳情した

◇政府、滿洲國不承認條約案を訓令

政府は十九ヶ國委員會決議案中、滿洲國不
承認條項の削除要求を松岡代表に訓令した

◇船主協會、外船輸入取替を陳情

日本船主協會代表は航運用古船の輸入は政
府の船質改善施設の趣旨に反するとの理由の
下に逓信省に取替方を陳情した

◇東京郊外鐵道、帝都電氣と改稱

東京郊外鐵道會社は株主總會の決議に基き
帝都電氣會社(資本金三千八百萬圓)と改稱
し、本日登記を完了した

◇東京市電の一部急業

東京市電は東交組合の勞働強化反對闘争の
指令により、大塚、早稻田、柳島の従業員が
時間勵行の名で怠業に入つたが翌二十一日市
電當局の譲歩で解決した

二十一日 (土)

◇休會明け議會の施政演説要旨

帝國議會が再開され齋藤首相、内田外相、
高橋藏相の施政演説があつた。財政問題に關
しては齋藤首相は滿洲事件費、兵備改善費、
時局匡救費の今後の解消による赤字消滅、通
貨統制によるインフレ防止を、高橋藏相は公
債低利借換其他による歳出節減と財界回復に
よる歳入増を強調し、財界の將來は失望する
に當らずと述べた

◇昭和七年の米作付段別及實收高

農林省は昭和七年度米作付段別三百二十五
萬七千五百三十三町五段、前年に比し八千八
百四十四町増加、米收穫高六千三十九萬九千八
百石、前年に比し五百七十七萬四千八百三十五石

◇四分半利國債二億圓發行

政府は四分半利國庫債券(る號)額面二億
圓を發行價格九十六圓五十錢、償還期限昭和
二十年三月一日迄、利率年四分五厘の條件で
發行した

◇日大醫科生の同盟休校

日本大學醫科學生五百名は額田科長復職と
山岡學長不信任を叫んで盟休を開始した。二
月六日に至り、専任科長の任命、醫科教授會
の意向尊重等の條件で解決した

◇國際聯盟、日支紛争和協手段を放棄

國際聯盟十九國委員會は日支紛争に關する
和協手段を放棄し、聯盟規約第十五條第四項
の適用を行ふことを決議、大要左の如きコン
ミニユケを發表した

◇聯盟は非聯盟國招待の條項を削除するも、

日本政府が十二月十五日の本委員會決議原
案を無修正で受諾しないため、日支和協手
段は失敗した。依つて委員會は聯盟規約第十
五條第四項の適用を行ふ

二十一日 (日)

◇陸軍當局、聯盟脱退の決意を發表

陸軍當局は十九國委員會が第十五條第十四

項適用に決した事に關し、聯盟が小國側の理
想論に左右されて本來の使命を損ふ以上、最
悪の場合聯盟脱退をも辭せずとの決意を表明
した

◇興業債券一千五百萬圓借替發行

日本興業銀行は第四百四十一回及第四百五十一
回興業債券(何れも利率六分五厘)の借替の
ため第六十三回興業債券一千五百萬圓を利
率五分、發行價格九十八圓五十錢、償還期
限二ヶ年据置後五ヶ年間償還の條件で發行し
た。之れで同行六分五厘債は全部低利に借替
へられた

二十三日 (月)

◇東京市社會局の廳舎移設

東京市社會局福利課の市管住宅及市設浴場
係員等の演習事件が暴露し東京市地方檢事局は
取調を開始した

◇枯川、擧利産死去

我國社會主義運動の元老枯川擧利産は六十
七歳で死去した。福岡縣の生れで明治三十二
年萬朝報に入社、幸徳秋水、片山潜、内村鑑
三等と交り社會主義運動へ進んだ。日露戦争
の際非戦論を唱へて萬朝報を去り平民新聞を
發刊、日本社會黨を組織、赤旗事件で入獄、

出所後は賣文社を創立、大正十二年第一次共産黨事件に連座した。現に社會大衆黨顧問、東京市會議員であつた

二十四日 (火)

◇大藏省證券一億圓供發發行

政府は第十八回大藏省證券一億圓を支拂期日三月三十日、割引歩合日歩七厘五毛、日本銀行引受の條件で借替發行した

◇銑鋼比率の協定成立

鋼材業者と銑鐵業者間に大要左の如き銑鋼比率協定が成立した

(一)鋼材値段八十圓以上、六十圓以下の場合兩者の自由協定で値段を決定(二)過去三ヶ月の平均値段で將來三ヶ月の値段を預告(三)將來半々年間の數量常備を預告主義とす(四)四月物以降から適用

◇日本實業組合聯合會の成立

日本實業組合聯合會が創立され、東京、大阪、名古屋、京都、横濱、神戸の實業組合聯合會を理事とし、東京實業組合聯合會長星野錫を會長に互選した

二十六日 (木)

◇第四回鮮米の買上を發表

政府は朝鮮玄米三十萬石、秬二十萬石、合

計五十萬石の第四回買入を二月十八日を以て行ふ旨發表した

◇經濟聯盟、財政改善意見を決定

日本經濟聯盟は大要左の如き財政改善意見書を政府へ提出に決定した

▽税制改正、非常時國債に對し減債基金制度による償還の外その利拂財源を目標として税制改革に着手すること

▽行政組織改正(一)各省分立の弊、即ち豫算爭奪、政務重複、矛盾、煩雜及經費増大の匡正(二)國務範圍を民間で不能のものに局限し、事務簡捷、政費節約を期すること

◇全國米穀取引所、米穀統制法に反對

全國米穀取引所取引員組合聯合會は米穀統制を自由取引機能に對する無理解に基因するものとし、これに反對の決議をした

◇過酷限産率二割五分に緩和

過酷限産率同業會は三月から六月迄の限産率を現行五割から二割五分に緩和することに決定した

◇東京市警署の廳舎發賣

東京市社會局福利課の市營公益質店係員の濱崎が暴行し、當局は大塚市警署主任影山元吉を收容すると共に摘發を開始した

二十七日 (金)

◇自由通商協會、附加稅撤廢促進決議

東京自由通商協會は從量稅に對する三分五厘の附加稅撤廢の促進を決議した

◇丸鋼、二月以降増産に決定

鋼材聯合會は二月以降の丸鋼生産高を二割乃至三割増産に決定した

◇河上博士收容される

第三次共産黨事件で檢擧された河上肇博士は市ヶ谷刑務所へ收容された

◇國粹黨員、明統稅問題に憤激し斷食

國粹大衆黨員十七名は明統稅問題に憤激し宮城前で斷食を開始した。後警視廳に保護連行され、笹川國粹黨總裁に諭されて二月四日斷食を解いた

二十八日 (土)

◇獨逸シユライヘル内閣總辭職す

獨逸シユライヘル内閣は國粹社會黨のヒトラー入閣問題で議會突破の確信なく、總辭職をなした

三十日 (月)

◇昭和七年小作爭議數二千七百餘件

農林省發表によれば昭和七年小作爭議總件數は二千七百五十六件、前年に比し六十七件

の増加で、土地引上爭議は四八・一パーセントを占め、前年より百六十件の増加を示してゐる

◇養永煉乳會社百萬圓に減資

同社(資本金百五十萬圓)は五十萬圓を減資して百萬圓となつた

◇獨逸、ヒトラー内閣成立

獨逸大統領ヒンデンブルグ元帥は國粹社會黨首アドルフ・ヒトラーを後繼首相に任命、彼は直ちに組閣に着手、副首相にパーベンを任命した

三十一日 (火)

◇東拓外債爲替差損金の政府償還決定

政府は東洋拓殖外債の元利拂爲替差損中百五十萬圓を政府補償とし、殘餘の二百五十萬圓は東拓の自力更生に待つことに決定した

◇東京瓦斯電工、十分の一に減資

同社は和議確定により資本金六百萬圓を十分の一に切捨て更に五百四十萬圓増資して六百萬圓とすることに決定した。但し八月上旬に於ては減資のみ行はれ昭和八年七月二十二日増資する(日不詳)

◇尼ヶ崎製鋼所、三十萬圓に増資

同社は資本金二十萬圓を三十萬圓に増資し

た(日不詳)

【二月】

一日 (水)

◇整理裁判所の一齊復活

行政整理によつて事務を停止された區裁判所及び格下げを行はれた地方裁判所支部は一齊に復活された

◇政府、英國の妥協提議を拒絶す

内田外相は英國が十九國委員會の決議草案(米穀招請を削除せるもの)に日本の妥協要請を提議したのに對し、これを拒絶する旨リンドレー英大使に回答した

◇米穀證券六千二百萬圓借替發行

政府は第十回米穀證券借替のため第十一回米穀證券六千二百萬圓を割引歩合日歩七厘五毛、支拂期日昭和八年五月一日、日銀引受の條件で發行した

◇日銀總裁、通貨調節を強調

東京手形交換所新年晚會で土方日銀總裁は通貨調節の必要を強調、池田理事長は公債増發を要請、日銀の公開市場政策に賛成し減債基金制復活を要請すと演説した

◇東洋拓殖社債一千萬圓發行に決定

東洋拓殖會社は社債二千萬圓中、一千萬圓を利率六分、期限五ヶ年の條件で發行に決定した

◇東京人絹清算市場開設さる

東京米穀商品取引所内に東京人絹清算取引所を開設、初立合を行つた

◇全國肥料業者の互産運動

全日本肥料團體聯合會は上野精養軒に開催し、政府の適當なる保護助成による産業組合の不合理なる進出を阻止する旨の決議及び産業組合に對する政府の一切の特典を廢止し、肥料業者と同様の取扱を要求すとの請願書を可決し、直ちに貴衆兩院に提出した

◇獨逸國會解散さる

新首相ヒトラーは獨逸國會を解散した

二日 (木)

◇内地人所有の外貨及外貨證券高

大藏省發表によれば内地人所有に係る昭和七年七月一日現在外貨證券及外貨資金高は左の如くである(單位千圓)

▽本邦外貨證券所有高 八八一、七一五
▽外國證券所有高 三五一、九二六
▽外貨預金及貸付金高 四四四、七六九

◇製紙封印五百萬封度の解除

日本製紙聯合會は市況対策として共同保管紙五百萬ポンドの封印解除を決定、即日實施した

◇血盟暗殺事件の機密終結

血盟暗殺事件の機密が本日終結した。同事件は井上日昭を中心とする一味十四名が海軍將校をも加へて一團を形成し政黨、財閥及び特權階級の打破と君民共治の昭和維新樹立を企圖し、昭和七年紀元節前後を期して政界財界並に特權階級の巨頭二十名の暗殺を準備したが成らず、計畫を變更して井上一派が先づ一人一殺主義で暗殺を執行し、海軍側は他日蹶起することに決定、行動を開始したが、井上準之助、團琢磨の暗殺事件で計畫が發覺し三月二十一日頃迄に民間側十四名全部檢挙されたもので何れも有罪と決定した

◇武蔵野鐵道従業員の罷業

武蔵野鐵道従業員約四百名は解雇者復職、賃銀値上げ、女子従業員絶対反対等を要求して始發から罷業を開始したが、三日に至り會社側譲歩で解決した。尙女子従業員絶対反対承認は女性の職業職線進出を阻止するものとして問題となつた

◇東京市食糧廳長で保長主任登壇

東京市福利課食糧保長土生武敏、上野食堂主任西祐雄は食糧廳長で送局された

◇ヒトラー内閣の共產黨大擯棄

獨逸のヒトラー内閣は、共產黨に大彈壓を下し、プロシヤ全土に亘つて共產黨の示威運動を一切禁止し、共產黨ベルリン本部を占據した

三日 (金)

◇製茶業界の恩人大谷嘉兵衛死去

本日九十歳の高齡で死去した。三重縣に生れ横濱に出て茶業に従事、茶業組合を組織し本邦茶業界に貢献した。横濱市會議長、横濱商業會議所、横濱貿易協會の各會頭、横濱取引所理事長、茶業組合中央會頭等に歴任、貴族院の多額議員にも選出され、現在老後を鎌倉に養つてゐた

四日 (土)

◇昭和八年外國拂二億二千萬圓と發見

大藏省は昭和八年度外國拂金額の内譯を發表したが、基本豫算額合計一億三千六百八十一萬八千圓、爲替變動に基く増加計上額合計九千三十萬一千圓、總計二億二千七百一十一萬九千圓である

◇東京市社會局廳長で藤崎福利課長引致

東京市社會局の瀆職事件で同局福利課長藤崎男は神樂坂署に引致された

◇前拓相兼費助死去

病氣中のところ本日六十二歳で死去した。東京府人で東大卒業後内務省に入つたが、徳島縣知事を最後に政友會から立候補して代議士に當選、選信次官、海軍及商工の政務次官を経て大藏内閣に拓相となつた

五日 (日)

◇オランダ巡洋艦の土人水兵互闘

オランダ巡洋艦ドゼーゲン・ブローグイン・シエン號の土人水兵は給與城額問題からオランダ港で反亂を起し、士官九名を監禁して出航した

七日 (火)

◇松阪市で四時間労働實施

松阪市では失業救済のため松阪港浚渫工事に一日四時間と四時間半の二部制による交代労働を行はしめる事とした

◇再禁止後の金輸出高發表

大藏省は金輸出再禁止後、昭和七年末迄の金貨及金地金輸出高合計一億六千二百六十二萬二千圓(内政府分七千三百六十二萬二千圓)と發表した

◇内地産銅の東洋向輸出禁止

東西産銅水曜會聯合會は内地産銅の歐洲向輸出中止に次ぎ、今回更に東洋向輸出をも中止する事に決定した

◇生保證券會社の解散

生保證券會社は臨時總會で解散に決定、同社保有の有價證券を現物で株主に分配する事とした。尙會社解散後も各生保會社は投資及融資を目的とするシンヂケートを組織する事とした

八日 (水)

◇日本産業協働團、國防献金運動開始

日本産業協働團は全日本の企業家及労働者を動員し、紀元節の全給料及び今後三ヶ年間毎月五錢宛の國防献金を行ふ運動を起した

九日 (木)

◇經濟聯盟、外債排斥禁止を提議

日本經濟聯盟常任委員會は國際商業會議所總會に提出すべき議案として、國際的にボーイコットを禁止する決議文を決定した

◇五大電力、外債買入援助を陳情

五大電力會社代表は大藏省を訪問し、會社の現狀として減配不能であるから外債買入債却には當局の徹底援助を希望する旨の陳情

をなした

◇國際聯盟、滿洲主權問題の明答を要求

聯盟十九ヶ國委員會は書面を以て日本は支那の滿洲に對する主權を承認して和協に應ずるか否かにつき明答を要求した

十一日 (土)

◇優厚社會事業團へ下賜金

全國社會事業團體中優良なもの七百四團體に總額二十萬圓を下賜あらせられた

十二日 (月)

◇政府、滿洲國の獨立を強調

政府は聯盟質問書に對し回訓を發送し、滿洲國の獨立を以て平和の唯一の保障なりとし問題は此の基礎の上に於て日支直接交渉で解決さるべきであるとの帝國の見解を宣明した

◇聯盟懸念で清算市場崩落

聯盟の第十六條適用懸念から各清算市場は一齊に崩落し、株式は殊に甚しく短期新東は百七十圓臺を割り、鐘紡は一月の高値から八十圓安の百九十四圓臺に墜落した

◇東阿向の綿絲布運賃三割引上

郵船、商船、P・O三社協定によりボンベイ經由東アフリカ向け綿絲布運賃を三割方引上げた

◇日清レィオン會社の設立

同社は資本金一千萬圓にて設立され創立總會に於て左の役員を選任した
▽取締役 宮島清次郎、鈴木充形、松本嘉十郎
▽監査役 川崎友之介、福澤駒吉

十四日 (火)

◇豫算案、衆議院を通過

衆議院本會議は昭和八年度豫算案を無修正で可決した

◇東邦電力外債買入に日銀の援助要請

東邦電力會社々長松永安左工門は日本銀行を訪問し電力外債買入債却問題につき援助を要請した

◇聯盟、報告書案及勸告案を可決

國際聯盟十九ヶ國委員會は聯盟規約第十五條第四項による報告書案並に勸告案を可決した。同案は十七日公表されたが、大要はリットン報告書を基礎とし、滿洲の現狀を承認せず、日本軍の滿鐵附屬地への撤退を勸告するものである

◇米國金融恐慌の序曲

米國ミシガン州のユニオン・ガーディアン・トラスト・カムパニー(資本金五百萬弗)は復興金融會社から貸出しを拒絶されて休業、

自動車工業地デトロイトを中心とする同州一帯は金融不安に襲はれるに至つたため、同州知事は州内全金融機關五百五十行(預金總額約十五億一千萬弗)に對し、本日から八日間の休業を命じたが、同休業は米國金融恐慌爆發の導火線となつた

十五日(水)

宮内大臣の更迭

宮内大臣一木喜徳郎辭任し、後任に會計検査院長湯淺倉平が親任された

大藏省證券の償還及借替發行

大藏省證券(專賣局分)一千五百萬圓を現金償還し、一般會計分一億圓を借替へて第五回大藏省證券一億圓を日歩七厘五毛、支拂期日昭和八年三月三十日、日銀引受で發行

清算市場再び崩落

聯盟の事態悪化から株式諸商品市場は再び暴落、東株市場は取組關係悪化も加はつて短期新東は百四十六圓臺に、鐘紡は一月の高値より百七圓臺の百六十八圓臺に墜落し、東西株式市場は後場休會した。尙東株取引所では東株新舊、鐘紡新舊及日産各長短期合計十萬餘株の解合成立、當限乗換資金として日銀から二千萬圓融資の諒解を得て十六日定期開市

した
大阪人絹清算取引所の開設
大阪三品取引所に人絹清算取引所を設置し本日發會した

セメント限産率五分緩和に決定

セメント聯合會は三月以降五月迄の限産率を現行の五割五分から五割に緩和する事に決定した

錦華人絹會社の創立

錦華紡績の姉妹會社たる錦華人絹會社(資本金一千五百萬圓)は大阪に創立總會を開き左記役員を選任した

代表取締役 佐藤次郎
取締役 藤岡 郊二、酒井宗吉、加藤正人、野瀬清嗣、竹村清次郎
監査役 西野藤助、杉通助、北川大藏

十七日(金)

聯盟勸告互對及熱河討伐を閣議で決定

閣議に於て聯盟勸告反對と熱河討伐とを正式に決定した

全國農會會長會議、農村對策を決議

全國農會會長會議は帝國農會事務所で開催され、肥料對策、農家負擔軽減、郡市町村農會技術員賞全額國庫補助に關する建議案を可決

した
東京市財務局の疑獄發覺
東京市役所疑獄は財務局にまで擴大し、吏員の遊興税に關する疑獄が發覺した

十八日(土)

議會提議案、衆議院で可決

政友、民政、國同三派の提出に係る議會提議案たる議院法改正案は衆議院本會議に緊急上程可決された

東海毛織紡績會社の創立

同社は資本金一千萬圓にて設立され、創立總會を開き左の役員を選任した
社長 小島太左衛門
専務取締役 小島逸平
取締役 鈴木善七、豊島久七、丹下壽之助、井川利七、山本則吉
監査役 松澤清次郎、松岡嘉右衛門、岩田宗次郎

滿洲國政府の熱河討伐聲明

滿洲國政府は張學良正規軍が熱河奪回を企圖する以上、當方も熱河の討伐を行ふ旨の聲明書を發表した

二十日(月)

民政黨、政府の聯盟對策を支持

民政黨は政府の國際聯盟對策を支持する旨聲明した

帝國政府の對聯盟態度決定

政府は緊急閣議を開き、勸告案が聯盟總會を通過すれば帝國政府は聯盟を脱退する事に決定した

政府、内地米五十萬石買換を發表

農林省は第四十一回米穀委員會で決定した政府所有古米百萬石買換の中、殘高約五十萬石を二月二十七日に賣却し、三月四日に買入れる旨發表した

第三次在滿邦人共産黨事件の解黨

在滿邦人を中心に昭和七年春頃から滿洲赤色救援會、滿洲労働組合協議會等を組織、地下運動中の共産黨員二十餘名を本年一月二十五日檢擧した事件は本日記事解黨となり關東廳から發表された

二十一日(火)

日本代表、聯盟報告書不同意を聲明

日本代表は勸告案總會表決を前に聲明書を發表し、聯盟報告書草案に對し不同意の旨を表明した

大藏省證券一億圓發行

第二十回大藏省證券一億圓を昭和八年三月二十五日支拂、割引歩合日歩七厘五毛、日本銀行引受の條件で借替發行した

三菱商事、沿海州木材販賣權を獲得

三菱商事會社は沿海州木材百五十萬石の内地販賣權を獲得した

大連機械製作所二百萬圓に増資

同社(資本金百萬圓)は倍額増資して二百萬圓となつた

聯盟對策國民大會の即時脱退決議

東京九段の靖國神社では第一師團管下の在郷軍人により、日比谷公會堂では各政黨其他有志合同の下に、何れも對聯盟大會を開き國際聯盟即時脱退の決議を行つた

長野縣赤化小學校教員の檢擧擴大

長野縣下に於ける赤化教員檢擧は本月初め頃から開始され、檢擧の進むと共に全縣下の小學校に波及し、本日まで檢擧調導は既に六十八名に達した

佛國大審院、東京市佛貨公債上訴を棄却

東京市が一九二二年發行の五分利付佛貨市債支拂に關してパリ大審院に對し上訴中の事件は、東京市は元利とも當時のボンド相場を標準としたフラン貨を以て支拂ふべしと判決され、東京市の敗訴となつた

小林多喜二、築地署で急死

プロ作家小林多喜二は街頭連絡中を築地署

に檢擧され、同署で取調中心臓麻痺で急死した。尙ほ帝大、慶大、慈大いづれも遺骸の解剖を拒絶した

外遊中の尾崎行雄歸朝

外遊中の尾崎行雄は神戸入港の照國丸で歸朝したが、日本急進同盟代表は上陸反對決議文を突付けた

二十一日(水)

海軍當局、委任統治領主權を強調

海軍當局は我南洋委任統治の主權問題は聯盟脱退とは没交渉であり、同群島は帝國にとり海正面の生命線であると非公式に聲明した

海軍協會、滿洲國船舶檢査權を獲得

帝國海軍協會は、滿洲國船舶の檢査權を獲得した

二十三日(木)

興銀の英貨債爲替差損金を政府補償

政府は本年十二月一日償還期限到來の英貨興業債券百三萬磅の爲替差損金全額約六百萬圓を補償に決定、追加豫算を議會に提出する事とした

二十四日(金)

國際聯盟總會、勸告書を採擧す

聯盟臨時總會はベルギー代表イーマンスを

議長として審府に開會、十四日の委員会で可決された聯盟規約第十五條第四項による報告を含む報告書を四十二票對一票、棄権一票、(シヤム代表)を以て採擇し、松岡代表は報告書反對の聲明をなし、我代表部を從へて退場した

二十五日 (土)

北洋材積取ブール成立す

川崎汽船、大連汽船、大同汽船、大同海運東和汽船、三井船舶部、山下汽船の六社は北洋材積取の運賃、運搬數量及船腹需給の調節を目的として北洋同盟會を組織した

閣内委員會、米露招請を決定

二十一國諮問委員會初會議に於て、委員會事業に米露の協力を求めるため兩國招請方を決定、二十七日米國は参加を聲明した

二十六日 (日)

政府、聯盟勸告排撃の陳述書を發表

帝國政府は日支紛争問題に關する聯盟勸告排撃の陳述書を審府及東京に於て發表した

二十七日 (月)

絹紡操短率二割八分に擴張

絹紡工業會は三月十六日から五月末まで現行率(一ヶ月晝夜操業を基準とし一割八分)

を二割八分に操短擴張する件を可決した

東京滿鐵輸出組合の創立

東京滿鐵輸出組合が創立され理事長に東國基光、常任理事に倉橋藤治郎が選任された

東京市救護事業擴張被認す

東京市救護事件は救護事業に飛火し、警視廳では淺草第二方面、小石川第一方面兩事務所主任を引致して取調を開始した

英外相、對日支武器禁輸を聲明

英國外相サイモンは下院に於て對日支武器禁輸を行ふ旨聲明し、日本の憤激を買つた

二十八日 (火)

朝鮮の棉花増産第四次計畫樹立

同計畫は昭和八年度以降二十年計畫で五十萬町歩六億斤を生産せんとするもので、昭和八年度から着手に決定した

米穀證券七千萬圓發行

第十二回米穀證券七千萬圓を日歩九厘、支拂期日昭和九年二月二十七日、日銀引受の條件で發行した

全購聯、滿洲化學へ出資

全購聯は滿洲化學工業會社の株四萬五千株を引受けに決定、硫安配給確保に乗出した

東京鋼材會社百萬圓に増資

同社(資本金四十萬圓)は六十萬圓を増資し百萬圓となつた

濱口首相狙撃事件の判決

濱口首相狙撃犯人佐郷屋留雄及松木良勝兩名に係る控訴審は東京控訴院に於て佐郷屋に一審通り死刑、松木を懲役八年(一審十三年)に處する旨の判決言渡しがあつた

三月 月

一日 (水)

國民同盟、明捕事件決議案を提出

國民同盟は明捕脱税事件に政府が適正合法の處置をとり、他の製糖會社の調査をも行ふべしとの單獨決議案を目下開會中の議會に提出した

露領漁區の入札執行

昭和八年度露領漁區入札は浦潮で執行されたが、露國側は七十一漁口を落札したのに對し、日本側は僅かに鮭鱒漁區十九箇所を落札したに過ぎず、之がため當業者は急遽善後措置を講ずることとなつた

滿鐵、滿洲國全鐵道を委任經營

滿鐵は滿洲國政府から滿洲國鐵道の經營を委任された旨を發表。尙、同經營の衝に當る

滿鐵鐵路總局は本日から業務を開始した

日本電氣工業三百萬圓に増資

同社(資本金百萬圓)は三倍増資して資本金三百萬圓となつた

新潟硫磺二百萬圓に借額増資

同社は横濱子安工場新設のため資本金百萬圓を二百萬圓に借額増資した

古河銅業、古河石炭鑛業と改稱

古河銅業(資本金二千二百五十萬圓)は足尾銅山其他の金屬鑛業を古河合名に移管して石炭鑛業經營に専念し、資本金を一千万圓に減資して古河石炭鑛業と改稱した

大亞細亞協會の發會式

日本文化宣傳普及並びにアジア諸民族覺醒促進を目的とする大亞細亞協會は近衛文磨公徳富猪一郎等によつて組織され本日發會式を舉行了した

バーナード・シヨウ來朝

英國の文豪バーナード・シヨウ翁は神戸入港の觀光船エムプレス・オブ・ブリテン號で來朝した

二二日 (木)

日本製鐵に民間五社の參加決定

製鐵大合同による日本製鐵會社第一次合同

に輪西、釜石、兼二浦、九州製鋼、東洋製鐵の五社が參加に決定した

豊島郵便局集配人の罷免

逓友同志會集配支部會員たる東京豊島郵便局集配人百二十名は局長小暮馬次郎に對する反感や内部抗争から罷免に入つたが四日に至り犠牲者七名を出して解決した

紐育聯邦準備銀行の利上

紐育聯邦準備銀行は金流出防止のため公定割引歩合を二分半から三分半に引上げた

三日 (金)

政府及民間所有の外貨證券と資金

大藏省は昭和七年七月一日現在政府所管の外貨證券一億三千三百三十萬二千圓、外國證券一千四百九十四萬六千圓、外貨預金一億五百九十五萬九千圓、昭和七年九月一日現在民間所有の外貨證券八億五千四百六十八萬七千圓、外國證券三億七千三百二十九萬三千圓、外貨預金及貸付金四億二千二百二十六萬一千圓と發表した

東商會頭に綱誠之助就任

東京商工會議所役員改選の結果、會頭に男爵綱誠之助が選任された

東京市統計課組織變更す

東京市統計課に公金費消事實が發覺し、同課統計係長古山利雄は警視廳に引致された

東北三陸地方に大津波の慘害

早晩東北地方に強震があり、續いて三陸一帯に大津波が襲來し被害甚大を極めた。被害の最も甚しかったのは岩手縣海岸地方の釜石次いで宮城縣海岸一帯である。五日内務省發表によれば死者一千五百三十五名、家屋流失二千九百六十三、倒壊一千二百七十九、船舶流失一千五百三十三である。天皇皇后兩陛下には四日岩手宮城青森及北海道に對し御救恤金御下賜の御沙汰があつた

四日 (土)

日本軍、承德を占據す

川原先遣部隊は熱河省承德に入城した。敵將湯玉麟は三日夜承德を放棄して關内に遁走した

豊洋漁業百萬圓に増資

資本金六十萬圓の豊洋漁業會社(現在日本水産)は一月二十日の株主總會の決議に基き四十萬圓を増資して資本金百萬圓となつた

毒瓦斯の對支密輸事件發覺

大阪の實業家島徳藏の融資を得て毒ガス原料として鹽十萬トンを南京政府に賣込んだ事

實が発覚し、大阪憲兵隊は取調を開始した
 ◇蔭駐日支那公使に勸諭命令
 駐日支那公使蔣作賓は國民政府から引揚命令に接した

◇米國に金融恐慌波及

ミシガン州の銀行休業に端を發した米國金融恐慌は各州に擴大し、本日遂に紐育州に波及して、銀行休業乃至支拂制限は全米四十八州に及び、各聯邦準備銀行は國內外の引出に備へて休業に決定。紐育爲替取引も休業、海外爲替市場も對米爲替取引を一齊に休止其他紐育株式取引所、紐育棉花取引所、シカゴ株式取引所、同穀物取引所も休業した。尙本日迄の一週間に準備銀行金準備減少額は二億五千萬弗、通貨流通増加高は七億五千萬弗に達した

五日(日)

◇米國大統領、恐慌緊急對策を布告

ルーズヴェルト大統領は金融恐慌の緊急對策として、六日から九日まで全國銀行の休業斷行、同期間中金銀引出禁止、手形交換所證券の發行許可制等の布告を發した

六日(月)

◇外船輸入問題で通信・拓務の確執

關東州に於る古船輸入問題が政治化するに至つた。即ち大連汽船會社は最近英國から古船を購入したが、通信省はこれを船質改善法の主旨に反するものとし輸入認可を與へた拓務省を非難、若し大連側が續いて船質改善精神を無視すれば同社の内地沿岸航路を取消すと主張、これに對し拓務省は輸入特許を殖民地に及ぼす事に反對の態度を示し、同問題は通信・拓務兩省の確執にまで發展した

◇全國の清算市場休會す

我爲替市場は米國金融恐慌のため全休、全國の清算市場も國債及米穀市場を除き一齊に休會した。その中、商品市場は七日再開、綿糸は各限十圓乃至十二圓安、人絹十四圓乃至十六圓安、砂糖先物七十錢安。爲替市場(對米を除く)及び株式市場は八日再開、何れも平穩であつたが、十日再開の横濱及び神戸の兩生糸清算市場は四十五圓乃至五十六圓方の暴落を示した

◇組合製糸、共同販賣に決定

大日本生糸販賣組合聯合會は六月一日から産業組合製糸を共同計算により販賣する事に決定した

◇滿鐵、八億圓に増資に決定

南滿洲鐵道會社(資本金四億四千圓)は臨時株主總會に於て資本金を八億圓に増加、増資株民間引受け分中百二十萬株(六千萬圓)は一般公募とし、殘餘二百四十八萬株は新舊所有者に二對一で割當に決定した

◇獨逸國會選舉でナチ黨大勝

五日執行のドイツ國會總選舉の結果、國粹社會黨は前回に比し九十三名を増加して二百八十八名を獲得し、僚黨國權黨を加へれば三百四十名の歴史的過半数を制するに至つた

七日(火)

◇日銀、産金買上げを停止

米國金融恐慌から爲替昂騰を見越して産金買上要求が増加したため、日本銀行は産金買上げを一時停止し、二十四日再開したが、買上値段は九圓二十九錢である

◇昭和製糖會社の設立

同社は資本金三百萬圓にて創立された。役員左の如し

▽取締役 益澤正雄(代表)、森藤昶、小田切延壽、高橋保、末兼要▽監査役 後藤國彦、川崎芳雄

◇庄川流木權問題で飛州木村勝訴

富山縣庄川の小牧發電ダムを中心とする飛

州木村會社對庄川水力電氣會社の流木權確認並に妨害排除請求訴訟は大阪地方裁判所に於て飛州木村の流木權を確保し、庄川水電は飛州木村に二十萬圓の支拂をなすべしと判決された

◇露國、諮問委員會参加を拒絶

露國は聯盟の諮問委員會参加を正式に拒絶した

八日(水)

◇昭和八年度總算成立す

昭和八年度歳入出總算は貴族院本會議で滿場一致無修正可決し成立を見た。大要は次の如くである

歳入 一、二三九、〇九四、三一五圓
 經常部 一、二八九、〇二六、五四三
 臨時部 九五〇、〇六七、七七二
 歳出 一、二三九、〇九四、三一五
 經常部 一、三五七、九三六、二七九
 臨時部 八八一、一五八、〇三六

◇和歌山製菓工業組合の設立認可

商工省は和歌山製菓工業組合の設立を認可した

九日(木)

◇大藏省、爲替取引報告を要求

大藏省は國爲替暴騰對策として各爲替銀行に對し本日以後銀行を相手として外國爲替買をなした場合は翌日中に報告すべき旨を通牒した

◇米國議會、緊急銀行法案を可決

米國臨時議會が開會され、ルーズヴェルト大統領は金融恐慌對策の教書を發して(一)健全銀行の再開(二)不健全銀行の整理(三)同上權限を大統領に賦與(四)通貨追發規定の設置を要求、議會は同教書に基く緊急銀行法案を可決し大統領はこれに署名し即日公布した。同法案は大統領に金準備死蔵防止、金輸出禁止、兌換停止の命令權限を與へ、一切の國立及州立銀行統制權限を聯邦政府に賦與し、融通力なき銀行の閉店を規定し、聯邦準備局に證券類を準備とする聯邦準備銀行券發行權限を賦與するものである。同法令に基き大統領は銀行休業、金輸出禁止及イヤーマーク禁止を更に延長する旨布告した

十日(金)

◇長城鐵道攻撃命令發せらる

我熱河討伐司令官は長城附近一帶の敵兵の機攻撃開始を命令した

◇和紙三割操短に決定

全國機械抄和紙聯合會は四月一日から和紙生産の三割操短を行ひ、四月二十四日から五月一日迄全休を行ふことに決定した

◇張學良下野に決定

張學良は一切の本兼各職を中央に返還して下野するに決定した

◇支那、銀元本位制を實施

南京政府は廢兩改元の前提として兩、元併用により銀元本位制を實施した

◇米大統領、銀行再開に關し命令發布

ルーズヴェルト大統領は緊急銀行法に基き全國の銀行業務再開に關する大要次の如き命令を發布した

◇聯邦準備加盟銀行業務再開の許可權限を財務長官に賦與

(一)聯邦準備加盟銀行業務再開の許可權限を財務長官に賦與(二)聯邦準備非加盟の州立銀行は州當局の承認を得た後財務長官に於て再開を許可

十一日(土)

◇米國の聯邦準備銀行再開

米國十二の聯邦準備銀行は緊急銀行法に基き大統領の命令により一齊に開業した

十二日(月)

◇東京市四區鐵道の修繕終結

前東京瓦斯常務取締役鈴木寅彦、前東京市

第一助役白上佑吉、市會議長大神田軍治等の東京瓦斯會社増資並に市との報償契約改訂にからむ演説、大神田軍治外市議十四名の市會議長選舉に絡む演説、白上佑吉等の東部市營墓地敷地買収に絡む演説、前市第三助役十時尊、前市保健局長石橋政治、大神田軍治等の永田市長選舉に關する演説の四疑獄の豫審が終結し、三十一名全部有罪と決定した

◇英國、極東向兵器禁輸解除を聲明

英國政府は去る二月二十七日公表の極東向兵器輸出禁止策を撤回する旨聲明した

◇獨逸ナチ黨、ライン左岸に侵入

獨逸國粹社會黨の突撃隊は非武装地帯たるライン左岸に侵入し、ケルン市會議事堂を占據した

十四日 (火)

◇露領漁區の再入札執行

浦鹽で露領漁區再入札が行はれ、日本側は三漁區を落札した

◇船舶安全法の公布

右規則は本日公布、昭和九年三月一日施行された

◇保險業法の改正

保險業法の一部が改正され本日公布、六月

二十日施行された

◇米國手形交換所々々在米銀行の再開

米國手形交換所協會承認の都市二百五十ヶ所にある銀行は、緊急銀行法に基く財務長官の命令で一齊に業務を再開した

十五日 (水)

◇兩國・市川間の電車開通

兩國・市川間に省線電車運轉を開始した

◇紡績、綿糸規格統一を實施

紡績聯合會は商工省、輸出綿織物同業組合聯合會及綿布團體の要望により、綿糸の規格統一を決定し本日から實施した

◇米國諸銀行の再開

米國聯邦準備銀行の加盟銀行及び手形交換所々々在米銀行以外の諸銀行は緊急銀行法による財務長官の命で一齊に再開業、又紐育株式取引所、シカゴ穀物取引所も再開した

十六日 (木)

◇東京市電氣局騒擾擴發

東京市電氣局騒擾で前市電氣局庶務課長北林賢治郎は警視廳に召喚された。廣告業者から数千圓を收賄した嫌疑である

十七日 (金)

◇三井物産家の三井八郎右衛門隱居す

三井家の總帥、三井合名社長男爵三井八郎右衛門は宮内省に隱居願を提出した。家督は嗣子高公に譲る事に決定

十八日 (土)

◇法學博士吉野作造死去

本日五十六才で死去した。宮城縣人で東大政治科卒業後獨逸米に留學し歸朝後帝大教授となつたが、早くからデモクラシーを主張、歐洲大戦當時は民本主義を以て日本思想界を風靡し、福田徳三博士と共に黎明會を組織、次いで之を母體とする帝大新人會の創立を見た。大正十三年軍部攻撃の論文のため教授を辭職して以來は著述に専念した

二十日 (月)

◇三陸震災復興費六百三十萬圓を關議承認

關議で三陸地方震災復興費六百三十萬八千圓を承認した

二十一日 (火)

◇日銀、産組中央金庫に國債賣却

日本銀行は四分半利公債四百萬圓を産業組合中央金庫に賣却した

二十一日 (水)

◇晒粉限産率四割に増強

晒粉聯合會は四月の限産率を現行三割から

四割に擴張することに決定した

◇獨逸、南洋委任統治問題で聲明

獨逸政府は南洋委任統治問題は國際的手段によつて解決すべきであると正式に聲明した

二十三日 (木)

◇北日本汽船に日滿新航路を授命

逓信省は敦賀、北鮮間命令航路を北日本汽船に授命に決定した

◇セメント聯合會、限産緩和に決定

セメント聯合會は四月中に七十一時間の臨時限産緩和を行ひ、右緩和時間の一部又は全部を三月又は五月に分割生産する事とした

◇ナチス獨裁の獨裁完成

獨逸國會はヒトラーに絶對的獨裁權を附與する法案を百四十一票對九十四票で可決、ナチス獨裁の獨裁完成を見た

二十四日 (金)

◇選舉法改正案の審議打ち切

政府提出の衆議院議員選舉法改正案は衆議院委員會で審議中止となつた

◇日露通商會社の創立

同社(資本金百萬圓)は東京に創立され、左記役員を選任を見た

▽取締役 片山繁雄(社長)、平林其輔、角

倉清裕、小安省吾、堀清、中島九峰、加藤

◇南洋委任統治問題を伯林で協議

ベルリン日本大使館で藤井代理大使等は獨逸政府黨領袖等と南洋委任統治問題を協議した。尙同問題で國粹社會黨の言動が日本の憤激を買つたため、ヒトラーは二十九日黨幹部に意見發表を禁止するに至つた

二十五日 (土)

◇製鐵合同案及農村負債整理法案成立す

貴族院本會議は製鐵合同案を可決した。同法案の骨子は(一)製鐵所を民營に移し民間會社が參加(二)現物出資(三)出資財産評價は當業者を交へざる委員會で決定(四)政府は株式過半数を保持し又監督權を保留する等である

◇大藏省證券一億圓借替發行

第二十一回大藏省證券一億圓を支持期日昭和八年五月二十五日、日歩六厘五毛、日銀引受けの條件で借替發行した

◇東交、右翼轉向を決定

市電従業員一萬三千名を擁する東京交通券

◇農業者一萬三千名を擁する東京交通券

労働組合中央委員會は勞資の抗争停止、産業平和を目的とする團體協約等を承認し、非常時に直而して戰間的武装を解除することに決定した

二十七日 (月)

◇國際聯盟退盟の詔書頒發

國際聯盟退盟詔書が頒發され齋藤首相また告諭を發した。この日宮中に臨時樞密院御前會議が開催され、聯盟退盟詔書案を全會一致可決。政府は臨時閣議を開いて諸般の手續を決定し、上奏御裁可を仰ぎ、直ちに聯盟へ通告した

二十八日 (火)

◇昭和七年末の農村負債額發表

農林省の議會に於ける發表によれば、全國農村負債額は昭和七年末現在四十五億四千六百萬圓である

◇政府、産金一千二百二十萬圓を現送

政府は買上産金一千二百萬圓、時價一千二百二十萬圓を米國に向け現送した

◇農業者一萬三千名を擁する東京交通券

同法は本日法律第三十號を以つて公布され十二月一日施行する

◆米穀統制法の公布
議會を通過せる同法は本日公布され、十一月一日施行する

◆外國爲替管理法の公布

同法は本日公布され、五月一日施行する

◆農村負債整理組合法の公布

同法は本日公布され、八月一日施行する

◆製絲業法の改正

製絲業法の一部が改正されて本日公布、七月二十日施行する

◆漁業法の改正

漁業法の一部が改正され本日公布、昭和九年八月一日施行する

◆中央毛織紡織の倍額増資

同社（資本金四百萬圓）は倍額増資して八百萬圓となす事に決定した

◆海軍赤化事件の記事解説

長門、榛名、山城の水兵及機關兵三名は海軍内の赤化を企て、失敗、昨年八月末逮捕された旨横須賀鎮守府から發表された

◆獨逸、ユダヤ人排斥を宣言

獨逸政府は四月一日を期して全ドイツ國內

のユダヤ人に對し、全般的排斥を行ふ旨宣言した

二十九日（水）

◆駐滿海軍部、新京に設置さる

新京に駐滿海軍部を設置し、司令官に小林省三郎少將が就任した

◆獨島人綱會社の創立

同社は資本金七百萬圓にて設立され創立總會を開き役員を左の如く決定した

▽代表取締役 八代祐太郎▽取締役 野村徳七、八代武次▽監査役 河盛勘次郎、山内貞

◆滿洲國、滿洲里の東支線を封鎖

滿洲國路警署々員は東支線滿洲里で東支鐵道線路を封鎖し、貨物通過を禁止した。原因は露國側が車輛四千を盗んで返還しないためである

◆英露國交悪化する

英國は三月十三日發覺したソ聯發電所破壊陰謀に参加の英人技師釋放方を露國に要求して拒絶されたため、駐露大使オウエイに召還命令を發した

三十日（木）

◆國債三億一千五百萬圓發行

政府は、第三回赤字公債たる四分半利國債（は號）三億一千五百萬圓を昭和二十一年三月一日償還、額面百圓に付九十六圓五十錢、利率年四分五厘、日銀引受の條件で發行した

◆大藏省證券二億圓現金償還

大藏省證券第十八回、第十九回合計二億圓の現金償還行はる

◆製鐵獎勵金の半額引下げ決定

商工省は鉄鐵値上りに鑑み、製鐵獎勵金を半額に引下げ（鉄鋼一貫作業用鉄鐵噸當り六圓を三圓に、造船用鋼使用鉄鐵五圓を二圓五十錢に、鑄物用鉄三圓を一圓四十錢に）四月一日から實施に決定した

◆滿鐵、昭和八年度豫算を發表

滿鐵は昭和八年年度豫算を發表したが、それによると収入二億四百四十三萬九千圓、支出一億七千七百廿七萬七千圓、差引利益二千七百十六萬二千圓である

◆北九州地方赤化事件の記事解説

北九州一帯で昭和六年七月の防空演習を機に赤化運動を試み、七年二月二十四日一齊に檢舉された一味百九十四名中十八名を起訴に決定、本日記事解禁となつた

◆瀋陽倉庫事件の乾新兵衛無罪

乾新兵衛及香頭の阿部純隆に係る瀋陽倉庫乗取事件は東京控訴院で兩名に無罪の判決言渡しがあつた

三十一日（金）

◆兒童虐待防止法の公布

同法は本日公布された。施行期日は追つて勅令を以つて定められる

◆日滿産業統制の官民懇談會開催

拓務省は日滿産業統制に関する官民懇談會を拓相官邸に開催した

◆通信省、大連汽船に彈壓

外船購入問題が政治化した折柄、通信省は大連汽船會社の沿岸航路許可期限満期の十五隻を再許可せざることに決定した

◆池貝鐵工所四百萬圓に減資

同社（資本金六百萬圓）は資本金四百萬圓に減資した

【四月】

一日（土）

◆齋藤首相、聯盟脱退を伊勢大廳に奉告

總理大臣齋藤實は入間野秘書官を隨へ本日午前十時宇治山田市の伊勢大廟内外兩宮に参拜し國際聯盟脱退の奉告をなし國際打開の祈

願を行つた

◆日滿軍、石門寨を占據す

日滿兩軍は抗日支那軍の蟄居する河北省石門寨に對し猛烈な攻撃を加へ激戦の後岩田部隊と砂門部隊は相前後し石門寨に入城しこれを占據した。敵は雪崩を打つて秦皇島に逃走し秦皇島は大混亂に陥つた

◆全國養蠶組合、低資三千萬圓要請決定

全國養蠶組合聯合會は東京赤坂三會堂において評議員會を開き、第六十四議會で可決された乾滿保管助成金百十三萬圓を交付されても生蠶一貫目に對し十五錢にしか當らず、乾滿保管の目的を達成し得ぬ故、低利資金三千萬圓を簡易迅速に融通されたいとの決議をなした

◆人造肥料聯合會に磷礦拂下決定

人造肥料聯合會は南洋羣島に對しアンガウル磷礦石拂下について交渉の結果、一トン二十四圓（昭和七年より一圓値上）を以て六萬トンを拂下げることに決定した。各社の割當數量は左の通り（單位トン）

▽大日本人肥二六、九九三▽住友肥料六、二六七▽大阪アルカリ一、九二八▽新潟一、四四六▽ラサ島磷礦四、一七八▽多木六、二六

七▽神島一、九二八▽帝國人肥一、九二八▽東洋人肥一、四四六▽大阪グロノ一、四四六▽大日本特許二、七九九

◆東洋高壓工業會社の創立

同社は資本金二千萬圓にて創立され、役員を左の如く決定した

▽社長 牧田環▽常務取締役 高島基江▽取締役 藤原銀次郎、小林正直、不破熊雄、中井四郎、荒木道▽監査役 尾形次郎、日比勝治、馬最吉

◆福州の排日激化

支那福州の排日運動は熾烈となり碼頭苦力と船船は日貨の荷役を中止するに至つた

◆ユダヤ人排斥運動、全獨逸に波及

ユダヤ人排斥運動は全獨逸において行はれ國粹社會黨のビケット隊はトラック若くは徒歩でベルリン市内を巡視しユダヤ人の店舗、料理店、辯護士、醫師その他をポイコットすべきことを警告したためユダヤ人所有の店舗は大部分閉鎖された

二日（日）

◆日本レントゲン學會分盟

日本レントゲン學會は京都帝大病理學教室において開會し次回會長の選舉を行つたとこ

ろ、慶大教授藤浪剛一派と東大教授眞鍋嘉一郎一派と対立し會長の争奪戦を演ずるに至り會長齋藤大雅博士は眞鍋嘉一郎を次回會長に推薦したため、藤浪博士一派四十名は脱退を絶叫し、明年度から別個に「日本放射線醫學會」を設立する申合をなした

四日(火)

南洋統治の安民告諭

帝國政府の國際聯盟脱退に伴ひ南洋群島統治に關し浮説をなす者多きため、拓相永井柳太郎は松田南洋廳長官をして群島人心安定のため「我が群島住民は深く詔書の聖旨を肝銘し官民一致戮力協心以てその本務に精勵し大いに綱紀を張り厳に荒怠を戒め道徳途説に耳を藉さず益々我群島開發の使命に邁進せんことを望む」との趣旨の告諭を發せしめた

國際労働會議の日本代表決定

本年六月ゼネバにおいて開催される第十七回國際労働會議總會に於ける帝國代表委員は閣議において左の通り決定した

▽政府代表 國際労働機關帝國事務所長吉阪俊藏、社會局長赤松小寅▽使用者代表 渡邊鐵藏▽労働者代表 阪本孝三郎

百貨店協議會、特約チエン廢止に決定

東西百貨店合同協議會は東京において開會し、大阪の十合百貨店が新に二十一の地方特約チエンを設置した件に關し協議の結果、同チエンは今後一ヶ年以内に契約を解除したほ新設は一切なされぬことに協定した

◇世界最大の米國飛行船アクロン號墜落
世界最大の米國海軍飛行船アクロン號(全長二三〇米)は米國ニュージャーシー州バーガネット燈臺沖合(大西洋)において故障のため墜落し洋上において引火破壊し海軍省航空局長ウイリヤム、モフエツト提督以下七十三名慘死を遂げ、乗組員四名のみは獨逸の油槽船フエーブス號に救助された

五日(水)

◇侍從武官長更迭
侍從武官長奈良武次大將は六日を以て後備役に編入されるため辭任し、後任武官長として陸軍中將從三位勳一等本庄繁が親補された

◇東西諸銀行、コール協定率引下
東京水曜會はコール協定率を一厘引下げ八厘とすることに決定した。八厘は協定實施以來の最低利率で今回の引下は昭和七年十一月七日一錢から九厘に引下げられて以來五ヶ月振りである。尙大阪金融二水會も之に追隨し

て六日同率に引下げを決定した

◇日本製鐵株式會社法の公布
同法は本日公布され、施行期日は追て勅令を以て定められることとなつた

◇折衝訓練所の開設決定
文部省は第六十四議會の協賛を経た移植民教育施設費十萬圓を以て折衝訓練所を開設することに決定し省議の結果、左の施設要項を發表した

▽開設の時期 昭和八年五月▽設置場所 盛岡高等農林▽三重高等農林▽宮崎高等農林▽收容人員 一個所三十名

六日(木)

◇簡保積立金六百七十餘萬圓貸付決定
簡易生命保險積立金運用委員會は逡信省において開會し左の如く貸付をなすことに決定した

一、保險積立金貸付 百件、六百七十七萬八千圓
二、郵便年金積立金借入申込者別貸付内定額 一件、五千圓
三、有價證券引受 東京市債額面八百八十七萬二千圓、興業債券同五百萬圓

◇經濟聯邦準備銀行の利下

紙幣聯邦準備銀行は資金が地方から續々回收すると共に市中金利が著しく引緩みを呈したため公定割引歩合を三分五厘より三分に引下げをなした

東亞經濟調查局長大川周明辭職

東亞經濟調查局長大川周明博士は昭和七年六月十五日思想犯のため下獄し東京の市ヶ谷刑務所の獨房に十ヶ月間の獄中生活を續けてゐたが、本日東亞經濟調查局長を辭任する旨の辭表を獄中から提出した

七日(金)

滿洲國政府、東支鐵道の東西聯絡開議

滿洲國政府は露國當局が東支鐵道の貨車百六輛を滿洲里から露國領に持ち去つた不法行為に對し實力を以て阻止することに決定し國境警備隊、護路警察、特務隊に電命し東支鐵道とザバイカル並にウスリ一兩鐵道との貨物聯絡を閉鎖した。九日に至り東支鐵道露國側はクズネツト副理事長より督辦李紹庚に對しザバイカル鐵道内に引込んだ貨車三千八百輛をシベリア鐵道を迂迴しウスリ一兩鐵道を経由し東支鐵道に返還することを聲明した

米國政府、世界經濟會商に列國招請

米國大統領ルーズヴェルトは世界經濟問題

並に軍縮會議に關しワシントンに經濟會商を開催するため本日英國を初め伊太利、佛國、獨逸、日本、支那、アルゼンチン、チリ、ブラジルの九ヶ國に對し參加代表を派遣された旨の招請狀を發したが、翌八日更にカナダ、メキシコにも招請狀を發した

◇獨逸各州に獨裁知事任命
獨逸聯邦首相ヒトラーは獨裁政治實現のため最後の段階として各州に廣汎な權限を有する知事を任命することに決定し、同任命に關する大統領令を發布した

八日(土)

恩給法の改正

議會の協賛を経て全面的に改正された恩給法は本日公布、十月一日より施行されたが、改正法の一部は昭和九年四月一日より施行された

全日本自動車業組合聯合會分發

全日本自動車業組合聯合會は去る六日から三日間に亘り埼玉縣の熊谷公會堂において開催中であつたが本日に至り千葉、大阪、京都の三府縣組合は千葉縣より推薦した副會長木島義夫を除外したため不平を懷き、三組合代表は直ちに脱退し、聲明書を發表した

◇産組青年聯盟全國聯合の結成式舉行
産業組合青年聯盟全國組合結成式は東京代々木明治神宮外苑の日本青年館において舉行し、道府縣代表青年聯盟員約百名出席し綱領その他を決定した

九日(日)

日比觀貿易使節一行の入京

日比觀貿易使節一行の目的を以てフィリッピン下院貿易使節團長マルセロ・ボンカン以下一行九名は入京し帝國ホテルに旅裝を解いた

十日(月)

我軍、長城全線總攻撃を開始

長城線にある支那軍は挑戰的態度に出で執拗な挑戰を繰返すため關東軍司令部は府縣するに決定し、朝來長城線の各部隊に總攻撃命令を發したため各部隊は行動を開始した。熱河省喜峰口の敵軍は我が攻撃に堪へ兼ね總崩れとなり、宗哲元の最前線部隊は忽ち南方に退却した

昭和製鋼所、鞍山製鐵所を買収

昭和製鋼所(資本金一億圓、拂込二千六百萬圓)は滿鐵經營の鞍山製鐵所を三千四百六十萬圓を以て買収するに決し拓務省に申請中

のところが本日認可され、昭和製鋼所の事業開始と共に満鐵理事伍堂卓雄が社長に就任することに決定した

希望社々長後藤静香留置さる

東京市淀橋區大久保の財団法人希望社々長後藤静香は基金二十萬圓を着服した罪を以て本日警視廳に留置されたが、二十二日業務上横領詐欺取財の嫌疑によつて市ヶ谷刑務所に収容された

露國當局、國際列車の運行中止

滿洲國側の強硬態度に狼狽した露國當局は報復手段として東行國際列車の運行を中止しザバイカル方面のポイントを開放すべしと要求し、なほ滿洲里發海拉爾行の日本軍々用貨物列車四輛の發車を阻止したため、滿洲國官憲は嚴重な抗議を提出した

十一日(火)

昭和鋼管、借額増資に決定

昭和鋼管會社(資本金四百萬圓)は重役會を開き資本金を借額の八百萬圓に増資する件を決定した

大連汽船會社の外船輸入協定

大連汽船會社の外船輸入並に沿岸貿易に關する選信、拓務兩省の協定に關し關東廳も同

意を表したので、大連汽船會社の回航中の外船六隻はこれを認め、引合中の十二隻は認容せざることに決定した。なほ選信省は船舶輸入の許可基準は船舶五年未滿なること、推進機關はディーゼル機關又は運轉經濟上これに相當するものなること等の協定を發表した

日本郵船會社本館治自裁

日本郵船會社本館治は本日午前十一時半頃横濱市中區久保町九一九地先の墓地において急死を遂げた。享年五十五。東大工科卒業後同社に入り船舶技術家として同社の至寶といはれた。自殺の原因は神経衰弱である

張學良、外遊の途につく

下野せる張學良は歐洲に外遊することに決定し、宋子文と吳鐵城等に護られ今朝上海解纜のコンテロツツ號に乗船渡歐の途に就いた

十二日(水)

世界經濟會議に我國参加に決定

外務大臣内田康哉は米國ワシントンにおいて開催される世界經濟會議に参加する回答文を上奏し御裁可を仰ぎアメリカ國務省に回答した。尙十四日の開議において帝國代表を左の如く決定した

子爵石井菊次郎、駐英大使松平恒雄、日本

銀行副總裁深井英五

横濱商工會議所會頭の更迭
横濱商工會議所は議員總會を開き會頭井坂孝退任につき後任會頭として有吉忠一を推薦し、副會頭は澁澤義一、中川末吉が重任に決した

十三日(木)

我軍、敵の本據選安を占據す

我高田、松田の兩部隊は建昌營を突破し東は劉家營より西は太平寨に至る八里の戰線を展開し隨所に支那の敵軍と大激戰を演じ敵の本據と頼む河北省の選安(永平の西北方)を占據した

電氣協會の正副會長決定

電氣協會は總會を開き、全國通信投票によつて會長に本間利雄、副會長に浦山助太郎、穴水熊雄、有田邦啓の當選を發表しこれを承認した

關東鋼材販賣組合、鋼材建値引上

關東鋼材販賣組合は理事會を開き、七、八九月渡鋼材建値を引上げ丸鋼ベース物一トン百二圓と前回より二圓の値上を決定した

靖國神社の大鳥居竣工祭
片倉同族が非常時日本に感動し靖國神社に

奉納した御影石の日本一の大鳥居(高さ四十二尺、徑三尺八寸、石材一本の重量一萬二千貫全部で三萬二千貫)及び狛狗(高さ十八尺、一體千二百貫)の竣工祭は大村益次郎の銅像前において盛大に舉行された

片倉製糸、防空兵器費二十萬圓賦納

片倉製糸紡績會社では重役、社員並に直系工場及び傍系會社工場約七十工場の男女従業員三萬人より防空兵器費として金二十萬圓を陸軍に賦納した

英國政府、日印通商條約廢棄を通告

印度政廳商務長官ポーアは一九〇四年(明治三十七年八月二十九日)締結した日印通商條約を來る十月十日の滿期を以て廢棄する旨十二日聲明したが、本日駐日英國大使リンドレーは外務省に内田外相を訪問し右の通告をなした

十五日(土)

熱河作戦の關東軍に勅語下賜

眞崎參謀次長は本日午後一時二十分 天皇陛下に拜謁仰付られ左の優渥なる勅語を關東軍に賜つたので有難くこれを拜受し、武藤關東軍司令官に對し傳達の手續をなした

熱河方面ニ作戦セル關東軍將兵ハ氷雪ヲ肩シ險難ヲ險ニ長驅速ニ寡ヲ以テ衆ヲ破却シ克ク皇軍ノ威信ヲ中外ニ宣揚セリ 朕深ク其忠烈ヲ嘉ス惟フニ字内ノ形勢ハ頃刻モ苟且ヲ容サズ汝將兵益々其力ヲ養ヒ 朕カ信倚ニ對ヘンコトヲ期セ

國道改良事業費五百萬圓の割當決定

昭和八年度の内務省直轄國道改良事業費一千五百三十七萬圓中、第一回分として金五百萬圓を二十二ヶ所の工事に割當てる件を決定し内務省告示を以て發表した

電氣通信事業の日滿協定内容を發表

滿洲國內に於ける電氣通信事業に關し日滿兩當局は新京に於て調印(三月二十六日)をなせる日滿合辦の通信會社を設立する旨の協定内容を本日我外務省から發表された

植民地資源開發の懇談會委員決定

植民地資源開發に關する官民聯合懇談會の委員は拓務大臣永井柳太郎より左の如く指名發表された

- 一、紡績棉花 鹿村美久(富士紡績)、宍道寛一(出雲紡績)、鈴木太郎(江島株式)、加藤三郎(朝鮮銀行)、山田穆、平山午介
- 二、牧畜羊毛 椎名義雄(滿蒙毛織)、柏木

秀茂(正金)、川西清兵衛(日本毛織)、梅浦健吉(東洋モス)、楠本吉太郎(東京モス)、大淵三樹(滿鐵)

輸入印度銑鐵の統制協定成立

銑鐵共販會社、日印通商會社、岸本商店の三者の間に印度銑鐵輸入に關する統制協定成立し、印度銑鐵の輸入は日印通商にて行ひ、その販賣は共販會社で取扱ひ、日印通商は共販會社の指定販賣店として印度銑及び八幡銑の販賣取扱ひをなし、岸本商店は共販會社統制下に於ける大阪問屋となることに決定した

三井合名社長の更迭

三井合名社社長三井八郎右衛門男の引退により、後繼者として三井高公が襲爵と同時に社長に就任することに決定し正式にその手續を完了した

宇部製鐵工業會社の創立

同社は資本金五百萬圓にて創立され、役員は左の如く決定した

▽取締役 二神駿吉、依田明、高良宗七、村田義夫、岡和、藤本磐雄、眞宅正一▽監査役 加藤亮吉、西村宇吉、宗像半之助

◇東京石炭同業組合長阿部善市死去

本日午後五時三十分東京市大森區入新井町の自邸で死去した。享年六十一。少年時代から實業界に身を投じ一意努力によつて築きあげた阿部商店を経営する外、北海道綿羊社長、磐城炭礦、山口炭礦、日之出汽船、大東證券會社等の重役を兼ね、東京石炭同業組合の創立以來組合長として石炭界に活躍した

十六日(日)

◇訪日佛國飛行機、羽田飛行場に着陸

訪日佛國飛行機フアルマン一九〇型三號機をマリゾ・イルズ嬢操縦し去る五日巴里のル・ブルージュ飛行場を出發、全コース一萬八千キロを翔破し本日午後四時十八分東京の羽田飛行場に着陸した

十七日(月)

◇五分利公債一千六百八十八萬圓發行

政府は第四回五分利公債一千六百八十八萬九千三百七十五圓を左の條件で發行した
▽發行價格 九十七圓八十五錢▽償還期限 五年据置後五十年内

◇臺灣電力、社債六百萬圓發行に決定

臺灣電力會社は社債六百萬圓を擔保社債信託法改正による最初の社債として左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分五厘▽償還期限 七ヶ年▽發行價格 九十八圓▽發行期日 五月

◇日本鋼管會社の債務整理方針決定

日本鋼管會社は債務額九百萬圓と借入金残額二百五十萬圓、合計一千五百萬圓の内、借入金を五月以降において毎月五十萬圓宛返済し来る九月を以て完済し、昭和八年度中に社債九百萬圓中五十萬圓を返還し整理をなすことに重役會において決定した

◇東京海上火災、五百萬圓を増資

同社は定時株主總會に於いて五百萬圓を増資し資本金三千五百萬圓とする件を可決した

◇東洋毛糸會社、五百萬圓を増資

東洋毛糸會社(資本金百萬圓)は東京丸の内日本工業俱樂部に於て臨時總會を開き、資本金を五百萬圓に増資し取締役一名増員(松下外次郎を兼任)の件を可決した

◇滿洲國、駐日公使に丁士源を起用

滿洲國政府は閣議を開き駐日公使として丁士源を起用するに決した

◇英露通商條約廢棄を告る

英露通商條約は本日(以て豫告期間満了)兩國は通商上の無條約國となつた

十八日(火)

◇露國の東支鐵道問題に對する對日抗議

ソヴェット政府は日本政府に對し「滿洲國當局が東支鐵道埠頭を占據したのは不都合である」との覺書を大田駐露大使に手交し全文が本日外務省に到着したので、外務省は「右は滿洲國に關する問題にして日本に關するものに非ず」との反駁的答を發することゝなつた

◇紡聯、日印通商條約廢棄の對策を決定

紡績聯合會は日印通商條約廢棄問題に關し對策協議の結果、左の對策を可決した

- 一、印度政府が反省せざれば當業者自身として執るべき唯一の方法を斷行すること
- 二、この方法を研究實行すべき委員として委員長會社の東洋紡績のほかに鐘紡、富士紡、大日本紡、福島紡、明正紡を挙げ一切を一任す

◇晒粉聯合會、繰短率五厘擴張に決す

晒粉聯合會は五月中に於ける晒粉繰短率を五厘方擴張し四分五厘となすことに決定した

◇神戸橋樑、二十五萬圓買入減資

同社(資本金四百二十五萬圓)は二十五萬圓の買入減資を行ひ、資本金を四百萬圓とした

十九日(水)

◇日蘭仲裁條約の調印

日蘭仲裁條約は齋藤駐蘭公使と和蘭外務省當局との間に折衝中のところヘーグにおいて正式に調印を完了した

◇聖路加國際病院の爭議

東京市京橋區明石町の聖路加國際病院(資本金一千萬圓)の使用人機關部、ボイラー、洗濯、司厨部、雜役九十五名の中四十名は結束し副院長久保徳太郎に對し時間外手當支給その他の要求書を提出し爭議に入つた

◇英國、露國品の輸入禁止令公布

英國は露國において英國人技師六名が露國發電所破壞陰謀事件のため懲役或は國外追放の宣告を受けたのでその報復手段として重要露國品の輸入禁止令を公布した

◇米國の金融出禁止

米國のルーズヴェルト大統領は國內の經濟情勢に鑑み、商品價格の引上げを目的とし金融輸出禁止をなす旨の聲明をなした

二十日(木)

◇敷島鐵道の開通

敦化、岡門江間百九十キロ、滿洲と朝鮮を聯絡する敷島鐵道は竣工を告げ、本日龍井村において開通式を舉行した。同鐵道の開通によつて會寧から敦化、吉林を経て新京に至る幹線は茲に完成を告げた

◇貿易協會、對印貿易方針を決定

東京貿易協會は橫濱貿易協會と聯合協議會を開き對印貿易方針を左の如く決定した

- 一、輸出税を創設し輸出原價の引上を行ふこと
- 二、輸出統制を行ふこと
- 三、輸出免許制度を實施すること
- 四、印度に在る日本商館の引揚を極力抑制すること
- 五、日印航路の存置を極力運動すること

◇日本百貨店商業組合の創立

日本百貨店商業組合の創立總會は東京丸の内日本工業俱樂部において開會し、營業統制規程を可決し左の役員を選任した

▽理事長 中村利器太郎(三越)▽副理事長 小林八百吉(松坂屋)▽理事 札幌今井商店 今井雄七、阪急岩倉具光、高島屋飯田直次

◇ビール王馬親壽平死去

本日午後八時東京麻布區六本木裏北日ヶ窪の自邸で肺臟癌のため死去した。享年九十。

弘化元年岡山縣後月郡木之根村の漢法醫馬越元泉の二男として生れ、十五歳のとき志を立て、大阪に出で鴻池家に丁稚奉公に住み込み十八歳のとき大阪川口の旅館播磨屋の養子となり、明治六年三十歳のとき東京に出で井上侯の經營する先收社に月給四圓五十錢で入社次で三井物産會社の横濱支店長に昇進したがエビスビールの醸造元東京ビール會社の經營難に陥つてゐるのを引受けて經營し、日露戰役後大阪ビール會社、サツポロビール會社を合併し、大日本ビール會社の大會社をつくり上げその社長として就任しビール王の名を轟かすに至つた

二十一日(金)

佛國、對米抗爭のため關稅引上に決す

佛國政府は米國政府の金輸出禁止に對し、金本位制を維持し關稅引上を斷行して金輸出禁止の結果として必然的に期待される米國の商業的侵入に抗爭する旨公式に發表した

航空界の元勳岡外史死去

本日午後九時五十分東京四谷區信濃町の慶應病院で死去。享年七十六。安政五年五月山口縣の豪農の家に生れ、明治十八年陸軍大學を卒業後、日清戰役には參謀として出征、日露戰役には大本營參謀次長として惟唯に參劃し、次で各師團長を歴任、大正五年中將で豫備役となり、帝國飛行協會の副會長、飛行クラブ理事長として我國の航空發達に努力し功勞があつた

二十一日 (土)

大日本米穀大會、米穀管理官設置を決議

第二十六回大日本米穀大會は京城公會堂において開會、朝鮮總督宇垣一成以下約一千名參集し、有馬朝鮮穀物聯合會長を會長に推し翌二十三日米穀管理官を各道府縣に設置することを政府に要望する旨の決議外五項を可決した

大日本織物協會、印棉不買を聲明

大日本織物協會は臨時理事會を開き、日印通商條約廢棄の對策として左の聲明書を發表した

- 一、印棉不買を即時斷行すること
- 二、印度より輸入する棉花その他の商品に對し最高關稅を課すること
- 三、細番綿糸及びその加工品の製作を促進し益々新市場を開拓すること
- 四、滿蒙に於ける棉花栽培を促進すること
- 五、ステール・ファイバーの生産を促進し輸入棉花によらず製織材料を充實すること

産鋼水曜會、生産率提議に決定

産鋼水曜會は東西聯合協議會を開き、七月以降の生産協定を附議した結果、生産高は前期と同じく六千二百二十トンに据置くことに決定した

川崎造船所の重役改選

川崎造船所は臨時總會を開き左の如く役員の改選を行つた

- ▽社長 平生夙三郎▽専務取締役 川崎芳熊 鑄谷正輔▽取締役 目良恒、渡邊十輔 小川切延壽、竹崎友吉、岩倉道俱、長尾良吉、皆川多三郎、三輪小十郎▽監査役 岩

時恒治郎、寺田甚吉、阪田幹太

露國政府は英國の露國重要品の輸入禁止に對する報復手段として左の貿易禁止令を發布した

- 一、輸出たると輸入たるとを問はず對英通商を全然禁止す
- 二、シベリヤ鐵道その他露國領土内各地を單なる通過貨物として輸送せらるゝ英國製品に對しても今後一切の便宜供與を禁ず

支那、日支停戰交渉を英公使に依頼

支那國民政府は蔣介石の代理要人二名をして駐支英國公使ラムプソンに對し長城線に於ける日支停戰の斡旋方を依頼した

二十四日 (月)

産組中央會の役員改選

産業組合中央會は東京代々木の日本青年館において通常總會を開き、左の如く役員の改選を行つた

- ▽理事 岡田良平、志立鐵次郎、岡實、月田藤三郎、有働良夫、山本謙次、矢作榮藏 田川四一郎、小川貞一▽監事 有馬賴寧、三戸熊太、池田長八

近畿經濟團體、對印經濟聯盟を組織

近畿の三十七經濟團體代表者は大阪商工會議所に協議會を開き、日印通商條約廢棄に對する抗爭の機關として對印經濟聯盟を組織することに決定し規約を制定した

東信・日電・東電の送電聯絡協定成立

東京電燈系の東信電氣社を仲介として日本電力、東京電燈の三會社の電力融通送電聯絡交渉は左の如く成立したので即日假調印をなした

- 一、東信電氣は長野縣田代より羽毛に至る一萬一千ボルトを六萬六千ボルトに上昇せしめ、新線に伴つて東信島河原に變電所を設置すること(工事概算八十萬圓)
- 二、東信島河原、日電島河原間に日電は十五萬四千ボルトの送電所を設置し新たに島河原開閉所を設置す(工事概算三十萬圓)
- 三、右により東電は豊水時に九萬キロを日電の送電線に託し送電料を支拂ふ

蠶糸會館の開館式舉行

東京市麹町區有樂町一丁目に新築中の蠶糸會館は落成を告げたので、開院宮殿下の台階を仰ぎ本日開館式を舉行し、次で第二十八回大日本蠶糸會總會を開催し、左の如く恩賜賞

と第一功勞章を授與した

- ▽恩賜賞 本多岩次郎(東京)▽第一功勞章 岡本英太郎、明石弘、岩淵平(以上東京) 小口善重(長野)、西谷金藏(鳥取)

中津商工會議所の設立認可

大分縣の中津商工會議所は主務省からその設立を認可された

齋藤首相暗殺陰謀事件の判決

總理大臣齋藤實を暗殺せんとして未遂に終つた神武會員醫學博士今牧嘉雄外三名に係る殺人豫備恐喝事件は東京地方裁判所において藤井裁判長から左の如く判決を言渡された

- ▽懲役一年六月 今牧嘉雄▽同一年 大林末市▽同二年 牧野成二▽同一年六月 島根善之助

二十六日 (水)

東京實業聯合會の役員決定

東京實業聯合會は理事互選の結果左の如く役員を決定した

- ▽會長 星野錫▽副會長 倉持長吉▽常務理事 宮本庄七、今村太平次
- ▽監種聯合會、限産及び標準價格決定 全國蠶種聯合會は東京麹町區有樂町の蠶糸

會館において開催し、本年度の蠶種製造高を

前年同様二十三萬四千三百六十九トンにともめ、蠶種の標準價格は原繭が前年に比し二、三割高値なるため各一錢を引上げ左の通りとするに決定した(單位十瓦)

- ▽支母 十三錢▽日母 十二錢▽歐母 十一錢

綿糸布界の長老田附政次郎死去

本日午後五時京都府法勝寺町の自邸で死去した。享年七十一。年少の時故郷の滋賀縣より大阪に出で綿糸布業を以て身を立て、大阪市東區南本町に株式會社田附商店を設立してその社長となり、日本綿糸布聯合會委員長大阪商工會議所議員等に就任し、わが國綿糸布界の長老として斯界に勢力があつた

二十七日 (木)

國際聯盟會代表松岡洋右歸朝

國際聯盟會議の日本代表としてセネバに出張中のわが全權松岡洋右は横濱入港の郵船淺間丸で歸朝した

二十八日 (金)

我軍、南天門を占據す

關東軍は北支那古北口南方支那軍の最大重要陣地である南天門の要害に對し拂曉から攻

撃を續行して午前六時五十分に至り完全にこれを占據した

○北海道拓殖債券一千萬圓發行

北海道拓殖銀行は第七十三回拓殖債券一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

○産組大會、補充五ヶ年計畫進行を宣言

第二十九回産業組合大會は東京代々木の日本青年館において二十六日より開會し志立、月田兩副會頭以下地方代表約二千名出席し、本日中央會提出の「産業組合補充五ヶ年計畫遂行に關する宣言」案を可決した

○東洋汽船の減資と第二東洋汽船合併

同社(資本金八百二十五萬圓)は株主總會に於いて、四百六萬二千五百圓に減資した上、第二東洋汽船(二百九十三萬七千五百圓)を合併し、總資本金七百圓となす件を決定した

○廣島瓦斯電軌一千二百五十萬圓に増資

同社(資本金一千萬圓)は本日臨時總會を開き、資本金を二百五十萬圓増額し一千二百

五十萬圓となすの件を附議可決した

○新生共産黨の河上養有罪

元京都帝大教授法學博士河上肇は新生共産黨に入黨し一萬五千圓を黨に寄附したため治安維持法違反として東京地方裁判所で豫審中のところ本日終結有罪と決定し公判に附せられた

○門野重九郎、世界經濟會議顧問を受諾

世界經濟會議(ロンドン)並に豫備會商(ワシントン)の顧問として中島商工大臣から就任の交渉を受けた大倉組副頭取門野重九郎は本日正式に就任することに決定した

○白耳義、日本に棉花栽培地貸與を申出

駐日ベルギー代理大使ダルクワンソンは大阪駐在同國名譽領事稻畑勝太郎を通じてベルギー領コンゴ(アフリカ)に於ける廣大な棉花栽培地を日本に貸與する旨の申出をなしたので紡績聯合會は直ちに調査を開始することに決定した

二十九日(土)

○滿洲國軍、察哈爾省國境の多倫を占據

滿洲國の劉桂堂軍は察哈爾省境の多倫(多倫諾爾)の攻撃をなし同地を占據した

○不種計畫の生産黨員を留置
生産青年同盟會長津久井龍雄は主事伊知地義一と共に五月一日のメーデーを襲撃するため二百本の竹槍を東京京橋區二丁目の竹屋横田永敏に注文し「メーデー撲滅のため櫻田本郷町に集合せよ」との指令を發したため警視廳に留置された

【五月】

一日(月)

○英國、日英通商競争防止委員會を提議

外務省は英國が排日的の日印通商條約の廢棄をなしたにも拘らず、日英通商競争防止委員會開催の提案をなしたため協議の結果眞相を調査することに決定し駐英大使松平恒雄に對し調査命令の訓電を發した

○米穀證券六千二百萬圓發行

大藏省は本日第十四回米穀證券六千二百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩六厘▽支拂期日 昭和八年十一月一日

○大阪市債二千七百萬圓發行

大阪市は市債二千七百萬圓を市公金取扱銀行團と交渉の結果、左の條件を以て發行する

ことに決定した

○ろ號公債 發行總額二千四百三十六萬一千六百圓▽發行價格 九十六圓▽利率 年六分▽償還期限 昭和九年乃至二十六年

▽第十二回電氣事業公債 發行總額二百六十三萬六千三百圓▽發行價格 九十九圓五

十錢▽利率 年五分▽償還期限 昭和八年乃至十二年度

○三越、社債五百萬圓繰上償還

三越は第十回社債五百萬圓(昭和十年十一月期限、年六分二厘)を一般金利低下のため繰上げ償還をなすことに決定した

○糖類、世界砂糖會議に不参加と決定

糖業聯合會に對しオランダ、海牙の世界砂糖會議より世界砂糖會議に代表の派遣方を通知して来たが、わが國は砂糖の需給均衡の状態にあるを以て参加せざることに決定した

○大橋新太郎、大日本麥酒社長に就任

大日本麥酒會社は重役會を開き、前社長故馬越恭平の後任として大橋新太郎を選任し、就任の承諾を得た

○東京の左右對立メーデー

メーデーは日本メーデー史上未曾有の左右對立といふ場面を展開し第十四回メーデーを

舉行、東京芝公園の會場には右翼の總同盟、全國労働、官業労働、東電、東京瓦斯、海員組合等の二十九團體四千名參集し、これに對抗して東京芝浦の會場には左翼の東交、市從總評、全勞統一會議、朝鮮東興、江東一般労働等三十一組合二千六百人參集し、互に宣言綱領を可決しそれから上野公園に示威行進をなして解散した

二一日(火)

○合同油脂、社債百萬圓發行

合同油脂會社は社債百萬圓を左の條件で發行した

▽第一回物上擔保付社債▽利率 年五分▽賣出價格 金九十九圓▽拂込期日 五月十日

○白棚鐵道、廢止に決す

福島縣白河町の白棚鐵道會社(資本金五十萬圓)は臨時總會を開き水郡線の開通によつて營業不振に陥つた白棚鐵道(白河、棚倉間二十三キロ三分)を廢止することに決定した

○八幡製鐵所の純益二千七百七十一萬圓

八幡製鐵所は本日昭和七年度決算(去る三月末締切)を發表したが、右により純利益は二千七百七十一萬圓で、昭和六年度は二百五

十七萬圓の缺損を生じたのに比し業績は著しく好轉した。主なる原因は昭和七下期のインフレ景氣により鋼材の需要を喚起したためである

○國民政府、西藏と新疆の獨立を承認

國民政府は緊急會議を開いた結果、西藏と新疆の獨立を承認することに決定、支那政府は抗日の迷夢にとらはれ西藏は英國、新疆省はロシアの侵略に委ねることとなつた

三一日(水)

○武備信義大將、元帥府に列せらる

滿洲國駐劄全權大使、關東長官、關東軍司令官の要職にある陸軍大將正三位勳一等功二級武備信義は本日元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜はり任地に傳達された

○勸業銀行、農資金貸出利率引下

日本勸業銀行は農林省の要望により農資金貸出利率を昭和七年秋より五毛引下げ一錢四厘五毛となすことに決定した

○日本麥酒總業、米國に麥酒の大輸出

日本麥酒總業會社は米國ロスアンゼルス市の當業者との間に、来る九日の出帆船から麥酒六打入六千箱宛を毎船五、六、七、八の四ヶ月間輸出する契約を締結した。米國の商人

はこの輸入率酒によつてユニオン率酒販賣會社を設立する計畫である

◇鳥谷汽船、裏日本定期航路開始

鳥谷汽船會社は吉會鐵道開通を機とし新潟雄基、清津間の裏日本定期航路を開始することに決定し、本日から左の如く就航することとなつた

▽鮮海丸 毎月三日の新潟發▽八の日清津發▽九の日 雄基發

◇實業補習教育四十年記念式

明治二十六年わが國に始めて實業補習教育が實施されてから四十年に相當するので東京代々木明治神宮外苑の日本青年館において文部大臣鳩山一郎以下實業補習學校代表約一千八百名參集し記念式典を舉行した

◇世界經濟會議の招請狀發送

國際聯盟事務總長ドモンドは六十六ヶ國(内十ヶ國は非聯盟國)に對し世界經濟會議に參加勸誘招請狀を送つた

四日(木)

◇大元帥陛下、立川に於て陸軍機御觀閲

飛行機がわが陸軍に採用されてから二十五年目に相當する本日 大元帥陛下には立川飛行第五聯隊に行幸あらせられ、立川、所澤、

明野、下志津の陸軍機六十二機の飛行を御親閱あらせられた

◇少年救護法の公布

同規則(二十六ヶ條)は本日公布された

◇世界經濟會議の我代表出席

石井菊次郎、深井英五は世界經濟會議のワシントン豫備會商並にロンドンの本會議に出席の爲本日横濱出帆の郵船龍田丸で出發した

◇日印通商條約廢棄問題の現地交渉開始

日印通商條約廢棄問題に關し印度カルクツ駐在三宅總領事は印度政廳にボア商務長官を訪問して外交交渉を開始した

◇日本の國富總額發表さる

内閣統計局は昭和五年末に於ける國富總額の調査結果を本日發表した。總額一千一百一億八千八百萬四千圓、大正十三年に比し七十八億四千六百四十萬圓の増加で、一世帯當り八千六百七十二圓、人口一人當り一千七百七圓となり、國富額の種類別は土地の四百十億九千一百三十四萬八千圓が最高で總額の三割七分を占めてゐる

◇綿糸生産高の新記録

紡績聯合會は去る四月中に於ける綿糸生産高の調査結果を發表したが、産額は合計二十

五萬七千五百十捆に達し我が紡績史上未曾有の新記録をつつた

◇北樺太石油、露油十二萬トン輸入契約

北樺太石油會社は本年度北樺太オハ産原油の輸入に關しロシア當局に交渉の結果總額十二萬トン、價格一トン當り四弗二十仙を以て購入する契約を締結した

五日(金)

◇興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は興業債券一千五百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分▽發行價格 九十九圓▽償還期限 一ヶ年据置後四ヶ年間に隨時償還▽應募者利廻現金 五分二厘一毛餘、乗換五分三厘二毛餘

◇日本電力、米貨債の償還方法決定

日本電力會社は定例重役會を開き米貨債八百萬圓の償還方法に關し同社融資金融團興銀、三井、住友、三十四銀行及び三井信託の五社の應援を得て可及的多額を買入れて償還し、なほ借入金四千萬圓の長期社債化一億三百萬圓の内債低利借替と、賣電契約の根本方針を決定した

◇盛岡貯蓄銀行の營業停止

岩手縣盛岡市の盛岡貯蓄銀行(資本金百萬圓)は整理進捗せず整理案の作成さへ出来ぬため、大藏省から營業停止命令を受けた

◇矢作工業會社の創立

同社(資本金三百萬圓)は名古屋において創立總會を開き役員を左の如く決定した

▽社長 福澤駒吉▽常務取締役 山形要助 高木得三▽取締役 杉山榮、久留島通彦、小山柳一、岸義男、齋藤三郎、山崎傳七▽監査役 増田次郎、荒川寅之丞、後藤一藏

◇南京政府、日支關稅現行率適用を發令

民國十九年(一九三〇)五月六日調印の日支關稅協定は来る十六日を以て滿期となるが國民政府は同協定は滿期後も引續き日本品に對し民國二十年(一九三一)制定の現行關稅率を適用することに決定し海關當局に對し發令した

六日(土)

◇露國、東支鐵道の讓渡を日本に提議

ロシア外務人民委員長リトヴィノフは大田駐露大使を通じ東支鐵道問題解決の一策として同鐵道を日本政府において欲するならば讓渡したき旨の提議をなした

◇ウルグアイ國、我國に通商條約を提議

新駐日ウルグアイ國代理公使アルチアガは外務省に内田外相を訪問し日ウ通商條約締結に關し交渉方を提議した

◇在華日本紡績會、在滿紡績分會を決定

在華日本紡績會は滿洲國にある内外綿工場及び福紡、滿洲紡等は在華日本紡績から分離し別に團體を組織することに決した

◇獨逸國粹社會黨、反獨逸的書籍を燒却

獨逸の國粹社會黨は反獨逸的書籍に對し彈壓を加へ全世界に有名なマグヌス・ヒルシュフェルト博士の「性科學研究所」より數百冊の書籍を本日沒收しベルリン大學に運び、來る十四日を期し他の圖書館より沒收した本と共に國立オペラ劇場前において燒却することに決定した

八日(月)

◇牛塚虎太郎、東京市長に當選

東京市會は市長選舉を行ひ投票を行つた結果、有効投票百二十七票中百四票を以て元東京府知事牛塚虎太郎が當選した

◇關稅休日案に關する對米回書

大藏省は米國が國際經濟會議開催までの間關稅休日を実施すべしとの提唱を受諾し、但し右休日期間若し他の關稅休日參加國が提案

の趣旨に反し關稅率の改正又は新規稅率の實施等をなす場合は帝國政府もこれに報復をなす權利を保留すとの回答をなした

◇埃及政府、綿糸布値上を日本に提議

エチプト政府はわが輸出綿糸布に對し關稅引上の意向を有してゐたが、本日日本の綿糸布が現在よりも一割方値上げをするならば關稅引上げを考慮するとの提議を日本政府にしたので輸出綿糸布同業會理事並に紡績聯合會特別委員は大阪の綿業會館に會合し對策を協議した

◇米穀委員會、古米百萬石買換決定

第四十二回米穀委員會は農相官邸において開會され會長後藤文夫以下出席し、政府所有内地古米百萬石の買換を行ふことに決定した

◇協和會理事射殺事件の穩志遺不總訴

滿洲國參議程志遠が昭和七年十二月七日協和會理事趙仲仁をピストルで射殺した事件は新京憲兵隊において取調中のところ精神喪失中の出來事であるとの理由で本日不起訴と決定した

◇印度政廳、ガンヂーを釋放

印度のプーナ郊外エラウダ中央刑務所の獨房に繋かれたガンヂーは不觸民制度に反

對し陋習打破を主張し目的貫徹のため本日から二十一日間の断食勤行に入ることとなつたため印度政廳は釋放した

九日(火)

◇日滿露委員會設置に決定

滿洲國に於ける日滿露三國間の外交その他の懸案解決のため日滿露委員會を設けんとする日本の提案に對し、本日駐日露國大使エレンフは外務省に有田次官を訪問し露國政府は承認する旨の回答をなしたので具體化する事となつた

◇日・伯間船舶二重課税免除令の公布

日本政府はブラジル政府との間に相互取極めにより日本ブラジル間船舶二重課税の免除をなすことに決定し、大正十三年及び昭和四年の所得税を改正し本日公布した

◇硫安配給組合、硫安値下に決定

硫安配給組合は商工省の戒告により協議の結果、建値二十五錢を引下げ一貫匁三圓五十錢に改正し、この建値適用期間を五、六、七の三ヶ月間に決定した

◇東京海上、七千五百萬圓に増資

前月五百萬圓を増資した東京海上火災保險會社(資本金三千五百萬圓)は臨時株主總會

を開き、更に四千萬圓を増資して資本金七千五百萬圓とすることに決定した

十日(水)

◇我軍、永平を占據す

我軍平部隊は激戦十時間の後王以哲の第十師を潰滅し河北省永平を完全に占據した。敵の一部は遼洲に、大部分は豐潤方面に逃走した

◇英米佛三國公使の日支停戦斡旋を拒絶

支那北平において日本側代表須磨、伊藤兩書記官は日支停戦の斡旋方を申出た英國のラムプソン、米國のジョンソン、佛國のウイラダン三公使に對し支那側の不誠意を指摘しその斡旋を拒絶した

◇世界經濟會議に對する經濟團體の主張

日本經濟聯盟會、日本工業俱樂部、東京商會議所の三經濟團體は、世界經濟會議に對し左の主張を決定し、これを覺書として日本代表顧問野重九郎に手交した

貨幣問題

一、本位復歸 爲替安定等の問題については世界不況回復の目的のため協調の精神を以て各國と協力に努むること、但し國內固有の事情に十分の留意ありたきこと

一、銀問題 銀價の騰貴は銀貨國の購買力の結果なるべしと雖も最近の事情よりみればその人為的引上は支那においては銀の流出を促しデフレーション的效果をみ産業界不振となる結果購買力を減退せしめたる等の現象に注意せられたきこと

關稅及通商問題

一、關稅休戰成立を希望すること
一、關稅撤廢低下 國內の事情の許す限り互讓の精神を以て實現に努むること
一、最惠國約款 採用を主張すること
一、移出入禁止 制限撤廢に關する國際條約の徹底を主張すること
一、海運問題 一律協定に依り難き我國特殊事情あることに注意されたきこと

◇英米兩國の關稅休戰協定成立

英國は關稅休戰日案に關し自國防衛の保留を附して米國に提示し、兩國政府間の關稅休戰協定は茲に成立した

十一日(木)

◇西部隊、新開嶺の敵陣地を掃蕩

我西部隊は河北省新開嶺の敵陣地に對し總攻撃を加へ鈴木部隊は敵の難攻不落と誇る郭家臺の陣地を占據した

◇松屋、社債四百萬圓發行

松屋呉服店は社債四百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 一ヶ年据置後四ヶ年間に毎年二十萬圓以上抽籤償還▽申込期間 五月二十日より二十五日迄

◇絹紡工業會、操短率一割八分に緩和

絹紡工業會は大阪の綿業會館において委員會を開き六月以降十一月までの操短率を従來の四晝夜休業二割八分を改め二厘を緩和し一割八分とし六ヶ月間實施し、非常操短率を年六分とすることに決定した

十一日(金)

◇植民地開發懇談會、棉花對策を決定

植民地資源開發懇談會は拓務大臣官邸において開催、紡績棉花の對策に關し協議の結果日滿兩國の棉花需給の現状に鑑み極力増産を圖るため滿洲國、關東州、朝鮮において適地を求め統制ある栽培をなすことに決定した

◇日本貿易聯盟の設立

日本貿易聯盟の創立總會は東京丸の内日本貿易會館において開會し定款を協議し會長には森村市左衛門を選任した

◇帝國銀行百萬圓に増資

同社(資本金七十三萬圓)は臨時總會を開き百萬圓に増資することに決定した

◇關稅休戰案成立す

世界經濟會議組織委員會は英京ロンドンにおいて議長サイモン英外相の司會のもとに開會され、審議の結果、日本の希望「協定參加國の違反に對する報復權」を承認し、關稅休戰案は滿場一致成立し、サイモン議長は參加國六十六ヶ國に對し「國際通商を麻痺せしめて現在の難局を更に悪化せしむるが如き如何なる行爲をも差控へることを約し組織委員會以外の諸國も速かにこの約束に参加せられんことを望む」等を明記した議事録を發送する手續を執つた

十三日(土)

◇我軍、石匣嶺を占據

我が川原部隊の先遣隊は古北口前面の第三の難關である河北省の石匣嶺を肉弾突撃を以て占據した。支那軍は北平街道を雲に向け潰走した

◇露國、北滿鐵道運送の設備會商を提議

駐日ロシア大使エレンフは、露國は北滿鐵道運送をなす當事國は滿洲國である故、日滿

露三國の豫備交渉を開始されたいと内田外相に提議した

十五日(月)

◇我軍密雲を占據す

西部隊は河北省密雲前面の敵に對し總攻撃を開始し左翼の川原部隊は右翼の鈴木部隊と共に一齊に突撃を敢行し午前十一時密雲を占據し、中央軍第二師の死傷者は六千名に達し師長燕杰は二十里を距る北平に逃走し、軍事委員會北平委員長何應欽は保定に逃走、十七日蔣介石に辭表を提出した

◇米穀證券六千五百萬圓發行

大藏省は本日第十五回米穀證券六千五百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩七厘▽支拂期日 昭和九年五月十四日

◇日滿合辦の通信會社設立に決定

日滿兩國政府は關東州、南滿洲鐵道附屬地及び滿洲國の行政權下に在る兩國政府所有の電氣通信施設を合併し資本金五千萬圓を以て日滿合辦の通信會社を設立することに決定し本日滿洲國新京において日本特命全權大使武藤信義、滿洲外交部總長謝介石との間に二十三ヶ條から成る同協定の調印を終つた

◇下半期の送炭調節高を五分緩和に決定
石炭業聯合会は東京丸の内日本工業俱樂部において理事會を開き本年下半期の送炭調節高を左の如く五分とすることに決定した

本年度調節送炭高一千九百九十萬三千二百三十三トン、この年五分、九十九萬五千六百二十二トンを緩和し、これに新加入組合の出炭高二十五萬トンを加算し本年度總送炭高を二千百四十四萬六千四百二十二トンとし七月一日から實施

◇日本大學生、同校休校を決議

日本大學生は學内改革問題のため紛糾を續けてゐたが、本日上野公園の東京自治會館において學生大會を開き同盟休校を決定すること及び理事山岡萬之助の即時追放の決議をなした

◇明倫會、設會式を舉行

陸海軍後備軍人を以て組織された政治團體明倫會は本日東京丸の内東京會館において會長田中重太郎以下會員參列の上發會式を舉行し、既成政黨積弊打破に關する主義綱領を可決した

◇西阿通商規定の日英條約廢棄

英國政府は英領西阿佛利加の通商を規定した日英條約を廢棄することに決定し、十二ヶ月間の豫告期間を以て日本政府に通告した

懲役三月(三年間執行猶豫) 神川宗富
十七日(水)
◇我軍進駐と石門鎮を占據
我軍部隊は河北省の進駐と石門鎮を相次いで占據し、松田、高田、平賀の各部隊は玉田目指して前進し敵を急追した

◇私鐵・買動・合同毛織疑獄事件の判決
元鐵道大臣小川平吉等十六名に對する私鐵買取並に敷設認可に絡まる疑獄事件、元買取局長總裁天岡直嘉等五名に對する賣動疑獄事件、貴族院議員藤田謙一等五名に對する合同毛織會社の背任横領事件は本日東京地方裁判所陪審一號法廷において垂水裁判長から左の如く判決を言渡された

◇五・二五事件の真相發表
昭和七年五月十五日海軍側十六名、陸軍側十一名、民間側二十名、合計四十七名が結束し、首相官邸において海軍中尉三上卓が指揮し、總理大臣犬養毅をピストルを以て暗殺した外、牧野内府邸、政友會本部、警視廳、日本銀行、三菱銀行等に手榴彈を投じ、或はピストルを亂射したといはゆる五・二五事件の真相に關し陸、海、司法省連名のもとに、司法省秘書課より本日午後五時事件の真相と左の關係者氏名を發表した

◇私鐵疑獄事件 十二名無罪 小川平吉、春日俊文、守矢一太郎、白井勘助、青山憲三、犬上慶五郎、白坂爲五郎、田中元七、長田桃藏、太田光熙、角谷光次郎、吉川義照、懲役四月(三年間執行猶豫) 太田清藏

◇海軍側 海軍中尉三上卓、同山岸宏、同中村義雄、同古賀清志、海軍少尉村山格之、同黒岩勇、海軍大尉塚野道雄、同田崎元武、同村上功、同鈴木四郎、海軍中尉林正義、海軍少尉大庭春雄、同伊藤龜城、同古賀忠一、同澤田郎、海軍大尉濱勇治

◇賣動疑獄事件 懲役二年追懲金一萬七千二百五十圓 天岡直嘉、懲役一年六月追懲金五千二百五十圓鳴原亮暢、懲役二月(三年間執行猶豫) 渡邊孝平、同兵藤榮作、同熊澤一衛、罰金三百圓横川永之助

◇陸軍側 後藤映範、中島忠秋、篠原市之

◇合同毛織疑獄事件 懲役一年六月(三年間執行猶豫) 藤田謙一、懲役四月(同) 金原與吉、罰金五百圓永井富清、同竹村房吉

◇社長 藤原銀次郎、副社長 高島菊次郎
▽專務取締役 松本弘造、橋原啓藏、田中治朗、井上憲一、足立正、監査役 益田信也、小池厚之助、小西喜兵衛、岸田圭

◇高島屋一千四百萬圓に債額増資

同社(資本金七百萬圓)は臨時總會を開き七百萬圓を増資し、資本金を一千四百萬圓となすことに決定した

◇鹿兒島正米市場の開設認可

主務省は鹿兒島正米市場の開設を認可した

◇製紙聯合會、製紙三百萬封度を封印

製紙聯合會は供給過剰に不需要期に入った對策として製紙二千九百萬封度の約一割三百萬封度の即時封印を決定した

◇石友三の部下石風鳴、北支獨立を宣言

石友三の部下石風鳴は華民自衛軍を組織し天津において北支に新政權樹立の宣言をなし同時に天津城を奪取するため保安隊と市街戦を開始した

二十日(土)

◇擔保付社債信託法の實施

政府は擔保付社債信託法を五月十八日の官報を以て發布、本日から施行した

◇日東製粉、社債百五十萬圓發行

日東製粉會社は社債百五十萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分、賣出價格 九十圓、拂込期限 六月五日、利廻 六分二厘六毛餘、引受 日本興業銀行

◇大阪市地下鐵、梅田・心齋橋間開通

大阪市地下鐵梅田、心齋橋間は竣工し本日から開通した

◇南洋興發會社二千萬圓に増資

同社(資本金七百萬圓)は臨時株主總會を開き一千三百萬圓を増資し、資本金を二千萬圓となすことに決定した

◇森永煉乳、牛乳調査營業を分離

森永煉乳會社(資本金百萬圓)は臨時總會を開き牛乳販賣の業務を分離して妹姉會社たる森永牛乳會社に譲渡する件を決定した

二十一日(月)

◇支那全軍、北平以南へ撤退に決定

何應欽は北平の居仁堂において北平分會と

助、八木春雄、石關榮、金清豊、野村三郎
西川武敏、吉原政己、坂本兼一

◇民間團體 神武會長大川周明、紫山塾頭本間憲一郎、天行會長頭山秀三、愛郷塾長橋孝三郎、春田信義、林正三、杉浦孝、後藤

陽彦、大貫明幹、高根澤與一、塙五百枝、矢吹省吾、小室力也、横須賀喜久雄、奥田秀夫、川崎長光、照沼操、黒澤金吉、堀川秀雄、池松武吉

◇死亡し公訴消滅 湯水秀則

▽放免 坂上眞一郎、中澤照夫、宮本幸雄

◇小野田伊右衛門

十八日(木)

◇全國産業團體聯合會の役員改選

全國産業團體聯合會は臨時總會を開き役員の改選を行ひ會長に郷誠之助、顧問に木村久壽彌太を選任した

◇商店聯盟、百貨店の不當廉價排撃決議

東京府商店聯盟は支部長會議を開き百貨店の不當廉價に對する反對の決議をなし商工省その他關係當局に陳情することに決定した

◇王子製紙、富士・樺太二社を合併

王子製紙會社(資本金六千五百九十一萬六千圓)は本日臨時總會を開き富士製紙(資本

千圓)は本日臨時總會を開き富士製紙(資本

千圓)は本日臨時總會を開き富士製紙(資本

最後の緊急會議を開き、萬福麟以下將領全部出席しわが服部部隊の通州入城を機として支那全軍二十萬の兵を北平以南へ總撤退をなすことに決定した

二十三日 (火)

○齊藤首相、非常時局克服の聲明

總理大臣齊藤實は大藏大臣高橋是清が政友會急進派の策動に動かされず留任することに決定したため民心の安定を期し「非常時局は未だ解消するに至らず舉國一致以てこれが對策に専心すべき秋なり」との長文の聲明書を發表した

○關西の信託會社、第二水曜會を設立

關西の各信託會社代表は大阪俱樂部において協議會を開き、事務打合せに政策上の機關として第二水曜會を設立することに決定した

○日本鑛業、七千五百萬圓に増資

同社(資本金五千萬圓)は東京丸の内鐵道協會において定時總會を開き二千五百萬圓を増資し、資本金を七千五百萬圓とすることに決定した

二十四日 (水)

○ワシントン日米經濟備會商開會

ロンドン世界經濟會議の前提であるワシントン日米經濟備會商はホワイトハウスにおいて開會され、わが代表石井菊次郎子はルーズヴェルト大統領に對し日本側の主張を開陳し會談二十五分で最初の會商を終つたが、翌二十五日はハル國務卿と會商をなした

トントン日米經濟備會商はホワイトハウスにおいて開會され、わが代表石井菊次郎子はルーズヴェルト大統領に對し日本側の主張を開陳し會談二十五分で最初の會商を終つたが、翌二十五日はハル國務卿と會商をなした

に外貨評價委員會を設立し、左の委員を任命した
▽會長 高橋是清▽委員 黒田英雄、富田勇太郎、大久保偵次、大森洪太、川久保修吉、深井英五

○船舶輸入許可規則の制定

同規則(五ヶ條)は本日逓信省令を以て公布、即日施行された

○民間團體、日英貿易協議會に三條件提出

紡績聯合會、輸出綿糸布同業會の聯合委員會は、日英貿易協議會の開催に關し左の三條件を英國側に提出する件を政府に依頼することに決定した

一、協定の品目を綿布に制限すること

二、協定を有効ならしめるため英政府の助力あること

三、英國屬領に於ける關稅引上げ停止に對する英國政府の保證あること

二十五日 (木)

○外國爲替管理委員會の設置

大藏省は外國爲替管理委員會を設置することに決定し委員として會長高橋是清以下黒田大藏次官、大久保銀行局長、土方日本銀行總裁、重光外務次官外八名を任命したが、同時

大藏省は第二十二回大藏省證券一億一千萬圓を左の條件で發行した
▽割引歩合 日歩六厘▽支拂期日 昭和八年七月二十五日

○紐育聯邦準備銀行の利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は政府の低金利政策により公定割引歩合を三分より二分五厘に引下げた

二十六日 (金)

○北滿鐵道紛争事件の對露回答公表

ロシアが北滿鐵道の貨車を露領に運び去つたため滿洲國との間に紛争を惹起し、去る四月十六日ロシア政府は帝國に對し抗議をなしたが、わが外務省は本日モスコフにおいて、「北滿鐵道の利益を侵害する事實なし」との長文の回答を大田駐露大使より外務次長カラハンに手交すると同時に回答文を公表した

全國銘仙聯盟は東京日本橋の東京織物同業組合事務所において總會を開き左の役員を選任した

▽委員長 坂本宗太郎(秩父)▽副委員長 田中孫次郎(青梅)、平田吾一(伊勢崎)

○京都帝大法學部教授團離職す

京都帝大法學部教授團幸辰はその著書刑法讀本刑法講義にマルクス主義を織りこんであるとの理由で二十五日休職處分に附されたが、同大學法學部の教授團宮本部長以下教授十六名、助教八名、講師九名、助手四名は之を不當とし總辭職を執行し、小西總長に辭表を提出したので經濟學部學生八百名は同情ストライキを執行、次で二千名の學生は經濟學部教室に學生大會を開會し上京委員十名を選び不當を鳴らす決議文を文部大臣鳩山一郎に手交することに決定した

○滿洲國、北滿鐵道買収を承認

我國は滿洲國をして北滿鐵道をロシアより買収せしむべくこれが幹線の勢を執る旨滿洲國に交渉中のところ、本日買収に異議なき旨わが外務省に回答した

二十七日 (土)

○日米鐵備會商の共同聲明發表

ワシントン日米經濟備會商は本日を以て終了しルーズヴェルト、石井菊次郎、深井英五連名を以て「諸種の重大なる經濟問題の解決に必要な實際的な手段に關して我々の意見は一致した」との共同聲明を發表した

二十八日 (日)

○鐵興社、五十萬圓に増資

同社(資本金十五萬圓)は臨時總會を開き資本金を五十萬圓に増加する件を決定した

二十九日 (月)

○東邦電力の役員改選

東邦電力會社は東京丸の内海上ビルにおいて定時總會を開き、左の如く役員の改選を行った

▽新任 取締役 西山信一、監査役豊田利三郎▽退任 取締役岡本樓、福澤駒吉、成瀬正行、山口恒太郎、橋本辰二郎、伊丹二郎

○神樂生糸會社、五百萬圓に減資

神樂生糸會社(資本金一千二百萬圓)は臨時總會を開き資本金を五百萬圓に減資する件を可決した

三十日 (火)

○九州電氣軌道社債三千萬圓發行

九州電氣軌道會社は、第六回物上擔保附社債二千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 昭和九年六月十日迄据置後毎半年、利拂期日毎に金三十萬圓以上償還、昭和十三年六月十日迄に完済▽引受會社 興銀、第一、三井、住友の四銀行

○滿洲化學工業會社の創立

同社(資本金二千五百萬圓)は東京丸の内帝國鐵道協會において創立總會を開き役員を左の如く決定した

▽社長 斯波忠三郎▽常務取締役 右近又雄、深水壽▽取締役 藏川永充、奥村政雄、田村羊三、根橋禎二▽監査役 高橋是賢、中村房次郎、堀義雄

三十一日 (水)

○日支停戰協定の調印

關東軍代表(參謀副長)陸軍少將岡村寧次は去る二十五日密雲において何應欽の軍使參謀徐燕謀の提出した日支停戰問題に關し塘沽において北支那中國陸軍代表陸軍中將熊斌と協議の結果、停戰協定成立し調印を了した。協定内容は中國軍は昌平と蘆臺を繞る以西に

撤退し日本軍は自主的に長城の線に歸還することに決定したものである

◇日本エタニットパイプ五百萬圓に増資

同社(資本金四十萬圓)は臨時株主總會を開き四百六十萬圓を増資し、資本金五百萬圓となすことに決定した

【六月】

一日(木)

◇滿洲事變救恤勸令を公布

滿洲事變並に上海事變により直接身體又は財政上蒙つた損害を救済するため政府は豫算三百萬圓を限度として救恤することに決定し本日勸令を公布、即日施行した

◇輸出支障詰取規則の制定

同規則(三ヶ條)は本日農林省令を以つて公布され、十日より施行された

◇東京市、新特別課税を實施

東京市は新特別課税を本日から徴收することに決定したためカフェ、バーの營業者はこの徴税を不當なりと、三日京橋區木挽町香蘭ビルにおいて帝都特殊飲食業聯合會の主催にて反對協議會を開いた

◇運糧及鐵道の領事館閉鎖

外務省は本日遼陽及び鐵嶺の領事館を五月三十一日限り閉鎖した旨發表した

◇國庫債券五百二十五萬圓買入納却

政府は本日左の國庫債券を買入納却した
▽五分利公債額面二百五十萬圓
▽五分利國庫債券額面二百七十五萬圓、合計額面五百二十五萬圓(此買入代金五百十九萬七千五百圓)

◇内鮮直通電話の開始

下關、釜山間の電話専用の海底ケーブルが竣工し本日から内鮮直通電話を開始した

◇三菱電機會社、ミシン製作開始

三菱電機會社は裁縫用ミシンの試作品完成によつて確信を得、年産五千臺を目標として製作を開始することに決定した

◇東信電氣、香妻川電力を合併

同社(資本金四百七十五萬圓)は臨時總會を開き香妻川電力會社(資本金八百萬圓)を合併し總資本金四千五百五十三萬五千圓となす件を可決した

◇臺東製糖會社の減増資

臺東製糖會社(資本金百七十五萬圓)は、二株を一株に併合し八十七萬五千圓に減資し同時に同額を増資し新株式を優先株として全

額を臺灣銀行に引受けしめた

◇商工省、東株の整理嚴命

商工省は東京株式取引所に對し左の缺陷を指摘して整理すべきことを嚴命した
(一)身許保證金缺額の未納(二)現存の受渡代金賣差金との他の計算基金の未納(三)取引員の取引所に納入すべき小切手に付銀行の支拂保證(四)委託者に對して契納の不履行

◇五分利公債四百十餘萬圓發行

政府は第四回五分利公債四百十六萬五千五百十圓を左の條件で發行した
▽發行價格 九十八圓七十錢
▽償還期限 五年据置後五十年

◇帝國農會、農村經營改善の決議

帝國農會は農村經營改善に關し五日間にわたつて全國農會經營主任協議會を開催し本日左の改善に關する決議案を可決した
各府縣農會は五ヶ年計畫を以て全町村數の約二分の一ヶ町村に一部落宛選定して農業經營改善集團指導を行ひ、確固たる資料を蒐集し以て當該部落に統制ある生産販賣消費負債償還の計畫指導をなし農村經濟の更

生を期するものとす

◇常備鐵道社長山中彦兵衛自殺

茨城縣水海道町の多額納税者常備鐵道社長山中彦兵衛は常備鐵道の業績不振を苦慮し靜岡縣熱海岸の斷崖から飛び降り自殺を遂げた。享年六十九。常磐銀行、茨城農工銀行その他十數會社の重役を兼ね同縣有數の實業家であつた

◇紅槍會匪一千名、奉天省東豐城を襲撃

黃大法師を隊長とする紅槍會匪約一千名は本日奉天省東豐城を襲撃し公安隊を攻撃し城門に亂入し掠奪を開始したのでわが山城鎮守備隊は吉見中尉指揮のもとに攻撃を加へ翌三日午前三時完全にこれを剿滅した

二日(土)

◇紙業聯合會、製紙一割値下

紙業聯合會は製紙の一割値下を實施し、十月末までの製紙採短率三割を据置くことに決定した

◇東嶺會、磷肥値上を決定

關東側過燐酸肥料業者は販賣統制機關として東嶺會を設立し過燐酸肥料七貫五百匁入一隊につき一圓五錢以下の安値賣止めを決定したが八日更に五錢を値上げ一圓十錢以下賣止

めを決定した

◇伏木商業銀行の新規取引停止

富山縣の伏木商業銀行(資本金百二十四萬圓)は業績不良のため大藏省から新規取引の停止を命ぜられた

◇崎戸炭坑爆發、四十六名犠死

長崎縣西彼杵郡崎戸村崎戸礦業所淺浦第二坑(九州炭礦汽船會社所有)西四十五卸で瓦斯爆發し技師小倉正己外役員二名坑夫四十三名合計四十六名犠死を遂げ二十一名の重傷者を出した

四日(日)

◇露國、北滿鐵路通斷に關し對日抗議

ロシア外務人民委員次長兼極東部長ソコルニコフは滿洲國政府が北滿鐵路ボクランニチナヤ驛の直面運輸を遮斷したのは不法であると長文の抗議書をわが駐露大使大田爲吉に手交した

五日(月)

◇興業債券一千萬圓借替發行

日本興業銀行は来る十日期限の第二十七回興業債券借替のため第三十一回割引興業債券一千萬圓を左の條件で發行した
△割引歩合 日歩八厘
▽發行價格 額面▽

拂込額割引料を控除し額面百圓に付九十七圓八錢の割引償還期限 昭和九年六月九日

◇銑鐵共販會社、鑄物用銑大幅値上

銑鐵共販會社は来る九月までの專屬問屋向鑄物用三號銑現金拂河岸着四十四圓六十錢、(前回に比し一トン當り六圓十錢の大幅値上)に値上するため商工省に申請中のところ本日許可された

◇中央製糸會、生糸宣傳費六百萬圓決定

中央製糸會は東京丸ノ内の製糸會館において生糸需要増進に關する委員會を開催し、月田委員長以下出席し生糸需要宣傳費は年額二百萬圓、三ヶ年繼續六百萬圓とし、年額二百萬圓のうち政府百萬圓、當業者百萬圓支出の件を決定した

◇豆、菜種の販賣統制決定す

全國販賣組合聯合會は東京赤坂三會堂において臨時總會を開き從來の米小麦の外に豆、菜種の販賣統制を作ることに決定した

◇盛岡銀行の營業免許取消

岩手縣盛岡市の盛岡銀行(資本金二十萬圓)は整理の目鼻つかぬため大藏省から營業免許の取消を命ぜられた

○滿洲國、金融出禁止に決定
滿洲國政府は國務院定期開議を開き金融輸出禁止法案並に砂金買上法案を可決した

六日(火)

○大阪市債七百一萬圓借替發行
大阪市は第五回築港公債及び第十四、五、六回電氣鐵道公債の低利借替に付市公金取扱銀行團と交渉の結果、八號公債七百一萬七千二百七十圓を左の條件で借替發行することに決定した

▽利率 年五分▽發行價格 九十七圓以上
▽償還期限 昭和三十年

○京大學生大會、鳩山文相問責を決議
京都帝大の樓上大ホールにおいて全學生大會を開き文部大臣鳩山一郎に對する問責決議文「吾人は法學部教授の主張を絕對に支持し學園の自治、學問の研究自由を尊重す、吾人は瀧川幸辰教授即時復職により大學の自治研究の自由を確保せらるゝにあらざれば他迄抗爭を繼續す」外三項を可決した

○日大學生、授業料不納と總休校を決議
日本大學豫科生全部は山本、森下兩教授の退職を動機とし紛糾し山岡學長排斥を企て五日には講堂内に於て齊藤生徒主事を毆打し應

援團との間に流血の慘事を惹起したが本日學生大會を開き授業料不納と總休校の決議をなした

○英國、通商制限撤廃條約から脱退
英國政府は一九二七年國際聯盟主催の輸出禁止及び制限撤廃第一回國際會議において成立した輸出入禁止制限の廢止條約(調印國二十九ヶ國)より脱退することを國際聯盟に通告した

○印度政府、綿布關稅引上
印度政府は英國以外の諸國から輸入される平織生地綿布に對する緊急最低從價稅を現行の五割から平均七割五分に引上げる旨を公布した

七日(水)
○政友會の内紛、總裁に鐵斷即行要求
政友會は自重派と急進派の對立を惹起し對立抗爭を重ねるに至つた、め練裁鈴木喜三郎は紛糾の取極め方を黨の長老望月圭介に依頼したが、強硬派は現内閣(齊藤實内閣)との絶縁を主張し本日丸ノ内東京會館において有志代議士會を開き砂田重政、岡田忠彦は現内閣との絶縁と幹部會の決定絕對支持を主張、土倉宗明は無條件賛成を述べ滿場一致左の決

議文を可決した
總裁は幹部會の決定通り速かに裁斷あらんことを望む

○文部省、瀧川京大教授の休職理由發表
文部省は京都帝大教授瀧川幸辰を休職處分にした、め同帝大學生が激昂し教授團も亦不當を鳴らすため瀧川教授の著書は安寧秩序を亂し國家思想に背反するとの休職處分理由を發表した

○濱松飛行訓練の彈藥庫及火藥庫爆發
本日午後八時四十二分靜岡縣の濱松飛行聯隊彈藥庫が突然爆發し、彈藥庫一棟、火藥庫二棟、ガソリン庫一棟、二百五十キロ彈七發代用彈二百發炸裂し、飛行機工場、兵器庫、材料庫、自動車庫、格納庫等破壊、或は倒壊し飛行機四十六機も破壊し金指中尉以下六名重傷、二名の行衛不明者を出した。爆發の原因は搬入爆彈の引火によるもので損害高は百五十萬圓に達した

○農村振興資金の割當決定
政府は昭和八年度において農村振興及び土木事業資金五千六百四十五萬七千七百七十九圓を左の如く割當てることに決定した
▽府縣割當額 四千三百一萬一千三百五十

七圓▽市町村及水利組合割當額 一千三百四十三萬九千四百二十二圓

○北海道製糖五百萬圓に借額増資
同社(資本金二百五十萬圓)は臨時株主總會の決議に基き借額増資して資本金五百萬圓となつた

○佐野、鍋山、轉向の獄中手記を發表
昭和七年十月二十五日第一審公判において無期懲役を言渡され控訴中の佐野學、鍋山貞親は共產主義を清算し日本社會主義を建設するとの獄中手記を佐藤市ヶ谷刑務所長の許可を受け發表した

○大阪の嘉門長藏、社會事業に百萬圓寄附
大阪市東區北久寶寺町四丁目のメリヤス業嘉門長藏は大阪府の社會事業に金百萬圓を寄附した

○聯盟委員會、滿洲國不承認を決定
國際聯盟日支紛争問題委員會は滿洲國不承認のためノルウェー代表ランゲ司會のもとに聯盟事務局において開會し、全員一致を以て同報告書を採擇し關係各國に通告することを決定し、滿洲國が一切の國際條約に参加することを拒絶するとのコミニニケを發表した

八日(木)

○大藏省證券一億圓發行
大藏省は第二十三回證券一億圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩六厘▽支拂期日 昭和八年八月八日

○紡績聯合會、印度棉不買を申合
紡績聯合會は大阪綿業會館において緊急委員會を開き、印度綿布關稅引上に對する對策に關し協議の結果「出席委員會社(十一社)は聯合協議會開催前と雖も本日以降印度棉の買約を爲さざること」の申合をなしたが、九日日本棉花同業會もこれに同意し不買の決議をなした。十三日紡績聯合會は更に印棉不買に關する聲明を發表した

○日本製粉、一千二百萬圓に増資
同社(資本金三百九十三萬七千五百圓)は重役會を開き資本金を一千二百萬圓に増資する件を決定した

○獨逸政府、モラトリアム實施を宣言
獨逸政府は一九三一年七月以前において獨逸に與へた一切のクレヂットに對し一般的モラトリアムを實施する旨の宣言を發表した
九日(金)

○貴族院正副議長の更迭
貴族院議長正二位勳一等公爵徳川家達は老齡の故を以て辭任し後任議長として副議長正三位勳二等公爵近衛文麿、副議長には正三位勳三等伯爵松平頼壽が任命された

○取引所制度調査委員會の設置
商工省は取引所の改善を圖るため取引所制度調査委員會を設置し左の役員を任命した
▽委員長 商工次官吉野信次▽委員 商務局長川久保修吉、貿易局長寺尾進、保險事務官大塚健治、商工書記官小島新一、同藤田國之助、同岸信介、同坂蒸、特許事務官永田彦太郎

○日米仲議條約締結の交渉開始
外務省は世界經濟會議代表石井菊次郎と米國大統領ルーズヴェルトとの會談において日米戰爭を防止し將來日米間の紛争惹起の場合これを審査委員會に附議する一九一三年のブライアン條約を基本とせる仲裁々判條約締結に關し原則的諒解成立した、め軍部と協議の結果、内田外相より出淵駐米大使に交渉開始方を調電した

○白木屋の改築落成開店
東京日本橋の白木屋本店は社屋改築中のと

ころ落成し本日から開店した

十日(土)

臺灣電燈社債七十五萬圓發行

臺灣電燈社は共同信託會社引受のもとに社債七十五萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分三厘▽發行價格 額面▽償還期限 五年間毎半年五萬圓宛▽拂込六月二十六日

東株取引委員長の更迭

東京株式取引所の一般取引委員長徳田昂平短期取引委員長沼間敏郎、實物取引委員長片岡辰次郎は任期満了のため辭任し、二十一日後任委員長に(一般)望月乙彦、(短期)遠山元一、(實物)山中清兵衛を選任した

全石油製品の統制成る

輕油並に機械油の廉賣のためコストを割るに至つたため日石、小倉、三菱、旭、新潟、油、江戸川製油、東洋石油、丸善製油、早山製油の九石油會社は販賣價格の協定をなし、本日最低價格を協定したので既に協定した左の各社を合し全石油製品の統制は結成された

▽重油五社ライジングサン、日石、三井、三菱、旭▽パラフィン、ワックス三社、日

東洋證券會社の創立

東洋證券會社(資本金三百萬圓)は東洋汽船と安田銀行の出資により創立することに決定し創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 淺野良三(社長)、高橋勇(専務)永田平三郎、太原政智(以上常務)、近藤靜郎▽監査役 安念精一、川角悌

伊藤次郎左衛門百萬圓を寄附

伊藤松坂屋の社長伊藤次郎左衛門は、財界引退を機會に本日私財百萬圓を名古屋市に寄附した

十二日(月)

内務省、公設質屋の増設を決定

内務省社會局は昭和八年度豫算總額五十七萬四千九百八十二圓を以て全國三百五十九ヶ所に公設質屋を増設することに決定した

神戸陶磁器輸出組合の設立

神戸陶磁器輸出組合は商工省から設立を認可された

國際經濟會議、ロンドンに開催

國際經濟會議は本日午後三時(日本時間午

後十一時)英國ロンドンの郊外サウス・ケン

ントン地質博物館において開會され參加國六十七ヶ國の代表百六十八名、専門委員五百名參集し英國皇帝ジョージ五世陛下の開會式勅語は金製のマイクログラフオンを通じて放送され、議長英國首相マクドナルドは「世界的經濟不況の一般的回復に對する總ての障礙を除くに先立ちまづ戰債につき考慮せねばならぬものである」と演説した。翌十三日米國々務卿ハル、佛國首相ダラデエ、伊太利藏相ユングが各演説をなし、わが代表石井菊次郎は「未曾有の不況の原因は既に研究が屆いてゐる必要なのは議論でなくて實行である」と演説した

十三日(火)

紡績加盟六十三社の印棉不買決議

紡績聯合會加盟六十三社の聯合協議會は大阪綿業會館において開催され印棉不買に關し左の決議をなした

一、聯合會は六月十三日以降印度棉花の新規買入れを停止す

二、聯合會は六月十六日までに十三日現在に於ける印度棉花買付契約未取引高を各積月及契約先別に聯合會に届け出づべし

三、本決議實行に關する一切の處置は聯合委員會に一任す、委員會は常任委員若干名を聯合各社中より指名す

紡績、綿業代表の印度派遣を拒絶

外務省は日印兩國政府のシムラ會議綿業代表の派遣方を本日紡績聯合會に勸説したが、英印兩國が反省の實を具體的に表明せざる限り考慮の餘地なしとの理由を以て代表の派遣を拒絶した

東京交通労働組合の分裂

東京交通労働組合は組合幹部改選の臨時大會を東京芝公園の協調會館において開催し執行委員長河野平次以下役員を決定したが、自動車部は指導権の主張容れられぬため缺席し分裂するに至つた

十四日(水)

政友會、對黨内閣の態度を表明

政友會は齋藤内閣に對し急進派は絶縁を主張し自重派は現狀維持を主張し對立抗争を續けてゐたが總裁鈴木喜三郎は「現内閣に對して儼として監視の地位を持し是ならばこれを支持し非なれば尙迄これを糾弾し全く囚はれざる嚴正の態度を以て邁進せんとす」との裁定文を總務會において發表しその態度を宣明

したが、幹部會、常議員會、議員總會においても結局これを議決した

全國農會會長會議、負擔軽減を決議

全國道府縣農會會長會議は東京丸ノ内帝國農會において開會し農村振興策として田畑地租を半減すること外四項の負擔軽減の決議案を可決した

十五日(木)

勸業銀行、購置資金一千四百萬圓貸出

日本勸業銀行は購置資一千萬圓を各縣を通じて製業家に融通することとなつてゐたが満價の昂騰により四百萬圓を増加し一千四百萬圓の貸出をなす件を大藏、農林の兩省から認可された

黒部川電力、一千八百萬圓に借額増資

同社(資本金九百萬圓)は豫て交渉中の電氣化學工業との提携成り一千八百萬圓を増資して新潟縣西頸城郡姫川筋に於ける電化の所有する電氣設備の一切を取得した

英米佛三國に爲替安定の協定成立

英米佛三國は世界經濟會議の會期中ドル、ポンド、フラン貨の安定に關する爲替協定を締結した

マレー聯邦、排日貨關稅を實施

マレー聯邦政府は日本品の排撃を目標として高度の關稅引上を公布し、即日施行した

十六日(金)

日印シムラ會商の基礎交渉開始

日印通商に關するシムラ會商の準備交渉はカルカッタ駐在の三宅總領事とボーア商務長官との間に交渉開始された

日本銀行、十五銀行特融の利子引下

日本銀行は大藏省との諒解を得、十五銀行特融一億七千三百萬圓の利子年二分五厘より一分七厘方減額し八厘となした、年利率八厘はわが國未曾有の低率のため他の特融銀行に對し衝動を與へた

石炭聯合會、百萬トン増送を決定

石炭聯合會は東京丸ノ内日本工業俱樂部において理事會を開き七月一日から石炭百萬トンを増送することに決定した

晒粉聯合會、限産率五割に決定

晒粉聯合會は七月中の晒粉限産率を五割とする件を決定した

百貨店組合、出張販賣の條項を訂正

日本百貨店商業組合は理事會を開き商工省の訂正希望により出張販賣の條項を左の如く訂正したが一齊休日案その他は訂正困難の故

を以て未決に終つた

中国及九州に主たる營業所を置く組合員は營業所所在の縣内に限り出張販賣を爲すことを得、但し下關に主たる營業所を置く組合員は門市に出張販賣を爲すことを得

◇東大紛擾事件で小西總長辭表提出

瀧川幸辰教授の休職處分により紛擾を惹起した京都帝大問題について十四日小西總長より「法令の範圍内で研究の自由と大學の自治を確立されたい」との口頭覺書を鳩山文相に提出し、鳩山文相よりは「大學に於ける學問の研究教授及教授の進退につき法令並に従來の取扱ひ例の範圍内においてこれを承認すべし」との覺書を提示し妥協成立したが、京大法學部中央委員會は「吾々の處期の目的たる瀧川教授の復職が實現せざる限り斷乎抗争を止めず」との決議をなしたため小西總長は本日文部省に辭表を提出した

◇松竹産のレヴュー・ガール同盟罷業

東京淺草松竹産のレヴュー・ガールは待遇改善を松竹本社に要求し代表水ノ江瀧子外五十名は城戸事務に會見交渉したが纏まらず反對に松竹産の休演を斷行したため田原町たつみ牛肉店の臨時争議團本部において總罷業の宣言をなし淺草六區の映畫從業員も結束し松竹本社に抗議を提出した

十七日(土)
神戸市債一千七百八十萬圓發行
神戸市は市債一千七百八十萬九千圓を左の條件で發行することに決定した

◇東大生三千名、全授業ボイコット

東京帝大生約三千名は京都帝大問題に關し東大教授の軟弱な態度に憤慨し「全授業をボイコットせよ」と決議し更に安田講堂前の廣場に參集し不穩の形勢となつたため本富士署から警官隊を急派し解散せしめた

◇ブラジル移民二十五周年記念祝賀會

本日はわが國のブラジル移民開始以來二十五周年記念日に相當する所以在ブラジル邦人は内山總領事主催のもとにサンパウロ州において祝賀會を開催した

◇安田銀行玉島支店長殺害さる

岡山縣淺口郡玉島町安田銀行玉島支店長渡邊卓は強盜のため殺害され大金庫在中の三萬五千圓を強奪された、犯人は同縣御津郡金川警察署葛城村駐在所巡査小川郁松と判明し直ちに取押へられた

十九日(月)
熱海線の丹那トンネル貫通
熱海線の丹那トンネルは工事着手以來十六年目の本日午前十一時三十分貫通した。鐵相三土忠造は大臣室において最後の榮えある貫通のボタンを押したのである。大正七年四月一日工事着手以來十五年二月を費し工事費總額二千四百三十萬圓。同トンネルは全延長二萬五千六百四十四尺、上越線清水トンネルに次ぐもので、複線型としては我國の第一位である

◇工業組合中央會の設立

工業組合中央會の創立總會は名古屋市公會堂において開催され商相中島久萬吉以下各組代表八十七名出席し定款施行細則等を可決し左の役員を選任した

◇關東鋼材販賣組合の價格協定

關東鋼材販賣組合は東京市場に大阪より流れ込む鋼材のため丸鋼一トン八十三圓の安値になり市場を混亂せしむるので大阪市場と協定の結果丸鋼ベース一トン九十五圓となすことに決定した

◇露國政府、邦人漁業に港灣稅徵收

露國政府はカムチャツカ、沿海州オコツクの各露領漁場に入出入する日本漁業船舶に對し登簿トン數一トンにつき二十コペイク、輸入貨物一トンにつき最高一ルブリ、最低十五コペイクを課税し三十六コペイク一圓の換算率を以て徵收することに決定し各漁場の税關に實施方を嚴達した

を以て未決に終つた

中国及九州に主たる營業所を置く組合員は營業所所在の縣内に限り出張販賣を爲すことを得、但し下關に主たる營業所を置く組合員は門市に出張販賣を爲すことを得

◇東大紛擾事件で小西總長辭表提出

瀧川幸辰教授の休職處分により紛擾を惹起した京都帝大問題について十四日小西總長より「法令の範圍内で研究の自由と大學の自治を確立されたい」との口頭覺書を鳩山文相に提出し、鳩山文相よりは「大學に於ける學問の研究教授及教授の進退につき法令並に従來の取扱ひ例の範圍内においてこれを承認すべし」との覺書を提示し妥協成立したが、京大法學部中央委員會は「吾々の處期の目的たる瀧川教授の復職が實現せざる限り斷乎抗争を止めず」との決議をなしたため小西總長は本日文部省に辭表を提出した

◇松竹産のレヴュー・ガール同盟罷業

東京淺草松竹産のレヴュー・ガールは待遇改善を松竹本社に要求し代表水ノ江瀧子外五十名は城戸事務に會見交渉したが纏まらず反對に松竹産の休演を斷行したため田原町たつみ牛肉店の臨時争議團本部において總罷業の宣言をなし淺草六區の映畫從業員も結束し松竹本社に抗議を提出した

十七日(土)
神戸市債一千七百八十萬圓發行
神戸市は市債一千七百八十萬九千圓を左の條件で發行することに決定した

◇東大生三千名、全授業ボイコット

東京帝大生約三千名は京都帝大問題に關し東大教授の軟弱な態度に憤慨し「全授業をボイコットせよ」と決議し更に安田講堂前の廣場に參集し不穩の形勢となつたため本富士署から警官隊を急派し解散せしめた

◇ブラジル移民二十五周年記念祝賀會

本日はわが國のブラジル移民開始以來二十五周年記念日に相當する所以在ブラジル邦人は内山總領事主催のもとにサンパウロ州において祝賀會を開催した

◇安田銀行玉島支店長殺害さる

岡山縣淺口郡玉島町安田銀行玉島支店長渡邊卓は強盜のため殺害され大金庫在中の三萬五千圓を強奪された、犯人は同縣御津郡金川警察署葛城村駐在所巡査小川郁松と判明し直ちに取押へられた

十九日(月)
熱海線の丹那トンネル貫通
熱海線の丹那トンネルは工事着手以來十六年目の本日午前十一時三十分貫通した。鐵相三土忠造は大臣室において最後の榮えある貫通のボタンを押したのである。大正七年四月一日工事着手以來十五年二月を費し工事費總額二千四百三十萬圓。同トンネルは全延長二萬五千六百四十四尺、上越線清水トンネルに次ぐもので、複線型としては我國の第一位である

◇工業組合中央會の設立

工業組合中央會の創立總會は名古屋市公會堂において開催され商相中島久萬吉以下各組代表八十七名出席し定款施行細則等を可決し左の役員を選任した

◇關東鋼材販賣組合の價格協定

關東鋼材販賣組合は東京市場に大阪より流れ込む鋼材のため丸鋼一トン八十三圓の安値になり市場を混亂せしむるので大阪市場と協定の結果丸鋼ベース一トン九十五圓となすことに決定した

◇露國政府、邦人漁業に港灣稅徵收

露國政府はカムチャツカ、沿海州オコツクの各露領漁場に入出入する日本漁業船舶に對し登簿トン數一トンにつき二十コペイク、輸入貨物一トンにつき最高一ルブリ、最低十五コペイクを課税し三十六コペイク一圓の換算率を以て徵收することに決定し各漁場の税關に實施方を嚴達した

郎▽監事 福島春次郎、渡邊玉三郎、岸加八郎

◇米國代表、金貨流通停止を提議

米國代表はロンドンにおいて開催中の國際經濟會議通貨金融委員會第二分科會(恒久對策)に左の提議をなした

- 一、金の使用を嚴密に流通通貨の準備及び國際決議並に支拂の媒體としての使用に限定した全部を流通市場により引揚げること
- 一、右金準備率を各國一率に二割五分に低下すること

◇シヤム政府罷職す

前シヤム陸軍總司令官フイヤ・パホル・ボラバユハ大佐を首班とする六月革命派は急進的經濟改革を容認せぬを憤り國務會議長(首相に當る)フイヤ・マノバカラタ以下全閣僚に對し武力を以てパルスカワン宮廷に闖入して辭職せしめ政權を掌握しパホル・ボラバユハ大佐が首席執政官となつた

二十日(火)

◇鐵道買収交付公債七十餘萬圓發行

政府は朝鮮の价川鐵道會社所有の鐵道買収代金として同社に交付するため本日第四回五分利公債七十萬六千四百圓を左の條件で發行した

した
▽償還期限 五年据置後五十年内▽利率年五分

◇北鮮鐵道、滿鐵に移管決定

朝鮮總督府は今井田政務總監以下關係官協議の結果左の如く北鮮鐵道を南滿洲鐵道會社に移管しこれに附隨する雄基、清津兩港の連絡施設の滿鐵専用を許可することに決定した

◇滿鐵の監事補任

南滿洲鐵道會社は東京丸ノ内鐵道協會において定時總會を開き監事馬越恭平死去のため後任として原邦造を選任した

◇京濱陶磁器輸出組合の設立

京濱陶磁器組合は本日商工省から設立を認め下された

◇東洋レーヨンの増資を三井物産引受

東洋レーヨン會社(資本金一千万圓)は重役會を開き資本金を三千万圓に増資することとなり増資金二千萬圓の出資は三井物産が一

手に引受けることに決定したが、第一回の拂込金五百萬圓は同社石山工場の擴張資金として三井銀行より借入れてある勘定の決済に振當てることとなつた

◇關東鋼材販賣組合の價格協定

關東鋼材販賣組合は東京市場に大阪より流れ込む鋼材のため丸鋼一トン八十三圓の安値になり市場を混亂せしむるので大阪市場と協定の結果丸鋼ベース一トン九十五圓となすことに決定した

◇露國政府、邦人漁業に港灣稅徵收

露國政府はカムチャツカ、沿海州オコツクの各露領漁場に入出入する日本漁業船舶に對し登簿トン數一トンにつき二十コペイク、輸入貨物一トンにつき最高一ルブリ、最低十五コペイクを課税し三十六コペイク一圓の換算率を以て徵收することに決定し各漁場の税關に實施方を嚴達した

◇樞密院審査會、關稅休目案を可決

樞密院は關稅休目案(經濟會議組織委員會に代表を出せる各國政府により一九三三年五

月十二日採擇せられたる決議承認に關する件)に關し本日富井政章を委員長とし審査會を開き、政府提案の通り満場一致可決したが、二十八日の本會議においても審査報告通り可決された

二十五日 (日)

◇大日本麥酒、日本麥酒醸造を合併
大日本麥酒會社(資本金五千萬圓)は商工大臣中島久萬吉の裁定に従ひ日本麥酒醸造會社(資本金二千萬圓)を合併し資本金を八千九百八十萬圓となすことに決定し假調印を完了した

二十六日 (月)

◇北鐵國道問題、東京で交渉開始
ロシア政府が滿洲國に北滿洲鐵道(東支鐵道)を譲渡する問題に關し本日午後二時外務省の次官々郎において滿洲國代表駐日公使丁士源、外交次長大橋忠一、露國代表駐日大使ユレネフ、極東部長ガズロフスキー、北鐵副理事長クツネツオフと正式顔合せをなし交渉を開始することに決定、外務大臣内田康哉は「交渉の圓滿な進捗を望む」と挨拶を述べた
◇簡保積立金一億三千萬圓貸付決定
簡易保險積立金運用委員會は第一回會議を

逓信省において開會し保險積立金一億二千四百萬圓、郵便年金積立金一千四百萬圓中の貸付を左の如く決定した
▽保險金運用、保險契約者貸付原資二千三百七十七萬圓、社會事業貸付原資六千萬圓
自作農創設貸付原資一千五百萬圓
▽郵便年金運用、年金契約者又は年金受取人貸付原資二十八萬四千圓、公債引繼一千五百九十九萬圓

をなした

二十七日 (火)

◇日印通商會議の帝國代表決定
政府は日印通商會議帝國代表として國際聯盟帝國事務局局長澤田節藏、商工省貿易局長寺尾進を任命した

◇米國へ派遣の中央製糖會代表決定
中央製糖會委員會は米國シカゴに開催中の萬國植糖會にわが代表派遣に決定し本日左の七名を選任した
▽全國製糖聯合會會長今井五介▽全國製糖聯合會會長加藤知正▽全國製糖聯合會會長富田勘之丞▽三井物産ニューヨーク支店長伊藤武男▽日本生糸ニューヨーク支店長橋本十五郎▽日本中央製糖會理事長岡哲三▽全國産業組合聯合會製糖系組合聯合會會長新井高四郎

二十八日 (水)

◇關東廳、鹽業試驗場を設置
關東廳は鹽業の試驗研究をなすため鹽業試驗場を設立することに決定した
◇商工省、東株の整理案承認
商工省は省議を開き東京株式取引所の整理案一計算金及び受渡金等の未納ある者は之を

に決定した

三十日 (金)

◇富山鐵道補償公債七十七萬餘圓發行
政府は富山鐵道會社所屬鐵道中、堀川・新笹津間の鐵道廢止に對する補償として交付するため第四回五分利公債七十七萬三千五百圓を左の條件で發行した
▽償還期限 五年据置後五十年内▽利率 年五分

殺人幫助事件の第一回公判は東京地方裁判所陪審第二號法廷で開廷され日昭は酒卷裁判長の訊問に對し「私共には私共の信念があつてそれに邁進したに過ぎぬ」と陳述した
◇蘭領印度、日本セメントの輸入制限
蘭領印度の國民議會は總會を開き日本セメントの輸入を制限するため輸入に對し特許狀を必要とする旨規定せる總督令を可決した
二十九日 (木)

完納せしめ(六ヶ月以内)その後において無保證小切手の激減をなさしむ」との整理方針を承認することに決定した

◇松平代表、英・印の關稅引上を難詰
ロンドンの國際經濟會議經濟通商委員會第一分科委員會(商業政策)は本日開會され、わが代表松平恒雄は英印の關稅引上を痛烈に指摘し、會議の根本精神に反する態度を難詰し「日本は現在の關稅休日協定延長(一ヶ年以内)を期待するものである」と主張した

◇露國、浦鹽の邦人埠頭借用權制奪
露國政府は日露聯絡に當る大阪商船、日本郵船、北日本、北陸汽船の四會社並に浦鹽代理店商船組(代理者近藤繁司)の浦鹽埠頭借用權を剝奪し營業不能に陥らしめた

◇朝鮮殖産債券一千萬圓發行
朝鮮殖産銀行は第百二十五回殖産債券一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分▽發行價格 額面▽償還期限 十二ヶ年▽拂込期日 七月二十日▽引受會社 山一、野村、小池、藤本各證券會社

◇血盟暗殺團の公判開廷
井上準之助、團琢磨を暗殺した血盟暗殺團の井上日昭以下被告十四名に對する殺人並に

◇東東預金利子協定加盟銀行の利下
東京預金利子協定加盟銀行は臨時總會を開き据置貯金五厘引下げの三分七厘、日歩貯金一厘引下げの七厘、年利貯金四厘八毛引下げの三分一厘二毛とし、七月一日から實施することに決定した

◇北海道殖産債券一千三百萬圓發行
北海道殖産銀行は殖産債券一千三百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分▽發行價格 額面▽償還期限 十二ヶ年

◇濠洲政府、日本商品に投資税を賦課
濠洲政府は日本製ゴム靴を始め、木綿、タオル、陶器、電球、硫酸アンモニア等の日本商品に對し各々ダンピング税を賦課すること

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

【七月】

一日 (土)

◇米穀證券八千八百萬圓發行
大藏省は第十六回米穀證券八千八百萬圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月二日

◇日本銀行の利下

土方日銀總裁は本日青山の私邸に高橋蔵相を訪問し市中銀行と相呼應して利下げを断行する旨を提議し、蔵相の諒解を得たので貸付利率を各二厘方引下げに決定、三日より実施することとした

◇東西市中銀行の預金利下

東京大阪の各組合銀行は本日より左の如く預金利子五厘方引下げを実施した

▽普通預金 年利計算のもの三分一厘二毛以下、日歩計算のもの七厘以下▽据置預金 三分七厘▽定期預金三分七厘

◇満洲中央銀行の利下

同行は預金並に貸付利子を左の如く引下げ本日より実施した

▽預金 當座日本金預金二厘(舊三厘)、同満洲國貨幣預金三厘(舊五厘)、特別當座日本金預金六厘(舊七厘)、同満洲國貨幣預金七厘(舊八厘二毛)、通知日本金預金七厘(舊八厘)、同満洲國貨幣預金八厘(舊一錢)▽貸出 當座貸越二錢五厘以上(舊三錢六厘以上)、商品擔保貸付二錢五厘以上(舊三錢七厘以上)、證券擔保貸付二錢三厘以上(舊二錢七厘以上)、普通擔保貸付二錢五厘

以上(舊三錢三厘以上)、手形割引二錢二厘以上(舊二錢七厘以上)

▽年利による定期預金 日本金三ヶ月二分五厘(舊三分二厘)、同満洲國貨幣三ヶ月三分六厘(舊四分八厘)、同日本金六ヶ月三分(舊三分三厘)、同満洲國貨幣六ヶ月四分八厘(舊六分)、同日本金一年四分二厘(舊四分五厘)、同満洲國貨幣一年六分(舊七分二厘)

◇關東印度へのセメント輸出数量協定

セメント聯合會は、大阪瓦斯ビルで關係八社の協議會を開き、關東印度政府が、ボタン・セメント會社保護のため輸入許可制を実施した件に就き對策を協議した結果、關印國との友好關係を考慮し同制當制に應じ、パタン社と數量協定を成立すると共に關係八社(淺野小野田、窯業、豊國、土佐、日本、大分、宇部)の間に實績による輸出比率を定め、商工省の輸出證明書を要することとし、極力同國との友好關係維持に努めることに決定した

◇大安生命の片倉生命へ包括移轉認可

大安生命保險會社(資本金百萬元)の保險契約(一千百七十八萬八千圓)を片倉生命保險會社(資本金五十萬圓)に包括移轉するの件

は本日商工省から認可された

◇臺灣紙業會社の創立

臺灣紙業會社(資本金百萬元)は東京丸の内八重洲ビルにおいて創立總會を開き、左の役員を選任した

▽社長 松本慎平▽取締役 大川義雄(専務)、下村純二(専務)、川幡鐵太郎、井上源之丞▽監査役 井上誠一、柳澤千藏

◇米大統領、魯普共同電書案を拒絶

アメリカのルーズヴェルト大統領は金本位諸國及び非金本位諸國の参加のもとに協定された通貨安定に關する魯普共同宣言案の方式に同意せず拒絶の回答を發した

◇英露通商紛争解決の協定成立

ソビエト聯邦外務人民委員長リトヴィノフと英國外相サイモンとの間に英露間の紛争解決に關する左の協定が成立した

一、英の對露通商禁止撤廢
一、メトロ・ヴィツカース事件の犯人ソントン、マクドナルド兩氏を釋放送還する
一、ソヴェト聯邦の對英報復的通商手段の取消
一、即時英露通商條約締結交渉を開始すること

◇ジヨホール州の關稅改正

同州政府は外國綿布輸入稅從價二割、ゴム靴每足五十セント、ゴム底靴每足二十五セント、煉乳百ポンドにつき五ドル、瓶詰詰食料品從價二割、その他多數品目に對する外品輸入稅率を据置き、右に對する英國品輸入稅率を一律無稅とする關稅改正を行ひ本日より實施した

二二日(月)

◇滿蒙手続、四十萬圓に減資

同社(資本金五十萬圓)は定時總會を開き四十萬圓に減資の件を可決した

◇滿洲代表、北滿鐵道運賃の具體案提示

北滿鐵道運賃問題に關する具體的案議をなすため設け閣外務次官々邸に開かれた第三次會商の席上滿洲國代表丁公使は露國代表ニレニエフに對し左記具體案を提示した

一、滿洲國側の評價金額 五千萬圓(露國側の主張二億六千萬圓)
一、買收金額支拂の方法 規程應様は別に規定を設く
一、接收に關する方法 條約調印の日より三ヶ月以内に北鐵及び附帶事業並に一切の所屬財産の引繼を了す

◇侵略者定義條約の調印

ソヴェト外務人民委員長リトヴィノフの提案せる侵略者定義條約は本日ロンドンの同國大使館に於て左の八ヶ國間に調印を了した
ソヴェト、ベルシア、アフガニスタン、トルコ、ポーランド、ルーマニア、ラトヴィア、エストニア、四日追加調印ユーゴスラヴィア、チエコスロヴァキア

◇金本位維持の歐洲六ヶ國共同聲明發表

佛、伊、和蘭、白耳義、瑞西五國金本位國は本日フランス代表部の宿舎サヴォイ・ホテルに會合して米國の聲明に伴ふ今後の態度につき熟議した結果、同五ヶ國にポーランドを加へた六金本位國は現在の平價を以て、金本位維持の決意を表明した共同聲明書を發表した

四日(火)

◇大藏省證券一億圓發行

大藏省は證券一億圓を左の條件で發行した
▽割引歩合 日歩五厘▽支拂期日 昭和八年九月四日

◇糖業聯合會の十箇年限定案に反對

糖業聯合會は緊急協議會を開き、國際經濟會議提案の向ふ十ヶ年間にわたる砂糖生産制

限案に對する當業者の態度につき協議の結果同協定には絕對反對し不参加と決定した

◇大阪陶磁器輸出組合の設立認可

商工省は大阪陶磁器輸出組合の設立を認可した

五日(水)

◇高橋蔵相、増稅尙早論を主張す

増稅不可避論に傾きつゝあつた高橋蔵相は本日開催の稅制改正準備委員會において四國の事情から増稅は尙早である旨を主張した

◇日滿棉花栽培協會設立の懇談會

紡績聯合會及び日本棉花同業會は堤拓務政務次官、植場農林課長を迎へて、大阪綿業俱樂部において日滿棉花栽培協會設立に關する懇談會を開き堤次官より「棉花自給自足の國策的立場から財團法人日滿棉花栽培協會(基金二百萬圓)を設立し、これが代行機關として綿業會社(資本金五、六十萬圓)を創立し我國紡績業の使用する印棉、米棉裾物約四億斤、百三十萬俵の自給自足を政府として立案してゐるから、棉花協會基金二百萬圓の内百萬圓は日滿兩國より助成金とし殘額百萬圓は十ヶ年間に民間綿業者から寄附せられたい」と提案したので、綿業者側は細目打合せの上

拓務省に回答することになった

六日(木)

八・九月渡の丸鋼建値引下

關東鋼材販賣組合は市況対策につき協議の結果、七、八月渡し丸鋼建値は丸鋼ベーストに付き百二圓その他は据置と決定したが更に十三日の理事會に於て八、九月渡を五圓引下げ九十七圓となすことに變更した

紡績聯合會、限産案據置に決定

同聯合會は十月以降三ヶ月の限産率を現行率の二割五分六厘据置に決定した

石炭鑛業聯合會、送炭一割制限緩和

同聯合會は全國貯炭の増加はしからず需要最盛期には石炭飢饉に脅かされる懸念から九月一日から百萬トン(一割)の第二次送炭の制限緩和を行ふことに決定した

洋灰聯合會、輸出協會設立を決定

同聯合會は東京丸の内日本工業俱樂部に各社協議會を開き、輸出協會を設立して輸出統制を行ふこととなり、淺野、小野田、大正、三井、三社を委員として關印政府と交渉することに決定した。なほ南北支那、英領印度、マレー半島、香港その他の方面にも同様に輸出協會を設立することになったが、十九日七

メント關印輸出協會が設立された

國際經濟會議、續行の名目を確し休會

同會議幹部會はロンドンにおいて本日午後六時から開催、左の起草委員會決議を承認し續行の名目を確し事實上休會することに決定した

一、幹部會は出来るだけ廣汎なる範圍に於てかつ速かに會議を進行する

一、金本位國は最近發生した新事情により通貨問題を議する事能はずと聲明せるにより各分科委員會は速かに現狀にて有効に研究し得べき問題のリストを作る

一、その上直ちに幹部會を開き決定すること

一、幹部會は十日に開くこと

七日(金)

産額中央金庫の利下

産業組合中央金庫は各種資金の現行利率を左の如く引下げ實施した

▽預金 定期預金年五厘乃至四厘引下、特別當座預金及通知預金日歩一厘引下、當座預金据置

▽貸付金 手形貸付手形割引當座貸越日歩一厘引下、定期貸付年三厘引下、年賦貸付

年一厘引下

▽特種資金 蘭及製絲資金日歩五毛引下、米麥資金日歩一厘引下、肥料資金日歩一厘引下

簡保積立金の公共貸付利率引下

逓信省は一般低金利主義に應じて簡保積立金並に郵便年金積立金の各種公共事業團體に對する貸付利率の引下を行ふことになり、本日の官報を以て左の如く告示した

▽小口産業資金年五分二厘(二厘引下)

▽郵便年金各種公共事業年六分(二厘引下)

綿三線の生産割當決定

綿織物聯合會は大阪共販組合に商議會を開き、綿三線の九月分生産割當を五十萬反とし、各社の自由採短を認むることに決定した

九日(日)

日滿棉花協會の設立決定

滿洲棉花協會第二回役員會は本日奉天實業廳に於て開催し、棉花處理問題その他につき協議の結果、改良棉花種子の確保及び棉花の處理販賣方法改善のため今秋の棉花收穫期までに資本金百萬圓の日滿合辦の棉花協會を設立する事に決定した

十日(月)

海軍第二次補充計畫總額五億圓を突破

ロンドン海軍條約に基く海軍第二次補充計畫に關する軍令部の基礎案が本日作成された許容保有量全部を建造するもので、總額五億百七十八萬圓と決定し海軍省に移送された

臺灣銀行の利下

同行は本日より貸出率を左の如く引下げ實施した

▽商業手形 一錢七厘以上▽移出荷爲替一錢七厘より九厘▽國債擔保 一錢四厘以上

▽有價證券擔保 一錢八厘以上▽信用組合一錢八厘以上(但し臺灣内貸出し)

日英、日印會商の民間總業代表決定

紡績聯合會より政府顧問としてオプザヴァの資格で日印シムラ會商に特派すべき綿業代表者並にロンドン日英通商民間協議會に出席すべき綿業當業者の候補は本日の緊急委員會で左の如く決定した

▽日英會商代表 三宅郷太(鐘紡取締役)、岡田源太郎(内外綿常務)、三村和義(大日本紡取締役)、川口正雄(東洋紡名古屋支店長)、杉本信一(昭和綿社長)

▽日印會商代表 倉田敬三(大日本紡常務)、井上清(鐘紡商事課長)、有元憲(東洋紡商

務課長)、小野慶太郎(鐘紡淀川取引係)、川口一郎(前日印經濟協會インド代表)

東洋レイヨン、二千萬圓を増資

同社(資本金一千萬圓)は株主總會を開き資本金を三倍増加して三千萬圓とする件を可決した

十一日(火)

通商審議委員會の設置決定

同委員會設置問題に關し、内田外相は本日の閣議において我對外通商關係は極めて重大化し進んで海外經濟進出の要があるのでその根本的對策を調査研究する機關として通商審議の委員會の設置を提議し各閣僚の承認を得て設置することに決定した

昭和七年度の地方債許可總額發表

大藏省は昭和七年度の地方債許可額は、總額二千二百八十八件、三億七千三百四十八萬六千七百五十四圓で、六年度に比すれば一千四百九十九件、一億一千六百六十二千四百十圓の増加であると發表した

十二日(水)

資源審議會、國家重要研究事項を決定

資源審議會は本日首相官邸において總會を開き、鐵道敷設費以下參集し國家重要研究事

項の答申案として特殊鋼に關する研究外三十一項目を資源局の原案通り決定した

五分利公債百九十餘萬圓發行

政府は舊備鐵道買収代金として同社に交付するため第四回五分利公債百九十六萬九千九百圓を左の條件で發行した

▽償還期限 五年据置後五十年内

戰時保障對増料の引下

戰時保障委員會の定例協議會に於て戰時保障對増料を左の如く引下げること決定、十日より實施された

▽濠洲方面 百圓につき二錢(舊率三錢)▽北米大西洋方面 百圓につき三錢(舊率四錢)

日本海航空、山陰線に定期鐵路開設

日本海航空會社は松江、城崎間の定期航空を開設した

昭和石炭會社、各種の送炭割當を決定

同社は評議員會を開き、左の如く送炭割當並に標準格付案を決定した

一、數量調節は各社前年の販賣実績と聯合會査定にかゝる割當數量とを評量してこれを各社過不足なく割當てを實行すること
一、價格統制は全國百種以上の品種を十二

銘柄に分類して格付をきめ、この標準値段に依つて値段の低下を防止すること

十四日 (金)

朝鮮銀行の利下

同行は日銀に追随し、貸出標準金利各二厘方引下げ左の如く實施した

- 一、商業手形割引日歩一錢三厘以上
- 一、國債を擔保とする貸付利子及び國債を擔保とする手形割引日歩一錢四厘以上

東京・京城間の直通電話開通

東京、朝鮮京城間二千二百キロの直通電話が本日開通した。距離に於てロンドン、ローマ間の直通電話に匹敵する世界有数の長距離で十五日から一般使用に供せられ、一話三圓七十五錢と決定した

明治銀行の開業

名古屋の同行(資本金一千四百二十萬圓)は昭和七年三月以來休業整理中であつたが整理を完了し本日から再び開業した

十五日 (土)

延岡絹絲、二絹絲會社合併・改稱

延岡アンモニア絹絲會社(資本金二千萬圓)は株主總會を開き、旭絹絲會社(資本金一千六百萬圓)及び日本ベンベルグ絹絲會社(資

本金一千萬圓)を對等條件で合併し四千六百萬圓に増資、同時に旭ベンベルグ絹絲會社と改稱する件を可決した

英・佛・獨・伊の四國協力條約調印

ヨーロッパの平和維持を目的とする四國協力條約(諒解と協力の協定)を締結し本日ロイマに於て調印を了した

十六日 (日)

印度糖產團體、對日貨保護を陳情

日印會商を前にして印度の紡績業以外三十種の産業關係團體は印度政府に對し、日本品の競争に對應するため既に紡績工業に與へられたと同様の保護を與へられたき旨陳情した

十八日 (火)

興業債券一千萬圓借發行

日本興業銀行は舊五分半利興業債券一千萬圓を四分半利に借替へるため、本日下引受業者を招致し協議の結果、左の條件で發行することとなつた

- ▽總額 一千萬圓▽利率 四分半▽發行價格 額面▽期限 五ヶ年

セメント限産率五割減に決定

セメント聯合會は九月のセメント限産率を五割減に決定した

地震保險法の原案成る

商工省保險部に於て審議作成中であつた地震保險法の原案が出来上つた。同法は保險金額を最高三千圓として、火災保險契約中に強制的に包含せしめ、再保を國營とするものである

日本産業貯蓄銀行の新規取引停止

大阪の同行(資本金百萬圓)は貯蓄銀行法の規定に依り新規取引の停止を命ぜられた

山陰銀行の新規取引停止

鳥取縣の同行(資本金七百五十萬圓)は、銀行法の規定に依り新規取引の停止を命ぜられた

滿洲國、關稅に國幣制採用

關稅法令中貨幣單位改正に關する件は同國參議府會議の議を経て左の通り公布された

- 從來の關稅法令中金單位もしくは海關テールを以て規定せる稅率、料率その他の金額はこれを一金單位を國幣十圓九角五分、一海關テールを國幣一圓五角六分の割合により換算したる國幣建の金額に改む

南阿、邦品に爲替控稅を賦課

同國政府は日本品の輸入激増を抑制するため本日、日本品電氣器具に對し爲替ダンピン

稅を發布即日施行した

十九日 (水)

國際經濟會議の兩全權に關する命令

國際經濟會議は來る二十七日を以て休會となり成果を期し難いので政府はロンドン滞在中の石井、深井兩全權に歸國の命令を發した

大藏省、關稅政策の根本方針を決定

同省は、國際經濟會議失敗後の世界新情勢に鑑み、我國稅政策に關し、左の如き根本方針を樹立に決定した

互惠主義による協定稅率を各個別に設け同時に從來の無條件最惠國約款主義を有條件約款に変更する

農業者補助費の割當決定

農林省は今年度の農業者倉庫及び聯合農業者庫建設助成費の總額二十萬八千四百五圓の割當を決定し各縣に右通條を發した

白陽無盡會社の營業認可取消

東京淺草の白陽無盡會社(資本金三十萬圓)は本日大藏省から營業認可を取消された

二十日 (木)

商工省、日印會商對策を決定

商工省首腦部は日印シムラ會商における協定の重點を何處に置くべきかにつき研究中で

あつたが、結局棉布、棉花協定を中心主義とし人絹其の他雜貨は第二義的とすることに決定した

晒粉限産率、四割五分減に決定

晒粉聯合會は八月中の晒粉限産率を四割五分減に決定した

産水會、下期月産六千噸に決定

同會で本年下半年に於ける左記加盟五社の銅生産を月産合計六千噸とし左の如く割當を決定した

▽日領一千五百五十噸▽古河一千三百ト

▽住友一千二百五十噸▽藤田八百ト

壽生命の愛國生命への包括移轉認可

兩社臨時總會の決議に基づき認可申請中の壽生命保險會社(資本金二百萬圓)の保險契約全部を包括して愛國生命保險會社(資本金三十萬圓)に移轉する件は商工省より本日認可された

國立無盡會社の營業認可取消

東京の同社(資本金二十萬圓)は大藏省からさきに新規募集停止を命ぜられたが、本日營業認可を取消された

米大統領、最低買價法を裁可

ルーズヴェルト大統領は産業復興の一手段

として立案した米國の全産業に對する最低賃銀、最高労働時間一般統制法典は強制法とせず産業者の自發的適用を期待するものとし復興評議會の議決を経て同大統領の下に回附され、大統領は本日これを裁可し公布した

二十一日 (金)

鐵安配給組合、一ヶ年存続に決定

同組合はさきに暫定的に十月まで現狀維持を決定したが、更めてその存続問題につき協議の結果、現存のままの組織で明年七月末まで一ヶ年存続と決定した

二十二日 (土)

九ヶ國關稅協定の調印

アメリカ、メキシコ、ベルギー、ポリツイヤ、カナダ、スペイン、インド、支那の八大銀關係國に漆洲を加へた九ヶ國代表は、英國のクラリツ州ホテルに於て秘密裡に銀協定の調印を行ひ、九ヶ國の銀協定が成立した

二十四日 (月)

日土暫定通商協定の失効期を延長

同協定は來る八月五日を以て効力を失ふはずのところ有効期を昭和九年二月五日迄延長することに決定した

露領通區借債新、アコ債券代納で解決

本年下半年の露領漁區借區料のうち日魯漁業支拂分中八十三萬九千九百九十九ルビ及び露水組合員小山富三の五萬四千九百二十九ルビはアコ債券による支拂を露國々立銀行で容認したので同問題は解決した

二十五日 (火)

大藏省證券九千萬圓發行

大藏省は本日證券九千萬圓を左の條件で發行した

割引歩合 日歩五厘五毛 支拂期日 昭和八年九月二十五日

朝鮮米六萬千石を賣却

農林省は、第四十三回米穀委員會の決議に基づき政府所有の朝鮮米六萬五千石(七萬五千石の内一萬石は陸軍省に賣却)を京城、群山、釜山に於て賣却する旨發表した

昭和肥料、三千萬圓に倍増

同社(資本金一千五百萬圓)は臨時株主總會を開き、一千五百萬圓増資の件を可決した

フランス政府、珊瑚島占領を發表

同國政府は、インド、支那、ボルネオ、フィリピン間の珊瑚島を先占し領土權を歸屬せしむる旨發表した

二十六日 (水)

絹紡工業會、繰短率據置に決定
同會は九月以降十一月までの繰短率を現行非常時繰短率據置きに決定した

二十七日 (木)

國際經濟會議、無期休會を可決

ロンドンの同會議は本日の本會議に於て無期休會を可決した

關東軍司令官元帥武藏備後死去

本日午後三時新京の官邸において死去した享年六十六。明治元年七月舊佐賀藩士武藏喜八の弟として生れ、同二十六年歩兵少尉に任官し漸次累進して陸軍大將に進級し、昭和七年五月軍事參議官に補せられ次で元帥府に列せられ、同年十月駐滿全權大使に親任された畏き遼りでは生前の功を思召され特に男爵を授けられ正二位に叙し旭日桐花大綬章を授與せられた

二十八日 (金)

關東軍司令官武藏備後元帥死去のため陸軍大將正三位勳一等功五級菱刈隆は本日關東軍司令官に補せられた

炭化石灰の統制協成

全國炭化石灰共販組合は一時無統制に陥り

崩壊の危機に瀕してゐたが、本日商工當局と關係營業者と協議の結果、協調方針を決定し統制を勵行することゝなつた

小切手法の公布

同規則は本日公布され、昭和九年一月一日より施行されることゝなつた

二十九日 (土)

農林省、東半球漁場の調査を決定

同省は東半球海洋の全面に亘り漁場調査を行ひ、同時に漁業進出の政策を改組することに決し、之に要する昭和九年度豫算百四十六萬圓は省議に於て内定した旨發表した

市町村負債整理委員會の公布

同規則は本日勅令を以て公布され、八月一日より施行

備肥組合、次期生産を五分増に決定

備肥組合は八月以降向ふ一ヶ年間の加型十一社の過燐酸肥料生産を左の如く決定した

一、本年八月一日より向ふ一ヶ年間の生産高を八十九萬トンとす

二、右は全設備能力に對し四割の生産制限に當る。然して新年度よりは從來の生産制限の基準硫酸設備能力から割だした限産方

法を廢して製品たる過燐酸の設備能力を基準として限産率を決定する

日本丸鋼販賣組合設立委員會の設置

鋼材聯合會は本日東京丸の内日本工業俱樂部に定時委員會を開き、日本丸鋼販賣組合委員會を設立することに決定、左の委員を任命した

▽濠澤(富士製鋼)▽末兼(淺野小倉製鋼)▽淺田(神戸製鋼)▽大出(大阪製鋼)▽清岡(吾婿製鋼)▽渡邊(鋼材聯合會主事)

なほ八月末までの生産高は現在の生産高即ち基本數量に三割増産を據置ることゝなつた

日佛協同對滿投資調查會の設立

フランスと關係深い我が財界の藤村義朗、曾我祐邦、河上興銀理事、若田均、小林順三郎、町田梓樓、結城安次、シユバリエ等を以て日佛協同對滿投資調查會を設立することに決定した

三十日 (日)

負債整理事業資金の諸規程公布

負債整理事業資金特別融通及び損失補償に關する規則は本日農林、大藏、内務省令によつて公布され、八月一日より施行されることゝなつた

【八月】

一日 (火)

自動車交通事業法施行令の公布

同規則は本日勅令を以て公布され、十月一日より施行

米實公債三百九十八萬八千八百餘圓

政府は本日六分半利付米實公債額面三百九十八萬八千八百餘圓を四百四十六萬八千八百餘圓で買入銷却をなした

外國電報料徵收方法の改正

逓信省は外國電報料金が萬國電信條約により國際的には金フランと定められ、料金徵收に當つては自國貨幣に換算の上徵收することゝなつてゐるので、從來我が國では邦貨換算による料金を告示してゐたが今回これを改正して外國電報料金を金フランにて公示し別に邦貨換算割合を前三ヶ月の爲替相場を以て次期三ヶ月間に適用、右相場の影響を受けないものは爲替差額を換算割合より控除することゝなり本日より施行された。今期適用の邦貨換算割合は一フランに對し七十一錢、前納返信料九十八錢である

帝都電鐵、澁谷・井ノ頭間開通

帝都電鐵會社の澁谷、杉並、井ノ頭間(八哩五錢)は完成し、本日から開通し營業を開始した。同區間は昭和七年六月工費三百六十六萬圓を以て着工し道支坂下より圓山に至るトンネルは帝都第一の難工事であつた

日滿綿羊協會の設立決定

永井拓相は日滿經濟統制の促進並に綿羊の自給自足を期するため、棉花協會の姉妹協會として日滿綿羊協會を設立することゝなり、本日官民協議會を開催、永井拓相、堤、河田兩次官、木村參與官以下關係各局長及び羊毛工業界代表十氏出席し、日滿綿羊協會の設立を左の如く決定した

名稱及形態 財團法人、日滿綿羊協會

基金 二百萬圓(内百萬圓日滿兩國政府、七十萬圓當業者、三十萬圓滿鐵) 設立期日 昭和九年度

二日 (水)

拓務省、財務局の新設を決定

同省は、滿洲國獨立以來殖産局の事務が繁忙を極める状態となつたので、昭和九年度から財務局を新設し、現在殖産局の所管事項である金融、專賣、租稅、東拓等の事務を同局所管事項とすることに決定した

輸出農水産物、國産検査に決定

本日の農林省議で、輸出農水産物は國産検査を施行することに正式決定した

佛國の南支諸島占領に我政府抗議

佛國政府の占領公表によつて國際問題化して來た南支諸島問題につき外務省は海軍當局と協議を重ね、同國政府に對し正式抗議をなすことに決定した

同島は大正七年日本人によつて発見され十年には百名の日本人が渡島し百萬圓餘を投じてレールを布き、棧橋を作り礦産會社を經營する一方、臺灣からヤシ、パイナップル等移植してゐたものである

外務省、シムラ會商の交渉大綱を決定

外務省は日印通商條約問題の交渉を議するシムラ會商に對する對策大綱を左の如く決定した

現行日印通商條約の繼續を最も希望するが右が困難なる場合には新條約の締結を討議すること

滿洲國稅關官制の公布

同國政府は關稅官制に對する執政の裁可を経て本日公布、即日施行した。實質的に變更を見た點は左の通りである

一、彈稅關を國門に移す

一、山海關分關を本關に昇格

三二日(木)

産金六社、産金買上げを出願

水曜會加盟の三井、三菱、住友、藤田、古河、日本礦業は、本年七月から明年六月に至る一ヶ年間の六社豫定産金數量四千四百二十三貫(前年より二割増加)を政府に於て買上げられたる旨出願した

大同、宇治電の料金紛争決定

兩社の料金紛争問題を裁定する逓信省の電氣委員會に於て左記裁定案が可決された
本件電氣料金は責任負荷率迄(大同より宇治に對する供給料十二萬三千三百キロ)一キロワット時一錢九厘七毛、その超過分一キロワット時一錢とす、但し受給電力十二萬三千三百キロワット、責任負荷率月六十六パーセントを以て基礎とす(年キロ百四十四錢三厘五ヶ年間契約)

滿洲國政府、全赤色機關の聲明

同國外交部は北滿鐵道買収交渉第六次會商前に發表したソ聯の聲明に對抗して、北滿鐵道交渉が決裂すれば全赤色機關を閉鎖する旨を聲明した

四日(金)

綿三織生産割當量に決定

日本綿織物工業組合聯合會は商議會を開き、十月の生産割當を五十萬反据置と決定、内六割は強制共販となすことに決した

濃尾瓦葺會社の料金決定

大阪市會から申請中の同問題に對する商工省の瓦葺事業委員會は本日商相官邸に開會、全員一致を以つて同社に對し償却を増加せしむる付帯條件付で左の答申案を決定した
一、一五〇立方メートルまでの基本料金は一立方メートルに付十一錢七厘とするを可なりと認む
二、會社より申請したる最低責任料金制度はこの際これを認めざること

同業團體、日本産業軍組織に着手

日本労働總同盟中央委員會の分裂により脱退派の今村等、藤岡文六、陶山篤太郎、光吉悦心等は、マルクス主義的労働運動から蟬脱し、日本産業軍の組織準備に着手した。盟約は左の如し
一、産業軍は神國日本と生死を共にすべし
一、産業軍は勞資問題に對し無道義既成組合運動方針を排し生活權を擁護すべし

一、産業軍は日本精神を信奉しお互に信義禮節を重んじ軍の規律を固く守るべし

五日(土)

佛國、日・加の陸軍備増量制限

陸軍備増の輸入制限法としてコンタンジヤン制度を採用するフランス政府は本年十二月より向ふ一ヶ年間に於ける日本品及びカナダ品の輸入割當を十二萬八千キントル、即ち約三十八萬四千兩に決定した

六日(日)

松方露油に對抗し六社側値下断行

松方幸次郎氏の輸入契約せる露油(コーカサス産)一萬一千トン積載の第一船が横濱に入港したので、六社(日石、小倉、三井、三菱、ライチングサン、スタンダード)側は關東地方に於て、特約店に對し四、五錢方の一齊値下げを断行し、十四日に至りサーピニス・テーション賣四十六錢(四錢引下)ポンプ賣四十五錢(一錢引下)を協定した

七日(月)

農林省は今年度高利債借替資金の割當決定

農林省は今年度高利債借替資金として耕地整理事業百六十六萬二千圓、産業組合二百四十一萬五千圓、森林組合四萬六千圓、漁業組

合三十萬一千圓、畜産組合七萬六千圓、合計四百五十萬圓の割當を決定發表した

八日(火)

外國爲替管理法の改正

外國爲替管理法に基く命令の一部が改正されて本日大藏省令を以つて公布、即日施行された

大藏省證券一億圓發行

大藏省は第二十六回證券一億圓を左の條件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十月六日

滿鐵、滿ウ鐵道數量協定廢棄を通告

滿鐵ハルビン事務所は、ウスリー鐵道代表ビリスに對し、一九二六年締結した滿ウ鐵道數量協定を一九三二年四月十六日に過つて廢棄する旨通告した

九日(水)

大阪鐵道社債八百餘萬圓償還方法決定

同社々債八百二十萬二千圓償還方法に關し本日元受銀行の藤本ビルブローカー銀行と左の協定が成立し即日調印を了した
▽利子 年三分▽昭和九年四月十五日以後市場より社債を大鐵自ら買入償還▽昭和十

五年四月十五日社債全部を額面通りの價格にて償還す

南洋協會、關印に調査員派遣

同協會は、南領東印度の輸入制限に對し實狀調査のため本日調査委員をジャバ、スマトラ、マレーの各地へ派遣した

朝鮮麥酒會社の創立

同社(資本金六百萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した
▽代表取締役 大橋新太郎、小林武彦▽取締役 関大植、朴榮詰、渡邊得男、馬越幸次郎、高橋龍太郎▽監査役 大倉喜七郎、韓相龍、片岡隆起

十日(木)

支那交通部借款の支拂決定

對支借款中、交通部の分は日高南京總領事と朱家驊間に左の如く暫定的支拂を決定した
一、金額は國民政府の財政改善次第漸次増加すること
一、本月より毎月末これを受取ること
一、駐日實業團の借款は毎月一萬圓(この分は六月に廻り受取ること)
一、東亞興業電信借款は毎月五千圓とし八月より支拂を開始すること

◇公共團體事業資金の第一次割當決定

内務省は同割當額(總額一千三百五十四萬八千五百圓)並に融通條件を決定し、即日地方長官に通牒した

◇綿糸の生産割當決定

日本輸出綿工聯は十月分の綿糸生産割當を生地三十萬反、製品三十五萬反と決定した

◇調井織物紋織工業組合の設立認可

商工省は同組合の設立を本日認可した

◇富山縣滿鐵輸出組合の設立認可

商工省は同組合の設立を本日認可した

◇中備茶種工業組合の設立認可

商工省は同組合の設立を本日認可した

◇香川縣瓦工業組合の設立認可

商工省は同組合の設立を本日認可した

◇大阪製業セメント、七百萬圓を増資

同社(資本金五百萬圓)は重役會を開き、七百萬圓を増資して一千二百萬圓とする件を可決した

十一月(金)

◇滿鐵増資株の賣出開始

同社の増資新株の内、公募の分百二十萬株は本日左の條件で賣出しを開始した
▽申込單位 十株▽申込價格 額面以上▽

申込證據金 五圓▽申込期間 十一日より十五日まで▽募入方法 最高價格より順次
▽募入第一回拂込金 十圓▽拂込期日 十月二日、プレミアムは同時拂込のこと

◇通商分室糖類調節の對策決定

糖業聯合會は東京丸の内事務所に産糖調節に關する協議會を開き、左の決議をなした
昭和八年期産糖調節協定契約書第二項第一種直消分室糖供給數量のうち五十萬ピクセルを同協定表の各社割合合計數量に按分して昭和八年十二月末日まで賣約を保留し、その後において需給に過不足ありと認めたる場合は同契約書第五項により適當に調節をなすこと

「備考」第五項には契約の時期を延長するか或は棚上するかと云ふ二つの場合を規定する

◇外油二社、石油協定を受諾

日石、小倉、三井、三菱、ライジングサンスタンダード各石油会社に關するガソリン六社協定に關し、商工省指示案を保留しておいたスタンダード、ライジングサンの外油兩社は本日本國會社からの調電に基き、當局の指示案を無條件で承認する旨外務省に回答したの

で左の原則は確定を見た

一、新協定の効力は一ヶ年とす

二、需要の自然増加に關する生産割當は、

(イ)増加數量五〇パーセントは六社均分とす(ロ)残り五〇パーセントに關しては從來

の協定比率に準據して六社間に按分す

十一月(土)

◇原産種國家管理の農林省原案成る

農林省は原産種の國家管理は輸出生糸の販賣統制と並んで我蠶糸業の根本對策の一として實現を企圖してゐたが原産種國家管理の原案が成り總計費三百萬圓(三ヶ年繼續事業)のうち初年度分として七十七萬圓を九年度豫算に要求することに決定した

◇大日本・薩摩酒兩社の共販會社創立

兩麥酒會社の共販會社(資本金二百萬圓)は本日東京橋本井ビルに創立總會を開き、左の役員を選任した
▽専務 高橋龍太郎、磯野長藏▽常務 柴田清、松本新太郎▽取締役 龜田寅吉、山岸慶之助▽監査役 片岡隆起、大河原太郎

◇庄川問題、四社の紛糾解決す

飛州木村と昭和、庄川、神岡の三電力會社との間に八ヶ月に亘る庄川問題の紛糾釁事

件は本日内務省土木局長室に於て唐澤土木局長、河川課長、宮脇齊藤兩知事立會の下に流木の損害問題に關する一切の紛糾を一掃することを條件として和解の調印をなした

◇釜嶺東阿の對日關稅引上

ザンジパール政廳は、日本品の綿毛布、ゴム靴、生地綿布、加工綿布、人絹、シャツ、シングレット、靴下、洋傘、自転車等の輸入品目に對し關稅を引上げ、即日實施した

◇米國の金本位離脱法一部を緩和

同國財務省は金本位離脱法の一部を緩和し米國鐵業者に對し左の諸項に該當する精鍊金銀の輸出を許可する旨發表した
▽不蒸溜水和金▽シアン化金沈澱▽金精選
▽不溶解金鑽石
十四日(月)

◇日銀、證券三千萬圓を預金部に賣却

日本銀行は本日第二十六回大藏省證券三千萬圓を預金部に賣却した

◇電力發電計畫の七社割當決定

電力發電計畫委員會は本日大阪の日本電力本社の開催、各社から提出された發電計畫について審議の結果、一社一發電所を根本方針として其の割當を左の如く決定した

▽日本電力 鐵辻 六二、五〇〇キロワ大
同電力 笠置 二五、〇〇〇キロワ東邦電
力 名倉 一九、五〇〇キロワ愛岐電力
今渡 一七、〇〇〇キロワ小野澤
二六、〇〇〇キロワ宇治川 長殿 八、八
五〇キロワ大井川電力 奥ノ山 六二、〇
〇〇キロ

◇カナダに太平洋會議開催さる

太平洋を中心とする政治經濟文化の各部門に亘る諸懸案及び關係國間の相互的諒解、太平洋文化の促進を圖るため同會議は本日より二十八日まで二週間に亘り、カナダ、ロッキーマン山の避暑地バンフのスプリング・ホテルに於て開會された。參加國は日、支、英、米、カナダ、濠洲、ニュージーランド、フィリッピン、の八ヶ國で、日本からは新海戸稻造博士が出席した

十五日(火)

◇和歌山市債二百三十二萬六千圓發行

和歌山市は上水道事業公債二百三十二萬六千圓を左の條件で發行した
▽利率 年五分▽價格 額面▽償還期限 昭和二十三年九月一日年次表に依る▽引受 住友銀行、織田信託

◇東洋拓殖外債の整理案成る

同社の外債三千二百萬弗の整理について拓務省で立案中だつた整理案は本日同省議において左の如く決定した
一、外債三千二百萬ドルは政府に於て肩替りをなし、之をミント・パーを以て計算すれば、六千四百萬圓となるので、その中三分の一は株式に振替へ、政府において所有し、残る三分の二は政府の債權とす

一、政府所有株の配當は三分程度とす
一、右の結果東拓は現在資本金五千萬圓拂込三千五百萬圓を三分の一即ち約一千六百十萬圓を減資して、資本金を約二千三百四十萬圓として不良資産を整理すること
一、右減資整理後資金を約六千六百萬圓に増加し滿洲進出を企圖すること

◇東京鋼材會社二百萬圓を増資

同社(資本金百萬圓)は臨時株主總會を開き、二百萬圓を増資と決した
十六日(水)

◇農林省の全國旱害地救濟對策決定

農林省は全國二十府縣に亘る旱害地救濟に關し、本日省議を開き左の對策を決定した
一、旱害地に對し明年出來秋に返済する事

を條件として政府米の貸下げを行ふ
一、肥料資金としてこの出来秋に於ける決
済資金並びに秋作の購入資金を低資融通す
る
一、早害地農家の現金収入を得せしめると
め小農業水利事業を起す
一、右事業のため、二百五十萬圓の豫備金
支出をなし府縣に對し事業費の五割を補助
する
一、種苗購入費、揚水設備費等は府縣をし
て支出せしめる

◇日英・日印交渉の進展に人絹上程應諾
日英當業者協議會及び日印シムラ交渉の議
題に人絹を加ふべき英國側の提案に對し、外
務省側は當業者の猛烈な反對を一蹴して廣諾
に決定した
◇セメント限産率二分緩和
セメント聯合會は次期限産率を二分緩和し
九月は四割四分、十、十一月は各五割と決定
した
十七日(木)

◇朝鮮金融聯合會令の公布
同規則並に附則は、本日制令を以て公布さ
れた
◇三十圓、山口兩銀行の清算會社設立
三十四、山口、鴻池の各銀行は合併後清算
會社を設立して殘餘財産の整理をすることに
なつてゐたが、本日三十四は清算會社として
三融會社(資本金百萬圓)山口は入山會社(資
本金五十萬圓)を設立した
十八日(金)

◇片倉製糖、武州製糖會社を合併
同社(資本金五千二百七十五萬二千圓)は
臨時株主總會を開き、武州製糖會社(資本金
百萬圓)を合併し、五千三百五十五萬圓に増
資する件を可決した
◇南阿、日本品にダムピング税を賦課
同聯邦政府は日本品の進出に對して南阿の
諸工業を擁護するため、自轉車、ゴム長靴等
十三品種の製品に對し、爲替ダムピング税を
賦課、實施した
十九日(土)

◇五分利公債九十五萬圓發行
政府は本日第四回五分利公債九十五萬七千
二百圓を左の條件で發行した
▽償還期限 五年据置後五十年内▽利率
年五分
二十日(日)

◇大連取引所、一千二百萬圓に減資
大連取引所信託會社(資本金一千五百萬圓)
は資本金三百萬圓を買入減資して一千二百萬
圓となつた
二十一日(月)

◇農林省の昭和八年度地方資金割當決定
農林省は昭和八年度における耕地整理事業
産業組合、森林組合、漁業組合、畜産組合及
び共同畜産等設置資金總額六百五十萬圓の
各府縣に對する割當てを決定發表した
◇日本電力社債二千萬圓發行
同社は本日左の條件を以て社債二千萬圓を
發行に決定發表した
▽社債總額 七千四百萬圓▽發行方法 分
割發行▽今回發行すべき金額 い號社債二
千萬圓▽利率 年五分五厘▽發行價格 額
面▽申込期間 昭和八年八月二十四日より
二十六日まで▽受託會社 日本興業銀行、
三井銀行

◇綿工聯、紡聯に繰繰緩和を要求
我紡績業者が印棉不買を實行しつゝある反
面に支那糸を輸入してゐるが右は不買の効果
を減却するものであるとして、日本綿織物工業
組合聯合會は本日紡績聯合會の阿部委員長に

宛て、右輸入防止策として現行紡績繰短率の
緩和を要望した
◇洋紙五百萬ポンドの封印を解除
製紙聯合會は東京上野精養軒で定例評議員
會を開き七月中賣越高六百萬ポンドに對し五
百萬ポンドを封印解除することに決定した

◇日本百貨店商業組合の設立認可
商工省は第六十四議會以來懸案とされてゐ
た日本百貨店商業組合に對し、本日正式に設
立及び統制規定を認可した
二十三日(水)

◇北滿鐵道運賃交渉、ソ聯約束を無視す
同鐵道運賃に關する第四次中間會議は本日
霞ヶ關外務次官々郎に開會されたが、ソ聯側
は約束を破つて、ルーブル對紙幣回換算比價
に對する具體案を提議せず、却て滿洲國主張
のルーブル二十五錢替を反駁し、既に成立
した専門委員會の仕事を進めることを求めた
ので、滿洲國側は憤然とし、今後の態度を考
慮することとして會談を終つた

◇日滿棉花協會、耕作組合の設立を決定
同協會は二十一年後に一億二千萬斤の棉花收
穫を目標として、新に棉花處理機關である棉
花會社を設立すると共に、更に直接指導獎勵

を徹底させるため、棉花耕作組合を設置する
ことに決定した。右は大同二年度計畫として
遼陽、黑山、義縣、錦縣、蓋平、海城、遼中
の七縣に十五ヶ所の耕作組合を新設するもの
である
◇日本製鋼共融組合解散と決定
同組合は本日組合總會を開き、組合を解散
することに決定した
◇沖繩製糖、二百五十萬圓を増資
同社(資本金五百萬圓)は東京丸ノ内の鐵
道協會に於て總會を開き、二百五十萬圓の増
資を可決した
二十四日(木)

◇日本人造絹織物輸出組合聯合會の設立
商工省は同聯合會の設立を本日認可した。
組合の内容は左の如し
▽目的 人造絹織物輸出貿易の振興を圖り
所屬組合共同の利益を増進する事▽事務所
大阪市▽地區 内地一圓▽聯合會員の資格
地區内に於ける人造絹織物輸出に關する輸
出組合たる事▽出資 一口の金額一千圓、
全額一時拂込、引受ありたる總口數三口
◇岩手縣本炭移出商業組合の認可
商工省は同組合(出資總額七萬四千四百圓)

の設立を本日認可した
◇大分縣別府製品工業組合の認可
商工省は同組合(出資總額五千二百五十圓)
の設立を本日認可した
◇大藏映畫館従業員の争議解決
一部従業員の解雇のため一月十四日争議に
入つた大藏映畫館の映畫館の争議は本日争議
團が左の屈服條件を承認し解決した
一、現在の争議参加者は一切解雇と看做し
争議團側に於てこれを承認すること
一、大藏興行部に於て争議費用並に昭和八
年一月十三日までの未拂給料を合し金一千
圓を争議團に對し支拂ふこと
◇關西綿業界の雄岩田勉三郎死去
本日午後七時四十分、大阪東區北久太郎町
一丁目の自邸で死去した。享年九十一。明治
十四年故郷愛知縣中島郡奥町より大阪に出
で、綿糸商を營み、大正七年業務の振興をな
し、個人經營を資本金百萬圓の岩田商會社
と改組し社長に就任、關西綿業界に勢力を扶
植した
二十六日(土)

◇滿洲國稅關を廢止に設置
滿洲國の關稅會議は新京において開會され

北鮮國境税關を羅津に設置、雄基、清津に分館を設置することに決定した

二十八日(月)

◇日銀、新規公債二億五千萬圓の條件等申

日本銀行は昭和八年度新規發行公債のうち二億五千萬圓の發行條件につき本日大藏省に對し左の答申をなした

▽利率 四分▽期限 二十五年前後▽發行價格 九十八圓

◇紡績聯合會、繰短率措置に決定

同會は十月以降十二月までの繰短率を現行繰短率四晝夜休業二割繰短措置と決定した

◇松方日ソ石油、特約店組合と契約調印

同石油と露油取引契約締結のため上京した各地特約店組合(京都、大阪、名古屋、仙臺、四國、静岡等十餘組合)代表者は本日東京丸の内松方石油事務所にて正式契約書に調印を了した。値段は大體一ガロン三十九錢程度である。なほ松方日ソ石油は露油十萬リットル(一ガロン三十七錢五厘)を横濱市電氣局に納入の契約を締結した

◇三十四・山口・鴻池三行の合同内認可

三和銀行設立に参加するため、三十四、山口、鴻池の三行は認可申請中であつたが本日

大藏省は内認可證を交付した

二十九日(火)

◇石油六社、露油に對し共同防衛を聲明

松方日ソ石油が本日全國乗合自動車組合及び各地特約店を通じて、スタンド賣一ガロン四十錢、ポンプ賣三十九錢の販賣値段を發表したので協定六社側は東京丸ノ内の日本石油會社内に中央委員會を開催、對策につき協議の結果左の如き内容の聲明書を發表した

一、協定六社は松方露油に對し飽くまで不協同の態度を採ること

二、協定六社は第二者(特約販賣店)の利益を飽くまで擁護すること

◇麥酒輸出組合の設立

同組合は東京京橋米井ビル麥酒共販會社内に於て創立總會を開き、醸造五社及び輸出業者出席の上、定款を承認、左の役員を選任した

▽理事 高橋龍太郎(エビス)、磯野長藏(キリン)、龜田寅吉(ユニオン)、芳賀茂元(櫻)

▽監事 島井信治郎(オラガ)、向井忠晴(三井)、田中完三(三菱)、馬場三平(セーラムスグループ)

◇大阪鐵工所の争議解決

紛糾中の大阪鐵工所の争議は本日左の條件

で解決した

(一)解雇者十八名中二名を新規の形式で採用する(二)請負制度徹底承認(三)一割五分獎勵制度確立(四)前年度全従業員に對する二十圓宛の貸金は支拂期間を延長する(解雇者十六名は免除)(五)争議費用五千圓を支給する

三十日(水)

◇日本人絹織物振興調査會の設立

全國人絹織物業者は、商工省の勸説により同業者の全國的統制機關として日本人絹織物振興調査會を設立することに決定、事務所を東京市京橋區千代田信託ビル内に置き、政府の諮問機關として活躍することになった

三十一日(木)

◇貨幣法の改正

貨幣法の一部が改正されて本日公布、即日施行された

◇日滿無線電報規則の公布

同無線規則及電報規則は本日逡信省令を以つて公布され九月一日より施行

◇丸鋼ベース賣値八十五圓に決定

關東鋼材販賣組合は本日理事會を開き、市況對策につき協議の結果丸鋼ベースの建値を

一トン八十五圓に決定した

◇新興人絹會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は本日大阪に於て創立總會を開き、左の役員を選任した

▽社長 河崎助太郎▽取締役 藤井松四郎

田村駒次郎、津田榮太郎、青木留次郎、賀

柴益藏、伊藤竹之助▽監査役 石井鐵太郎

福本養之助、高橋幸三、河崎省三、黒川福

三郎

◇滿洲電信電話會社の創立

同社(資本金五千萬圓)は新京に於て創立總會を開き左の役員を選任、九月一日から日滿兩國政府の施設を引継ぎ營業を開始した

▽總裁 山内靜夫(陸軍中將)▽副總裁 三

多(滿洲國人)▽取締役 井上乙彦(陸軍少

將)、前田直道(東京逡信局長)、西田猪之輔

(滿鐵審査役)▽監査役 西山左内(前關東

廳財務局長)、范培忠(滿洲國人)、八木開

一(滿鐵)

【九月】

一日(金)

◇國門線の全通

新京から北鮮に通ずる敦國線(敦化—國門

間)の終點國門と朝鮮側の南陽間に架設中の國門國際鐵橋が完成し本日より國門線の全通を見るに至り、日滿最短コースが確立するに至つた

◇松方露油に對抗し、六社側値下

松方露油に對抗し、六社(日石、小倉、三井、三菱、ライチングサン、スタンダード)

側も露油の賣値同様直營スタンド一ガロン四

十錢、特約店を通じたスタンド三十九錢に對

して黒貝二號及び同相當品四十錢、三號品三

十八錢に一齊引下げをなした

◇滿鐵、吉會社を委任經營

八月三十一日工事を完了した吉會社は、滿洲國の委任により、本日から滿鐵の經營に移

つた

◇日本人絹染色會社の創立決定

日本染色工業組合聯合會は輸出絹物の生産數量並に價格の統制につき考究中のところ、全國約百の染色會社の共同出資で、資本金百萬圓の日本人絹染色會社を創立することに決定した

◇大阪製業セメント一千二百萬圓に増資

同社(資本金五百萬圓)は株主總會の決議に基き七百萬圓増資して資本金を一千二百萬

圓となした

◇吾嬭製鋼所の創立

同社(資本金二百萬圓)は昭和三年六月清岡榮三の個人企業として設立されたものを株式會社に組織を變更して創立し、役員を左の通りに選任した

▽社長 清岡榮之助▽取締役 高橋正雄、

藤井壽八(以上常務)、池島三省、油田尙郎

▽監査役 木下茂、徳武鶴太郎

◇ロンドン金塊暴落す

ロンドンの金塊市場は、十三ペンス半の暴騰を演じ、一オンス百シル八ペンス半といふ空前の高値を示した

◇米國絹業者の大罷業

産業復興法の條件に不満を抱き米國パタソンの絹織物工七千名は同盟罷業を開始し、これに呼應しニューヨーク州、ペンシルヴァニア州その他ニューイングランド各地の絹織物工四萬名も罷業に参加した

二一日(土)

◇國際絹業會議の日本代表決定

中央製業會は本日東京丸ノ内の製業會館に於て評議員會を開き、今秋佛國パリに開催せられる國際絹業會議に出席の日本代表を加藤

知正と決定した
○勸業銀行の貸付利率引下
同行は金利低下の趨勢と特殊銀行本来の性質に鑑み、大幅の貸付利率引下方を計畫し、既往の貸付利率は来る十月一日より、新規貸付利率は九月十一日よりこれを引下げることに決定したが、引下利率は年利二厘乃至五厘である

○松方露油第二船、横濱に入港
松方露油の第二船は今朝九千九百トンの露油を積んで横濱に入港した
○東京米取、鮮米の銘柄別清算認可申請
同取引所は銘柄別清算取引に朝鮮米を上場することに決定し本日商工省に申請した
○伊・露不侵略條約の調印
イタリー首相ムッソリニ並に駐伊ロシア大使ウラジミール・ボテムキンは本日ヴェネチヤ宮殿に於て伊露不侵略條約の調印を了した。右條約は兩國間の親善、不侵略取立を協定したものである

四日(月)
○民政黨、米穀統制法議上實施を決議
民政黨は本部に於て農村更生委員會と産米部會の聯合會を開き、米穀緊急策に關し左の決議をなした

政府は米穀統制法の施行期日を十月一日に繰上げ實施すること、尙この際低利資金の融通を容易にし、米の安價賣拂ひを防止せしむると共に米穀貯蔵の獎勵を速かに實行すべし
○四分利公債三億圓發行
政府は本日四分利國庫債券三億圓を左の條件で發行した
▽發行價格 九十八圓五十錢▽償還期限 昭和三十三年九月一日迄
五日(火)
○交通會議の設置
政府は交通に關する聯絡統制を計るため交通會議を設置することになり、本日の開議で五ヶ條の規定及び會長山本内相外十一名の幹事並に内閣書記官長堀切善次郎外八名の委員を決定した
○富士身延鐵道の社債不拂問題解決
同社々債八百萬圓不拂に基く第二回社債權者集會は同社に開かれ、關係者約百五十名出席協議の結果、左の條件で解決した
▽元金の支拂期限は昭和十年五月迄延期する▽一株に付七圓五十錢の未拂込金を今期中に徴収する▽社債利息は年五分とする▽三井銀行よりの借入金利息は一分五厘とする▽社債經過利息未拂分については明治及び日清、帝國の三生命石毛竹次郎、山田金雄の兩名を委員に選任し遅滞なく支拂ひの方法を協議せしめる▽社債經過利息未拂分の利息については免除する
○米國、預金利率を三分以内制限
全米銀行大會に於て預金利率を三分以内制限することに決定した
○印棉不買斷行にインド棉作業者の悲鳴
インドの對日關稅引上げの報復として、日本紡績聯合會が印棉不買を斷行し三ヶ月に及んだため、棉作農民代表ベラル・カンデシユは印度政府に對し政府の政策は極めて少數の有力ボンベイ紡績工場主の利益擁護に偏し農民の利益を犠牲とするとして抗議の警告を提出した
六日(水)
○産米中央金庫、米穀貯蔵の低價融通
産米組合中央金庫は米價暴落の對策として八年産米に對し低利の米穀貯蔵資金を放出することに決定、關係方面に通牒を發した
○印度鐵道保護法の延長案可決

中

インド綿業保護法延長案は本日滿場一致を以てインド中央立法委員會を通過した
七日(木)
○買上産金をロンドンへ現送
政府は買上産金のうち五百十四萬七百六十九(四百八十萬圓)を本日神戸出帆の郵船榛名丸でロンドンに向け現送した
○佛政府、鹽鐵詰爲替關稅を免除
佛國政府は、我國から同國へ輸出してゐる鹽鐵詰に關する爲替補償稅(一キロタールにつき二一、二五フラン)の免除を決定、即日施行した
九日(土)
○近畿鐵道總務組合の生産割當決定
同組合は生産統制第五期第三月目(九月十五日)十月十四日)の生産割當總數を一萬九千九百四十二噸と決定した。これは季節的需要期に入るをもつて前月の一萬七千七百二十九噸に比し約一割餘の増産となる
○日本電球協會の設立
米國の大電機業者G.E.會社が、本邦電球の米國輸出を妨害してゐるため、これに對抗し益田元亮を委員長とする日本電球協會が本日の官民懇談會で設立に決定した

十日(日)
○サンマルチン博士、玖馬大藏に就任
キニョーバ第二次革命軍の實權を握る革命軍事委員會によりキニョーバ大統領に任命されたサンマルチン博士は宣誓式を舉行し就任し、翌十一日新内閣を組織した
○ドイツ電球業者、日本電球を擯棄
ドイツではウォルフラム電球白熱線の特許満了後に於ける日本製電球の進出を防止するため當業者は政府に對し、特許期間の延長と特許満了後新企業を起すことを禁ずる旨の立法等を要求した
十一日(月)
○農林省、早場米穀資金繰上貸出に決定
農林省は北陸、東北、北海道の早場米が、十一月一日實施する米穀法の恩恵に浴し得ぬため、例年十二月に融通する米穀資金三千萬圓を特に繰上げ融通することになり、本土地方長官に對し右の旨通牒を發した
○關三鐵、自由採短に決す
鐵物聯合會は大阪關三鐵協同販賣所で評議員會を開き、十一、二兩月の關三鐵生産について協議の結果、自由採短を認めることに決した

○日本鐵料、八百萬圓増資に決定
同社(資本金七百萬圓)は重役會を開き、八百萬圓を増資する件を決定した
○三井物産、助成船隻運送認可の由請
三井物産は船舶改善協會を通じ逓信省に對し助成施設による新船第三建造の認可を申請した
○五・一五事件の海軍側求刑
同事件の海軍側を裁く海軍々法會議は横須賀鎮守府軍法會議法廷で、七月二十四日以来十九回公判を開廷し、本日左の如く論告求刑があつた
▽死刑 休職海軍中尉古賀清志▽無期禁錮 同中村義雄▽死刑 同三上卓▽死刑 豫備海軍少尉黒岩勇▽無期禁錮 休職海軍中尉山岸安▽無期禁錮 休職海軍少尉村山格之▽禁錮六年 同伊東龜城▽禁錮六年 同大庭春雄▽禁錮六年 休職海軍中尉林正義▽禁錮三年 休職海軍大尉塚野道雄
十一日(火)
○農林省、初五百萬石貯蔵案發表
農林省は米價應急對策として、臨時米穀作付反別制限案を決定したが、更に初五百萬石(九年産米)の貯蔵案を發表した

中

中

中

航空事業調査会の設置

逓信省は、航空事業の國家的統制と航空網完備のため、航空事業調査会を設置する件を本日の閣議で決定した。同会は官制によらず閣議決定の委員会とし逓信大臣を會長とし、若干の委員を置くことに決した

早稲米三十五萬石の買換決定

農林省は北陸、東北及び北海道の早場米対策として米穀貯蔵奨励資金三千萬圓の融通期を繰上げたが、更に早場米三十五萬石の買換を行ひ農民の救済に資することに決定し要項を発表した

糖類、酒精五千石の増産を決定

糖業聯合会はアルコール主任會議を開き、普通アルコール五千石増産の件を可決した

日本鋼管、瓦斯管シンジケートに加盟

同社は瓦斯管國際販賣統制のため瓦斯管の國際シンジケートに加盟することに決定した同シンジケート加盟國は、ドイツ、フランス、チェコスロヴァキヤ、ポーランド、ハンガリー、イギリス、アメリカ、カナダ等である

三和銀行創立の正式調印

三十四(資本金五千二百二十萬圓)山口(資本金五千萬圓)鴻池(資本金五百萬圓)の三

銀行は本日各臨時總會を開き三行を合併して三和銀行(資本金一億七千二百二十萬圓、内拂込金七千二百二十萬圓)を創立する件を可決、正式調印を了した

星製糖破産事件の和議成立

同社破産事件は本日東京區裁判所一號法廷で開かれ債権者集會で總債務二千二百五十萬餘圓を三年間据置き、十ヶ年間に全負債の二割を年賦償還するとの條件で和議成立した

都市計畫十六ヶ町村に實施

内務省都市計畫課は都市計畫法改正の結果新たに人口一萬以上の町村に對し都市計畫を實施することになり、昭和八年中に都市計畫を施行する町村は左の通り決定した

▽新潟縣(見附町、加茂町、龜田町)▽山梨縣(市川大門町)▽京都府(舞鶴町、新舞鶴町、綾部町、福知山町、宮津町、宇治町)▽奈良縣(丹波市町)▽和歌山縣(勝浦町、瀬戸鉛山村)▽宮崎縣(高城町、油津町、眞幸町)

農林省、米穀作付段別制限案を作成

同省は、米穀の需給を調節し米價の安定を圖るため減反法を施行することに決し、左の

臨時米穀作付段別制限案を作成發表した

母船式鮭鱈漁業水産組合の設立認可

前年來急激な發達を遂げた北洋における鮭鱈漁業の統制を目的として計畫されてゐた母船式鮭鱈漁業水産組合は農林省から設立を認可された

帝國麥酒輸出組合の設立

同組合は設立認可申請中のところ商工省から認可され本日創立總會を開いた

内田外相辭任し、廣田弘毅就任

外務大臣内田康哉は病氣のため辭任し、駐露大使廣田弘毅が後任外相に就任することに決定した

日英綿業協同會の準備會商開始

日英綿業協同會の準備會商が本日ロンドンに於て非公式に開始された。出席者はイギリ

ス側からパーロー・トムソン、クルーカス、グレイ等十一名、日本側から岡田、三宅、三村、川口、玉鹽の外、門野顧問、松山商務官の七名が出席した

五分利公債八十八萬餘圓發行

政府は第四回五分利公債八十八萬五千七百圓を償還期限五年据置後五十年内の條件で發行した

海運討議の機關、海和會の設立

郵船、商船、國際、三井の四汽船及び逓信省の官民懇談會に於て、海運問題討議の機關として海和會を結成し、毎月中旬例會を開き各種海運問題を討議することになった

日本丸鋼鉄組合、丸鋼の割當決定

同組合は東京丸の内の日本工業俱樂部に理事會を開催、九、十月物賣出數量につき協議の結果二萬三千トンと決定した。その割當は左の通りである

▽關東鋼材五七、八五%▽大阪製鐵一二、八二%▽神戸製鐵一五、二五%▽淺野小倉一四、〇八%

對佛鮭鱈輸出の割當決定

日本鮭鱈鮭鱈水産組合は東京江戸橋三菱

倉庫に臨時總會を開き、フランス政府の決定した本年度産本邦鮭鱈輸出の輸入割當約二十二萬兩中、十八萬兩の各社割當を生産実績によつて決定した

四生命保險の包括移轉認可

東海、國光、蓬萊、中央の四生命保險會社の保險契約全部を包括して昭和生命保險會社へ移轉する件は商工省から認可された

明治鹽業工業會社の創立

同社(資本金五十萬圓、全額拂込)は創立總會を開き、社長に有島健助、取締役工場長に寺島榮治を選任した

北海道炭礦社債一千萬圓發行

同社は臨時總會を開き、無擔保社債一千萬圓を左の條件で發行する件を可決した

過燐肥料販賣統制組合の設立

燐酸肥料工業組合加盟十一社は大阪瓦斯ビルに會合、過燐酸肥料販賣統制組合を設立することとなり、組合規約を決定、専務主任に大日本肥料の古田中營業部長、常務主任にラサ島燐礦の莊野副支配人を選任した

十八日(月) 大衆代行業社の創立 同社(資本金一千萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 大澤嘉次郎(社長)、松崎勢太郎(常務)、車谷馬太郎、濱崎辨之助、水野重義▽監査役 片岡晋吾、草川求馬、石川秀之助

十九日(火)

晒粉聯合會、限産率據置に決定 同聯合會は十月中の各社限産率を四割五分据置と決定した

製鐵合同勅令案、閣議で決定

製鐵大合同を規定する日本製鐵會社法の實施に關する施行勅令、施行期日に關する勅令評價審査委員會官制の三案は本日の定例閣議で決定し、製鐵事業評價審査委員會官制は二十一日公布、二十五日に施行された

五、一五事件陸軍側の判決

同事件の陸軍側被告を斷罪する第十四回公判は本日第一師團軍法會議法廷で開廷され、後藤映範外十名全部に禁錮四年の判決言渡があつた

チリ、我國に羊毛取引を希望

駐日チリ公使館商務参事官アサー・ロ
ーズイニスは羊毛工業會東京支部を訪問、チ
リ羊毛の取引を希望した
二十日(水)

◇産額水曜會、月産五千八百十噸に限定

同會では本日協議會を開き、生産協定につ
いて協議の結果、七月以降十二月末までの生
産數量を月産五千八百十噸に変更、各社生
産數量の協定を左の如く變更した(單位トン)
▽日本鐵業一五五〇▽住友一二五〇▽大阪
一一五〇▽三菱一一〇〇▽藤田七六〇▽合
計五八一〇

◇産額中央金庫、預金獎勵制を廢止

産額組合中央金庫は、數年來各府縣信用組
合聯合會の預金に對し行つて來た獎勵歩合金
制度を全廢することに決定、各府縣信用組合
聯合會に通達した
二十一日(木)

◇石灰窒素販賣の割當決定

石灰窒素の本年度販賣割當は電化、昭和
信越等の各社の意見とまり、電化四、昭和
三、信越二といふ割合に決した
◇中米藥品輸出組合の設立
同組合は商工省から設立を認可され、本日

創立總會を開いた

◇シヤム國、セメント關稅引上
同國政府は本日建築用セメント輸入税を一
トン當り九チカルより十一チカル三十セント
に引上げ即日實施した
二十一日(金)

◇金塊五百三十六貫餘を倫敦へ運送

政府は本年第三回目として金塊五百三十六
貫餘(約四百九十五萬八千圓)を本日神戸出
帆の香取丸でロンドンへ向け現送した
◇新潟鐵工所六百萬圓に増資決定
同社(資本金四百萬圓)は前役會を開き、
六百萬圓に増資する件を可決した

◇池田成彬、三井倉名常務理事に就任

五・一五事件の全貌は財閥に甚大なる衝動
を與へ、我財閥は新しい道を開くべき重大な
時期に直面することになり、三井倉名會社は
社會の趨勢に對應するため、本日理事會を開
き、常務一名を増員池田成彬を常務理事に推
し、有賀長文、福井菊三郎の兩常務理事と並
んで局面を打開することに決定した
◇松方日ソ石油會社に暴漢多數襲撃
同社に暴漢三十餘名現はれ、社長に面會を
強要したが、不在中のため、上田秘書、高橋

販賣部長が廣接すると、矢庭に同秘書に暴行
を加へたので警戒中の丸の内員は警視廳特
高課の應援を求めて檢舉したが、首謀者は愛
國同志會員ほか朝鮮人三十一名で、ロシアの
石油を日本で賣るのは怪しからんといふので
ある
二十三日(土)

◇日印シムラ會商、豫備交渉を開始

日印兩國代表の豫備會商は本日印度立法議
事堂に於て開始されたが、棉業問題には觸れ
ず、本會議の手續につき協議をなした
二十四日(日)

◇日本勞働組合會第二回年度大會開催

同大會は本日大阪市に於て開催し、勞働組
合法即時制定要求、健康保險法改正等を可決
し、失業保險法制定促進、勞働法制定に關す
る件及びアジア勞働會議促進に關する件外八
項の議案を審議した
二十五日(月)

◇日印正式會商開會さる

同會商は本日印度のシムラ議事堂で開會さ
れた
◇大藏省證券六千萬圓發行
大藏省は第二十七回證券六千萬圓を左の條

件で發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭
和八年十一月二十四日

◇日本鋼管、第二鋼管を合併

日本鋼管會社(資本金一千六百八十萬圓)
は臨時總會を開き、第二鋼管會社(資本金六
百七十萬圓)を合併し二千三百五十萬圓に増
資する件を可決した

◇明治製菓、大日本乳製品會社を合併

明治製菓會社(資本金五百萬圓)は東京京
橋ビルで臨時總會を開き、大日本乳製品會社
(資本金百萬圓)を對等條件で合併し資本金
を六百萬圓となす件を可決した
二十六日(火)

◇輸出生絲販賣統制調査會官制の公布

同規則は本日勅令を以て公布、即日施行さ
れた。尙糸價安定融資補償審査會及び糸價委
員會の官制は、何れも本日勅令を以て廢止さ
れた

◇石炭の三次送炭九十九萬五千トン緩和

石炭鐵業聯合會は本日理事會を開き、第三
次送炭九十九萬五千トンの制限緩和を即日實
施することに決定した

◇關印政府、日本の洋灰輸入制限を緩和

同國政府は本日政府令を以て、日本からの
洋灰輸入制限量を年十一萬二千五百樽に緩和
を發令した

◇高山東拓總裁、同島の自作農創設視察

東拓は間島に於ける鮮農救済のため朝鮮總
督府との間に自作農創設の計畫中であるが、
高山總裁は同地方の實情視察のため渡鮮した
二十八日(木)

◇米穀事務所の増設決定

米穀統制法實施に伴ふ米穀事務所増設につ
いて農林省は候補地を決定中であつたが本日
左の通り決定した
小樽、仙臺、金澤、神戸、岡山、熊本、
◇廣田外相、北滿鐵道問題で露大使に要望

同外相は本日外務省に駐日露國大使ユレニ
エフを招き北滿鐵道の換算率に對する提案を
左の如く要望した
鐵道交渉停頓の原因は露國側の二億金留と
滿洲國側の五千萬圓との間に幾何の懸隔が
あるのか判明しないためである。従つてこ
の點に關して兩國の主張が實際に於て幾何
の懸隔があるかを明白にすることが現状打
開の唯一の方法であらう

◇東京市電、露油八萬リットル買受契約

東京市電氣局は松方日ソ石油會社と一ガロ
ン三十三錢で總額八萬リットル買受の契約
をなすことに決定した

◇全日本陶磁器輸出組合の設立

同聯合會は商工省から設立を認可され、本
日創立總會を開いた
◇山陰銀行の營業免許取消
米子市の同行(資本金七百五十萬圓)は大
藏省から免許を取消された

◇伊勢丹の新宿本店開業

新宿進出を計畫して建築中であつた東京四
谷區新宿三丁目の同店は落成し、本日營業を
開始した
二十九日(金)

◇東京府農工銀行の利下

同行は重役會を開き、貸付金利率の引下げ
を左の如く決定した(括弧内舊率)
▽公共團體六分三厘(七分)▽各種組合七分
(七分六厘)▽田畑六分五厘(七分六厘)▽宅
地建物七分五厘(七分八厘) 農工漁業六分
八厘(七分三厘)

◇製紙聯合會、六百萬ポンドを解封

同會では東京上野精養軒に於て商議員會を
開き、生産制限緩和と保管品の封印解除を併

用し六百萬ポンドの緩和を即時断行に決した
三十日(土)

◇産組中央金庫の貸付利率引下

産業組合中央金庫の昭和八年後半期貸付利率を年利五厘、日歩一厘五毛引下げの件は本日左の如く認可された

▽定期貸付(イ)證書年七分以内、(ロ)手形日歩一錢九厘以内▽年賦貸付年七分以内▽手形貸付年七分以内▽手形割引日歩一錢九厘以内▽當座預金貸付日歩一錢九厘以内▽短期貸付日歩一錢九厘以内

◇合同油脂、一千萬圓に倍額増資

同社(資本金五百萬圓)は臨時株主總會を開き、資本金一千萬圓に倍額増資の件を可決した

◇日糖、統制を脱し落糖開始に決定

砂糖供給組合の七月一日より十月十五日までの精糖協定供給数量は百十萬ピクルであるが、夏季需要の豫想外に増加した結果、末賣糖は中央製糖の二萬二千三百ピクルと明糖の五千ピクルとに過ぎず、日糖、鹽水港は皆無となり落糖協定期日を半月間短縮し九月末までと改むる様主張したが、末拂糖を所有する中央製糖が譲らないので、關東、關西に區分

し變態協議を進めた結果、關西側は十月一日から落糖を開始することに決定したが、關東側は中央の反対で決定せぬため、日糖は關西側の協定期日短縮の延長といふ意味で、十月一日から各工場一齊に落糖を開始することになった

◇長野縣土木官吏、見玉部長辭職で急業

同縣下に起つた救農事業に絡まる疑獄事件の責を引いて辭表を提出した見玉土木部長に全縣下土木吏員が同情し、南信百數十名が本日辭表を提出し、渡土木課長、後藤道路課長以下技師その他八十名は辭表を懐いて出勤し事務を放棄して怠業状態に入つた

◇合成工業、百萬圓に倍額増資

同社(資本金五十萬圓)は株主總會に於て百萬圓に倍額増資する件を可決した(日不詳)

【十月】

一日(日)

◇幸運丸顛覆、八十餘名溺死

本日午後三時熊本縣宇土郡三角町の沖合二里の海上に於て激浪のため乗客百三十名を乗せた幸運丸(一七〇噸)は顛覆した。僚船二隻は五十名を救助、二十二名の死體を發見し

たが六十餘名は行衛不明となつた

◇エチオピア、我移民に土地を提供

エチオピア政府は日本移民に對し棉花栽培のため土地三百萬エーカー並にアヘン栽培のため廣大な土地を提供する旨申込んで来たので我國では調査員を派遣することに、二日(月)

◇沙市領事館の閉館

上海事件以來閉鎖中の沙市帝國領事館は本日領事代理田中繁造書記生の同地着と共に一年八月振りで閉館した

◇米穀證券八千八百萬圓發行

大藏省は第十七回米穀證券八千八百萬圓を割引歩合日歩五厘五毛、支拂期日昭和八年十月一日の條件で發行した

◇大阪市債七十萬圓借替發行

大阪市は整理公債第三回、第十四回電氣鐵道公債及び第六回水道公債借替のため左記條件で市債七十萬七千四百圓を發行することに決定した

▽名稱 借換公債▽利率 年四分▽償還方法 昭和九十八年々次表により抽籤償還▽發行價格 九十八圓七十五錢▽拂込期限 昭和九年一月二十五日

◇國産四社の煉乳共販組合設立

大日本乳製品、極東煉乳、森永煉乳、明治製菓の四社は國産煉乳共同販賣組合を設立することに決定し、組合長に松崎半三郎、理事に佐藤清を選任した

◇山陽中央水電、岡山電燈を合併

同社(資本金二千二百五十萬圓)は株主總會の決議に基づき本日岡山電燈(資本金一千萬圓)を對等條件で合併し、三千二百五十萬圓に増資した

◇山中銀行取締役安田弘留置さる

山中銀行取締役安田弘は松屋の前常務内藤彦一の濫發した偽造株券を抵當に行金十萬圓の貸出をなした背任嫌疑のため本日警視廳に召喚取調べを受け留置された

三日(火)

◇國民更生運動實行の指導方法決定

内務省社會局は前年來國民更生運動に着手し實行指導の方法を計畫中であつたが、左記要項を決定した

一、國民更生運動實行の指導者を養成するため中央教化團體聯合會、大日本報徳會、中央報徳會とも協同して全国各地に講習會を催す

一、加藤寛治大將、那須皓博士その他二十名を内務省囑託として講師を依頼しパンフレットを執筆せしめ全國に配布す
一、關東地方に於て成績優秀なる更生町村の實例を映畫に収め全國に宣傳する

◇日印シムラ會商で印側提議

日印シムラ會商は本日第四次會商を開き、(一)日本綿製品に對する七割五分の禁止的高率關稅の徹底的引下(二)印度政府が關稅を引下げる場合綿製品輸出を一定量に統制する用意を有するとの二項を骨子とする日本側の提案に對し印側は回答を避け日本提案を受諾する場合を前提として左記要旨の逆襲的質問を提出した

一、印棉不買決議を如何にするか
一、關稅下落による市場に對する日本品の爲替ダムピングを如何にして取締るか

一、日本製雜貨の輸出を如何にするか
一、印度から日本に輸送される鉄鐵、米に對する關稅を如何にするか

◇大阪綿布商、人絹染色會社設立に反對

日本輸出織物業染色工業聯合會は所屬組合有志の間に資本金百萬圓を以て日本人絹染色聯合會社を設立して共同註文の引受を代行

せしむべく計畫中のところ大阪綿布商同盟會人絹織物業は本日幹事會を開き設立反對の決議をなし日本人造絹織物業輸出組合聯合會と提携し善處することを申合せた

◇支那、食糧品の輸出禁止令を解除

支那行政委員會は財政部長宋子文の提案した穀物價格下落防止のため食糧品輸出禁止令の解除並にその輸出稅免除の件を可決した

◇元東邦電力社伊丹彌太郎死去

本日午後五時死去した、享年六十八。佐賀市に生れ東邦電力の前身九州電燈の社長として九州財界に重きをなし後東邦電力の社長に推されたが、昭和三年來痼疾のため事業一切から身を引き静養中であつた

四日(水)

◇日本商工會議所反産運動を開始

經濟關争から政治關争に移りつゝある反産運動は漸次熾烈となり日本商工會議所は懸案の反産運動常設委員會を設け東京以下十七商工會議所の代表を委員に舉げ、産業組合反對の運動を開始することに決定した

◇鮭鱒漁業水産組合の創立

北洋沖取漁業の統制を計る母船式鮭鱒漁業水産組合は本日函館市船塲町海産同業組合事

務所に於て創立總會を開き、組合長は當分役員とし副組合長に坂本作平(東邦水産)評議員に太平洋漁業、沖取合同漁業、大同漁業、平田漁業の四社を選任し、本部を東京に事務所を函館に置くことに決定した

◇淺野洋灰、福岡に新工場建設

淺野セメント(資本金一億六千三百一十萬圓)は北海道の新工場の外に西日本へも積極的に進出することとなり、福岡縣香春岳に最新式二基、生産能力二萬五千トンの新工場建設に決定し、工場長に前門司工場長武田忠が就任することとなった

◇小野田、宇部洋灰の係争解決

小野田、宇部兩洋灰會社の門司市外松枝村セメント原石山買収問題は、小野田側は二萬坪の埋立地を造り年産十五、六萬噸の工場を建設してセメント製造を行ひ、宇部側は同様二萬坪の埋立を設け採石に全力を傾注することに協定成立し五年振りで解決した

◇株券偽造事件で松屋の幹部社員收容

東京銀座の松屋取締役營業部長古屋榮一、總務部次長千秋直道は有價証券偽造行使の嫌疑で本日市ヶ谷刑務所に強制收容された

◇大蔵省證券一億圓借替發行

大蔵省は六日支拂期日の一般會計分大蔵省證券一億圓を借替のため左記條件を以て本日同額の證券を發行した

▽割引歩合 日歩五厘五毛▽支拂期日 昭和八年十二月四日▽發行方法 日本銀行引受

◇倉敷紡績、三豊紡績を合併

同社(資本金一千七百二十萬圓)は臨時總會を開き、三豊紡績會社(資本金三百七十五萬圓)を合併、二百八十萬圓を増資して資本金二千萬圓となすの件を附議可決した

◇東京ステーションホテルの争議

東京驛のステーションホテル經營者精養軒の不始末から鐵道省直營となり十一月一日引渡の豫定となつたため二百名の全従業員は退職手當二十萬圓、積立金九千八百圓を請求したが會社側の無責任な回答に憤慨し従業員側は合資會社東和ステーションホテルを設立、自衛的經營を行ふこととなり本日鐵道當局に對し手當と積立金の支拂を受けるまで經營許可方を申請した

◇東洋電機製造會社社長武和三郎死去

本日午後二時半東京市本所區森川町の自邸

で死去した、享年六十三。鐵道技師を振出しに官私鐵道事業に従事し、後事業界に入り日本曹達、東洋車輛、東京瓦斯、東洋電機製造その他多數會社の重役、帝國鐵道協會の副會頭等に擧げられてゐた

◇山叶商會取締役關川常雄死去

本日午後七時十五分東京小石川區大和町の自邸で死去した、享年五十九。北海道江差町に生れ慶大卒業後、山叶商會に入り取締役となり今日に及んだ

六日(金)

◇政府、社會改善方策の一部決定

政府は社會改善方策につき審議中の處、生活不安緩和を急務と認め社會政策的施設中速に實行すべき具體案の一部として左記要項を閣議で決定發表した

- 一、失業の防止及救済施設の擴充を圖る
- 二、疾病の豫防及救済施設を普及する
- 三、其の他の防貧、救貧施設を普及する
- 四、勞資關係改善及勞働者保護施設の促進を圖る
- 五、人口問題の調査研究をなし適切なる對策の樹立に努むること

◇農山漁村經濟更生督勵に關する訓令

農林省では本日經濟更生に關し實行を期するため左記要旨の訓令を各府縣知事宛に通達した

經濟更生の根本精神は我が國農山漁村の愛國愛郷の精神を基調とし益々堅忍不拔、素朴純眞の氣風を振作し大に隣保共助自營獨行の意氣を奮起したるに農山漁業各團の經營技術の改善普及を企圖するに止まらず進んで産業及び經濟全般にわたる計畫し組織的にその整備刷新を計り以て農山漁村將來の進路を開拓するにあり、經濟更生の第一年に於て既に計畫樹立の緒につきたるもその實効は、寧ろ今後の努力にまつべきものとす、地方當局に於ては應中一段の督勵を加へ管下諸團體をして各その分野に應じ能く協調力行せしめ一致協力にて農山漁村更生の目的達成上萬遺憾なきを期せらるべし

◇四立無盡社に破産の宣告

社長坂本初太郎背任の告訴から濱職横領の事實が暴露した東京の四立無盡は大蔵省の解散命令を受け同時に資産調査の結果、公稱百四十萬圓の資産が二十五萬圓に過ぎず負債二百萬圓に對して整理の方法なく清算人から自

己破産を申告し本日東京區裁判所において破産を宣告された

◇世界經濟會議の兩代表歸朝

ロンドン世界經濟會議の帝國代表石井菊次郎、深井英五の兩名は五日箱根丸にて神戸入港、本日東京歸着で歸朝した

七日(土)

◇日印通商條約、暫定存議に決す

明治三十七年八月二十九日調印の日印通商條約は昭和八年十月十日限り效力を失ふべき筈のところ、同條約の效力を一ヶ月暫定的に存議に決し本日ロンドンに於て帝國特命全權大使と英國外務大臣との間に覺書を交換し、調印を了したが、九日外務省から覺書の内容が公表された

◇東京聯合自動車會社の役員決定

重役問題で長年内証紛糾を重ねてゐた東京聯合自動車會社は本日東京丸の内日本工業俱樂部に臨時總會を開き裁判所より任命中の代行重役の改選を行ひ左の如く決定した

▽社長 長延連▽専務取締役 石崎石三▽常務取締役 和田喜次郎

◇滿鐵社債五千萬圓借替成立

同社は低利借替のため總額五千萬圓の社債發行に關しシンヂケイト銀行團との諒解成り左の條件で發行することとなつた

▽總額 五千萬圓▽利率 四分半▽期限 二年据置後十ヶ年

◇ロシア政府、日本中傷の怪文書發表

ロシア政府は本日「日本によつてなされた北鐵占領計畫の秘密文書」として虚構の怪文書を發表した

十日(火)

◇海拉爾に領事館設置

滿洲國海拉爾に帝國領事館を設置し本日開館した

◇滿鐵社債二千萬圓發行

同社は第三十七回社債を左記條件で發行することに決定した

▽利率 年四分五厘▽發行價格 額面、乘換第八、二十三、三十回社債▽償還期限 昭和十年十一月十五日迄据置二十年十一月十五日迄償還▽申込期間 十月十二日より十四日迄▽抽込期限 十一月十五日

◇日本活動寫眞社債百萬圓發行

同社は山一、藤本ビルブローカー兩證券の引受の下に第七回社債百萬圓を左記條件で發

行した

▽利率 年六分五厘▽發行價格 額面、乗換九十九圓五十錢▽償還期限 昭和九年十月二十日まで据置後四年間▽申込期間 十月四日迄▽拂込期限 十月二十日

◇日本輸出組合の解散

明治三十六年創立以來三十ヶ年に亘り本邦絹業界に貢献した日本輸出絹同業組合聯合會は本日解散と決定し同會に代り日本輸出絹人絹織物組合聯合會の創立總會を開き定款その他を決定した

◇三井銀行の常務取締役更迭

同行は臨時總會を開き池田成彬辭任につき代表取締役選舉の結果、取締役大阪支店長萬代順四郎に決定した

◇藤製作所三百五十萬圓に増資

同社(資本金五十萬圓)は株主總會の決議に基づき資本金を三百五十萬圓に増加した

◇反産運動の大同團結を計畫す

産業組合反對運動の中心勢力たる全日本肥料商團體聯合會は東西聯合理事會を開き反産運動の方針につき協議の結果、肥料商を中心に反産各業者の大同團結を計り明年一月下旬東京に第一回全國反産組合大會を開催すること

とに決定した

十一日(水)

◇米穀輸入制限令の公布

シヤム米輸入禁止に關する米穀輸入許可制の勅令は本日公布十月二十日より實施されることとなつた

十二日(木)

◇朝鮮米二萬石の拂下決定

農林省は政府所有の朝鮮白米二萬石の賣却を左記條件で行ふことに決定した

▽賣却場所 東京米穀事務所(一萬石) 大阪米穀事務所(一萬石) 賣却時期 十月二十日申込受附、二十一日賣却決定

◇安田銀行常務取締役竹内悌三郎死去

本日午後七時二十分帝大病院で死去した、享年五十九。北海道に生れ先代安田善次郎の知遇を得て安田銀行の常務取締役を初め安田系の多數會社の重役を兼ね安田家の柱石として重きをなしてゐた

十三日(金)

◇商工省、自動車工業統制の二方策獨立

商工省は自動車工業の統制合理化策につき内地及滿洲を含めた斯業改革案の具體化を進めつゝあつたが左の二方策を決定した

一、日滿經濟提携による方法 (イ)石川島

ダットサン、東京瓦斯電工その他國產自動車會社製作の各種部分品を滿洲國に送ること、(ロ)滿洲國に自動車組立會社を設立すること、(ハ)右會社の資本金は一千萬圓程度とし本年末迄に創立すること

二、内地の統制策 (イ)石川島、ダットサン、東京瓦斯電工を中心とする各國產自動車會社の共販會社を設立すること、(ロ)右共販會社に於て商工省指定の標準國產自動車のみを取扱はしめること、(ハ)右共販會社は本年末迄に創立せしむること

◇天野辰夫辯護士神兵衛事件で收監

神兵衛事件の中心人物天野辰夫辯護士は本日東京地方裁判所に於て豫審判事の拘留訊問を受け殺人、放火豫備罪の共同正犯として市ヶ谷刑務所に強制收容された

十四日(土)

◇獨逸政府、國際聯盟を脱退す

獨逸政府は國際聯盟の脱退を決定し同時に軍縮會議からも脱退する旨發表した

◇松坂屋重役島澤文彦死去

名古屋の松坂屋本店常務取締役、島澤文彦は尿毒症にて本日午後四時死去した。享年四

十二

十五日(日)

◇新京・清津間の直通列車開通

日滿連絡の新京、清津間の直通列車は本日開通した

十六日(月)

◇新ニッケル貨の流通開始

従来の白銅貨に代る十錢、五錢の新ニッケル貨は本日流通された

◇北海道瓦斯四百萬圓に増資

同社(資本金三百萬圓)は去る一月二十八日の臨時總會の決定に基づき百萬圓を増資して四百萬圓となつた

◇濱松高工の家庭用テレビジョン成功

濱松高等工業學校中島、高柳兩教授研究の濱工式家庭用テレビジョンは送像機と受像機を連絡する増幅機を四極乃至五極の遮断スクリーン管として本日繪素數十萬點の世界的實驗に成功した

◇貴族院議員新渡戸稻造博士死去

貴族院議員、法農學博士新渡戸稻造は米國カナダ、ビクトリアのジュビリー病院で本日午前一時三十五分死去した。享年七十二。岩手縣に生れ、札幌農學校卒業後東京大學で經

十二

濟、英文學を學び、米國、獨逸に留學して歸朝後、臺灣糖務局長、京都帝大教授、第一高等學校長、東京帝大教授に歴任し、國際聯盟事務次長に選ばれた。太平洋會議に出席の歸途病を得てビクトリアのジュビリー病院へ入院中であつた

十八日(水)

◇日印シムラ會商、未解決のまま中止

シムラに於て開會中の日印會商は我が澤田首席代表と印度ボータ商相の私的會見に於て兩國の主張は懸隔甚しく決裂の恐れあるを以て一先づ閉會し改めてデリーにおいて政治的交渉をなすことを約し延期することとなつた

◇米穀資金二千百萬圓の割當決定

農林省は米穀應急資金三千萬圓の中、第一次二千六百二十二萬五千圓の道府縣割當を決定地方長官に通牒を發した

◇新潟鐵工所六百萬圓に増資

同社(資本金四百萬圓)は株主總會を開き二百萬圓を増資して資本金六百萬圓となす件を可決した

◇日滿アルミニウム會社の創立

同社(資本金五百萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

十二

▽代表取締役 古田忠徳▽取締役、小畑嚴三郎、神戸徳太郎、多田耕象、八卷彌一、杉宜陳、林好文▽常任監査役 深水貞吉▽監査役 齊藤茂一郎

◇國民政府、無電契約廢棄を聲明

國民政府は一九一八年二月二十一日三井物産會社と北京政府海軍部の無電契約及び一九二一年一月八日附北京政府交通部と米國フェデラル無電會社との無電借款契約を一律に破棄する旨聲明した

十九日(木)

◇横濱市の土木疑獄事件、二十五名有罪

横濱市の自動車疑獄事件とともに豫審中の市の土木疑獄事件は横濱地方裁判所において本日豫審終結し、起訴者大磯土木出張所道路技手金森錦四郎以下二十五名全部有罪と決定した

◇天賞堂専務新本秀吉、警視廳に留置

東京銀座六丁目の天賞堂専務取締役、新本秀吉外二名は金貨密輸入の嫌疑で警視廳に召喚取調べの上留置された

◇ニューヨーク聯邦準備銀行の利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は公定割引歩合を二分五厘から二分に引下げをなした

二十日 (金)

大東京の総人口五百四十八萬人

昭和七年隣接五郡八十二ヶ町村を併合した大東京は十月一日現在調査の結果、面積五三・〇九方キロ、総人口五百四十八萬六千二百十人、ニューヨークに次ぐ世界第二の大都市となり、三ヶ年間に五十一萬五千三百七十一人を増加したと本日東京市統計課から發表された

絹紡操短率據置に決定

絹紡工業會は大阪の綿業會館に委員會を開き次期(十二月以降普通六ヶ月、非常時三ヶ月)操短率につき協議の協果、賣糸三割三分織布原糸二割一分の現行操短率を据置くことに決定した

兩鐵銀行の營業免許取消

富山縣下新川郡入善町の兩越銀行(資本金百五十萬圓)に對し本月大藏省は銀行法の規定に依り營業の免許を取消した

渡邊善十郎國防費に二十萬圓寄附

東京日本橋區會議長、渡邊積善會社代表社員渡邊善十郎は陸軍省に出頭、國防費の一部として二十萬圓を寄附した

大阪商船の屋島丸、須磨沖で沈没

大阪商船別府航路の屋島丸(九四六噸)は本日午後一時五分神戸須磨沖合一里の地點を航行中マスト付近から發火して顛覆沈没した乗客百三十名中六十六名救助され五十五名は行衛不明となり、死亡者九名を出した

國際決議銀行に米國正式參加

從來國際決議銀行に公式代表を參加せしめてゐなかつた米國は、ニューヨーク準備銀行總裁ハリソンを國際決議銀行理事として同行に參加せしむることとなつた

全米二十四州の農産物賣止

米國セントポールに本部を有する全國農民休日協會は、農産物價昂騰による農林不況打開不進に對する抗議の意味に於て、二十四州の二百萬會員に對し賣止斷行の宣言を發し本日からは總罷業を開始した

五相會議、國策大綱確立を聲明

非常時國策協議の五相會議は核心たる一般國際情勢、特に對米關係並に對露關係につき意見交換の経過報告後、左の閣議申合せを聲明した

一、國際關係は世界平和を念とし外交手段によつてわが方針の貫徹を計ること

二、國防に關しては他國よりの脅威を受けず外侮を蒙ることなきを期すると共にわが國力に調和せしむるに留意すること

米穀統制委員會の設置

米穀統制委員會設置に關する勅令は本日公布、即日施行され、同時に米穀委員會の官制は廢止された

丹那トンネル開通祝賀式舉行

十六年の日子と二千五百萬圓の巨費と六十餘名の犠牲を拂つて完成した東海道本線丹那トンネル(七、八〇四メートル)の開通祝賀式は本日熱海で舉行された

神戸綿絲綿製品輸出組合の設立認可

大藏省は神戸綿糸綿製品輸出組合の設立を認可した

日本輸出工業聯合會の設立

商工省貿易局斡旋の下に神奈川、愛知、東北、大阪、京都美術、帝國の六工業協會が發起人となり本日商工省に日本輸出工業聯合會の創立總會を開いた

ライジングサン石油の社員整理

松方日ソ石油進出により事業縮少を迫られた同社は本日技術部社員二十名及會計部社員五十名解雇の豫告をなした

日滿マグネシウム會社の創立

同社(資本金七百萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

▽社長 斯波忠三郎▽常務取締役 島田乙駒、今井榮量▽取締役 平山敬三、内野正夫、古田俊之助、福岡成一▽監査役 堀義雄、高良宗七、澁谷米太郎▽相談役 大河内正敏

上院防衛會議議案採決

官廳炎に腹膜炎を併發し本日午前十時四十分東京帝大病院に於て死去した。享年四十七長野縣人で慶大理財科に學び、長野縣多額納税者議員、上諏訪町長、諏訪電氣の重役であつた

二十二日 (日)

滿蒙學術調査團一行の歸朝

徳永博士を團長とし滿蒙に於て七十餘日に亘り學術の調査研究を遂げ成功を収めた滿蒙學術調査團の一行は本日午後四時五十分東京驛着列車で歸朝した

綿布關稅問題に關する對印回答の内容

日印通商綿布關稅問題に關し日本代表は本日印度政府に對し左の如く回答をなした

一、綿製品輸入と印度棉買付とを關聯させることを原則として承認す

一、日本綿製品に對する關稅は五割乃至五割二分五厘

一、輸入割當量は五億七千八百萬平方ヤードを要求す

兩備鐵道買收公債二百十九萬圓發行

政府は兩備鐵道會社所屬鐵道中兩備福山府中町間買收代金として交付するため左記要項の下に二百十九萬九千四百五十圓の五分利公債を發行した

▽償還期限 昭和十二年迄据置十三年より五十年内に償還

晒粉聯合會、限産率を四割に緩和

晒粉聯合會は十一月中の操短率を五分緩和して四割とすることに決定した

三大國産石油會社の合同促進陳情

松方露油輸入を契機として石油協定六社中英米油と露油の間にあつて苦しみつゝある日本石油、三菱石油及び小倉石油の國産石油三社代表は、三社合同並に將來三社を中心とする石油大合同の促進方につき中島商相を訪問陳情した

二十四日 (火)

王子製紙社債一千五百萬圓發行

同社は三井銀行引受の下に左記條件で社債一千五百萬圓を發行することに決定した

▽利率 年四分五厘▽發行價格 額面▽償還期限 六ヶ年毎年七十五萬圓以上償還▽拂込期日 十一月二十日

鬼怒川水力社債一千萬圓發行

同社は三井信託會社受引の下に左記條件で物上擔保附社債一千萬圓を發行することとなつた

▽發行價格 額面▽償還期限 二年据置八一年間に償還▽擔保 工場財團▽申込期間 十月二十六日より二十八日迄▽拂込期限 十一月十日▽利率年五分三厘

トルコ政府、對日輸入制限を緩和

トルコ政府は本年八月二十日新輸入制限令を以て同國タカス制を含むコンベンセイション貿易制度を開始したが、閣令を以て左の如く舊制度の一部復活を見た

一、じうたん、バラ油、建築用材、鐵産物、葉煙草、チーズを輸出業者の制限内輸入を許可す

一、日本對トルコの相互貿易比率は二對一に決定

二十五日 (水)
 ◇米穀統制委員會、標準價格を決定
 米穀統制委員會は農相官邸に於て開會、昭和八年産米の標準最低價格二十二圓七十錢、最高價格三十四圓五十錢と決定した

二十六日 (木)
 ◇商工省、東洋に整理促進を命令
 東洋整理問題に關し商工省商務局は本日長滿東株理事を招致し整理期間十二月二日を控へて夫納金二百萬圓を殘してゐるが、適當な整理具體案を作成し至急商工省に提示すべしと嚴命した

◇日印會商の難貨問題解決
 デリに再會した日印會商は本日澤田ボア兩國代表の私的會見に於てボア代表は難貨に關する差別的關稅の引上をなさざること及び從價稅による現行關稅を從量稅に改正することの日本側の原則的提案を承認した

◇日埃貿易協會の設立決定
 商工省主催の日埃貿易に關する官民懇談會は商相官邸に於て開催、協議の結果、日埃貿易協會を設立することとなり左の要綱を決定した
 一、日埃間の親善を計り貿易の發展を期す

一、日埃貿易政策の考究及びその實行の促進、エチプト經濟事情の調査紹介、日本の經濟事情紹介及び企業の紹介斡旋
 一、當分任意團體とし日埃貿易關係業者、商工會議所、關係組合等の團體を以て組織す

◇北海道豆類輸出組合の設立
 北海道豆類輸出組合は商工省から設立を認可され、本日創立總會を開いた
 二十七日 (金)
 ◇全日本商標擁護聯盟の成立
 日本商工會議所を中心とする九つの反産團體協議會は本日東京商工會議所に開催、意見交換の結果、農林省が産業組合運動を積極的に援助してゐるのは小賣商を壓迫して産業を絶滅せしめんとする意圖を有するものとなし反産運動に止めず産業者の權利防衛のため全日本商標擁護聯盟を結成することとし、十一月二十四日全國大會を開催して全國的に大示威運動を展開することに決定した

◇日立製作所二千萬圓に倍額増資
 同社(資本金一千萬圓)は定時總會を開き資本金一千萬圓を増資し二千萬圓となすことに決定した

◇ナヒモフ號金貨引揚事件、片岡弓八收審
 露船アドミラル・ナヒモフ號金貨引揚事件の主人片岡弓八は九月十四日以来警視廳に召喚取調中のところ引揚後援會會計理事牧田彌太郎と共に文書偽造詐欺責任並に業務上横領の廉により本日市ヶ谷刑務所に收容された
 二十八日 (土)
 ◇金鑛製鍊所の建設助成金交付
 商工省は産金獎勵策たる本年度金鑛製鍊所建設助成金三十六萬圓を左の十二鑛山に交付することに決定した

北ノ王(北海道)津輕、黒森(岩手)、松川(福島)、日東(栃木)、持越(静岡)、天城(同上)、天生(岐阜)、但馬(兵庫)、星野(福岡)、山ヶ野(鹿児島)
 ◇東洋製糖、戸畑製鍊を合併
 同社(資本金五百萬圓)は臨時總會を開き戸畑製鍊會社(資本金百萬圓)を對等條件で合併し六百萬圓を増資する件を可決した

◇パレスチナに暴動勃發
 獨逸から追放されたユダヤ人が祖國パレスチナに流れ込んだので傳統的に對立激争を続けつゝあるパレスチナに於けるアラビヤ人のユダヤ人排撃が漸次尖鋭化し、二十七日のシ

ヤフアに於ける示威運動を契機として兩民族の闘争が表面化しパレスチナ全土は不穩狀態に陥り、檢束されたアラビヤ人の奪還から警官隊の發砲を受け數名の負傷者を出し軍隊の出動を見る等戰時狀態となつた
 二十九日 (日)
 ◇佛國元首相パンルヴエ死去
 佛國政界の大立物元首相ポール・パンルヴエは心臟病で本日午前五時二十分死去した。行年七十、パリの貧しきパン屋の息子に生れたが長じて數學者となり、ソルボンヌ大學教授となり、一九一〇年共和社會黨下院議員に當選後首相たること二回、一九二四年上院議長ゾーメルグと大統領の榮位を争つたが不幸敗退した

三十日 (月)
 ◇拓務省、臺灣米四百萬石の親貯蔵を決定
 拓務省は米穀對策としての親貯蔵問題に關し外地側の最後案につき協議中の處本日左の如く決定した
 ◇内外地を通じ一千萬石の親貯蔵獎勵實行
 △朝鮮米は三百萬石(昭和八年度産米から實行)△臺灣米は百萬石(昭和九年第一期米から實行)△親貯蔵の方法は、拓務省主

張の買上貯蔵を讓歩し獎勵貯蔵一本とす△朝鮮及び臺灣に於ける代作並に減反案は放棄する

◇印度向貨物運賃の引上
 日本・ボンベイ並に日本・カルカッタ兩海運同盟は圓爲替暴落の結果運賃採算が悪化するため、本日ボンベイ、コロンボ、カルカッタラングーン向け運賃二割五分引上を決定、明年一月一日より實施することとなつた

◇東洋汽船、第二東洋汽船の合併實施
 同社(資本金四百六十二萬圓)は去る四月二十八日の株主總會の決議に基き第二東洋汽船(資本金二百九十三萬七千五百圓)を合併し總資本金を七百萬圓となした
 ◇昭和鋼管五百萬圓に増資
 同社(資本金三百萬圓)は東京九之内の日本工業俱樂部に臨時總會を開き資本金二百萬圓を増加して五百萬圓とするの件を可決した
 三十一日 (火)
 ◇米穀證券六千二百萬圓債券發行
 大藏省は十一月一日期限の第十四回米穀證券六千二百萬圓を左記要項で借替發行することに決定した
 △割引歩合 日歩七厘△發行日 十一月一

日△支拂期日 昭和九年五月一日△發行方法 日本銀行引受
 ◇小野田セメント社債五千五百萬圓發行
 同社は興銀引受の下に左記條件で第五回物上擔保付社債五千五百萬圓を發行した
 △利率 年五分△發行價格 額面△償還期限 七ヶ年△拂込期限 十一月十五日

◇石炭聯合會、明年度調節高を決定
 石炭聯合會は理事會を開き明年度炭調節問題に關し協議の結果、調節高總量二千三百四十九萬九千餘トンとし必要と認むる場合は更に百五十萬トンの特別増量を追加することに決定した

◇徳山曹達一千萬圓に倍額増資
 同社(資本金五百萬圓)は倍額増資して資本金を一千萬圓となした
 【十一月】
 一日 (水)
 ◇日印會商停頓狀態に陥る
 印度側最後案の提出に於て綿布割當量の最高限度四億平方ヤードを頑強に要求せるため會商は遂に暗礁に乗り上げ停頓狀態に陥つた
 ◇洋友各社の輸出比率協定

日本洋灰輸出協會は委員會を開き聯合會多
年の懸案であつた地域別總出荷比率及び新市
場獎勵方法を左の如く決定した

日本四、豊國四、大分八、小野田二十五、
七尾、磐城兩社は率外出荷として各二の比
率を認め新市場は比率を適用せず一定期間
開拓會社の優先権を認めること

◆神兵衛資金網の全貌暴露

關西に於ける神兵衛事件の資金調査のため
東京地方検事局は大阪に出張した警視廳の應
援により資金網の本據につき鋭意取調べを行
つた結果、留置中の寺本久八をめぐむる四十八
萬圓貸出と手形割引に要した印鑑七十餘個が
鳥德藏の本宅から押収されて資金網の全貌が
暴露した

◆三井財團、公益事業に三千萬圓提供

三井同族會社は公益事業中、産業の進展に
緊要な特殊事業に専念する財團法人の設立資
金として三千萬圓を提供することに決定、本
日三井合名會社の名を以て聲明書を發表した
◆關分銀行の西尾常務取締役

大阪の同行は昭和六年二月休業し多数預金
者に一大衝撃を與へ其後和議成立して整理中

のところ日本産業貯蓄銀行重役の背任事件か
ら同行の不正事件暴露し、常務取締役西尾良
一は背任嫌疑で強制處分に付せられ大阪の北
區支所へ收容された

◆米國、海外金買上開始を聲明

アメリカ金融復興會社は高物價政策の徹底
を期するため二日より海外金市場に出動し金
買上を斷行するに決し同社々長ジョーンズは
右買上政策に關する聲明をなした

二日 (木)

◆四分利國庫債券四億圓發行

大藏省は歳入缺陥補填のため四分利國
庫債券四億圓を左記條件で發行した

▽發行價格 九十八圓五十錢▽利率 年四
分▽償還期限 昭和三十三年九月一日▽發
行方法 預金部一億圓、日本銀行三億圓
◆東京大阪間夜間郵便定期飛行實施

逓信省は夜間郵便定期飛行を開始すること
になり第一便を承る大森飛行士の中島式P1
型BCP0機は本日午後六時十七分東京の羽
田飛行場を出發し、午後九時二十四分大阪の
木津川飛行場に着陸した

◆昭和肥料三千萬圓に借額増資

同社(資本金一千五百萬圓)は資本金を倍

額の三千萬圓に増資した
◆昭和製糖三百萬圓に減資
同社(資本金三百二十六萬圓)は臨時株主
總會の決議に基いて資本金二十六萬圓を減額
三百萬圓とした

◆神兵衛の東京組、起訴收容さる

神兵衛行動隊東京組生産黨本部内常任中央
委員向井爲雄以下十三名は殺人、放火豫備の
共同正犯として東京地方裁判所検事局に起訴
市ヶ谷刑務所に收容された

四日 (土)

◆在東南米移民の功勞者表彰

拓務省は南米渡航新天地開拓二十五周年を
機會に南米移民の直接功勞者を表彰すること
となり本日海外興業會社々長井上雅二外在京
功勞者十二名に感謝狀を添へ銀杯一組を贈呈
した

◆没落の神谷キル店主、墜車中にて自殺

昭和七年來打ち續く不況に没落した東京銀
座の老舖神谷キル・セル店主神谷朝吉は大阪
發東京驛午前五時五十分着列車寢臺車中に於
て辭世と遺書を遺しカルモチン自殺を遂げた

五日 (日)

◆片山潜、ロシアにて死去

日本左翼運動の元老、コミンテルン執行委
員會幹部片山潜は心臟病と老衰で本日モスコ
ワルツクス宿舎で死去した、享年七十五。安
政六年岡山縣に生れ、二十歳の時渡米して社
會問題を研究し、歸朝後キリスト教の傳導と
社會改良事業に着手したが、明治三十七年ア
ムステルダムに於ける萬國社會黨第六回大會
の日本社會主義者代表に選ばれ、其後左翼運
動のため數回下獄、衣食に窮して大正二年渡
米以來極左へ走りニューヨーク共產黨に入黨
したが、ロシア革命後招かれて第三インター
常任中央執行委員に擧げられカラハンの相談
役となつてゐた

六日 (月)

◆内地初六百萬石の貯藏案決定

農林省は農相官邸に米穀部顧問會議を開き
左記内地初六百萬石貯藏案を承認した

(一)内地に於て昭和八年産米六百萬石を貯
藏せしむること、(二)政府は各地に租貯藏
倉庫を建設し無料にて租保管をなすこと、
(三)租貯藏に對して獎勵金を交付すること

(四)貯藏米は米價が標準最低價格より一割
五分以上騰貴するに非ざれば賣却し得ざ
ること

◆高利債借替第一回融通額發表

大藏省では地方財政の窮乏を救済するため
年利六分以上の高利債借替八年度二千三百三
十萬圓の融通割當額審議中の處、第一回融通
割當總額一千八百一萬五千七百圓を決定發表
した

◆濱口元首相親筆犯人佐藤屋の死刑確定

右翼直接行動の先驅をなした濱口元首相殺
人未遂事件は大審院において上告棄却となり
佐藤屋留吉は前審判決たる死刑に確定した

七日 (火)

◆滿洲經濟設計畫の根本方針決定

八田滿鐵副總裁、小磯關東軍參謀長及び特
務部並に滿洲國首腦部の折衝により、滿洲國
全經濟機構の大動脈となる各統制産業部門
の綜合的統制經營をなすべくホールディング・
コンパニーとする大滿鐵組織改革案が決定し
た。即ち鐵道を除く産業部門の各事業會社を
滿洲國法人組織となし、同一事業を夫々の會
社に統一包括し獨占的地位を與へることを根
本方針とするものである

◆大同漁業百萬圓に四倍増資

北洋母船式鮭鱒漁業の同社(資本金二十五
萬圓)は東京丸ノ内の三菱九號館内事務所

株主總會を開き資本金を四倍の百萬圓に増資
する件を可決した

◆帝國火燭會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は創立總會を開き
左の役員を選任した

▽社長 太田半六▽取締役 深尾七郎、參
木録郎、田村善三郎▽監査役 長崎英造、
磯部英一郎

◆東京ステーションホテルの争議解決

東京ステーションホテルの争議は警視廳の
提出せる妥協案を中心に勞資の最後の懇談の
結果、左記條件で二ヶ月振りで解決した

(一)従業員側は合資會社としての營業を即
時停止してホテル及び驛食堂を鐵道省及び
精養軒に引渡すこと、(二)従業員統制の必
要上、精養軒はその責任者を懲戒處分する
こと、(三)退職手當は内規に依り三分の一
を支給し雇員に對しては一割五分を支給、
(四)積立金は全部従業員に返還すること

八日 (水)

◆小倉工廠の開廠式舉行

最新科學を應用、新兵器製造を目的として
我國防史に一エボックを畫す小倉工廠の開廠
式は本日小倉市舊城内工廠廣場に於て舉行さ